

三菱自動車純正用品 オリジナルナビゲーション

取扱説明書

MJ320D-WM

MJ120D-WM

部品番号
MZ609849
MZ609850
MZ609850NP





ご使用前に必ずお読みください。

本書の見かた



このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

- ◎ 道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をすることがありますので、本機はあくまで走行の参考にしてください。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制（一方通行など）に従って走行してください。
- ◎ 事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

- 本書の中で使用するマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険または重大な損害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと損害または事故につながるおそれがあります。
システムを使用するときには守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
システムを使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- 参照して読んでいただきたいページなどを、➡ マークで表示しています。
- 本書ではスイッチや操作画面のメニュー項目などをマークで表示しています。マークの見かたは次のとおりです。

 メニュー	コントロールパネルのスイッチやステアリングスイッチ（オーディオ）などを表します。
 情報	操作画面や地図上に表示されるメニューや項目を表します。

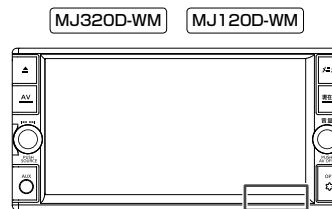
- 車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- 画面は昼間（ライト消灯時）で、表示色を切り替えていない状態で撮影しています。
- 本書で使用している画面やイラストは、仕様によりお客さまの車両と異なります。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 本機の故障、誤動作または不具合により本機に記録できなかったデータ、消失したデータなどについては補償できません。

- 本書は、MJ320D-WM の画面および操作手順を例に説明しています。
- 機種により機能や操作が異なる説明をしている所などでは、下記のアイコンを使って機種を区分しています。

MJ320D-WM : 

MJ120D-WM : 

- 機種の型式は本体の下記場所に表示されていますので、ご確認ください。



機種別機能概要一覧

○：対応 ×：非対応 △：オプション品（別売）が必要
 （各機能について詳しくはそれぞれのページをご覧ください。）

機能		機種	MJ320D-WM	MJ120D-WM
フリック／ドラッグ／ピンチ			○	○
ナビゲーション+ AV 2 画面表示（デュアルウィンドウ）			○	×
TV	12 セグ／ワンセグ		○	○
	視聴予約		○	○
FM / AM / 交通情報			○	○
iPod / iPhone の音楽再生			△	△
Bluetooth Audio			○	○
SD カード （音楽ファイル再生／画像ファイル再生／動画ファイル再生）			○	○
USB メモリー （音楽ファイル再生／画像ファイル再生／動画ファイル再生）			△	△
DVD 再生			○	×
CD	再生		○	○
	録音		○	×
三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー ^{*1}			○	○
ドライブレコーダー ^{*2}			○	○
ETC			○	×
ETC2.0			○	×
ハンズフリーフォン			○	○
スマートフォン連携	NaviCon [®]		○	○
	VOIPUT（音声入力アプリ）		○	○
AUX（オーディオ用入力端子）			○	○
VTR			△	△

*1…本機で映像を表示できるほか、再生するファイルの選択や設定などを本機を操作して行えるドライブレコーダーです。

*2…本機で映像を表示でき、再生などの各操作はドライブレコーダー側で行うドライブレコーダーです。

<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全上のご注意 .8 ■ はじめに設定しておきたいこと .38 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各部の名称とはたらき .18 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本的な使いかた .24 	ご使用前の確認と設定	P.7
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地図画面の見かたと操作 .51 ■ ルートの編集 .128 ■ 地図を更新する .156 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 目的地を探す .84 ■ 場所を登録する .138 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ルートの探索と案内 .103 ■ 交通情報を使う .146 	ナビゲーション	P.49
<ul style="list-style-type: none"> ■ オーディオ・テレビの基本操作 .159 ■ CD・オーディオファイルディスクを使う .207 ■ iPod を使う .252 ■ 外部機器の接続 .296 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ラジオを聞く .182 ■ DVD を再生する .224 ■ Bluetooth オーディオ機器を使う .261 	<ul style="list-style-type: none"> ■ テレビを視聴する .187 ■ USB メモリー / SD カードのファイルを使う .235 ■ REC Audio を使う .268 	オーディオ・ビジュアル	P.157
<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラシステム .300 ■ ETC .329 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 三菱自動車純正用オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー .306 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブレコーダー .328 	カメラシステム・ドライブレコーダー・ETC	P.299
<ul style="list-style-type: none"> ■ Bluetooth 機器の設定 .340 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ハンズフリーフォンを使う .349 		ハンズフリーフォン	P.339
<ul style="list-style-type: none"> ■ NaviCon を使う .366 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 音声認識でルート探索 / 楽曲検索する .373 		スマートフォン連携・音声認識	P.365
<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報表示や設定について .382 ■ システム設定 .390 	<ul style="list-style-type: none"> ■ エコ運転診断 .384 ■ 車両のメンテナンス情報設定 .401 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ユーザーの設定 .388 ■ 情報を見る .403 	情報・設定	P.381
<ul style="list-style-type: none"> ■ 困ったとき .408 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 知っておいていただきたいこと .427 		付録	P.407

MEMO

安全上のご注意

取り付けや配線について	8
使用方法について	9
異常時の問い合わせ	11
使用上のお願い	12

各部の名称とはたらき

コントロールパネル	18
ステアリングスイッチ（オーディオ）	21

基本的な使いかた

電源を入れる / 切る	24
ディスプレイのタッチ操作	25
コントロールパネルの角度、画面の明るさおよび黒レベルを調整する、画面表示を消す	26
リスト画面の操作	29
トップメニュー画面の操作	31
文字入力のしかた	35

はじめに設定しておきたいこと

利用開始日を登録する	38
イージーセットアップを行う	39
自宅を登録する	42
Bluetooth 機器を登録する	44

 **警告**

● **取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する**

取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をすると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売会社へご相談ください。

 **警告**

- **分解・修理および改造はしない**
分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。
- **音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。
- **機器内部に、水や異物を入れない**
金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にかからないようご注意ください。
- **故障や異常な状態のまま使用しない**
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。
- **運転中は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしない**
必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。
- **雷が鳴り出したら、アンテナコードや本機に触れない**
落雷による感電の原因となります。
- **ルート案内中でも実際の交通規制に従って走行する**
ナビゲーションのルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制と反することがあり、交通事故の原因となります。
- **ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門業者に依頼する**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。交換は、お買い上げの販売会社に依頼してください。

警告


- **リビューカメラは補助手段として使用し、後退時には直接後方の安全確認をしながら運転する**
交通事故の原因となります。
- **医療用電気機器などへの影響を確認する**
本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。
- **SDカードなどの小物部品は乳幼児の手の届かないところに置く**
誤って飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

注意

- **本機を車載用以外で使用しない**
発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。
- **可動部やディスク挿入口に手や指を入れない**
モニター開閉や角度調整のときにはご注意ください。けがの原因となることがあります。

 **警告**

- 異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ず販売会社に相談する
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

 **アドバイス**

- お客さままたは第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。


安全走行のために

本製品は、目的地までの道のりを、曲がり角ごとに案内をして誘導します。ご使用になる前に必ず、取扱説明書や注意事項などをよく読み、正しく理解して使用してください。

走行中の操作制限 / 視聴制限について

- 安全運転への配慮から、走行中は操作できない機能があります。
また、映像ソース（テレビ、SD、USB など）は、走行中に映像表示をせず、地図画面に切り替わります。操作や映像ソースの視聴は、安全な場所に停車してパーキングブレーキをかけた状態で行ってください。
- 停車するときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。


本機の異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず  故障かなと思ったら (P.408) を参照して解決方法がないかお調べください。解決方法が見つからないときは、お買い上げの三菱自動車販売会社へご相談ください。

コントロールパネルのお手入れについて

スイッチ操作部やディスプレイ部が汚れたときは、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。
硬い布やアルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
傷が付いたり文字が消えることがあります。

知識

- コントロールパネルについては、
 コントロールパネル (P.18) をご覧ください。

モニター画面について

- 画面部をボールペンなどの先のとがったもので操作しないでください。画面が損傷する場合があります。
- 画面部に強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
- 画面部に保護用フィルムなどを貼らないでください。タッチ操作時に誤動作する場合があります。
- 画面に直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で長時間使用すると高温になり、画面が故障する原因となります。
- 極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これは液晶画面の特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。
- 画面に小さな点が出る場合があります。これは液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、液晶を見る角度によっては表示が見づらいことがありますが、故障ではありません。

ナビゲーションについて

- 初めてご使用になるとき、または長期間ご使用にならなかったときは、現在地が正しく位置表示されない場合があります。しばらくすると GPS の測位により正しく表示されるようになります。
- 走行中は、安全のため、一部を除く細街路* は表示されません。ただし、以下の場合は走行中も細街路が表示されます。
 - 細街路を走行中の現在地図画面
 - 市街地図を表示しているとき
 - マップマッチングしていないとき
 - 駐停車中

* 細街路とは、道幅 5.5m 未満の道路のことをいいます。

結露について

寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露（水滴）が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。このようなときは、ディスクを取り出して約 1 時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、三菱自動車販売会社へご相談ください。

コントロールパネルの安全装置について

コントロールパネルを閉じるときにパネルの画面に触れると、再度コントロールパネルが開きます。

▲ (OPEN) を押す、または **クローズ** をタッチするとコントロールパネルが閉じます。コントロールパネルの隙間にコードなどの異物をはさんで閉じたときは、安全装置がはたらき、コントロールパネルの動作が停止します。この場合は異物を取り除いてから、▲ (OPEN) を押して再度操作してください。

本機に記録された個人情報について

本機を譲渡したり、売却したりする場合は、本機に記録された情報（例：登録地点や検索履歴等）を、必ずお客さま自身によってデータを消去し、確認してください。

個人情報の消去は、➡ 個人情報を初期化する (P.396) で行うことができます。未消去のデータの流出による損害等について、当社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

個人情報を初期化しても、次の情報は消去、または初期設定の状態にできません。

- セキュリティコードの設定状況および設定内容
（セキュリティコードは、➡ セキュリティコードを解除する (P.399) で解除してください。）
- 接続中の iPod ソースの再生状況
- 接続中の Bluetooth オーディオの再生状況
- 利用開始日
- 無料地図更新（1～3回目）の更新状況および更新内容
- 地図データクーポンの更新状況および更新内容

知識

- ▲ (OPEN) については、
➡ **MJ320D-WM** **MJ120D-WM**
(P.18) をご覧ください。

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています（受けた部品を使用しています）。

したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造すること
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本機は 2.4GHz 帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■ 使用上のご注意

本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、販売会社にご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売会社にお問い合わせください。

- 本機の周波数表示は下記の通りです。

2.4 FH 1

2.4：2.4GHz 帯を使用する無線機器です。

FH： FH-SS 変調方式を表します。

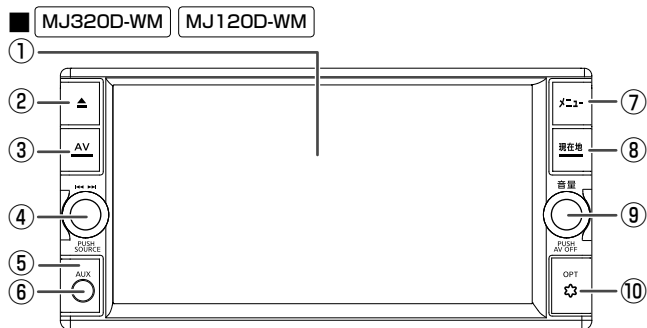
1： 電波干渉距離は 10m です。

□ □ □： 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域回避可能です。

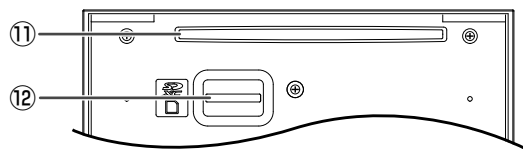
- 使用可能距離は見通し距離約 10 m です。
鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
 - 2.4GHz の周波数帯域を利用する無線 LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
 - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CS チューナー、VICS などのアンテナ入力端子を持つ AV 機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。
- 本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

各部の名称とはたらき コントロールパネル

本機は、コントロールパネルを使って操作します。
コントロールパネルはディスプレイと各スイッチで構成されます。



コントロールパネルオープン時



① ディスプレイ

地図やメニュー画面、情報などを表示し、タッチすることで操作ができます。画面表示を消すこともできます。➡ トップメニュー画面の操作 (P.31)

② ▲ (OPEN) スイッチ

コントロールパネルの角度調整 ➡ コントロールパネルの角度を調整する (P.26) やディスク、SD カードの出し入れを行うためのメニューを表示します。

➡ ディスクを入れる / 取り出す (P.207)、

➡ SD カードを入れる / 取り出す (P.236)

③ AV スイッチ

- 選択中の AV 画面を表示します。➡ AV 画面を表示する (P.166)
- AV 画面表示中に押すと AV メニュー画面を表示します。

④ ⏪ ⏩ スイッチ

- 左右に回すと：
ディスク / iPod/USB/SD/Bluetooth Audio：
音楽、ビデオを 1 つずつ送ったり、戻したりします。
ラジオ / TV：選局します。

- 左右に回したままにすると：
ディスク / iPod / USB / SD / Bluetooth Audio：早戻し、早送りをします。
ラジオ：受信状態の良い放送局を探して自動で受信します。
 - 押す：AV ソースが下記の順に切り替わります。
CD/DVD^[1] または CD^[2] → FM → AM → TV → VTR または ドライブレコーダー★ → AUX → SD → REC Audio^[1] → USB → iPod → Bluetooth Audio
- ⑤ リモコン受光部^[1]
- ⑥ AUX 端子
市販のポータブルオーディオ機器を接続します。➡ [外部機器を再生する \(P.296\)](#)
- ⑦ **メニュー** スイッチ
• 押す：トップメニュー画面を表示します。➡ [トップメニュー画面の操作 \(P.31\)](#)
• 押し続ける：音声認識画面を表示します。
➡ [音声認識でルート探索 / 楽曲検索する \(P.373\)](#)
- ⑧ **現在地** スイッチ
• 押す：現在地図画面を表示します。➡ [現在地図画面の見かた \(P.51\)](#)
• 押し続ける：画質調整画面を表示します。➡ [画面の明るさおよび黒レベルを調整する \(P.27\)](#)
- ⑨ **音量** ロータリースイッチ
• 回す：音量を調整 (0 ~ 40) します。
• 押す：AV ソースがオフになります。➡ [ソースをオフにする \(P.167\)](#)

[1]… MJ320D-WM のみ

[2]… MJ120D-WM のみ

知識

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション 連動ドライブレコーダー / ドライブレコーダー 装着車の場合

- **◀▶** スイッチを押したときの AV ソースの切り替えは、「VTR」が「ドライブレコーダー」の表示になります。

知識

音量 ロータリースイッチ

- AV ソースの音量、交通情報の音量、案内音量、ハンズフリーフォンの着信音量と受話音量は個別に調整できます。
(例：交通情報の受信中に音量を調整すると、その音量は保存され、次に交通情報を受信したときも同じ音量になります。)
- **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** をタッチしても、案内音量、ハンズフリーフォンの着信音量と受話音量の調整ができます。➡ [音量 \(P.391\)](#)

⑩ **OPT** スイッチ

- オプションスイッチ画面で設定した機能の操作をします。
 - ➡ オプションスイッチをカスタマイズする (P.400)
- セキュリティインジケータ **➡** セキュリティ (P.391)
セキュリティインジケータを ON に設定すると、本機の電源をオフにしたときに **OPT** スイッチが点滅します。

⑪ ディスク挿入口

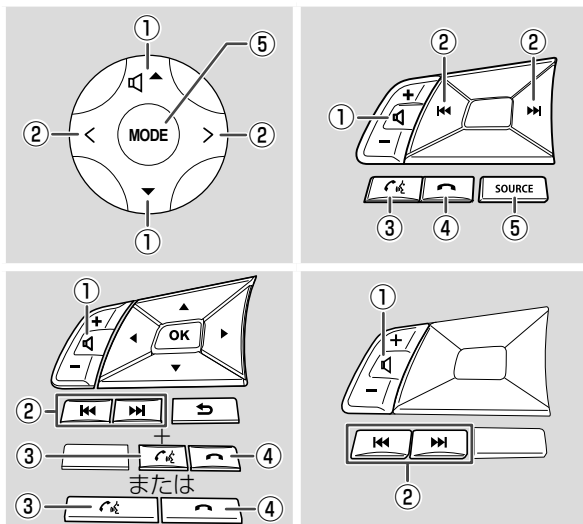
再生用のディスクを挿入します。

⑫ SD カード挿入口

SD カードを挿入します。取り出すときは、カチッと音がするまで押し込んで離し、まっすぐ引き抜いてください。

ステアリングスイッチ（オーディオ）

車種によっては、ハンドルにスイッチが付いている場合があります。その場合は、運転中に AV の操作が可能です。





知識

- ハンドルやステアリングスイッチ（オーディオ）の形状は車種によって異なります。
- 対応車種は三菱自動車販売会社にお問い合わせください。



イラストはイメージ図です。

各部の名称とはたらき ステアリングスイッチ（オーディオ）

- ① **音量スイッチ**
音量を調整（0～40）します。
- ② **トラック・シークスイッチ**
 - **ラジオ：**
押す：放送局を切り替えます。
押し続ける：受信状態の良い放送局を探して自動で受信します。
 - **TV：**
押す：放送局を切り替えます。
 - **音楽 / ビデオ再生：**
押す：前 / 次の曲、ビデオまたはファイルを再生します。
押し続ける：早送り / 早戻しします。
- ③ 
電話の着信時に押すと、ハンズフリー通話を開始します。
- ④ 
ハンズフリー通話を終了します。

知識

音量スイッチ

-  /  を押し続けると、連続して音量値が15まで上がります。音量を15より大きくする場合は、1回ずつ押してください。
- AVソースの音量、交通情報の音量、案内音量、ハンズフリーフォンの着信音量と受話音量は個別に調整できます。
（例：交通情報の受信中に音量を調整すると、その音量は保存され、次に交通情報を受信したときも同じ音量になります。）

ステアリングスイッチ（オーディオ）

⑤ **MODE SOURCE**（モード・ソース）スイッチ

- ・押す：AV ソースが下記の順に切り替わります。

MJ320D-WM

CD/DVD → FM → AM → TV → VTR または ドライブレコーダー★
→ AUX → SD → REC Audio → USB → iPod → Bluetooth Audio

MJ120D-WM

CD → FM → AM → TV → VTR または ドライブレコーダー★ → AUX
→ SD → USB → iPod → Bluetooth Audio

- ・押し続ける：AV ソースがオフになります。

知識

MODE SOURCE（モード・ソース）スイッチ

- 使用できない状態の AV ソースには切り替わりません。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション 連動ドライブレコーダー / ドライブレコーダー 装着車の場合

- **MODE SOURCE**（モード・ソース）スイッチを押したときの AV ソースの切り替えは、「VTR」が「ドライブレコーダー」の表示になります。

★ オプションの装着により異なります。

電源オン

車のエンジンスイッチを「ACC」または「ON」にすると、本機の電源がオンになります。

※初めて本機を起動したときは、取付確認・設定画面が表示されますので、
利用開始日登録 ➡ 利用開始日を登録する (P.38)、およびイージーセットアップ
➡ イージーセットアップを行う (P.39) を行ってください。

電源オフ

車のエンジンスイッチを「OFF」にすると、本機の電源がオフになります。

📖!知識

- 取り付け後に初めて電源をオンにしたときや、バッテリーを交換した場合（バッテリーに接続している+端子を外した場合）などには、測位に時間がかかるため、現在地付近の地図の表示に多少時間がかかります。
- 使用状況や電源電圧の変動などによって、本機の実取り付け後に初めて電源をオンにしたときと同じ状態になる場合があります。
- ルート案内の途中で電源をオフにしてもルートは消えません。次に電源をオンにしたときには、現在地からの続きを案内します。
- セキュリティを設定している場合、バッテリーを交換したあと（バッテリーに接続している+端子を外したあと）に初めて電源をオンにすると、セキュリティコードを入力しないと本機は起動しません。
➡ セキュリティコードを設定する (P.397)
※間違ったセキュリティコードを入力するとメッセージが表示され、何度も入力画面を繰り返します。正しいセキュリティコードを入力し直してください。セキュリティコードを忘れた場合は、三菱自動車販売会社にご相談ください。

画面タッチの基本操作

■ タッチする

指先で画面を押します。



■ ドラッグする

指先で画面を押さえながら動かします。



■ フリックする

指先で画面を押さえながらすばやくはらいます。



コントロールパネルの角度、画面の明るさおよび黒レベルを調整する、画面表示を消す

光の反射などで画面が見づらい場合などに、ドライビングポジションから見やすいようにコントロールパネルの角度と画面の明るさおよび黒レベルを調整できます。

コントロールパネルの角度を調整する

1 ▲ (OPEN) を押す

2 0 ~ 6 をタッチして調整する
コントロールパネルが選択した角度に調整されます。



🚗 アドバイス

- コントロールパネルの角度を手や工具を使って無理やり調整しないでください。コントロールパネルに強い力がかかると、故障の原因となることがあります。

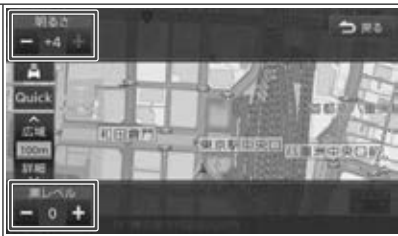
📖 知識

- コントロールパネルの角度が“0”以外に設定されていても、電源オフ時には“0”の位置に戻ります。再度電源をオンにしたときには、コントロールパネルは設定されている角度になります。

画面の明るさおよび黒レベルを調整する

- 1** **現在地** を押し続ける
画面コントロールメニューが表示されます。

- 2** **明るさ** または **+** をタッチして **<調整項目>** を調整 (-4 ~ +4) する
選択した明るさと黒レベルに調整されます。



< 調整項目 >

明るさ	画面の明るさを調整します。	+ : 明るくなります。 - : 暗くなります。
黒レベル	黒い部分の明るさを調整します。	+ : 明るくなります。 - : 暗くなります。

知識

- 「明るさ」、「黒レベル」は、全ての画面に共通で設定されます。
- 明るさ調整は、車のライト点灯時と消灯時で別々に設定できます。
- 地図画面などの映像画面以外では「明るさ」と「黒レベル」のみ調整できます。
- 映像画面の調整項目は **AVの画質を調整する (P.163)** をご覧ください。

画面表示をオフにする

本機を使用しないときなどに、画面の表示を消します。

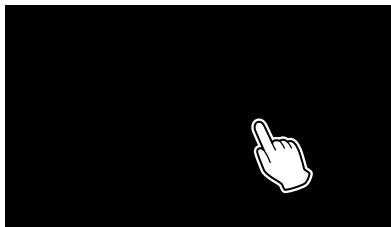
メニュー を押し、**情報・設定** → **画面消し** をタッチする

画面表示が消えます。



画面表示をオンにする

画面表示のオフ中に画面をタッチする
画面表示をオンにする前の画面に戻ります。



知識

- 画面表示のオフ中に本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたときには、画面表示はオンになります。
- リヤビューカメラを接続している場合、車のシフトレバーをリバースに入れると、画面消し（黒画面）中でも、モニター映像に自動的に切り替わります。
※シフトレバーをリバース以外に入れると、画面消し状態（黒画面）に戻ります。

リスト画面の基本操作

■ ドラッグまたはフリック操作

スクロールしたい方向にリストをドラッグ
またはフリックする

ドラッグまたはフリックした方向にリストがスクロールされます。

フリックしたときは、スクロール中のリストをタッチすると、スクロールを止めることができます。



■ ページ送り

送りたい方向の ▲ または ▼ をタッチする

▲ または ▼ をタッチするとリストの最初/
最後が表示されます。



知識


- リストの項目が端にあってタッチしにくい場合、リストをドラッグまたはフリックして、項目をタッチしやすい位置に調整できます。
- 走行中はスクロール/ページ送り操作が制限されます。

■ 項目が無効のとき

灰色文字の項目は選択できないため、タッチしても操作することはできません。



■ 前の画面に戻る

 をタッチする

1 つ前の画面に戻ります。



トップメニュー画面の操作

トップメニュー画面は、本機を使うためのスタート地点です。ここからさまざまな機能にアクセスします。
メニュー を押すとトップメニュー画面が表示されます。

AV メニュー

AV ソースを切り替える画面を表示します。

- ➡ ソースを切り替える (P.159)



画面を右にドラッグ
 またはフリックして
 も AV メニュー画面
 を表示します。

情報・設定メニュー

情報表示や各種設定を行う画面を表示します。

- ➡ 情報・設定メニューについて (P.382)



画面を下にドラッグまたは
 フリックしても情報・設定
 メニュー画面を表示します。

目的地メニュー

目的地検索を行う画面を表示します。

- ➡ 行き先を探す (P.85)



画面を左にドラッグ
 またはフリックして
 も目的地メニュー画面
 を表示します。

トップメニュー
 表示エリア*

タッチ



トップメニュー
 表示エリア*

タッチ

* トップメニュー表示エリアは、AV と目的地の
 それぞれ 4 つのボタンを変更することができます。

- ➡ メニューのボタン配置を変更する (P.33)

基本的な使いかた

トップメニュー画面の操作

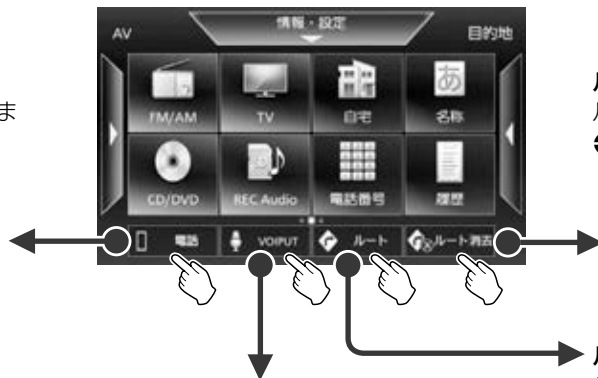
電話メニュー

電話の発信や設定を行う画面を表示します。
➡ 電話画面を表示する (P.349)



ルート消去メニュー

ルート案内を終了します。
➡ ルート案内を終了する (P.126)



VOIPUTメニュー

音声認識画面を表示します。
➡ 音声認識でルート探索 / 楽曲検索する (P.373)



ルートメニュー


ルートを再探索したり、ルート編集を行う画面を表示します。
➡ ルートの編集 (P.128)



メニューのボタン配置を変更する

AV メニュー、目的地メニューのボタンを入れ替えることができます。

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** または画面右側の **◀** をタッチする

2 目的地メニューまたは AV メニュー
画面右上の  をタッチする



3 移動したいボタンをタッチする
AV の右側緑枠、または目的地の
左側青枠は、トップメニュー画面で
表示されるボタンになります。



知識

- **AV** または **目的地** タブをタッチして、AV メニューと目的地メニューを切り替えることができます。
- **操作方法** をタッチすると、操作方法の説明画面が表示されます。
- **マップコード** / **緯度・経度** / **郵便番号** など、画面下部のボタンは配置を変更できません。

前のページから

4

移動させたい位置をタッチする

ボタンの位置が移動して、
メニューのボタン配置が保存されます。

「戻る」をタッチすると前の画面に
戻ります。



基本的な使いかた 文字入力のしかた

文字入力の方法を切り替えることができます。キーボードを使って文字を入力するキーボード形式と、携帯電話のように文字を入力するテンキー形式の2つがあります。

登録した名称を編集する場合は、文字の種類（ひらがな、カタカナ、英数字、記号）を切り替えることもできます。

入力方法を切り替える

入力切替 をタッチする

タッチするたびにキーボード形式とテンキー形式に切り替わります。

キーボード形式画面

テンキー形式画面



知識

- 画面によって入力できる文字種類・漢字変換・全角と半角の切り替えが制限されます。
- 画面によって表示されないボタンがあります。
- 入力履歴は初期化できます。
➡ 名称検索入力候補の初期化 (P.394)

文字の種類を切り替える

切り替える文字の種類をタッチする

入力する文字の種類（ひらがな、カタカナ、英数字、記号）を切り替えます。



切替	タッチするたびにかな(ひらがな)/カナ(カタカナ)/英数/記号に切り替わります。
小文字	小文字に切り替わります。
半角	半角英数字または記号に切り替わります。

キーボード形式で文字を入力する

1 入力したい文字をタッチする

2 変換する場合は、**変換**をタッチする



3 変換候補リストから単語を選んでタッチする
選択した漢字が確定され、
文字入力画面に戻ります。



4 **決定**をタッチする
文字の入力が確定されます。



知識

- **無変換**をタッチすると、文字を変換せず入力した状態で確定します。
- **◀**または**▶**をタッチして消去したい文字の後ろにカーソルを移動して、**修正**をタッチすると文字を消すことができます。
- **修正**をタッチし続けると、入力した文字列が全て消去されます。

テンキー形式で文字を入力する

1 **入力切替** をタッチする

2 文字を選んでタッチする



3 変換する場合は、**変換** をタッチする



4 変換候補リストから単語を選んで
タッチする
選択した漢字が確定され、
文字入力画面に戻ります。



知識

- **無変換** をタッチすると、文字を変換せず入力した状態で確定します。
- **◀** または **▶** をタッチして消去したい文字の後ろにカーソルを移動して、**修正** をタッチすると文字を消すことができます。
- **修正** をタッチし続けると、入力した文字列が全て消去されます。
- **送り** をタッチすると、次の文字を入力できます。
- **決定** をタッチすると、文字の入力が確定されます。

フリック入力の場合

- 例：「い」を入力する場合、**あ** をタッチして左側にはらいます。
- 例：「あい」を入力する場合、**あ** をタッチします。そのあと、**あ** をタッチして左側にはらいます。

トグル入力の場合

- 例：「い」を入力する場合
あ をすばやく2回タッチします。
- 例：「あい」を入力する場合
あ をタッチします。
そのあと、**あ** をすばやく2回タッチします。

はじめに設定しておきたいこと

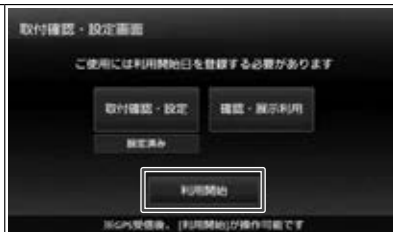
利用開始日を登録する

初回起動時に本機の利用開始日を登録します。

1

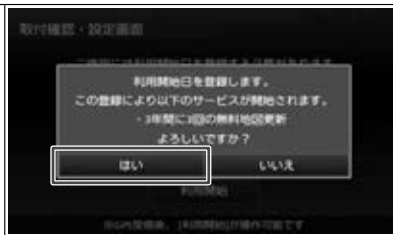
利用開始 をタッチする

利用開始日登録画面が表示されます。



2

はい をタッチする

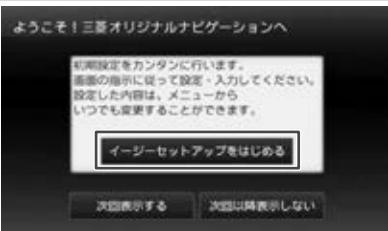




知識

- **利用開始** をタッチできない場合は、車をGPSが受信できる見晴らしの良い場所、ガレージの外などに移動してください。
- **利用開始** 以外をタッチして別の画面になった場合は、車のエンジンスイッチを入れなおしてください。手順1の画面が表示されます。
- 無料地図更新については [👉 地図更新について \(P.156\)](#) をご覧ください。

はじめに設定しておきたいこと イーザーセットアップを行う

初回起動時に、本機を使用するための初期設定を行います。イーザーセットアップを行うと、自宅の登録など、本機を活用するのに必要な設定をまとめて行うことができます。

1	イーザーセットアップをはじめるとタッチする	
2	音量を設定して、次ページへをタッチする 音量に関する項目を設定します。 設定項目は➡音量 (P.391) をご覧ください。	
3	自宅を設定して、次ページへをタッチする 自宅を登録します。 操作方法は➡自宅を登録する (P.42) の手順3からご覧ください。	

<h3>知識</h3> <ul style="list-style-type: none">● 次回表示する をタッチすると、次回起動時に再度イーザーセットアップ画面が表示されます。● 次回以降表示しない をタッチすると、次回起動時からイーザーセットアップ画面は表示されません。● イーザーセットアップをあとから行うことや、やり直すこともできます。 メニュー を押し、情報・設定 → ナビ設定 → イーザーセットアップ をタッチしてください。● 前ページへ をタッチすると、前の画面へ戻ります。● 次ページへ をタッチすると、次の画面を表示します。● 終了 をタッチすると、イーザーセットアップを終了します。
--

はじめに設定しておきたいこと イーージーセットアップを行う

前のページから

4

Bluetooth を設定して、**次ページへ** をタッチする

機器登録 : Bluetooth 機器を登録します。

操作方法は

➡ Bluetooth 機器を登録する (P.45) の手順 2 からご覧ください。

機器選択 : 接続する Bluetooth 機器を選択します。操作方法は

➡ Bluetooth 機器を接続する (P.341) の手順 2 からご覧ください。



5

ユーザー切替を設定して、**次ページへ** をタッチする

本機では 2 ユーザー分の設定を保持し、切り替えることができます。

操作方法は


➡ ユーザーを切り替える (P.388) の手順 2 からご覧ください。



はじめに設定しておきたいこと イージーセットアップを行う

6

オプションスイッチを設定する

割り当てる機能をタッチします。
割り当てる機能は  オプションスイッチ
をカスタマイズする (P.400) をご覧ください。



7

終了 をタッチする

イージーセットアップを終了して現在地図画面が表示されます。


はじめに設定しておきたいこと

自宅を登録する

自宅を登録すると、お出かけ先から自宅までのルート案内を簡単にはじめることができます。

1	メニュー を押し、画面右側の  をタッチする
2	<p>自宅 をタッチする 確認メッセージが表示されます。</p> <p>はい をタッチする</p> 
3	<p>自宅の検索方法を選び、画面に従って自宅を検索する 地図画面が表示されます。</p> <p>自宅に設定する をタッチする</p> 
4	<p>名称を編集して、決定 をタッチする この画面で自宅の名称を編集することができます。</p> <p>文字入力のしかた (P.35)</p> 

知識

- 登録した自宅の名称と電話番号は、あとからでも編集することができます。
👉 登録地を編集する (P.140)
- 自宅の位置は変更することができます。
👉 自宅を変更する (P.145)
- 自宅を登録すると、地図上にマーク () が表示されます。
※ 「登録地表示」を「表示オフ」に設定している場合は表示されません。
👉 地図の表示を設定する (P.74)

はじめに設定しておきたいこと 自宅を登録する

5

はい または **いいえ** をタッチする

自宅が登録されます。

はい をタッチすると自宅までのルートが探索されます。

👉 ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)

いいえ をタッチすると目的地メニュー画面に戻ります。



はじめに設定しておきたいこと

Bluetooth 機器を登録する

本機は、Bluetooth 対応機器（スマートフォン、携帯電話、オーディオプレーヤーなど）を登録して、ハンズフリー通話や Bluetooth オーディオの再生ができます。

Bluetooth 機器の登録について



- Bluetooth 機器は 10 台まで登録できます。
- Bluetooth の対応プロファイルについては、[Bluetooth 対応プロファイル \(P.457\)](#) をご覧ください。
- 本機の電源を入れたときに、ハンズフリーで使用する携帯電話と接続できない場合は、[携帯電話未接続案内を設定する \(P.348\)](#)。


知識

- Bluetooth 機器の操作方法は、機器に付属の取扱説明書をご覧ください。



Bluetooth 電話機接続中アイコン

 /  : 「電話 1」 / 「電話 2」に電話機が登録されている場合に表示します。

 : 電話機の電波とバッテリーの状態を表示します。

※ Bluetooth 接続されていない場合は、表示されません。

※ 電波とバッテリーの状態の表示は、電話機の表示と異なる場合があります。

※ 電話機の機種によっては、表示されない場合があります。

はじめに設定しておきたいこと

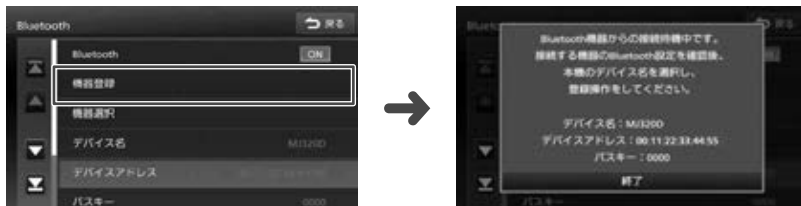
Bluetooth 機器を登録する

Bluetooth 機器を登録する

本機で Bluetooth 機器を利用できるように登録（ペアリング）します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **システム設定** → **Bluetooth** をタッチする

2 **機器登録** をタッチする
登録開始画面が表示されます。



3 登録する Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする

4 Bluetooth 機器に表示される「MJ320D」^[1]、または「MJ120D」^[2] を選択する

次のページに続く

[1]… MJ320D-WM

[2]… MJ120D-WM

🚗 アドバイス

- Bluetooth 接続をするには Bluetooth 機能をオンしておく必要があります。👉 本機の Bluetooth 機能をオン/オフする (P.48)
- 誤登録を防ぐため、登録前に周囲の他の Bluetooth 対応機器の電源をお切りください。
- Bluetooth の登録中に車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）をオフにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中は車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）をオフにしないでください。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作できます。

📖 知識

- 本機は Bluetooth のセキュアシンプルペアリングに対応しています。セキュアシンプルペアリングに対応した Bluetooth 機器に接続を行う場合は、画面に認証コードが表示されます。
- Bluetooth 機器から本機を選ぶときの手順 4 の名前を変えることができます。👉 本機のデバイス名を変更する (P.347)

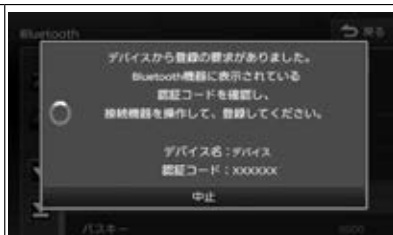
前のページから

5

本機の認証コードを Bluetooth 機器側で確認して登録する

登録が完了すると「Bluetooth 機器の登録が完了しました。」と表示され、登録した機器が Bluetooth で接続されます。

Bluetooth 機器によっては、この画面が表示されないことがあります。その場合は、本機のパスキーを確認してから Bluetooth 機器に入力してください。



📖!知識

- パスキーの初期設定は“0000”に設定されています。
➡ Bluetooth の設定をする (P.344)
- HFP、A2DP、SPP は Bluetooth のプロファイル名です。
➡ Bluetooth 対応プロファイル (P.457)

1 台目を登録する場合

- ハンズフリー通話 (HFP) に対応している機器の場合は、「電話 1」に接続されます。
- Bluetooth オーディオ (A2DP) / スマートフォン連携 (SPP) に対応している機器の場合は、「Bluetooth Audio / アプリケーション連携」に接続されます。
➡ Bluetooth 機器を接続する (P.341)

2 台目を登録する場合

- ハンズフリー通話 (HFP) に対応している機器の場合は、「電話 2」に接続されます。
- 2 台接続した場合の発信は、はじめに発信する電話機を選択します。
➡ 電話をかける電話機を選ぶ (P.354)
- Bluetooth オーディオ (A2DP) / スマートフォン連携 (SPP) に対応している場合は、「Bluetooth Audio / アプリケーション連携」の接続が 2 台目に登録した Bluetooth 機器に変更されます。
➡ Bluetooth 機器を接続する (P.341)
- 「電話 1」、「電話 2」、「Bluetooth Audio / アプリケーション連携」に接続する Bluetooth 機器はあとから変更することができます。
➡ Bluetooth 機器を接続する (P.341)

はじめに設定しておきたいこと

Bluetooth 機器を登録する

■ Bluetooth 電話機を 3 台目以降に登録する場合

ハンズフリー通話(HFP)に対応している Bluetooth 電話機を 3 台目以降に登録を行うと、下記の画面が表示されます。

ハンズフリー通話をする場合は「電話 1」または「電話 2」に設定する必要があります。

1

<設定項目>をタッチする

ハンズフリー通話するための接続方法を選択します。



<設定項目>

電話 1 / 電話 2	発信や着信に使用します。
接続しない	発信や着信には使用しません。
閉じる	Bluetooth 機器の登録のみを行い、画面を閉じます。

知識

- Bluetooth オーディオ (A2DP) / スマートフォン連携 (SPP) に対応している場合は、「Bluetooth Audio / アプリケーション連携」の接続が登録した Bluetooth 機器に変更されます。
➡ Bluetooth 機器を接続する (P.341)
- 電話 1 / 電話 2 をタッチすると、接続していた既存の電話機は接続を解除します。
- 「電話 1」または「電話 2」どちらに設定しても、着信を待ち受けることができます。
- 「電話 1」、「電話 2」、「Bluetooth Audio / アプリケーション連携」に接続する Bluetooth 機器はあとから変更することができます。
➡ Bluetooth 機器を接続する (P.341)
- HFP、A2DP、SPP は Bluetooth のプロファイル名です。
➡ Bluetooth 対応プロファイル (P.457)

はじめに設定しておきたいこと

Bluetooth 機器を登録する

本機の Bluetooth 機能をオン / オフする

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **システム設定** → **Bluetooth** をタッチする

2 **Bluetooth** をタッチする
オフする場合は、確認画面で **はい** をタッチします。



知識

- Bluetooth 機能をオフする場合、**メニュー** を押し、**電話** → **Bluetooth 設定** をタッチしても設定できます。

地図画面の見かたと操作

地図の見かた	51
Quick メニュー	56
地図の表示方法を切り替える	65
地図をスクロールする	66
地図の縮尺を変える	70
地図を 2 画面表示する	72
地図の表示を設定する	74
地図色や文字サイズを設定する	77
地図に表示するランドマークを設定する	78
走行軌跡表示を設定する	79
自車の現在位置を修正する	80
地図記号の凡例	82

目的地を探す

ナビゲーションの流れ	84
行き先を探す	85
自宅へ帰る	86
名称から探す	87
ジャンルから探す	90
周辺施設から探す	92
登録地から探す	94
住所から探す	95
履歴から探す	96
電話番号から探す	98
マップコードから探す	99
緯度・経度から探す	100
郵便番号から探す	101
提携駐車場を行き先に設定する	102

(次のページに続く)

ルートの探索と案内

目的地に設定してルートを探索する	103
ルートの探索条件を選択して案内を開始する	105
VICS によるルート探索とルート学習	107
ルート探索の設定	108
ルート案内画面の見かた	112
案内ポイントでの割り込み表示	117
音声案内について	120
高速道路での逆走報知について	123
ルート案内の設定	124
ルート案内の終了とルートの再探索	126
目的地を表示する	127

ルートの編集

ルートを編集（ルート変更）する	128
走行中のルート全体の表示やデモ走行を確認する	137

場所を登録する

地点を登録する	138
登録した地点をリストで見る	139
登録地を編集する	140
グループを編集する	142
登録地を消去する	144
自宅を変更する	145

交通情報を使う

VICS 情報を見る	146
------------	-----

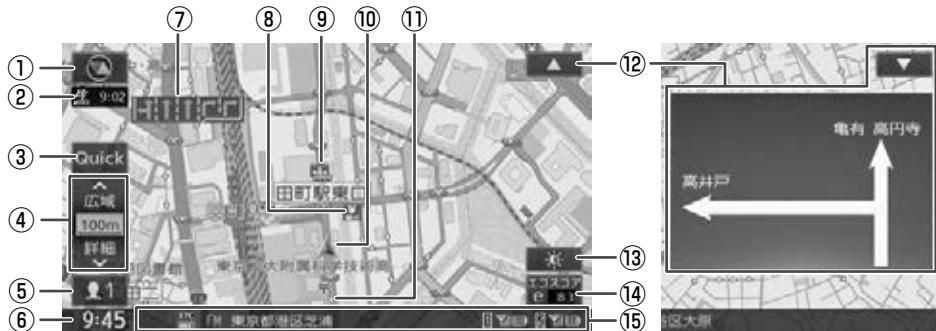
地図を更新する

地図更新について	156
----------	-----

現在地図画面の見かた

コントロールパネルの **現在地** を押す

現在地周辺の地図が表示されます（現在地図画面）。



① (コンパスボタン) と GPS 受信表示

針の向きで地図の方位を、円の色で GPS の受信状態を表示します。タッチすると、地図の向きを切り替えることができます。

➡ 地図の向きと 2D/3D 表示を切り替える (P.65)

緑色の円：現在地の測位ができている状態

灰色の円：現在地の測位ができていない、または測位計算中の状態

② VICS 情報提供時刻



VICS 情報の提供時刻が表示されます。

③ Quick

タッチすると、Quick メニューを表示します。➡ Quick メニューの操作 (P.56)

知識

- 道路の表示
 青紫色：高速道路・有料道路
 橙色：国道
 薄橙色：主要地方道
 黄色：都道府県道
 青色：フェリー航路
 灰色：一般道路、細街路
 ※細街路：道幅 5.5 m 未満の道路
- 設定や縮尺により、道路の表示がされなかったり、表示色が上記と異なる色で表示されたりする場合があります。
- 走行中は、細街路を表示しません。
 ※細街路を走行しているときは、細街路を表示します。
 ※細街路によっては、走行中も非表示にならないものもあります。


- ④ **広域 / 詳細**
タッチすると、地図の縮尺を変えることができます。
➡ ボタンをタッチして縮尺を変える (P.70)
ボタンの間に地図の縮尺が表示されます。
縮尺表示をタッチし続けるとスライダーバーが表示され縮尺を変えることができます。
- ⑤ **👤 (ユーザーカスタマイズ)**
ユーザー (1、2) を切り替えたり、設定をします。➡ ユーザーを切り替える (P.388)
- ⑥ **時計**
現在の時刻が 24 時間表記で表示されます。
本機は GPS 電波を利用して自動で時刻を調整します。
- ⑦ **レーン (車線) 情報**
次の交差点のレーン情報が表示されます。
- ⑧ **ランドマーク**
目印となる施設がマークで地図上に表示されます。
➡ ランドマークの情報を見る (P.55)、
➡ 地図に表示するランドマークを設定する (P.78)
- ⑨ **案内地点**
 : 方面看板の案内地点が表示されます。
 : レーン情報の案内地点が表示されます。
- ⑩ **🚲 (自転車マーク)**
自転車位置と進行方向を示します。
- ⑪ **走行軌跡**
これまでの走行軌跡が水色の点で表示されます。➡ 走行軌跡表示を設定する (P.79)
また、走行軌跡のデータを消去することもできます。➡ 走行軌跡を消去する (P.79)

📖 知識

広域 / 詳細

- 細街路 (道幅 5.5 m 未満の道路) は、駐車中または細街路の走行中に表示されません。市街地図の表示中は、常に細街路が表示されます。

👤 (ユーザーカスタマイズ)

- NaviCon 接続中に友達マップ機能をオンに設定すると、 が表示されます。
➡ NaviCon 友達マップ機能を使う (P.369)

走行軌跡

- お買い上げ時は、走行軌跡の表示は OFF に設定されています。

⑫ 方面看板

方面看板情報がある交差点に近づくと表示されます。方面看板をタッチすると非表示になります。非表示になると右上に ▲ が表示され、タッチすると方面看板をもう一度表示します。

⑬ (明るさアップボタン)

車のライト点灯時に表示され、画面の明るさを切り替えます。

⑭ 簡易エコスコア

エコスコアを簡易的に表示しています。

タッチすると、エコスコア画面が表示されます。➡ [エコ運転診断を確認する \(P.384\)](#)

⑮ 情報バー

接続中の Bluetooth 電話機や選択している AV ソースなどの情報や現在地の住所などを表示します。

■ 情報バーの表示について



① ETC カードの状態表示^[1]

ETC : 有効期限内

ETC : 有効期限切れ

② REC アイコン^[1]

音楽 CD を録音中に表示されます。➡ [音楽 CD を録音する \(P.268\)](#)

[1]… MJ320D-WM のみ

知識

(明るさアップボタン)

- 地図色昼夜切替が「時刻連動」に設定され、地図色が夜色のときは表示されません。
- ➡ [地図色や文字サイズを設定する \(P.77\)](#)

知識

- ETC カードの状態は、ETC 車載器 (別売品) または ETC2.0 車載器 (別売品) 接続時に表示されます。

③ AV ソースアイコン

現在の AV ソースが表示されます。

④ 現在地住所情報または AV 情報表示

現在の自転車位置の住所または AV ソースの情報が表示されます。どちらを表示するかは「情報バー表示」で変更することができます。➡ [地図の表示を設定する \(P.75\)](#)

⑤ Bluetooth 電話機の接続表示

現在接続中の Bluetooth 電話機の電波受信状態とバッテリー残量が表示されます。2 台まで表示されます。➡ [Bluetooth 機器の登録について \(P.44\)](#)

知識

Bluetooth 電話機の接続表示

- Bluetooth 電話機の電波受信状態とバッテリー残量は、電話機の表示と異なる場合があります。

現在地住所情報または AV 情報表示

- お買い上げ時は、「住所」に設定されています。
- 「[AV]」を設定していても、AV ソースが未選択、[VTR]★、[AUX]、または [ドライブレコーダー]★の場合は、住所情報が表示されます。

ランドマークの情報を見る

- 1** 情報を表示したいランドマークのアイコンをタッチする
施設名と現在地への距離と方向（矢印）が表示されます。



- 2** **詳細** をタッチする
詳細な情報が表示されます。



知識

- 複数のランドマークが重なっている場合は、**切替** をタッチすると、表示するランドマークの情報を切り替えることができます。
- ランドマークは、ガソリンスタンド / コンビニエンスストア / ファミリーレストラン / ファーストフードについては、500m 以下のスケールで表示します。その他のランドマークは 200m 以下のスケールで表示されます。
- 地図の向きが 3D ビューの場合、タッチした場所が画面の中央からずれたところにスクロールすることがあります。

よく使う機能やメニューを登録して呼び出すことができます。また、特別メモリ地点として登録した地点を呼び出します。

Quick メニューの操作

1

現在地 を押し、Quick をタッチする
Quick メニュー画面が表示されます。



2

Quick メニューから<操作ボタン>を
選んでタッチする



<操作ボタン>

Quick1 ~ Quick6	設定されているメニューを表示します。
特別メモリ地点 1 ~ 5	グループの「特別メモリ地点 1」～「特別メモリ地点 5」にあらかじめ登録した地点を目的地に設定して、ルート案内を開始します。 ➡ 地点を登録する (P.138)

知識

- 地図画面表示変更 は地図の表示方法の設定画面を表示します。
➡ 地図を2画面表示する (P.72)
- 編集 は Quick1 ~ Quick6 に登録してある機能の変更ができます。➡ Quickメニューのボタンの設定を変更する (P.57)

Quick1 ~ Quick6

- お買い上げ時に設定されているメニューは以下のとおりです。
Quick1 : ルート消去
Quick2 : ランドマーク設定
Quick3 : 再探索
Quick4 : 地点を登録
Quick5 : スマートフォン連携
Quick6 : AV 設定

特別メモリ地点 1 ~ 5

- 特別メモリ地点 1 ~ 5 で設定した登録地点が高速道路・有料道路付近の場合は、一般道路を目的地に設定します。
- 特別メモリ地点 1 ~ 5 の登録地点を高速道路・有料道路に目的地設定する場合は、目的地メニューの登録地 から設定してください。➡ 登録地から探す (P.94)
- 特別メモリ地点 1 ~ 5 が未登録の場合は、「特別メモリ地点 X が登録されていません。特別メモリ地点 X を登録しますか?」というメッセージが表示され、はい を選ぶと特別メモリ地点 1 ~ 5 を登録できます。➡ Quickメニューから特別メモリ地点を登録する (P.63)

Quick メニューのボタンの設定を変更する

- 1** 現在地 を押し、Quick をタッチして、編集 をタッチする



- 2** 設定するボタンを選んでタッチする



- 3** 登録する<メニュー項目>をタッチする
設定が変更され、Quick メニュー設定画面に戻ります。
登録する機能が表示されていない場合は、上下にスクロールをしてください。



< メニュー項目 >

下記の一覧から Quick メニューに登録する項目を選択してください。下記の順番で項目が表示されます。

割り当てなし	メニューは設定されません。Quick1 ~ Quick6 ボタンを表示します。
周辺のコンビニエンスストア	現在地周辺のコンビニエンスストアを検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 周辺施設から探す (P.93) の手順 4 からご覧ください。
周辺のガソリンスタンド	現在地周辺のガソリンスタンドを検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 周辺施設から探す (P.93) の手順 4 からご覧ください。
周辺の駐車場	現在地周辺の駐車場を検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 周辺施設から探す (P.93) の手順 4 からご覧ください。
周辺で食事	現在地周辺の食事ができる施設を検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 周辺施設から探す (P.93) の手順 4 からご覧ください。
周辺のトイレ	現在地周辺のトイレを検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 周辺施設から探す (P.93) の手順 4 からご覧ください。
名称検索	会社や店舗などの施設名（読みがな）から行き先を検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 名称から探す (P.87) の手順 2 からご覧ください。
ジャンル検索	ジャンル（施設の種類）から行き先を検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ ジャンルから探す (P.90) の手順 2 からご覧ください。
自宅検索	本機に登録した自宅までのルートを探索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 自宅へ帰る (P.86) の手順 2 からご覧ください。
住所検索	住所から行き先を検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 住所から探す (P.95) の手順 2 からご覧ください。
履歴検索	検索履歴からルートを探索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 履歴から探す (P.96) の手順 2 からご覧ください。

電話番号検索	電話番号から行き先を検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 電話番号から探す (P.98) の手順 2 からご覧ください。
周辺施設検索	現在地やルート沿いの周辺施設を検索する画面を表示します。 操作方法は ➡ 周辺施設から探す (P.92) の手順 2 からご覧ください。
再探索	現在地から、探索条件（推奨、距離優先、有料優先、一般優先、エコ）を変更して、ルートを再探索する画面を表示します。 操作方法は ➡ ルートを再探索する (P.126) の手順 2 からご覧ください。
ルート編集	行き先（目的地・経由地）の順番の変更や消去をする画面を表示します。目的地と経由地が設定されているときに順番の変更や消去ができます。操作方法は ➡ 目的地・経由地の順番を入れ替える (P.132) の手順 2、 ➡ 目的地・経由地を消去する (P.133) の手順 2 からご覧ください。 また、目的地が設定されているときに経由地の追加ができます。 操作方法は ➡ ルート編集画面から経由地を追加する (P.130) の手順 2 からご覧ください。
ルート表示	現在案内中のルートの全体地図や、ルート情報を表示します。 操作方法は ➡ 走行中のルート全体の表示やデモ走行を確認する (P.137) の手順 2 からご覧ください。
ルート情報	ルート上にあるインターチェンジ、ジャンクションや道路の名称、距離などの情報を表示します。
目的地表示	目的地、経由地付近の地図画面を表示します。 操作方法は ➡ 目的地を表示する (P.127) の手順 2 からご覧ください。
ルート消去	ルート案内を終了します。 はい をタッチすると、ルート案内が終了し、現在地図画面が表示されます。
地図設定	地点のアイコンなど、地図に表示させるものに関する設定の画面を表示します。 操作方法は ➡ 地図の表示を設定する (P.74) の手順 2 からご覧ください。
地図色/文字サイズ	地図色や地図の文字サイズなど地図表示の設定をする画面を表示します。 操作方法は ➡ 地図色や文字サイズを設定する (P.77) の手順 2 からご覧ください。

ランドマーク設定	地図に表示するランドマークの種類を設定する画面を表示します。 操作方法は ➡ 地図に表示するランドマークを設定する (P.78) の手順 2 からご覧ください。
ランドマーク表示 / 消去	ランドマークの表示 / 非表示を切り替えます。非表示から表示に切り替えたときは、前回設定したパターンが表示されます。
走行軌跡の表示	地図画面に表示する走行軌跡表示の ON/OFF を設定する画面を表示します。 操作方法は ➡ 走行軌跡表示を設定する (P.79) の手順 2 からご覧ください。
走行軌跡を消去	地図画面に表示する走行軌跡表示を消去する画面を表示します。 操作方法は ➡ 走行軌跡を消去する (P.79) の手順 2 からご覧ください。
案内設定	ルート案内画面や案内音声など、ルートの案内に関する設定画面を表示します。 操作方法は ➡ ルート案内の設定 (P.124) の手順 2 からご覧ください。
探索設定	各種探索条件やルート学習など、ルートの探索に関する設定画面を表示します。 操作方法は ➡ ルート探索の設定 (P.108) の手順 2 からご覧ください。
現在地修正	地図の表示が実際の自車の位置や向きとずれたときに、地図の自車位置と向きを修正する画面を表示します。 操作方法は ➡ 自車の現在位置を修正する (P.80) の手順 3 からご覧ください。
AV 設定	音質、音響効果など、本機の AV 設定に関する項目を設定する画面を表示します。 操作方法は ➡ AV の設定をする (P.168) の手順 2 からご覧ください。
イコライザー	イコライザーカーブを調整する画面を表示します。 操作方法は ➡ イコライザーを調整する (P.171) の手順 4 からご覧ください。
バランス/フェーダー	左右のバランスと前後のフェーダーを調整する画面を表示します。 操作方法は ➡ バランス / フェーダーを設定する (P.173) の手順 3 からご覧ください。
音量設定	案内音声や着信 / 受話 / 送話音量などを設定する画面を表示します。 ➡ 音量 (P.391)
Bluetooth 設定	Bluetooth 接続や登録などを設定する画面を表示します。 操作方法は ➡ Bluetooth の設定をする (P.344) の手順 2 からご覧ください。

Bluetooth 機器選択	登録した Bluetooth 機器の接続 / 解除、または消去を行う画面を表示します。 操作方法は ① Bluetooth 機器を接続する (P.341) の手順 2、② Bluetooth 機器の接続を解除する (P.342) の手順 2、③ 登録した機器を消去する (P.343) の手順 2 からご覧ください。
その他設定	車両のメンテナンス情報の設定や GPS アンテナなどの接続確認、個人情報の初期化などを行う画面を表示します。 ① その他設定 (P.393)
時計表示	時計の表示を設定する画面を表示します。① その他設定 (P.393)
スマートフォン連携	NaviCon 友達マップ機能を設定する画面を表示します。 操作方法は ① 本機の友達マップ機能を ON にする (P.369) の手順 5、② 友達の位置を全体表示する (P.371) の手順 2 からご覧ください。
渋滞情報	本機で受信した VICS 情報 (文字型情報 / 簡易図形型情報など) を表示します。 操作方法は ① VICS 図形 / 文字情報を見る (P.151) の手順 2 からご覧ください。 FM VICS の選局をします。 操作方法は ① FM 多重放送の選局をする (VICS 受信) (P.153) の手順 2 からご覧ください。
ETC 情報 ^[1]	本機で使用した ETC の利用履歴を表示します。① ETC 履歴情報を見る (P.335)
iPod	iPod のソースに切り替えます。① 曲を再生する (P.255)
USB	USB のソースに切り替えます。① USB/SD を再生する (P.239)
REC Audio ^[1]	REC Audio のソースに切り替えます。① 録音したファイルを再生する (P.274)
SD	SD のソースに切り替えます。① USB/SD を再生する (P.239)
Bluetooth Audio	Bluetooth Audio のソースに切り替えます。① 曲を再生する (P.261)
AUX	本機に接続した外部オーディオ機器のソースに切り替えます。① 外部機器を再生する (P.296)

[1]… MJ320D-WM のみ

VTR★	本機に接続した外部映像機器のソースに切り替えます。➡ 外部機器を再生する (P.296)
ドライブレコーダー★	本機に接続したドライブレコーダーの画面に切り替えます。 ➡ 三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの映像を見る (P.306)、 ➡ ドライブレコーダーの映像を見る (P.328)
TV	地上デジタル TV 放送を受信します。➡ テレビ画面を表示する (P.187)
FM/AM	FM/AM ラジオ放送を受信します。➡ FM/AM 放送を受信する (P.183)
CD/DVD ^[1]	CD のソースに切り替えます。➡ CD・オーディオファイルディスクを再生する (P.211)
CD ^[2]	DVD のソースに切り替えます。 ^[1] ➡ DVD を見る (P.224)
交通情報	交通情報を受信します。➡ ラジオで交通情報を聞く (P.182)
AV OFF	ソースをオフにします。
手動録画★	本機に接続したドライブレコーダーの手動録画を行います。
静止画撮影★	本機に接続したドライブレコーダーの静止画撮影を行います。
音声記録 ON/OFF★	本機に接続したドライブレコーダーの常時録画の音声記録オン / オフを切り替えます。
リダイヤル	ハンズフリーフォンで前回発信した番号に発信します。
ワンタッチダイヤル 1 ~ ワンタッチダイヤル 8	ワンタッチダイヤルに登録した電話番号に発信します。 ➡ ワンタッチダイヤルから電話をかける (P.357)
地点を登録	現在地を登録地点として登録します。➡ 地点を登録する (P.138)
未分類	未分類に登録した地点を表示します。
グループ 1 ~ グループ 50	グループ 1 ~ グループ 50 に登録した地点を表示します。

[1]… MJ320D-WM

[2]… MJ120D-WM

★ オプションの装着により異なります。

■ Quick メニューから特別メモリ地点を登録する

特別メモリ地点 **1** ~ **5** が未登録の場合は、Quick メニューから特別メモリ地点 **1** ~ **5** を登録できます。

- 1** **現在地** を押し、**Quick** をタッチする
Quick メニュー画面が表示されます。



- 2** Quick メニューから未登録の特別メモリ地点を選んでタッチする
確認メッセージが表示されます。
はい をタッチする



- 3** 特別メモリ地点の検索方法を選び、画面に従って特別メモリ地点を検索する
地図画面が表示されます。
特別メモリ地点に設定する をタッチする



知識

- 登録した特別メモリ地点の名称と電話番号は、あとからでも編集することができます。
➡ 登録地を編集する (P.140)

 前のページから

4

名称を編集して、**決定** をタッチする
特別メモリ地点が登録されます。

この画面で特別メモリ地点の名称を
編集することができます。

➡ [文字入力のしかた \(P.35\)](#)



5

はい または **いいえ** をタッチする

はい をタッチすると特別メモリ地点ま
でのルートを探します。

➡ [ルートの探索条件を選択して案内を
開始する \(P.105\)](#)

いいえ をタッチすると Quick メニュー
画面に戻ります。



地図の表示方法を切り替える

地図の表示方法（向き、2D/3D 表示）を切り替えることができます。表示方法は「2D ヘディングアップ」、「3D ビュー」、「2D ノースアップ」の3つがあります。

地図の向きと 2D/3D 表示を切り替える

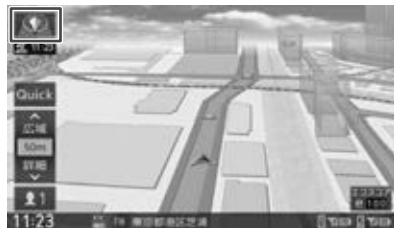
地図画面のコンパスボタンをタッチする

タッチするごとに地図の表示方法が切り替わります。

2D ヘディングアップ画面






3D ビュー画面



知識

- 地図の向きは、ナビ設定で切り替えることもできます。
 ➡ [地図の表示を設定する \(P.75\)](#)
- 地域によっては、バーチャル 3D マップを表示できない場所があります。

< 表示方法 >

 (2D ヘディングアップ)	進行方向が画面の上方向になるように表示されます。
 (3D ビュー)	進行方向が画面の上方向になる向きで、3D 地図が表示されます。 市街地図 ➡ 地図の縮尺を変える (P.70) では、スケールを 50m 以下にしていると、周囲の建物を再現した詳細なバーチャル 3D マップが表示されます。
 (2D ノースアップ)	地図の北が画面の上方向になるように表示されます。

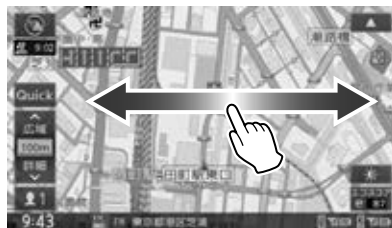
地図画面の見かたと操作 地図をスクロールする

地図のスクロールには、次の方法があります。

スクロールの種類

■ ドラッグスクロール

指の動きに合わせて地図がスクロールします。



■ フリックスクロール

フリックした方向に地図がスクロールします。



■ ポイントスクロール

地図をタッチすると、タッチした場所が画面の中央に表示されるように地図がスクロールします。タッチし続けると、タッチしている方向に連続してスクロールします。



知識

- ドラッグ、フリックの操作については、[👉 画面タッチの基本操作 \(P.25\)](#) をご覧ください。
- スクロールしたあとに **現在地** を押すと、現在地図画面に戻ります。
- 走行中は、ドラッグスクロールはできません。

知識

- 地図の向きが 3D ビューのときにポイントスクロールをすると、タッチした場所が画面の中央からずれたところにスクロールすることがあります。

地図画面の見かたと操作

地図をスクロールする

■連続スクロール

スクロールしたい方向をタッチし続けると、連続してスクロールします。タッチする位置でスクロールの速さが変わります。



知識

- 走行中は、連続スクロールはできません。

■スクロールしたときの地図表示



① (カーソル)

地図画面の中心点に表示されます。

② (地図回転ボタン)

3Dビュー表示のときに表示されます。タッチするとカーソルを中心に地図を回転できます。

- ③ **切替**：複数のランドマークが重なっている場合にタッチすると、表示するランドマークの情報を切り替えることができます。
- 詳細**：地点詳細情報画面を表示します。
- 登録**：カーソルのある地点を登録します。➡ [地点を登録する \(P.138\)](#)
- 周辺**：周辺の施設を検索します。
- 提携P**：カーソルのあるランドマークに提携駐車場があるとタッチすることができます。タッチすると提携駐車場を目的地に設定できます。
- ④ **マップコードと緯度・経度表示**
マップコードと緯度・経度を表示するようにできます。
➡ [地図の表示を設定する \(P.76\)](#)
- ⑤ **フライビューマップ**
スクロールした地点を広域地図で表示します。
フライビューマップは表示しないようにすることもできます。
➡ [地図の表示を設定する \(P.75\)](#)
- ⑥ **目的地**：カーソルのある地点を目的地に設定します。
経由地：カーソルのある地点を経由地に設定します。


■ 地点詳細情報画面を表示する

詳細 をタッチする

地点の詳細情報を表示します。



知識

- 施設名や住所、電話番号などの詳細情報は、本機のデータベースから取得できた場合に表示されます。表示される内容は、取得できた情報によって異なります。
- 走行中は詳細情報の名称のみ表示されません。
- 施設に電話番号情報があり、ハンズフリー通話が可能なとき (Bluetooth 接続中) は  をタッチして電話をかけることができます。

ボタンをタッチして縮尺を変える

広域 または **詳細** をタッチする

それぞれのボタンをタッチし続けると、連続して縮小または拡大されます。



スライダーバーで縮尺を変える

縮尺表示をタッチし、タッチしたままスライダーバーを上下にスライド（ドラッグ）する



知識

- 市街地図は、100m 以下で表示されます。「100m 縮尺での市街地図表示」を「OFF」にすると、50m 以下で表示できます。設定については
➡ [地図の表示を設定する \(P.75\)](#) をご覧ください。



- 市街地図が収録されていない地域もあります。
- 市街地図では、道路によっては自転車マークが道路の中央や右側に表示されることもあります。
- 現在地の地図画面の縮尺は保存されます。このため、スクロール地図画面
➡ [地図をスクロールする \(P.66\)](#) で縮尺を変えても、**現在地** を押して現在地の地図画面に戻ったときは、直前の現在地の地図画面と同じ縮尺で表示されます。
- 走行中は、スライダーバーでの縮尺変更はできません。

地図を直接操作して縮尺を変える

2本の指でタッチ（ピンチ）して指の間を開く、または閉じて地図の縮尺を変える



地図画面の見かたと操作 地図を2画面表示する

現在地図画面の右側に地図または選択しているソースの AV 画面^[1]を表示できます。

1

現在地 を押し、**Quick** → **地図画面表示変更** をタッチする



2

表示したい項目をタッチする

地図1画面：現在地図画面が表示されます。

地図2画面：左右にそれぞれ別の縮尺の地図画面を表示できます。

地図& AV画面^[1]：現在地図画面とAV画面が表示されます。



知識

右画面の地図表示について

- 地図のスクロールはできません。
- 地図の表示方法（向き、2D/3D表示）を切り替えることができます。
➡ [地図の表示方法を切り替える \(P.65\)](#)
- 地図をタッチすると、右画面に縮尺ボタンが表示されます。
お買い上げ時は、「200 m」に設定されています。縮尺を変更した場合は、次回以降変更した縮尺で表示されます。
➡ [ボタンをタッチして縮尺を変える \(P.70\)](#)



その他の設定項目について

- **走行軌跡の表示** については、
➡ [走行軌跡表示を設定する \(P.79\)](#) をご覧ください。
- **ハイウェイモード** については、
➡ [ハイウェイモード画面の表示設定をする \(P.116\)](#) をご覧ください。
- **ルート表示** については、
➡ [走行中のルート全体の表示やデモ走行を確認する \(P.137\)](#) をご覧ください。
- **VICS情報表示** については、
➡ [VICS情報の表示設定をする \(P.155\)](#) をご覧ください。

[1]… MJ320D-WM のみ

地図画面の見かたと操作

地図を2画面表示する

地図 1 画面



地図 2 画面



地図 & AV 画面^[1]



[1]… MJ320D-WM のみ

地図画面の見かたと操作

地図の表示を設定する

地点のアイコンなど、地図に表示させるものに関する設定ができます。

1 メニュー を押し、情報・設定 ▼ → ナビ設定 → 表示 をタッチする

2 <設定項目>をタッチする



<設定項目> (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
地図色/文字サイズ	地図色：1*/2 文字サイズ：小/中/大* 地図色昼夜切替：時刻連動*/ 昼色に固定/夜色に固定/ ライト連動	地図色、文字サイズと地図表示の設定をします。 ➡ 地図色や文字サイズを設定する (P.77)
ランドマーク設定	—	地図に表示するランドマークを設定します。 ➡ 地図に表示するランドマークを設定する (P.78)
登録地表示	—	地図に表示する登録地点を設定します。表示したい登録地点のカテゴリーをタッチします。もう一度タッチすると選択を解除します。 表示オフ をタッチすると全て表示しません。
自転車マーク	🚲*/🚲	自転車マークのデザインを設定します。

地図画面の見かたと操作 地図の表示を設定する

項目	設定	説明
走行軌跡の表示	ON/OFF*	走行軌跡の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 👉 走行軌跡表示を設定する (P.79)
走行軌跡を消去	—	保存されている走行軌跡を消去します。👉 走行軌跡を消去する (P.79)
地図の向き	ノースアップ/ ヘディングアップ*/ 3D ビュー	地図の向きを設定します。
地図の向き (小画面)	ノースアップ/ ヘディングアップ/ 3D ビュー*	小画面での地図の向きを設定します。
フライビューマップ表示	ON*/OFF	フライビューマップの ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。
100m 縮尺での市街地図表示	ON*/OFF	100m 縮尺で市街地図の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 OFF にすると 50m 以下で市街地図が表示されます。
情報バー表示	住所*/AV	住所に設定すると現在地図画面の情報バーに現在の住所を表示します。 AV に設定すると再生中の曲やラジオなどの放送局名などを表示します。
冠水注意ポイント表示	ON*/OFF	冠水注意ポイント (🚗) の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 縮尺が 200 m 以下の地図表示のとき、豪雨時に一時的に道路が冠水し通行に支障・危険をもたらすおそれがある場所を表示します。 冠水注意ポイント表示は一部地域を除く都道府県で表示対応しています。
市街地図での冠水注意ポイント表示	ON/OFF*	上記の「冠水注意ポイント表示」を“ON”に設定しているときに、市街地図でも冠水注意ポイントの ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。
エコ運転診断機能を表示	ON*/OFF	現在地図画面でエコ運転診断機能の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。

項目	設定	説明
マップコード表示	ON/OFF*	スクロールしたときの地図や地点表示にマップコードの ON（表示する）、OFF（表示しない）を設定します。 ➡ スクロールしたときの地図表示 (P.67)
緯度・経度表示	ON/OFF*	スクロールしたときの地図や地点表示に緯度・経度の ON（表示する）、OFF（表示しない）を設定します。 ➡ スクロールしたときの地図表示 (P.67)
現在地修正	—	自転車位置や向きがずれたときに、地図上の自転車位置と向きを修正します。 ➡ 自転車の現在位置を修正する (P.80)

地図画面の見かたと操作 地図色や文字サイズを設定する

地図色や地図の文字サイズなど地図表示の設定をします。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **表示** → **地図色/文字サイズ** をタッチする

2 **<設定項目>** をタッチする

< 設定項目 > (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
地図色	1*、2	地図色を設定します。
文字サイズ	小、中、大*	小、中、大から文字サイズを設定します。
地図色昼夜切替	時刻連動*：GPS から取得した自車位置と日付、時刻をもとに自動で地図画面の配色を切り替えます。 昼色に固定：常に昼色の地図を画面に表示します（昼画面）。 夜色に固定：常に夜色の地図を画面に表示します（夜画面）。 ライト連動：車のライトスイッチに連動して自動的に地図色を切り替えます。（ライト消灯時には昼色、ライト点灯時には夜色）	

地図に表示するランドマークを設定する

地図に表示するランドマークの種類を設定します。ランドマークは、ガソリンスタンド / コンビニエンスストア / ファミリーレストラン / ファーストフードについては、500m 以下のスケールで表示します。その他のランドマークは 200m 以下のスケールで表示されます。

1

メニュー を押し、情報・設定 ▼ → ナビ設定 → 表示 → ランドマーク設定 をタッチする

2

設定するパターンをタッチする

ランドマークの表示パターンを3つまで登録できます。



3

表示するランドマークのジャンルの選択□をタッチする

地図に表示するランドマークが設定されます。

戻る をタッチして情報・設定メニューに戻ります。

タッチすると☑ (チェックマーク) が付きます。もう一度タッチすると、選択が解除されます。



知識

- 表示オフ をタッチすると全てのランドマークが表示されなくなります。
- 駐車場、宿泊、トイレ以外のジャンルは、ジャンル名をタッチするとジャンル内の各施設について個別に設定ができます。



地図画面の見かたと操作 走行軌跡表示を設定する

地図画面に表示する走行軌跡表示の ON/OFF を設定します。走行軌跡は消去することもできます。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **表示** をタッチする

2 **走行軌跡の表示** をタッチする

ON : 走行軌跡を水色の点で表示します。

OFF : 走行軌跡を表示しません。

走行軌跡の表示が設定されます。



■ 走行軌跡を消去する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **表示** をタッチする

2 **走行軌跡を消去** をタッチする



3 **はい** をタッチする
走行軌跡が消去されます。

知識

- 走行軌跡は、現在地より過去 1000km の軌跡が保存されています。1000km を超えると、古い軌跡から自動的に消去されます。
- 走行軌跡の間隔は、約 100m 単位になります。地図の縮尺により表示される間隔は変わります。
- 「走行軌跡の表示」を「OFF」に設定しても、保存されている走行軌跡は消去されません。
- 走行軌跡の記録をやめ、再度記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- デモ走行中は軌跡の記録を行いません。
- **現在地** を押し、**Quick** → **地図画面表示変更** → **走行軌跡の表示** をタッチしても、走行軌跡表示の ON/OFF を切り替えることができます。
 (チェックを付ける) : 走行軌跡を水色の点で表示します。
 (チェックを外す) : 走行軌跡を表示しません。

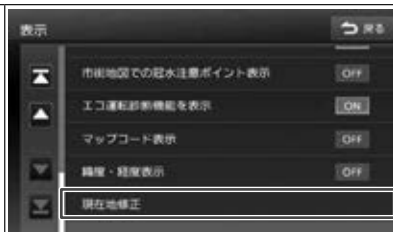


地図画面の見かたと操作 自転車の現在位置を修正する

地図の表示が実際の自転車の位置や向きとずれたときに、地図の自転車位置と向きを修正します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **表示** をタッチする

2 **現在地修正** をタッチする
地図が表示されます。



3 地図をスクロールして、自転車マークを
実際の位置に合わせる



4 **向きを修正** をタッチする

知識

- 表示されているスクロール地図画面は、縮尺を変えることができます。
🔄 地図の縮尺を変える (P.70)

地図画面の見かたと操作 自転車の現在位置を修正する

5

← または **→** をタッチして、
自転車の向きを設定する



6

決定 をタッチする
自転車位置が修正され、現在地図画面が表示されます。



知識

- 手順6で**決定**をタッチする前なら、**位置を修正** または **向きを修正** をタッチして、何度でも自転車位置や向きを修正することができます。

画面に表示される地図では、次の地図記号を使用しています。

地図記号の凡例

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
	信号機		SA		海水浴場		図書館		高校
	都道府県庁舎		PA		ゴルフ場		テーマパーク		中学校
	市特別区庁舎		パーキング		スキー		城・天守閣		小学校
	町村指定都市区庁舎		工場		キャンプ		展望タワー		特別支援学校
	官庁公共施設		飛行場		遊園地		温泉		保健所
	警察		フェリー		動物園		山頂		税務署
	消防		港		公園		自衛隊		発電所
	学校		料金所		ホテル		墓地		裁判所
	郵便局		マリーナ		スタジアム		ボウリング場		灯台
	病院		史跡名所		スポーツ施設		サッカー		ホール
	デパート/ スーパー		城跡		植物園		競馬場ウインズ		スマート IC
	カー用品店		神社		美術館		大学		その他の目的物
	IC		寺院		博物館		短大		NTT
			教会		水族館		高専		サーキット

記号	名称
	テニスコート
	ディスカウントストア

記号	名称
	ビルアパート名称
	道の駅
	ヘリポート

記号	名称
	乗馬
	体育館
	牧場

記号	名称
	自動車学校
	トンネル
	船着場(観光船等)

記号	名称
	野球場
	展望台

■ サービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA) などの施設の設備は次のマークで表示されます。

記号	名称
	IC
	スマート IC
	SA
	PA
	JCT
	IC/JCT (併設)

記号	名称
	IC/SA (併設)
	IC/PA (併設)
	SA/JCT (併設)
	PA/JCT (併設)
	料金所

記号	名称
	スマート IC
	ガソリンスタンド
	ショッピング
	レストラン
	スナック
	ドッグラン

記号	名称
	ハイウェイオアシス
	インフォメーション
	休憩所
	ハイウェイ情報ターミナル

記号	名称
	ベビーコーナー
	ATM
	障害者用トイレ
	トイレ

知識

- 表示されるマークの位置は、実際と異なることがあります。
また、複数の施設を代表して1つのマークで表示されることもあります。

①

行き先を探す

「目的地」画面から

名称やジャンルなど、さまざまな方法で行き先を探します。

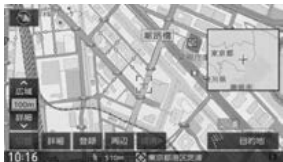
- ➡ 行き先を探す (P.85)



地図画面から

地図をスクロールして行き先を探します。

- ➡ 地図をスクロールする (P.66)



②

行き先に設定する

「目的地」をタッチする

探した場所が目的地に設定され、ルートが探索されます。

- ➡ 目的地に設定してルートを探索する (P.103)



知識

- 経由地は、目的地を設定したあとに設定することができます。
 - ➡ 経由地を追加する (P.129)

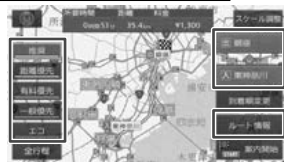
③

ルートを設定する

ルートを確認・編集する

探索したルートの確認や、他のルートの探索を行います。

- ➡ ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)



- 推奨 / 距離優先 / 有料優先 / 一般優先 / エコ
- 指定した条件でルートを探索します。
- ➡ ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)

利用するインターチェンジを変更します。➡ 利用するインターチェンジを変更する (P.135)

高速道路・有料道路を使用するときに表示されます。

ルート情報

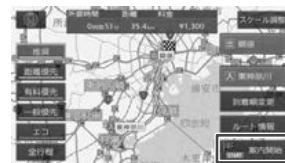
- 選択したルートの情報を確認します。
- ➡ 走行中のルート全体の表示やデモ走行を確認する (P.137)

④

案内を開始する

案内開始をタッチする

ルート案内がはじまります。



ルート案内を開始したあとは

- 経由地の設定・入れ替え
途中で立ち寄りたい場所を設定したり、立ち寄る順番を変更できます。➡ 経由地を追加する (P.129)、➡ 目的地・経由地の順番を入れ替える (P.132)
- ルート消去
ルート案内を中止します。
 - ➡ ルート案内を終了する (P.126)
- ルート探索の設定変更
ルート探索の設定を変更できます。➡ ルート探索の設定 (P.108)

目的地を探す 行き先を探す

本機の目的地メニュー画面に表示されるさまざまな方法を使って、行き先（目的地）や立ち寄りたい場所（経由地）を探ることができます。

1 **メニュー** を押し、画面右側の **📁** をタッチする

2 **<メニュー項目>** を選択する



📖 知識

- スマートフォンアプリケーションの「NaviCon」を利用して目的地を設定することもできます。
詳しくは **👉 NaviCon の操作 (P.368)** をご覧ください。

<メニュー項目>

自宅	現在地から自宅に帰るルートを探索して、ルート案内を開始します。 あらかじめ自宅の登録が必要です。	👉 自宅を登録する (P.42) 👉 自宅へ帰る (P.86)
名称	施設の名称やキーワードで行き先を探します。エリアやジャンルで絞り込むこともできます。	👉 名称から探す (P.87)
周辺施設	現在地やルート沿いの周辺施設をジャンルで探します。	👉 周辺施設から探す (P.92)
住所	住所から行き先を探します。	👉 住所から探す (P.95)
電話番号	電話番号を入力して行き先を探します。	👉 電話番号から探す (P.98)
履歴	いままでにルートを探索した行き先から探します。	👉 履歴から探す (P.96)
ジャンル	食事やショッピングなど、ジャンルで行き先を探します。	👉 ジャンルから探す (P.90)
登録地	本機に登録した場所（登録地点）から行き先を探します。	👉 登録地から探す (P.94)
マップコード	マップコードを入力して行き先を探します。	👉 マップコードから探す (P.99)
緯度・経度	緯度・経度を入力して行き先を探します。	👉 緯度・経度から探す (P.100)
郵便番号	郵便番号を入力して行き先を探します。	👉 郵便番号から探す (P.101)

目的地を探す 自宅へ帰る

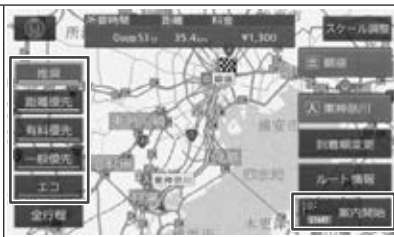
本機に登録した自宅までのルート案内を開始します。
あらかじめ本機に自宅を登録しておく必要があります。➡ [自宅を登録する \(P.42\)](#)

- 1** **メニュー** を押し、画面右側の **目的地** をタッチして、
目的地メニューで **自宅** をタッチする

- 2** **はい** をタッチする



- 3** 探索条件をタッチして **案内開始** をタッチする
自宅へのルート案内が開始されます。
➡ ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)



知識

- 自宅が未登録の場合は、「自宅が登録されていません。自宅を登録しますか?」というメッセージが表示され、**はい** を選ぶと自宅を登録できます。

目的地を探す 名称から探す

会社や店舗などの施設名（読みがな）から行き先を探します。

- 1** **メニュー** を押し、画面右側の **📍** をタッチして、目的地メニューで **名称** をタッチする

- 2** 施設の名前を入力して、**検索** をタッチする



- 3** **目的の施設をタッチする**
表示する順番を変えることができます。
距離順：検索結果を距離順で表示します。
名称順：検索結果を名称順で表示します。
ジャンルで絞り込む ➡ **ジャンルで絞り込む**
(P.88)、**エリア指定** ➡ **エリアを指定して検索する** (P.89) をタッチすると、検索結果を絞り込むことができます。





- 4** **決定** をタッチする
地点情報画面が表示されます。
➡ **目的地に設定してルートを探る** (P.103)

📖 知識



- 入力候補：文字を入力するたびに、過去に入力／検索した文字列の中から表示優先度の高いものを順に入力候補として表示します。
- **一覧** をタッチすると、入力候補を最大5件表示します。
- 施設名の入力は「ゝ」（濁点）、「゜」（半濁点）を省略できます。
また、「っ」（促音）や「ゃ」「ゅ」「ょ」（拗音）などは小文字への変換を省略できます。
（例：“とうきょうどーむ”は“とうきょうとーむ”でも検索できます。）
- 文字を入力するたびに、「完全一致」または「部分一致」に該当する件数が表示されます。部分一致件数が5件以下になると、自動的に手順3の画面が表示されます。
- 施設に電話番号情報があり、ハンズフリー通話が可能なおき（Bluetooth 接続中）は **☎** をタッチして電話をかけることができます。
- **◀◀** をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

■ ジャンルで絞り込む

検索結果を指定したジャンル（施設の種類）でさらに絞り込むことができます。


1	検索結果画面 ➔ <u>名称から探す (P.87)</u> の手順 3 で ジャンルで絞り込む をタッチする
2	<p>検索したいジャンルをタッチする さらにジャンルの分類がある場合は、絞り込むことができます。</p> 
3	<p>目的の施設をタッチする 表示する順番を変えることができます。 距離順：検索結果を距離順で表示します。 名称順：検索結果を名称順で表示します。 エリア指定 ➔ <u>エリアを指定して検索する (P.89)</u> をタッチすると、検索結果を絞り込むことができます。</p> 
4	<p>決定 をタッチする 地点情報画面が表示されます。 ➔ <u>目的地に設定してルートを探る (P.103)</u></p>

知識



- **全て検索** をタッチすると、選択したジャンル全て（下層の分類も含む）で検索します。

- 施設に電話番号情報があり、ハンズフリー通話が可能なとき（Bluetooth 接続中）は  をタッチして電話をかけることができます。
- **◀◀** をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

■ エリアを指定して検索する

検索結果を指定したエリアでさらに検索することができます。

1	検索結果画面 ➡ 名称から探す (P.87) の手順 3 で エリア指定 をタッチする
2	<p>指定したい項目をタッチする</p> <p>地域を指定：地域（都道府県から）を入力して検索します。</p> <p>現在地周辺 / 目的地周辺 / 経由地 1 周辺 ~ 経由地 5 周辺：指定した地点の周辺地図が表示されます。</p> 
3	<p>目的の施設をタッチする</p> <p>表示する順番を変えることができます。</p> <p>距離順：検索結果を距離順で表示します。</p> <p>名称順：検索結果を名称順で表示します。</p> 
4	<p>決定 をタッチする</p> <p>地点情報画面が表示されます。</p> <p>➡ 目的地に設定してルートを探索する (P.103)</p>

知識

- 手順 2 の **目的地周辺** / **経由地 1 周辺** ~ **経由地 5 周辺** は、目的地または経由地を設定している場合のみ表示されます。
- 施設に電話番号情報があり、ハンズフリー通話が可能なとき（Bluetooth 接続中）は  をタッチして電話をかけることができます。
-  をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

目的地を探す ジャンルから探す

食事やショッピングなど、目的のジャンルから行き先を探します。

- 1** **メニュー** を押し、画面右側の **📍** をタッチして、目的地メニューで **ジャンル** をタッチする


- 2** 検索したいジャンルをタッチする
さらにジャンルの分類がある場合は、絞り込むことができます。



- 3** 指定したい項目をタッチする
地域を指定：地域（都道府県から）を入力して検索します。
現在地周辺 / **経由地1周辺** ~ **経由地5周辺** / **目的地周辺**：指定した地点の周辺地図を表示します。
ルート周辺：ルート前方にある施設を表示します。



知識

- **全て検索** をタッチすると、選択したジャンル全て（下層の分類も含む）で検索します。

- 手順3の **ルート周辺** / **経由地1周辺** ~ **経由地5周辺** / **目的地周辺** は、目的地または経由地を設定している場合のみ表示されます。
- 手順3の **ルート周辺** は現在地周辺の半径10km以内でルート前方両側にある施設を検索します。（最大200件）その他は指定した地点を中心とした半径50km以内で検索します。（最大200件）
- **ルート周辺** 検索をしたときに、一般道路のルート周辺に高速道路・有料道路の施設が表示されることがあります。

4 目的の施設をタッチする





5 **決定** をタッチする

地点情報画面が表示されます。

➡ 目的地に設定してルートを探索する (P.103)

知識

- 施設に電話番号情報があり、ハンズフリー通話が可能なとき (Bluetooth 接続中) は  をタッチして電話をかけることができます。
-  をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

目的地を探す 周辺施設から探す

現在地やルート沿いの周辺施設を探します。

1

メニュー を押し、画面右側の **目的地** をタッチして、目的地メニューで **周辺施設** をタッチする

2

検索したいジャンルをタッチする
さらにジャンルの分類がある場合は、絞り込むことができます。



3

指定したい項目をタッチする
現在地周辺 / **経由地 1 周辺** ~ **経由地 5 周辺** / **目的地周辺** : 指定した地点の周辺地図を表示します。
ルート周辺 : ルート前方にある施設を表示します。



知識

- **全て検索** をタッチすると、選択したジャンル全て（下層の分類も含む）で検索します。



- 手順 3 の **ルート周辺** / **経由地 1 周辺** ~ **経由地 5 周辺** / **目的地周辺** は、目的地または経由地を設定している場合のみ表示されます。
- 手順 3 の **ルート周辺** は現在地周辺の半径 10km 以内でルート前方両側にある施設を検索します。(最大 200 件) その他は指定した地点を中心とした半径 50km 以内で検索します。(最大 200 件)
- **ルート周辺** 検索をしたときに、一般道路のルート周辺に高速道路・有料道路の施設が表示されることがあります。

4 目的の施設をタッチする





5 **決定** をタッチする

地点情報画面が表示されます。

➡ 目的地に設定してルートを探索する (P.103)

知識

- 施設に電話番号情報があり、ハンズフリー通話が可能なとき (Bluetooth 接続中) は  をタッチして電話をかけることができます。
-  をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

目的地を探す 登録地から探す

本機に登録した地点から行き先を探します。

1

メニュー を押し、画面右側の **目的地** をタッチして、**目的地メニュー** で **登録地** をタッチする

2

グループ名 をタッチする

未分類、**グループ1** ~ **グループ50** を

選んだ場合は、

手順 3 へ進んでください。

未分類、**グループ1** ~ **グループ50** 以外を

選んだ場合は、

地点情報画面が表示されます。

➡ **目的地** に設定してルートを探索する (P.103)



3

目的の施設 をタッチし、

決定 をタッチする

地点情報画面が表示されます。

➡ **目的地** に設定してルートを探索する (P.103)



知識

- 事前に本機に地点を登録してください。地点の登録方法は **➡ 地点を登録する (P.138)** をご覧ください。
- 登録地検索画面で **登録地編集** をタッチすると、登録地編集画面が表示されます。登録地点の編集については、**➡ 登録地を編集する (P.140)** をご覧ください。
- **◀◀◀** をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

目的地を探す 住所から探す

住所から行き先を探します。

- 1** **メニュー** を押し、画面右側の **📍** をタッチして、**目的地メニュー** で **住所** をタッチする

- 2** 画面に従って行き先にしたい住所を選ぶ
地点情報画面が表示されます。
👉 **目的地** に設定してルートを探索する (P.103)

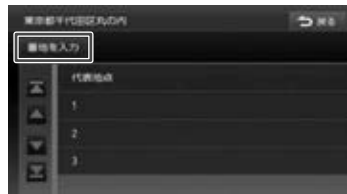


📖 知識

- 最初に現在地周辺の都道府県が4つまで表示されます。
- **あ** ~ **わ** をタッチすると都道府県名、市区町村名、地名を頭だしします。
(例：**あ** をタッチすると「あ」を頭だしします。もう一度 **あ** をタッチすると、「い」を頭だしします。)
- **代表地点** をタッチするとそれぞれの代表地点を地図で表示します。



- **番地を入力** をタッチすると番地の入力画面が表示されます。番地（丁目、番、号など）を10キーで入力できます。



目的地を探す 履歴から探す

いままでにルートを探した行き先を探します。

1

メニュー を押し、画面右側の **履歴** をタッチして、
目的地メニューで **履歴** をタッチする

2

検索履歴をタッチする



3

決定 をタッチする

地点情報画面が表示されます。

➡ 目的地に設定してルートを探す (P.103)

知識

- 目的地または経由地として設定した場所が履歴に保存されます。
- 検索履歴は1ユーザーにつき100か所まで保存されます。100か所を超えると、古いものから自動的に消去されます。
- **◀◀◀** をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

履歴を消去する

履歴地点を消去します。

1 検索履歴画面で「消去」をタッチする



2 消去する履歴地点をタッチする
履歴は複数選択することもできます。
選択した項目は (チェックマーク) が付きます。
全て選択：リスト内の全ての地点を選択します。
全て解除：リスト内の全ての地点の選択を解除します。



3 「消去」をタッチして、「はい」をタッチする
選択した履歴地点が消去されます。

知識

- 消去した履歴地点は元に戻せません。消去する履歴を間違えないように操作してください。
- **◀◀** をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

目的地を探す 電話番号から探す

電話番号から行き先を探します。

1

メニュー を押し、画面右側の **目的地** をタッチして、**目的地メニュー** で **電話番号** をタッチする

2

電話番号をハイフン (-) なしで入力して、**検索** をタッチする
修正 をタッチすると、カーソルの前にある文字を消去します。
タッチし続けると全ての文字を消去します。

複数の施設情報があった場合は、手順 3 へ進みます。
施設情報が 1 件のみの場合は、地点情報画面が表示されます。
➡ **目的地に設定してルートを探索する (P.103)**



3

決定 をタッチする
地点情報画面が表示されます。➡ **目的地に設定してルートを探索する (P.103)**

知識

- 入力した電話番号に該当する施設がない場合は、「入力した電話番号の施設がありません。付近の地図を表示します。」というメッセージが表示され、局番が使用されている地域の代表地点の地図が表示されます。
- 局番でも見つからなかった場合は、「入力した電話番号の施設がありません。」というメッセージが表示されます。
- 訪問宅（個人宅）の検索はできません。

マップコードから行き先を探します。

1

メニュー を押し、画面右側の **目** をタッチして、
目的地メニューで **マップコード** をタッチする

2

マップコードを入力する

修正 をタッチすると、カーソルの前にある文字を消去します。
タッチし続けると全ての文字を消去します。



3

検索 をタッチする

地点情報画面が表示されます。➡ **目的地に設定してルートを探索する** (P.103)

知識

- マップコードに関する情報は、マップコードのホームページをご覧ください。
<https://www.denso-communications.jp/mapcode/>
- 標準マップコード入力後、***** をタッチし2桁の数字を追加して入力することにより、より高い位置精度で場所を指定できます。

目的地を探す 緯度・経度から探す

緯度・経度から行き先を探します。

1

メニュー を押し、画面右側の **目的地** をタッチして、目的地メニューで **緯度・経度** をタッチする

2

緯度・経度を入力する

修正 をタッチすると、カーソルの前にある文字を消去します。
タッチし続けると全ての文字を消去します。



3

検索 をタッチする

地点情報画面が表示されます。👉 **目的地に設定してルートを探索する (P.103)**

知識

- 入力した緯度・経度に該当がない場合は、メッセージが表示されます。
- 緯度・経度は、日本測地系の数値を入力してください。
本機で表示している緯度・経度の座標数値は、日本測地系に基づくものとなっておりますので、世界測地系の緯度・経度には対応していません。

目的地を探す 郵便番号から探す

郵便番号から行き先を探します。

- 1 **メニュー** を押し、画面右側の **📄** をタッチして、**目的地メニュー** で **郵便番号** をタッチする

- 2 **郵便番号をハイフン (-) なしで入力する**
修正 をタッチすると、カーソルの前にある文字を消去します。
タッチし続けると全ての文字を消去します。



- 3 **検索** をタッチする
郵便番号が使用されている地域の地点情報画面が表示されます。
👉 **目的地に設定してルートを探索する** (P.103)

📖 知識

- 入力した郵便番号に該当がない場合は、メッセージが表示されます。

提携駐車場を行き先に設定する

検索した施設に提携駐車場がある場合は、**提携P**が表示されます。提携駐車場を目的地に設定することができます。

1 地点情報画面で **提携P** をタッチする



2 目的の駐車場をタッチする



3 **決定** をタッチする

地点情報画面が表示されます。

➡ 目的地に設定してルートを探索する (P.103)

知識

- ◀◀◀ をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

検索した場所を行き先（目的地）に設定して、ルートの探索と案内を開始します。距離や高速道路優先など、探索条件を指定することもできます。

1 ② 行き先を探る (P.85) で目的地を設定する

地点情報画面が表示されます。

2 目的地 をタッチする

表示している地点が目的地に設定され、ルートの探索が始まります。
すでに目的地が設定されているときは、以前の目的地が消去され、新しい目的地に変更されます。

② ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)



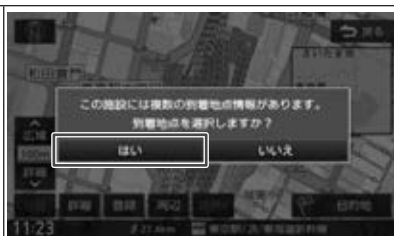
知識

- ルート探索時にスマートICやフェリーを使用するように設定することができます。② ルート探索の詳細条件を設定する (P.110)
- 提携Pが表示されたときは② 提携駐車場を行き先に設定する (P.102) をご覧ください。
- 経由地を設定する場合は② 経由地を追加する (P.129) をご覧ください。
- 「目的地（経由地）付近に高速道/有料道が存在します。目的地（経由地）をどちらの道路に設定しますか？」と表示されたとき
 - 高速道/有料道：高速道路・有料道路を目的地（経由地）に設定します。
 - 一般道：一般道路を目的地（経由地）に設定します。
- 「この施設には複数の到着地点情報があります。到着地点を選択しますか？」と表示されたときは、② 複数の到着地点情報があったとき (P.104) をご覧ください。

■ 複数の到着地点情報があったとき

検索した施設に複数の到着地点情報がある場合は、到着地点を選ぶことができます。

1 はい をタッチする



2 目的の施設をタッチする



3 決定 をタッチする

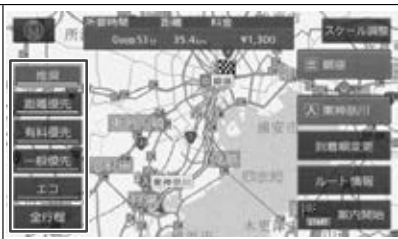
選択した地点が目的地に設定され、ルートの探索がはじまります。

➡ ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)

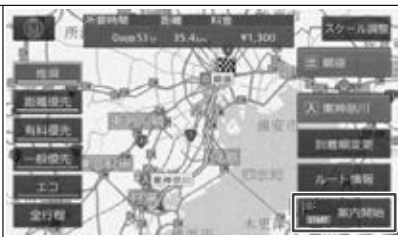
知識

- ◀◀◀ をタッチすると、名称をスクロールして表示します。

1 <ルートの探索条件>をタッチする
目的地までの所要時間と距離が表示されます。有料道路を通る条件の場合は、料金、および入口と出口のIC名が表示されます。



2 **案内開始** をタッチする
ルート案内が開始されます。
➡ ルート案内画面の見かた (P.112)
目的地に到着すると、自動的にルート案内を終了します。



<ルートの探索条件>

推奨	本機が推奨するルートです。
距離優先	走行距離ができるだけ短くなるルートです。ただし、最短距離にならない場合があります。
有料優先	高速道路・有料道路を優先的に通るルートです。
一般優先	一般道路を優先的に通るルートです。一般道路だけで目的地に到達できない場合は、高速道路・有料道路を通るルートになることがあります。
エコ	高速道路・有料道路を使用し、一般道路では走行距離が短くなるルートです。
全行程	全ての条件でルートを探します。各条件のルートと比較することができます。

知識

- **スケール調整** をタッチすると、地図を拡大、縮小、スクロールできます。**戻る** をタッチすると、元の画面に戻ります。



- **ルート情報** をタッチすると、選択した探索条件のルート上にある施設や道路の名称、距離などの情報を表示します。



- **入口IC** / **出口IC** をタッチすると、利用するインターチェンジを変更します。
➡ **利用するインターチェンジを変更する** (P.135) 高速道路・有料道路を使用するときに表示されます。


 知識

- 目的地を設定したあと **案内開始** をタッチする前に走行すると、ルート案内を開始します。
- 表示される料金は、ETC 割引などの各種割引は考慮されません。
- 料金は、地図データベース作成当時のものです。料金改定などにより、実際の料金と異なる場合があります。
- 料金が不明な道路を経由した場合、「¥～以上」または「¥---」と表示される場合があります。
- 有料道路上に目的地を設定した場合、料金が表示されないことがあります。
- ルート案内を終了しても、スタート地点、経由地、目的地の旗は消えません。旗を消したい場合は、新たにルート案内を開始するか、本機の電源を入れなおしてください。


探索条件について

- **距離優先** を選択した場合、細い道路ばかりのルートや、高速道路・有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。

スマート IC を利用したルートの案内について

- ルート検索にスマート IC を利用する場合は、設定が必要です。
 - ➡ ルート探索の詳細条件を設定する (P.110)
- スマート IC を利用したルートの場合は、「料金」表示にスマート IC アイコン () が表示されます。
- スマート IC では、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、これらはルート探索では考慮されない場合があります。ご利用の際はご注意ください。

フェリーを利用したルートの案内について

- ルート検索にフェリーを利用する場合は、設定が必要です。
 - ➡ ルート探索の詳細条件を設定する (P.111)
- 「フェリーを利用した探索」を“ON”にしてもフェリー航路を優先しない場合があります。
- フェリーを利用したルートの場合は、「所要時間」表示にフェリーアイコン () が表示されます。
- 「料金」表示にはフェリーの使用料は含まれていません。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみ航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間や運行状況などをご確認ください。

VICIS によるルート探索

■ 規制考慮探索

- VICIS 規制情報（通行止めなど）を受信している場合、規制を考慮したルートを探します。
- ルート案内中に規制のある箇所に近づいたら、自動的に規制箇所を回避するルートが探索されます。

■ 渋滞考慮探索

渋滞のある箇所に近づいたら、渋滞情報をもとに最適時間を考慮したルートが探索されます。

ルート学習結果を利用した自宅周辺の探索

ルート案内中に自宅から半径約 3km 以内で案内ルートを外れて別のルートを数回走行すると、そのルートを学習します。学習したルートは自宅周辺の探索に使用します。

学習するまでの走行回数は、道路の種別や道路幅で異なります。狭い道路や案内ルートよりも距離が遠い場合などは学習するまでの回数が増えます。

- 学習した結果をルート探索に使用しないように設定することもできます。

➡ [ルート探索の詳細条件を設定する \(P.111\)](#)

- 学習したルートを初期化することもできます。

➡ [ルート探索の詳細条件を設定する \(P.111\)](#)

- 本機に登録した自宅を消去、変更したときと、本機の地図更新を行った場合も学習したルートは初期化されます。
- 下記の検索条件ではルート学習を行いません。
 - 本機に自宅を登録していない
 - ルート案内をしていない
 - 自宅から半径約 3km を超える場所
 - 案内ルートをまたぐ細街路
 - 上記以外でも道路状況によって学習しない場合があります。

📖 知識

- ナビ設定の「渋滞情報を考慮した探索」で渋滞考慮探索をするか設定します。
➡ [ルート探索の詳細条件を設定する \(P.110\)](#)
- 渋滞考慮探索は、ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを表示するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。渋滞の道路を案内したり、渋滞のない道路を迂回したりする場合があります。

ルートの探索と案内

ルート探索の設定

各種探索条件やルート学習など、ルートの探索に関する設定ができます。

1

メニュー を押し、情報・設定 ▼ → ナビ設定 → 探索 をタッチする

2

<設定項目> をタッチする



知識

- ルート案内中に探索条件や探索設定を変更し [戻る] をタッチ、または 現在地、AV、メニュー を押し、変更した探索条件で再探索を開始します。

探索条件について

- 有料道路を優先しない探索条件を設定しても、有料道路を使用したルート探索をすることがあります。

<設定項目> (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
目的地設定時に利用する初期探索条件	推奨*、距離優先、有料優先、一般優先、エコ	目的地設定時に利用する初期探索条件を設定します。 ➡ ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)
探索条件の補足設定	—	探索の詳細条件を設定します。 ➡ ルート探索の詳細条件を設定する (P.110)
到着予想時刻用の平均速度：高速道	20 ~ 120km/h 80km/h*	高速自動車国道走行時の到着予想時刻を計算する平均速度を設定します。
到着予想時刻用の平均速度：有料道	20 ~ 120km/h 60km/h*	高速自動車国道以外の有料道路走行時の到着予想時刻を計算する平均速度を設定します。
到着予想時刻用の平均速度：一般道	20 ~ 80km/h 30km/h*	一般道路走行時の到着予想時刻を計算する平均速度を設定します。
到着予想時刻用の平均速度初期化	—	全ての平均速度を初期設定に戻します。タッチするとメッセージが表示されます。 はい をタッチすると初期化が開始されます。

項目	設定	説明
料金表示	軽自動車、普通車*、 中型車	本機の料金表示をどの車種の料金で表示するか設定します。 ※三菱自動車販売会社で設定済みの場合があります。

ルート探索の詳細条件を設定する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **ナビ設定** → **探索** → **探索条件の補足設定** をタッチする

2 **<設定項目>** をタッチする



<設定項目> (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
道幅を考慮した探索	1 (考慮しない) ~ 5 (考慮する) 3*	なるべく広い道路を通るようにするかどうか、考慮する度合いを設定します。高い値に設定するほど、狭い道路は使用しにくくなります。
渋滞情報を考慮した探索	1 (考慮しない) ~ 4 (考慮する) 2*	VICS の渋滞情報を考慮した渋滞回避のしやすさを設定します。高い値に設定するほど、渋滞を考慮した設定になります。
スマートICを利用した探索	ON/OFF*	スマートIC を利用した探索の ON (探索する)、OFF (探索しない) を設定します。 ※スマートIC では、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、これらはルート探索では考慮されない場合があります。ご利用の際はご注意ください。

項目	設定	説明
フェリーを利用した探索	ON/OFF*	フェリーを利用した探索の ON（探索する）、OFF（探索しない）を設定します。 ※ <input type="checkbox"/> OFF に設定しても、フェリー航路をルートに選ぶ場合があります。陸路のルートに修正したい場合は、陸路に経由地を設定して再度ルート探索してください。
季節規制を考慮した探索	ON*/OFF	季節ごとの道路規制（冬季通行止めなど）を考慮した探索の ON（探索する）、OFF（探索しない）を設定します。
時間規制道路を考慮した探索	ON*/OFF	時間ごとの道路規制を考慮した探索の ON（探索する）、OFF（探索しない）を設定します。
ルート学習結果を利用した探索	ON*/OFF	自宅から半径 3km 以内でナビゲーションが案内するルートと違うルートを数回走行すると、実際に走行するルートをナビゲーションが学習します。ルート探索時、このルート学習結果を利用した探索の ON（ルート学習結果を使用する）、OFF（ルート学習結果を使用しない）を設定します。
ルート学習結果の初期化	—	ルート学習結果を初期化します。タッチするとメッセージが表示されます。 <input type="checkbox"/> はい をタッチすると初期化が開始されます。

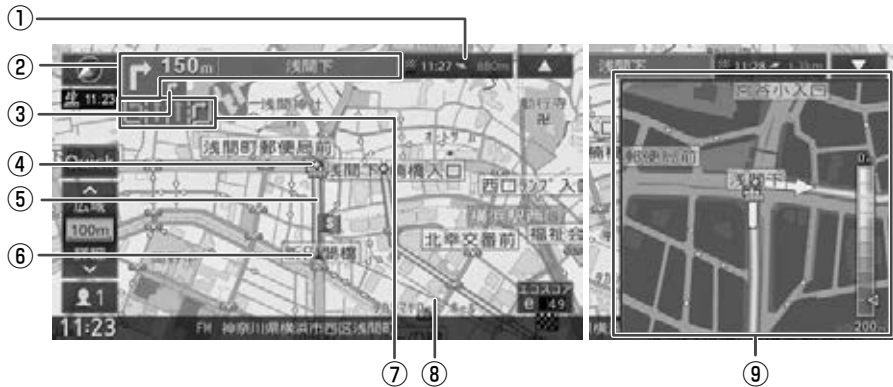
ルートの探索と案内

ルート案内画面の見かた

ルート案内中は、案内ルートのほか、案内ポイントや交通情報など、さまざまな情報が地図に表示されます。

一般道路でのルート案内

一般道路でのルート案内には次の情報が表示されます。



① 到着予想時刻と距離

目的地または経由地への到着予想時刻と距離が表示されます。経由地を設定している場合は、この表示をタッチするたびに、目的地または次の経由地に切り替わります。

② 次案内ポイント情報

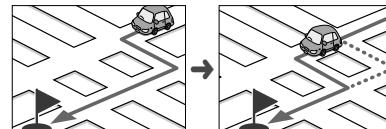
次の案内ポイントの交差点名、距離、および進行方向が表示されます。交差点に名前がない場合は、交差点名は表示されません。

🚗 アドバイス

- 本機のルート案内と実際の交通規制が異なる場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

📖 知識

- 案内中のルートから外れた場合、オートリルート機能によって自動的に新しいルートが探索され、案内が再開されます。ルートの再設定などの操作は必要ありません。



③ 次々案内ポイント情報

次案内ポイントからさらに次の案内ポイントが近い場合は、その案内ポイントの進行方向が表示されます。

④ ◆案内ポイント

割り込み表示が行われる地点を示します。➡ [案内ポイントでの割り込み表示 \(P.117\)](#)

⑤ 案内ルート

目的地または経由地までのルートです。

道路の種類(一般道路/高速道路・有料道路/細街路)によって色分けして表示されます。

一般道路：緑色

高速道路・有料道路：水色

細街路：ピンク色

⑥ 自転車位置マーク

自転車位置と進行方向を示します。

⑦ レーン情報表示

■ (白色矢印)：案内レーン

■ (水色矢印)：推奨通過レーン

⑧ 目的地方向表示

目的地の方向が直線で表示されます。

⑨ 案内ポイントの割り込み表示

交差点案内図 ➡ [交差点案内図の表示 \(P.117\)](#)、または「ここです案内」

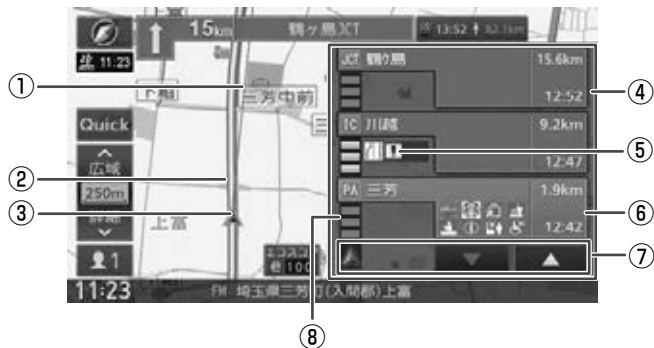
➡ [ここです案内表示 \(P.119\)](#) が表示されます。

📖 知識

- 「ここです案内」 ➡ [ここです案内表示 \(P.119\)](#) はお買い上げ時は「OFF」に設定されています。「ON」に設定しているときに表示されます。

高速道路でのルート案内

高速道路・有料道路でのルート案内中は、自動的にハイウェイモード画面が表示されます。



- ① 目的地方向表示**
目的地の方向が直線で表示されます。
- ② 案内ルート**
目的地までの経路が表示されます。
- ③ 自車マーク**
自車位置と進行方向を示します。
- ④ ハイウェイモード画面**
高速道路を走行中に、ルート上にある施設の情報を表示します。
分岐イラスト ➡ 分岐イラストの表示 (P.118)、または「ここです案内」
➡ ここです案内表示 (P.119) が表示されます。

🚗 アドバイス

- 本機のルート案内と実際の交通規制が異なる場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

📖 知識

- 案内中のルートから外れた場合、オートリルート機能によって自動的に新しいルートが探索され、案内が再開されます。ルートの再設定などの操作は必要ありません。
- 一部の有料道路でもハイウェイモード画面が表示されます。
- ハイウェイモード画面は、ルート案内中だけでなく、高速道路・有料道路を走行中に表示されます。ただし、高速道路・有料道路によってはハイウェイモード画面が表示されない場合があります。
- 「ここです案内」 ➡ ここです案内表示 (P.119) はお買い上げ時は「OFF」に設定されています。「ON」に設定しているときに表示されます。

⑤ 規制情報表示

車線規制などの情報（VICS 情報規制表示）が 3 件までマークで表示されます。
マークをタッチすると詳細情報を表示します。
情報が複数あるときはリストが表示されます。
見たい情報をタッチすると詳細情報を表示します。



⑥ 施設名称 / 施設案内表示

進行方向にあるインターチェンジ (IC) / ジャンクション (JCT)、サービスエリア (SA)、パーキングエリア (PA) の名称と距離、通過予想時刻、各施設の設備が表示されます。
施設情報に表示される設備のマークは、最大 8 個です。
SA・PA の場合は、タッチすると詳細情報が表示されます。



⑦ スクロールボタン / 現区間

ハイウェイモード画面内の施設情報をスクロールします。スクロールすると「現区間」ボタンが表示されます。「現区間」をタッチすると、施設情報が現在地に近い施設に戻ります。



⑧ 交通情報表示

施設間の渋滞・混雑情報が以下の色で表示されます。
灰色：順調、橙色：混雑、赤色：渋滞

知識

交通情報表示

- 施設間の渋滞・混雑情報が取得できていない場合は、灰色の表示となります。

■ ハイウェイモード画面の表示設定をする

1

現在地 を押し、Quick → 地図画面表示変更 をタッチする



2

ハイウェイモード をタッチする
表示設定が切り替わり、現在地図画面に戻ります。
 (チェックを付ける)：ハイウェイモード画面を表示します。
 (チェックを外す)：ハイウェイモード画面を表示しません。



知識

- **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **案内** → **ハイウェイモードの表示** をタッチしても、ハイウェイモードのON/OFFを切り替えることができます。
➡ ルート案内の設定 (P.125)

案内ポイントに近づくと、交差点案内図、分岐イラスト、「ここです案内」が割り込み表示されます。

案内ポイントでの割り込み表示について

- 割り込み表示は、現在地画面で表示されます。
- AV 画面を表示しているときに割り込み表示があると、割り込み表示画面に切り替わります。
- 割り込み表示は表示しないように設定することができます。
 ➡ ルート案内の設定 (P.125)
- 割り込み表示は案内ポイントを通過すると自動的に消えます。通過前に非表示にしたいときは、割り込み表示をタッチしてください。非表示にした割り込み表示は、画面右上の [▲] をタッチするともう一度表示できます。

知識

- 「ここです案内」表示はお買い上げ時は「OFF」に設定されています。表示するには設定を「ON」にしてください。
 ➡ ルート案内の設定 (P.125)
- 連続する交差点間の距離が短い場合は、交差点拡大図などの各交差点表示が行われない場合があります。

交差点案内図の表示

■ 交差点拡大図

約 200m（高速道路・有料道路は約 800m）手前に近づくと表示されます。



■ 側道分岐イラスト

イラスト情報がある場合、約 300m 手前に近づくと表示されます。



■ リアル交差点イラスト

イラスト情報がある場合、約 300m 手前に近づくと表示されます。



分岐イラストの表示

高速道路・有料道路では、分岐する案内ポイントに近づくと分岐イラストが表示されます。場所によっては、イラスト情報がない場合があります。その場合は表示されません。

■ 高速入口

都市高速道路入口の約 300m 手前で表示されます。



■ 分岐

出口やジャンクションの約 1km 手前で表示されます。



■ 出口後分岐

高速道路・有料道路の本線から出口分岐を通過後、約 1km 手前に近づくと表示されます。



場所によっては、実際の看板をイメージしたイラストが表示されます。



■ 料金所通過後分岐

料金所を通過後に分岐がある場合に表示されます。



ETC レーン案内表示

出口または本線料金所に近づくと、料金所ゲートのETCレーン案内が表示されます。ETCレーン案内は、ルート案内していないときにも表示されます。場所によってはETCレーン案内情報がない場合があります。その場合は表示されません。



知識

- ETCレーン案内の表示はお買い上げ時は「ON」に設定されています。ETCレーン案内を表示しない（ETCを利用しない）場合は、ETCレーンの表示の設定を「OFF」にしてください。

➡ [ルート案内の設定 \(P.125\)](#)

ここです案内表示

曲がる地点の約300m（高速道路・有料道路は約1.2km）手前に近づくと、曲がる方向とそこまでの距離が表示されます。



知識

- 「ここです案内」表示はお買い上げ時は「OFF」に設定されています。表示するには設定を「ON」にしてください。

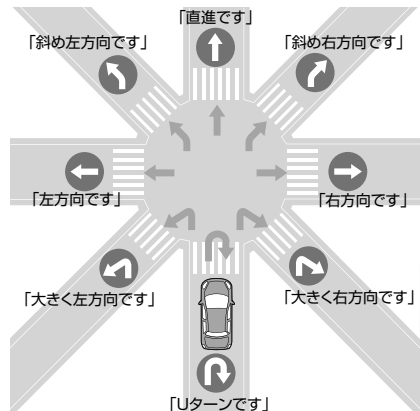
➡ [ルート案内の設定 \(P.125\)](#)

音声案内の種類

本機はルート案内情報、および走行状況に応じた道路情報の音声案内を行います。

■ 進行方向の音声案内

交差点での進行方向は、次のように案内します。



■ 規制考慮探索

規制を回避したルートを再探索したときは、「交通規制があります。新しいルートで案内します。」と案内します。

■ 渋滞考慮探索

渋滞情報を考慮してルートを再探索したときは、「交通情報が変わりました。新しいルートで案内します。」と案内します。

■ 逆走報知の音声案内

高速道路で逆走してしまったときに、音声案内を行います。

➡ [高速道路での逆走報知について \(P.123\)](#)

120 音声案内について

知識

- 音声案内の前には“ボン”と案内警告音が鳴ります。案内警告音は鳴らないように設定することができます。
➡ [ルート案内の設定 \(P.124\)](#)
- 音声案内の音量調整は ➡ [音量 \(P.391\)](#) をご覧ください。
- 音声案内はフロントスピーカーのみ出力します。
- 音声案内時の AV 音量を設定することができます。➡ [音量 \(P.391\)](#)
- 音声案内時に **AV** を押すと案内を中止するように設定できます。
➡ [ルート案内の設定 \(P.125\)](#)
- 一般道路の案内ポイントの直前では“ボンボン”と音が鳴ります。
- 本線を直進する場合でも、左または右に分岐路があると「斜め右方向です」または「斜め左方向です」とアナウンスされる場合があります。
- 道路の形状によっては、実際の進行方向が音声案内と異なる場合があります。

■ 合流 / 踏切 / 車線の音声案内

走行中の合流、踏切、車線状況に応じて、以下の音声案内を行います（ルート案内中以外でも音声案内を行います）。これらの音声出力の設定は変更することができます。

🔄 ルート案内の設定 (P.124)

案内の種類	音声
合流案内	この先、左からの合流があります。
	この先、右からの合流があります。
	この先、合流があります。
踏切案内	この先、踏切です。
車線案内	この先、走行するレーンにご注意ください。
	この先、走行するレーンにご注意ください。左へお寄りください。*
	この先、走行するレーンにご注意ください。右へお寄りください。*

(* ルート案内時のみ)

■ VICS 渋滞 / VICS 車線規制の音声案内

前方に VICS 渋滞情報、VICS 車線規制情報がある場合、状況に応じて、音声案内を行います（ルート案内中以外でも音声案内を行います）。

案内の種類	音声
VICS 渋滞案内	およそ〇〇 km/m 先、(交差点名) を先頭に、〇〇 km/m 渋滞しています。
	およそ〇〇 km/m 先、(交差点名) を先頭に、渋滞しています。
	およそ〇〇 km/m 先、〇〇 km/m 渋滞しています。
	およそ〇〇 km/m 先、渋滞しています。

📖 知識

- ルート案内中、現在地図画面が表示されているときに **現在地** を押すと、音声案内が再度発話されます。
※ 再度発話されるのは、ルート案内の音声、VICS 渋滞 / VICS 車線規制案内の音声のうち、最後に発話された音声です。
※ タイミングによっては、直前の音声案内が再度発話されない場合があります。
- 合流案内は都市高速道路のみで音声案内します。入口ランプから本線に合流する地点では音声案内をしません。
- 車線案内は、車線変更が必要なおきにを行います。道路情報によっては音声案内しない場合もあります。

案内の種類	音声
VICS 車線規制	およそ〇〇 km/m 先、車線規制があります。
	およそ〇〇 km/m 先、車線規制があります。左へお寄りください。

■ 盗難多発地点の音声案内

目的地や現在地付近で盗難が多い場合、音声案内を行います。

案内の種類	音声
盗難多発地点	目的地付近で盗難が多発しています。ご注意ください。
	現在地付近で盗難が多発しています。ご注意ください。

■ 挨拶の音声案内

本機の電源をオンしたとき、曜日や時間帯に応じた音声案内を行います。

案内の種類	音声
挨拶メッセージ	今日も安全運転でいきましょう。
	お酒を飲んだら、運転はやめましょう。

■ その他の音声案内

その他、状況に応じた音声案内を行います。

案内の種類	音声
休憩案内	そろそろ 2 時間になります。休憩しませんか？
携帯電話未接続案内	携帯電話が接続されていません。携帯電話を忘れていませんか？

高速道路で逆走してしまったときに、画面表示と音声で運転者にお知らせします。

■ 画面表示

逆走報知画面は **現在地** を押す、または **閉じる** をタッチすると表示を解除できます。



■ 音声案内

案内の種類	音声
逆走報知	逆走しています。

⚠ 注意

- 高速道路での逆走報知機能は状況によって、報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走してしまった場合は安全を確保したうえで、高速道路路上に設置された非常電話などで指示を受けるようにしてください。

📖 知識

- 下記のような条件などの場合には、画面表示、音声で報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。
 - 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近における逆走
 - 周囲に分岐・合流のない本線道路上の Uターン
 - ダッシュボードの上にものを置いたなど GPS 信号が受信できない場合
 - トンネルなどの遮断により GPS 信号が受信できない場合
 - 高架橋下や高層ビルの間など GPS 信号が正しく受信できない場合
 - 旋回、切り返し、その他の走行条件などにより、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できない場合
 - 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行の場合

ルートの探索と案内 ルート案内の設定

ルート案内画面や案内音声など、ルートの案内に関する設定ができます。

1

メニュー を押し、情報・設定 ▼ → ナビ設定 → 案内 をタッチする

2

<設定項目>をタッチする



知識

- 各案内表示や音声は、地図データベース作成当時のものです。
 - データが収録されていない場所 / 交差点では、各案内は行われません。
 - 案内された内容が実際とは異なる場合があります。
- GPS 衛星から電波が受信できなかったり GPS データの誤差が大きいなどにより、現在地が正しく測位ができなかったりする場合は、各案内が正常に行われません。

<設定項目> (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
案内音声音量の車速連動	ON*/OFF	案内音量設定と車速に応じて、案内音量を自動で調整する機能の ON (調整する)、OFF (調整しない) を設定します。
案内警告音の出力	ON*/OFF	案内警告音の ON (出力する)、OFF (出力しない) を設定します。
ルート案内音声の出力	ON*/OFF	ルート案内時または VICS 情報の案内音声の ON (出力する)、OFF (出力しない) を設定します。
合流 / 踏切 / 車線案内音声の出力	常に OFF : 音声を出力しません。 ルート案内時のみ ON : ルート案内時のみ、音声を出力します。 常に ON* : 音声を出力します。	
ETC 料金の表示 ^[1]	ON*/OFF	ETC 利用料金表示の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 ➡ ETC の料金表示を設定する (P.333)
車線情報の表示	ON*/OFF	レーン情報の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 ➡ 現在地図画面の見かた (P.52)

[1]… MJ320D-WM のみ

ルートの探索と案内

ルート案内の設定

項目	設定	説明
方面看板の表示	ON*/OFF	方面看板の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 ➡ 現在地図画面の見かた (P.53)
分岐イラストの表示	ON*/OFF	分岐イラストの ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 ➡ 分岐イラストの表示 (P.118)
交差点拡大図の表示	ON*/OFF	交差点拡大図の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 ➡ 交差点案内図の表示 (P.117)
ハイウェイモードの表示	ON*/OFF	ハイウェイモードの ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。 ➡ ハイウェイモード画面の表示設定をする (P.116)
ここです案内表示		「ここです案内」表示 ➡ ここです案内表示 (P.119) を設定します。 ON：表示します。 一般道のみ ON：一般道路のみ表示します。 OFF*：表示しません。
ETCレーンの表示	ON*/OFF	料金所に近づいたときに ETC レーン案内の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。➡ ETC レーン案内表示 (P.119)
AV 画面表示中の案内割り込み	ON*/OFF	AV 画面表示中に案内ポイントに近づいたときに、ルート案内画面の ON (割り込みする)、OFF (割り込みしない) を設定します。
休憩案内	ON*/OFF	電源オン状態のまままで 2 時間経過すると休憩をうながす音声案内 (「休憩しませんか。’) の ON (音声案内する)、OFF (音声案内しない) を設定します。
高速道での逆走報知	ON*/OFF	高速道路上、SA/PA、IC、JCT で逆走してしまったときに、画面表示と音声で運転者にお知らせする逆走検知の ON (お知らせする)、OFF (お知らせしない) を設定します。➡ 高速道路での逆走報知について (P.123)
AV スイッチで案内音声の取り消し	ON/OFF*	案内音声を出力しているときに、 AV を押したときの音声案内の ON (音声案内を中止する)、OFF (音声案内を中止しない) を設定します。 ➡ 音声案内の種類 (P.120)

ルート案内を終了する

ルート案内を終了します。

1 **メニュー** を押し、**ルート消去** をタッチする

2 **はい** をタッチする
 ルート案内が終了し、現在地図画面が表示されます。

ルートを再探索する

現在地から、探索条件（推奨、距離優先、有料優先、一般優先、エコ）を変更して、ルートを再探索します。

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **再探索** をタッチする

2 探索条件を選んで **案内開始** をタッチする
 選択したルートでルート案内が開始されます。



知識

- ルート案内を終了しても、スタート地点、経由地、目的地の旗は消えません。旗を消したい場合は、新たにルート案内を開始するか、本機の電源を入れなおしてください。
- **メニュー** を押し、**ルート** → **ルート消去** をタッチする。または現在地画面の **Quick** → **ルート消去** をタッチしてもルート案内を終了することができます。
 ⑤ Quick メニューの操作 (P.56)
 (Quick メニューに **ルート消去** 機能を設定しているとき)

知識

- 乗降 IC を指定しているときは、探索条件の選択ができません。探索条件を変更して再探索したいときは乗降 IC の指定を解除してください。⑤ 変更したインターチェンジを元に戻す (P.136)
- 経由地が 1 件以上あり、区間ごとに別々の探索条件を設定している場合は、ルート探索後の画面で探索条件の選択ができません。探索条件を変更して再探索したいときは、区間条件の指定を解除してください。⑤ 各区間の探索条件を変更する (P.134)

ルートの探索と案内 目的地を表示する

目的地、経由地付近の地図画面を表示できます。

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **目的地表示** をタッチする

2 表示する目的地または経由地をタッチする
選択した地点付近の地図画面が表示されます。



知識

- 経由地が設定されていないときは、手順2のリストは表示されません。

ルート編集画面を表示する

ルートの編集などをします。

1 **メニュー** を押し、**ルート** をタッチする

2 <メニュー項目> をタッチする



<メニュー項目>

ルート編集	経由地の追加、順番の入れ替え、消去、区間ごとの探索条件の設定など、ルートの編集をします。	<ul style="list-style-type: none"> ➡ ルート編集画面から経由地を追加する (P.130) ➡ 目的地・経由地の順番を入れ替える (P.132) ➡ 目的地・経由地を消去する (P.133) ➡ 各区間の探索条件を変更する (P.134)
ルートの全表示	案内中のルート全体や、ルート情報を表示します。また、デモ走行を確認できます。	➡ 走行中のルート全体の表示やデモ走行を確認する (P.137)
ルート消去	ルート案内を終了します。	➡ ルート案内を終了する (P.126)
再探索	現在地から、探索条件を変更して、ルートを再探索します。	➡ ルートを再探索する (P.126)
目的地表示	目的地、経由地付近の地図画面を表示します。	➡ 目的地を表示する (P.127)

経由地を追加する

ルートの途中に立ち寄る地点（経由地）を追加します。経由地は5か所まで追加できます。

■ 目的地メニュー画面で探して経由地を追加する

- 1** 行き先を探す ➡ **行き先を探す**
(P.85) から経由地に設定する地点に
カーソルを合わせて、**経由地** をタッチ
する



- 2** 経由地の挿入位置を確認し、
決定 をタッチする
ルートの探索がはじまります。



- 3** 探索条件を選んで **案内開始** をタッチする
新しいルートで案内が開始されます。



知識

- 目的地が設定されていないときは経由地を設定できません。
- 追加した経由地は、目的地の手前に設定されます。ルート編集画面で行き先をタッチすると、到着順を編集できます。
➡ 目的地・経由地の順番を入れ替える (P.132)

知識

- **到着順変更** をタッチすると、到着順の変更、目的地・経由地の消去、および各区間の探索条件を設定できます。
➡ 目的地・経由地の順番を入れ替える (P.132)
➡ 目的地・経由地を消去する (P.133)
➡ 各区間の探索条件を変更する (P.134)

■ ルート編集画面から経由地を追加する

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチする

2 **経由地追加** をタッチする



3 経由地の検索方法を選び、画面に従って経由地を検索する
地図画面が表示されます。



4 **経由地** をタッチする



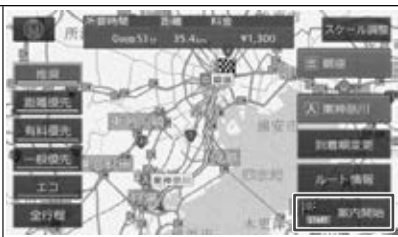
5

経由地の挿入位置を確認し、**決定** をタッチする
ルートの探索がはじまります。



6

探索条件を選んで **案内開始** をタッチする
新しいルートで案内が開始されます。



知識

- **到着順変更** をタッチすると、到着順の変更、目的地・経由地の消去、および各区間の探索条件を設定できます。
 - ➡ 目的地・経由地の順番を入れ替える (P.132)
 - ➡ 目的地・経由地を消去する (P.133)
 - ➡ 各区間の探索条件を変更する (P.134)

目的地・経由地の順番を入れ替える

行き先（目的地・経由地）の順番を変更します。
目的地と経由地が設定されているときに順番を変更できます。

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチする

2 順番を変更する行き先をタッチする



3 移動先の **挿入** をタッチする



4 **再探索** をタッチする

5 探索条件を選んで **案内開始** をタッチする
新しいルートで案内が開始されます。

知識

- ルート探索後の画面で **到着順変更** をタッチしたときは、「ルート編集」が「到着順変更」の表示になります。
➡目的地メニュー画面で探して経由地を追加する (P.129)



- **やり直す** をタッチすると、到着順の編集を中止し、元の並び順に戻します。

目的地・経由地を消去する

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチする

2 消去する行き先をタッチする



3 **消去** をタッチする
選択した行き先が消去されます。



4 **再探索** をタッチする

5 探索条件を選んで **案内開始** をタッチする
新しいルートで案内が開始されます。

知識

- 目的地を消去すると、最後の経由地が目的地になります。
- **再探索** をタッチすると、消去した地点は元に戻せません。
- **やり直す** をタッチすると、行き先の消去を中止し、元の並び順に戻します。

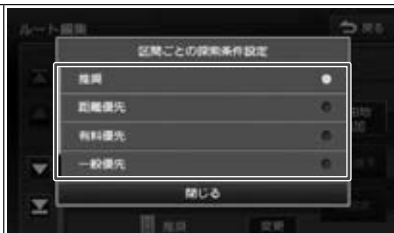
各区間の探索条件を変更する

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **ルート編集** をタッチする

2 探索条件を変更したい区間の **変更** をタッチする



3 探索条件を選んでタッチする



4 **再探索** タッチする

5 **案内開始** をタッチする
新しいルートで案内が開始されます。

知識

- 経由地が1件以上あり、区間ごとに別々の探索条件を設定している場合は、ルート探索後の画面で探索条件の変更ができません。探索条件を変更するには、**区間条件の解除**をタッチし、**はい**をタッチしてください。



利用するインターチェンジを変更する

探索された入口または出口 IC（インターチェンジ）以外の IC を利用するように指定できます。

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **再探索** をタッチする

2 変更したい入口または出口 IC をタッチする



3 入口または出口に指定する IC 名を地図に直接タッチして選ぶ

切替 はタッチした地点に複数の情報があった場合に表示されます。**切替** をタッチするたびに情報が切り替わり、このボタンで選択することもできます。



4 **このICに変更** をタッチする

5 **案内開始** をタッチする

指定した IC を通過するルートが探索されます。

知識

- 探索された入口または出口 IC を中心とした半径 40km 以内にある IC（対象地点に近い IC が、最大 36 件まで）を選ぶことができます。
- 手順 3 で違う路線または進行方向と逆方向の IC を選択していると、変更前と変更後の乗降 IC を確認するメッセージが表示されます。
- 経由地を設定しているときに、乗降 IC を変更しようとする、経由地設定を解除するメッセージが表示され、**はい** をタッチすると経由地が解除されます。
- 乗降 IC を指定しているときに、経由地を設定しようとする、乗降 IC 変更を解除するメッセージが表示され、**はい** をタッチすると乗降 IC の変更が解除されます。
- 現在地と指定した IC の位置によっては、変更した IC が入口 / 出口にならないルートを探る場合があります。
- スマート IC を利用するには設定が必要です。
➡ ルート探索の詳細条件を設定する (P.110)
- スマート IC では、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、これらはルート探索では考慮されない場合があります。ご利用の際はご注意ください。

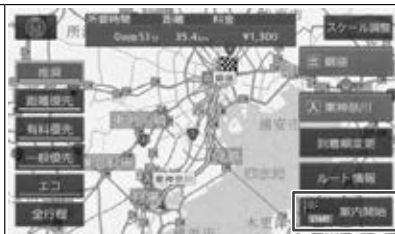
変更したインターチェンジを元に戻す

1 **メニュー** を押し、**ルート** → **再探索** をタッチする

2 **IC変更を解除** をタッチする



3 **案内開始** をタッチする
変更する前のインターチェンジを利用するルートで再探索されます。



走行中のルート全体の表示やデモ走行を確認する

現在案内中のルートの全体地図や、ルート情報を表示します。また、ルートを走行したときのシミュレーションが地図画面上でできます。

1

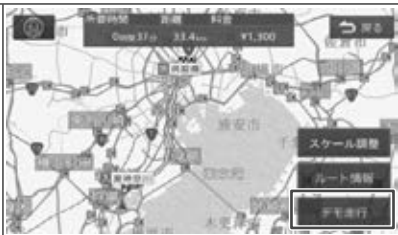
メニュー を押し、**ルート** → **ルートの全表示** をタッチする

現在案内中のルートの全体地図と所要時間、距離、料金（ルートに有料道路がある場合）が表示されます。

2

デモ走行 をタッチする

デモ走行を開始します。



3

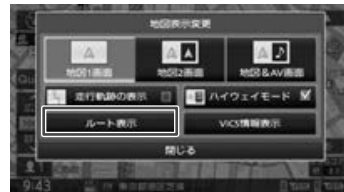
デモ終了 をタッチする

デモ走行を終了します。



知識

- 3D表示のときでも、ルートの全表示は2D地図画面で表示されます。
- **スケール調整** をタッチすると、地図を拡大、縮小、スクロールできます。**戻る** をタッチすると、元の画面に戻ります。
- **ルート情報** をタッチすると、ルート上にあるインターチェンジ、ジャンクションや道路の名称、距離などの情報を表示します。
➡ ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)
- デモ走行中の画面は、通常の走行中の画面と同様に地図の縮尺や向きなどを変えることができます。
- **X1** ~ **X3** をタッチすると、デモ走行の速度を変更できます。
- **現在地** を押し、**Quick** → **地図画面表示変更** → **ルート表示** をタッチしても、ルートの全表示画面を表示することができます。



場所を登録する 地点を登録する

地図のスクロールや目的地メニュー画面から探した地点を本機に登録します。
本機には1ユーザーにつき300件まで地点を登録できます。

1 登録したい場所の地点情報画面を表示する

2 **登録** をタッチする



3 登録するグループ名をタッチする



4 **決定** をタッチする

地点が登録されます。

名称変更画面で登録する地点名称を編集することができます。

➡ [文字入力のしかた \(P.35\)](#)



知識

- 現在地画面の **Quick** → **地点を登録** をタッチすると現在地を登録することができます。その場合、登録地点は「未分類」グループに登録されます。
➡ [Quickメニューの操作 \(P.56\)](#)
- **特別メモリ地点1** ～ **特別メモリ地点5** は、Quickメニューから簡単に目的地を設定できます。
➡ [Quickメニューの操作 \(P.56\)](#)
- 地点名称は、あとからでも編集することができます。➡ [登録地を編集する \(P.140\)](#)
- グループ名は、編集することができます。
➡ [グループ名を編集する \(P.142\)](#)

本機に登録した場所をリストで確認します。

1

メニュー を押し、画面右側の **目的** をタッチし、
目的地メニューで **登録地** をタッチする

2

見たい地点情報のグループ名をタッチ
する
登録地がリストで表示されます。



知識

- 登録地検索画面で **登録地編集** → **登録地消去** をタッチすると、登録した地点を消去できます。[登録地を消去する \(P.144\)](#)
- 登録地点が 1 件もないグループは非表示になります。

場所を登録する 登録地を編集する

自宅や特別メモリ地点、グループに登録した地点の名称や電話番号の編集とグループの変更ができます。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **登録地編集** → **登録地編集** をタッチする

2 編集したい地点のグループ名をタッチする

3 編集したい地点をタッチし、
<編集項目>をタッチする



< 編集項目 >

名称	名称を編集します。	➡ 名称を編集する (P.141)
グループ	グループを変更します。	➡ グループを変更する (P.141)
電話番号	電話番号を設定および変更します。	➡ 電話番号を設定および変更する (P.141)

■ 名称を編集する

名称 をタッチし、名前を入力して **決定** をタッチする



■ グループを変更する

グループ をタッチして、設定したいグループをタッチする

設定したいグループが表示されていない場合は、上下にスクロールをしてください。



■ 電話番号を設定および変更する

電話番号 をタッチし、電話番号を入力して **決定** をタッチする



知識

- 文字の入力方法は
➡ [文字入力のしかた \(P.35\)](#) をご覧ください。
- 名称には、漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号で 48 文字まで入力できます。
- 「自宅」、「特別メモリ地点 1」～「特別メモリ地点 5」が設定されているときに、別の地点をグループ変更で「自宅」、「特別メモリ地点 1」～「特別メモリ地点 5」に設定しようとするすると確認メッセージが表示されます。
- 登録地の住所は編集できません。

電話番号の編集

- 電話番号は 15 桁まで入力できます。
- 電話番号のハイフン「-」は省略することもできます。

場所を登録する グループを編集する

登録した地点のグループ（登録先）のグループ名とグループアイコンを編集できます。

グループ名を編集する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▾ → **ナビ設定** → **登録地編集** → **グループ名編集** をタッチする

2 編集したいグループ名をタッチする

3 グループ名を編集して **決定** をタッチする



知識

- 「未分類」、「自宅」、「特別メモリ地点1」～「特別メモリ地点5」のグループ名とグループアイコンの変更はできません。
- グループ名には、漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号で48文字まで入力できます。

グループアイコンを編集する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **登録地編集** → **グループアイコン変更** をタッチする

2 編集したいグループ名をタッチする

3 変更したいアイコンをタッチする
アイコンが変更されます。
設定したいアイコンが表示されていない場合は、上下にスクロールをしてください。



知識

- 「未分類」、「自宅」、「特別メモリ地点 1」～「特別メモリ地点 5」のグループ名とグループアイコンの変更はできません。

場所を登録する 登録地を消去する

1

メニュー を押し、情報・設定 ▼ → ナビ設定 → 登録地編集 → 登録地消去 をタッチする

2

消去したい地点のあるグループ名をタッチする



3

消去したい地点をタッチし を付ける
複数の地点を選択することもできます。
全て選択：リスト内の全ての地点を選択します。
全て解除：リスト内の全ての地点の選択を解除します。



4

消去 をタッチし、はい をタッチする
選択した登録地が消去されます。

知識

- 消去した登録地を元に戻す方法はありません。間違えないように、慎重に操作してください。
- 登録地の消去は、目的地 → 登録地 → 登録地編集 → 登録地消去 でも操作できます。

場所を登録する 自宅を変更する

本機に登録した自宅を変更します。

1 新しく登録したい自宅の地点情報画面を表示する

2 検索した地点の画面で「登録」をタッチする



3 「自宅」をタッチする
「この地点を自宅として設定しますか？」と表示されます。

「はい」をタッチする

タッチすると自宅が変更されます。
先に自宅として登録されていた地点は、「未分類」グループに変更されます。



4 名称を編集して、「決定」をタッチする
この画面で自宅の名称を編集することができます。

➡ 文字入力のしかた (P.35)



知識

- 自宅を消去する場合は
➡ 登録地を消去する (P.144) をご覧ください。

VICS 情報とは

VICS (Vehicle Information and Communication System) は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターが走行中の車両に交通情報を提供するシステムです。

■ VICS 情報の内容と種類

渋滞情報、交通障害情報、臨時交通規制情報、所要時間情報、駐車場情報およびその他の緊急情報が提供されます。提供される VICS 情報は次の 3 つのレベル (種類) があります。

- **レベル 1 (文字型情報)**
情報が文字で表示されます。
- **レベル 2 (簡易図形型情報)**
情報が進路地図の模式図で表示されます。
- **レベル 3 (地図表示型情報)**
情報がナビゲーション画面の地図上に表示されます。

■ VICS 情報の提供方法

本機は、FM 多重放送 (NHK-FM) を通じて、VICS の情報を受信することができます。また、2015 年 4 月に開始された VICS サービス (FM 多重放送 「VICS WIDE」) に対応しています。

■ VICS 情報利用上のご注意

以下の点に注意してご利用ください。

- FM 多重放送
 - 各 FM 放送局のサービスエリア内で受信できます。
 - サービスエリア外やトンネル内、電波環境が良くない場所 (雑音、マルチパスなどによる) では、受信困難になることがあります。
 - 情報は一定周期で更新されています。更新中は、情報が蓄積されるまでに時間がかかります (情報によっては最大 5 分周期でデータを更新する場合があります)。
 - FM 放送時間外は利用できません。

知識

- ラジオの交通情報については、
➡ ラジオで交通情報を聞く (P.182) をご覧ください。

地図に表示される VICs 情報

■ レベル 3 (地図表示型) 情報の表示

VICs 情報を受信すると、地図画面に表示されます。



駐車場情報

- 赤色：満車
- 橙色：混雑
- 青色：空車
- 黒色：不明

渋滞情報

- 赤色：渋滞
- 橙色：混雑
- 水色：順調

統計情報による

渋滞線 (点線)

- 赤色：渋滞
- 橙色：混雑
- 青色：順調

● 気象・災害情報エリアの表示



気象・災害情報エリア

※気象・災害の危険度で
赤色または黄色で表示
します。

知識

- VICs のマークは変更・追加される場合があります。詳しくは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターのホームページ (<https://www.vics.or.jp/>) をご覧ください。
- 電波の受信状態が良くないときには、FM 多重放送による VICs 情報の受信・表示ができません。
- 地図に表示する VICs 情報は設定することができます。
➡VICs 情報の表示設定をする (P.155)
- 地図表示型 (レベル 3) 情報を表示できる地図の縮尺は 10m ~ 1km です (一般道路では 10m ~ 500m です。また、駐車場情報は 10m ~ 200m で表示します)。
- 統計情報による渋滞情報は提供されない地域があります。
- 気象・災害情報エリアを受信したとき、地図の縮尺によっては地図画面が赤色または黄色で表示されることがあります。

■ 規制情報と駐車場情報で使用される主要なマーク

事故	通行止め 閉鎖	大型 通行止め	障害物 路上障害	チェーン 規制	故障車	入口閉鎖	入口制限	イベント	出口制限	火災	凍結	車線規制： 左側	車線規制： 右側	進入禁止
														
片側交互 通行	駐車場 閉鎖	駐車場 混雑	駐車場 空き	駐車場 満車	駐車場 不明	SA・PA 閉鎖	SA・PA 混雑	SA・PA 空き	SA・PA 満車	SA・PA 不明	その他の 規制	工事	徐行	速度規制
		 背景橙色	 背景青色	 背景赤色	 背景黒色		 背景橙色	 背景青色	 背景赤色	 背景黒色				
対面通行	作業	気象警報 速報	災害速報	緊急情報										
														

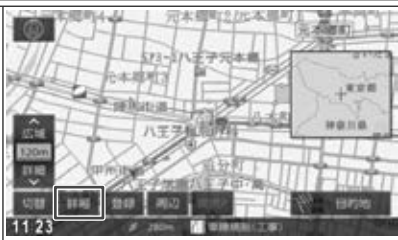
地図上の VICs 情報を見る

地図画面に表示された VICs の規制情報と駐車場情報マークから、詳しい情報を確認します。

- 1 規制情報または駐車場情報のマークをタッチする
地点情報表示に規制情報または駐車場情報が表示されます。
➡ 規制情報と駐車場情報で使用される主要なマーク (P.148)



- 2 **詳細** をタッチする
VICs の詳しい情報が表示されます。
切替 : 複数の VICs 情報やランドマークが重なっている場合に表示されます。タッチすると、表示する情報が切り替わります。



緊急情報の割り込み表示

■ VICs サービスによる緊急割り込み表示

緊急情報や注意警戒情報は、本機の全ての画面に割り込み表示されます。右の画面は、注意警戒情報の表示例です。



知識

VICs サービスによる緊急割り込み表示

- VICs 図形情報や文字情報の割り込み表示をオフに設定している場合でも表示されます。
- 緊急情報表示は **閉じる** をタッチするまで表示されます。
- 注意警戒情報表示は、約 15 秒経過すると自動的に消えます。

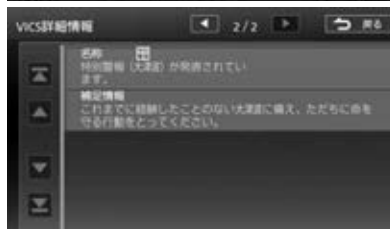
■「VICs WIDE」サービスによる緊急割り込み表示

緊急情報や注意警戒情報は、
本機の全ての画面に割り込み表示されます。

詳細 または **閉じる** をタッチします。



詳細 をタッチすると緊急情報（特別警報）
の詳細を見ることができます。



閉じる をタッチすると 緊急情報（特別警報）を
画面の下部に表示します。



知識

- **閉じる** をタッチした場合、操作ボタンが表示されます。
 - **上位置** / **下位置** : 表示を画面上部または下部に移動させます。
 - **切替** : 複数の緊急情報（特別警報）がある場合に表示されます。タッチするたびに情報の表示が切り替わります。
 - **詳細** : VICs 詳細情報を表示します。
 - **閉じる** : 割り込み表示を閉じます。

VICS 図形 / 文字情報を見る

本機で受信した VICS 情報（文字型情報 / 簡易図形型情報）を表示します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **情報** → **渋滞情報** をタッチする

2 **文字情報** / **図形情報** / **緊急情報** から
表示したいものを選んでタッチする



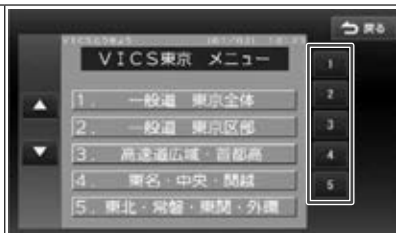
知識

- VICS 情報を確認中に緊急情報を受信した場合は、自動的に緊急情報表示に切り替わります。

■ FM VICIS 図形情報 / 文字情報の表示

1

右側の番号をタッチする
図形 / 文字情報の詳細情報表示が
切り替わります。



2

▲ / ▼ をタッチする

1 つ前 / 次の情報に切り替わります。

図形情報



文字情報



FM 多重放送の選局をする (VICIS 受信)

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **情報** → **渋滞情報** → **周波数設定** をタッチする

2 **<選局方法>** を選んで選局する



<選局方法>

自動選局	自動で放送局をサーチして、選局します。 自動 の <input checked="" type="checkbox"/> (チェックマーク) を付けると自動選局となり、外すと自動選局が解除されます。
手動選局	放送局周波数を手動で変更して選局する方法です。 ◀/▶ をタッチし、放送局周波数を変更してください。
エリア選局	現在地周辺の放送局リストから選局する方法です。 リスト をタッチし、放送局リストから選局してください。
プリセット選局	あらかじめプリセットボタンに登録しておいた放送局を選局する方法です。 プリセットボタンから選局してください。 ➡ プリセットボタンに放送局を登録する (P.154)

知識

- 広域移動する場合は自動選局が便利です。県境付近を移動中で FM VICIS を自動変更されたくない場合などは、手動選局が便利です。
- 電波が強くなければ VICIS 情報は受信できません。音声放送が聞けたとしても、VICIS 情報は受信できない場合があります。
- 自動選局に設定中は、手動選局は操作できません。自動選局を解除してから操作してください。
- 自動選局に設定中に、エリア選局またはプリセット選局のいずれかで選局操作をした場合、自動選局は自動的に解除されます。
- 自動選局に設定中は、受信中の電波が弱くなると自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替えます。

手動選局について

- **◀/▶** をタッチするたびに 0.1 MHz ずつ放送局周波数が変わります。タッチしたままにすると、0.1 MHz ずつ連続的に変わります。

■ プリセットボタンに放送局を登録する

- 1 登録したい放送局を手動選局またはエリア選局で選局する
➡ FM 多重放送の選局をする (VICS 受信) (P.153)

- 2 登録先のプリセットボタンを選んでピッと音がするまで 2 秒以上タッチし続ける
選局中の放送局周波数が上書きで登録されます。



知識

- 放送局を 3 局まで登録できます。
- 自動選局に設定している場合は解除してください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始め、登録する前に周波数が変わってしまう場合があります。

VICIS 情報の表示設定をする

地図に表示する渋滞情報や規制情報を設定します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **渋滞情報** → **VICIS 情報表示** をタッチする

2 **<表示設定項目>** をタッチする
 (チェックマーク) の付いた項目の
 VICIS 情報が地図上に表示されます。



知識

- **表示オフ** をタッチすると全ての VICIS 情報が表示されなくなります。
- **現在地** を押し、**Quick** → **地図画面表示変更** → **VICIS 情報表示** をタッチしても、VICIS 情報表示画面を表示することができます。



< 表示設定項目 > (* お買い上げ時の設定です。)

渋滞 / 混雑線の表示 : 高速道	高速道路・有料道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示する*、表示しないを設定します。
渋滞 / 混雑線の表示 : 一般道	一般道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示する*、表示しないを設定します。
順調線の表示 : 高速道	高速道路・有料道路の順調情報を地図上に表示する、表示しない* を設定します。
順調線の表示 : 一般道	一般道路の順調情報を地図上に表示する、表示しない* を設定します。
渋滞 / 混雑線 (統計) の表示 : 高速道	統計情報による高速道路・有料道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示する*、表示しないを設定します。
渋滞 / 混雑線 (統計) の表示 : 一般道	統計情報による一般道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示する*、表示しないを設定します。
順調線 (統計) の表示 : 高速道	統計情報による高速道路・有料道路の順調情報を地図上に表示する、表示しない* を設定します。
順調線 (統計) の表示 : 一般道	統計情報による一般道路の順調情報を地図上に表示する、表示しない* を設定します。
規制情報の表示	交通規制情報を地図上に表示する*、表示しないを設定します。
駐車場情報の表示	駐車場情報を地図上に表示する*、表示しないを設定します。

- 本機では、車両初年度登録日より3年の間に、三菱自動車販売会社（ディーラー）で点検入庫時（安心点検、12ヶ月 / 24ヶ月法定点検、3年車検）に限り、全国地図更新を無料で3回ご利用いただけます。
（レンタカー、自家用貨物自動車は、期間内の法定6か月点検も含まれます。）
※無料地図更新での更新可能な地図データは2023年第02版までとなりますので、ご了承ください。
- 全国地図更新は、三菱自動車販売会社にて取り扱う更新となります。詳しくは三菱自動車販売会社へご相談ください。

オーディオ・テレビの基本操作

ソースを切り替える	159
同乗者スリープ機能を使う	161
クリアボイス機能を使う	162
AV の画質を調整する	163
映像の画面表示サイズを変更する	164
AV 画面を表示する	166
ソースをオフにする	167
AV の設定をする	168
その他のサウンド設定をする	175
目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウンを設定する	181

ラジオを聞く

ラジオで交通情報を聞く	182
FM/AM 放送を聞く	183
プリセットモードを切り替える	185

テレビを視聴する

テレビを表示する	187
放送局を登録（プリセット）する	192
番組表を見る	194
データ放送を見る	201
緊急警報放送と中継局 / 系列局について	203
テレビの設定をする	204

CD・オーディオファイルディスクを使う

ディスクを入れる / 取り出す	207
CD・オーディオファイルディスクを再生する	209
タイトル情報を編集する	222

DVD を再生する

DVD を見る	224
DVD ディスクメニューを操作する	230
DVD の設定をする	232

(次のページに続く)

USB メモリー / SD カードのファイルを使う

USB メモリーを接続する / 取り外す	235
SD カードを入れる / 取り出す	236
USB/SD を再生する	239
オーディオファイルを再生する	240
ビデオファイルを再生する	244
再生リストについて	248

iPod を使う

iPod を接続する / 取り外す	252
iPod を再生する	255

Bluetooth オーディオ機器を使う

Bluetooth オーディオ機器を再生する	261
------------------------	-----

REC Audio を使う

音楽 CD を録音する	268
録音設定をする	272
REC Audio の音楽を聴く	274
録音した曲を消去する	280
Gracenote データベースを更新する	282
録音した曲のタイトル情報を修正する	290
アルバムアートワークを編集する	293

外部機器の接続

外部機器の映像を見る / 音声を聞く	296
--------------------	-----

オーディオ・テレビの基本操作

ソースを切り替える

AV メニュー画面でソース（音源）を切り替えます。

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **<メニュー項目>** をタッチする



知識

- CD または DVD^[1] を挿入すると、ソースが「CD/DVD」^[1] または「CD」^[2] に切り替わり再生がはじまります。
- CD または DVD^[1] ソース以外は機器を接続したり、SD カードを挿入してもソースは自動で切り替わりません。
- 別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー/ドライブレコーダーを接続している場合、「VTR」が「ドライブレコーダー」表示になります。

<メニュー項目>

iPod	iPod/iPhone の曲を再生します。	➡ iPod を再生する (P.255)
SD	SD カードのオーディオ / ビデオファイルを再生します。	➡ USB/SD を再生する (P.239)
FM/AM	FM/AM ラジオ放送を受信します。	➡ FM/AM 放送を受信する (P.183)
TV	地上デジタル TV 放送を受信します。	➡ テレビ画面を表示する (P.187)
USB	USB メモリーのオーディオ / ビデオファイルを再生します。	➡ USB/SD を再生する (P.239)
Bluetooth Audio	本機に接続した Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを再生します。	➡ 曲を再生する (P.261)
CD/DVD ^[1] CD ^[2]	市販のオーディオ CD や DVD、オーディオファイルを保存した CD-R などのディスクを再生します。	➡ 曲を再生する (P.209) ➡ DVD を見る (P.224)
REC Audio ^[1]	本機で録音した音楽 CD の曲を再生します。	➡ REC Audio の音楽を聴く (P.274)
VTR [★]	本機に接続した外部映像機器のソースに切り替えます。	➡ 外部機器を再生する (P.296)

[1]… MJ320D-WM

[2]… MJ120D-WM

★ オプションの装着により異なります。

オーディオ・テレビの基本操作

ソースを切り替える

ドライブレコーダー★	別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー / ドライブレコーダーを本機に接続している場合、接続したドライブレコーダーの画面に切り替えます。	➡ 三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの映像を見る (P.306) ➡ ドライブレコーダーの映像を見る (P.328)
AUX	本機に接続した外部オーディオ機器のソースに切り替えます。	➡ 外部機器を再生する (P.296)
交通情報	交通情報を受信します。	➡ ラジオで交通情報を聞く (P.182)

★ オプションの装着により異なります。
160 ソースを切り替える

同乗者スリープ機能を使う

助手席や後部座席の搭乗者が眠っているときに使用します。運転席以外の席では搭乗者がうるさく感じない音質にし、運転席では音像バランスを維持できる音になります。

- 各ソースの AV 画面に同乗者スリープの機能をオン/オフするボタンがあります。
 (チェックマーク) を付けると、同乗者スリープ機能がオンになります。



知識

- 同乗者スリープ機能がオン中は、AV 設定を変更できません。
 ➡ [AV の設定をする \(P.168\)](#)
- 同乗者スリープ機能は、全ての AV ソースで共通にオン/オフ設定されます。
- ナビゲーションの音声案内など AV ソース以外では、同乗者スリープ機能は動作しません。

オーディオ・テレビの基本操作

クリアボイス機能を使う

FM/AM 放送、交通情報やテレビを視聴するときに使用します。人の声が聞き取りやすくなります。

- FM/AM 放送、交通情報、テレビの AV 画面にクリアボイスの機能をオン/オフするボタンがあります。

(チェックマーク) を付けると、クリアボイス機能がオンになります。



知識

- クリアボイス機能がオン中は、イコライザーの調整、イコライザープリセットの設定ができません。
- クリアボイス機能は、各ソースごとにオン/オフ設定できます。

オーディオ・テレビの基本操作

AVの画質を調整する

画面に表示する映像の画質を調整します。

1 調整したい画面を表示し、**現在地** を押し続ける

2 または をタッチして <調整項目> を調整 (-4 ~ +4) する
 をタッチすると前の画面に戻ります。

📖 知識

- 「明るさ」、「黒レベル」以外の項目はソースごとに設定されます。
- 「明るさ」、「黒レベル」は、全ての画面に共通で設定されます。
- 地図画面などの調整項目は
 ➡ 画面の明るさおよび黒レベルを調整する (P.27) をご覧ください。

< 調整項目 >

明るさ	画面の明るさを調整します。	+ : 明るくなります。 - : 暗くなります。
コントラスト	コントラストを調整 (強弱) します。	+ : 白さが増します。 - : 黒さが増します。
ブライトネス	映像の明るさを調整します。	+ : 明るくなります。 - : 暗くなります。
黒レベル	黒い部分の明るさを調整します。	+ : 明るくなります。 - : 暗くなります。
色の濃さ	色の濃淡を調整します。	+ : 色が濃くなります。 - : 色が淡くなります。
色合い	色合いを調整します。	+ : 赤みが強くなります。 - : 緑みが強くなります。

画面によって調整できる項目が異なります。調整できる項目は次のとおりです。

	明るさ	コントラスト	ブライトネス	黒レベル	色の濃さ	色合い
DVD、SD または USB ソースのビデオファイル再生画面 TV ソースの画面	○	○	○	○	○	—
VTR* または ドライブレコーダー* ソースの画面 リヤビューカメラ* の画面	○	○	○	○	○	○

★ オプションの装着が必要です。

オーディオ・テレビの基本操作

映像の画面表示サイズを変更する

画面に表示する映像のサイズを変更します。

1 サイズを変更する映像ソース画面を表示する

2 **現在地** を押し続ける

3 「アスペクト」の◀または▶をタッチして、<映像サイズ>を調整する
◀戻るをタッチすると前の画面に戻ります。



















知識

- リビューカメラ*の映像またはTVの映像は、画面表示サイズの変更はできません。
- 変更した内容はソースごとに設定されます。

オーディオ・テレビの基本操作

映像の画面表示サイズを変更する

< 映像サイズ >

		16:9 画像	4:3 画像	その他	
					
ノーマル	4:3 の比率で表示します。				
フル	画面いっぱいに表示します。				
オリジナル	映像の比率はそのままに、画面の縦か横いっぱいに表示します。				
オート	映像のアスペクトに応じて自動でフルとノーマルを切り替えます。	—			

画面によって変更できるサイズが異なります。変更できるサイズは次のとおりです。

	アスペクト
SD または USB ソースのビデオファイル再生画面	ノーマル、フル、オリジナル
DVD ソースの再生画面	ノーマル、フル、オート
VTR* または ドライブレコーダー*ソースの画面	フル、ノーマル

★ オプションの装着により異なります。

オーディオ・テレビの基本操作

AV 画面を表示する

選択しているソースの AV 画面を表示します。

1

AV を押す

AV 画面が表示されます。



または

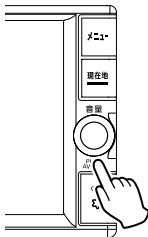


知識

- AV 画面が表示されているときに **AV** を押すと AV メニュー画面が表示されます。

1

音量 ロータリースイッチを押す



OFF

11:23

知識

- Bluetooth Audio ソースの場合、Bluetooth 対応オーディオ機器の仕様によっては、AV をオフにしたり本機の電源を切ったりしても、機器側で再生を継続するものがあります。電池の消費などが気になる場合は、機器側で再生を停止するか、機器の電源をオフにしてください。
- ソースをオンにするには、**音量** ロータリースイッチを押す、または **AV** を押して AV メニュー画面でソースを選択します。
➡ [ソースを切り替える \(P.159\)](#)
-

AV の設定をする

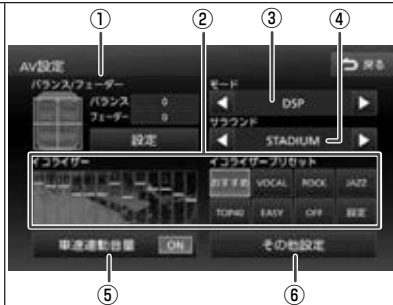
音質、音響効果など、本機の AV の設定に関する項目を設定します。

1

メニュー を押し、情報・設定 ▾ → AV 設定 をタッチする

2

<設定項目>をタッチする



知識

- AV の設定は AV ソースを選択しているときに行ってください。ソースがオフ(OFF)のとき、またはドライブレコーダーのときは、AV の設定はできません。
- AV の設定をするときは同乗者スリープ機能をオフにしてください。同乗者スリープ機能がオンのときは、AV の設定はできません。
- ラジオやテレビソースのイコライザーの設定をするときは、クリアボイス機能をオフにしてください。クリアボイス機能がオンのときは、イコライザーの調整、イコライザープリセットの設定ができません。
- ハンズフリー通話中や発信、着信中は設定できません。
- 車速連動音量の設定により自動で音量調整されるのは、AV ソースの音量のみです。
- 各ソース画面の AV 設定 をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
- 現在地図画面の Quick → AV 設定 をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
 ➡ Quick メニューの操作 (P.56)
 (Quick メニューに「AV 設定」機能を設定しているとき)


< 設定項目 >

① バランス / フェーダー	バランス / フェーダーを設定します。	➡ バランス / フェーダーを設定する (P.173)
② イコライザー / イコライザープリセット	イコライザーの設定をします。	➡ イコライザープリセットを設定する (P.170)
③ モード	DSP : サラウンドの設定を表示します。 OFF : サラウンドを使用しません。	➡ 音響効果を設定する (P.174)
④ サラウンド	サラウンドの種類を設定します。	➡ 音響効果を設定する (P.174)
⑤ 車速連動音量	ON : 車速に連動して AV ソースの音量を自動で調整します。 OFF : 車速連動音量の設定を解除します。	—
⑥ その他設定	その他の音響効果設定をします。	➡ その他のサウンド設定をする (P.175)

イコライザープリセットを設定する

ジャンル別に設定されたイコライザープリセットをソースごとに設定します。

1 設定したいソースを選ぶ  ソースを切り替える (P.159)

2 **メニュー** を押し、**情報・設定**  **AV設定** をタッチする

3 「イコライザープリセット」の**設定**をタッチする

ユーザープリセット以外のジャンルに設定する場合は、この画面の「イコライザープリセット」から選択することもできます。




4 **プリセット選択** をタッチする

5 設定したいイコライザープリセット(ジャンル)をタッチする
手順 1 で選択したソースに設定されます。



知識

- 各ソース画面の **AV設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
- 現在地図画面の **Quick**  **AV設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
② Quick メニューの操作 (P.56)
(Quick メニューに「AV 設定」機能を設定しているとき)
- イコライザープリセット (ジャンル) の種類
 - おすすめ: メリハリのあるサウンドを再現します。
 - VOCAL: ポーカルの音質を鮮明に再現します。
 - ROCK: スピーディーで力強いアタック音を再現します。
 - JAZZ: ウッドベースの音階やポーカルの音質を鮮明に再現します。
 - TOP40: 中低域をメインにしたリズムカナルな音を再現します。
 - EASY: 中低域をベースにした味わい深いサウンドを再現します。
- ユーザー独自にイコライザーカーブを調整し、プリセットに保存できます。
② イコライザーを調整する (P.171)

イコライザーを調整する

ユーザー独自のイコライザーカーブを調整します。イコライザーカーブはソースごとに設定できます。

1 設定したいソースを選ぶ  ソースを切り替える (P.159)

2 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **AV 設定** をタッチする

3 「イコライザープリセット」の **設定** をタッチする



4 画面を指でなぞる
OFF をタッチすると、全ての周波数帯域を「OdB」(フラット)にします。



知識

- 各ソース画面の **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できません。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できません。
➡ **Quick メニューの操作 (P.56)**
(Quick メニューに「AV 設定」機能を設定しているとき)
- 手順 4 の指でなぞる以外に、調整したい周波数をタッチし、**▲** または **▼** をタッチするとピンポイントでレベルを設定することもできます。

■ 調整したイコライザーカーブを保存する

ユーザー独自に調整したイコライザーカーブをプリセットイコライザーの USER1 ～ 4 に保存します。

1 イコライザーカーブを調整する → イコライザーを調整する (P.171)

2 **USER プリセット保存** をタッチする



3 **保存先をタッチする**
タッチしたイコライザーカーブが保存され、イコライザー画面に戻ります。



バランス / フェーダーを設定する

左右のバランスと前後のフェーダーを調整します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **AV 設定** をタッチする

2 「バランス / フェーダー」の **設定** をタッチする



3 画面をタッチする
センターに戻す をタッチすると、バランスとフェーダーを「0」にします。



知識

- 各ソース画面の **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
➡ Quick メニューの操作 (P.56)
(Quick メニューに「AV 設定」機能を設定しているとき)
- ◀ または ▶ をタッチして左右のバランスを調整することもできます。
- ▲ または ▼ をタッチして前後のフェーダーを調整することもできます。
- モードを「DSP」にしてサラウンドを設定しているとき、リアスピーカーは残響音などのサラウンド効果音が多くなるため、音量が小さくなります。
➡ 音響効果を設定する (P.174)

音響効果を設定する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **AV 設定** をタッチする

2 「モード」の ◀ または ▶ をタッチして「DSP」にする



3 「サラウンド」の ◀ または ▶ をタッチする
サラウンド (STADIUM/CHURCH/
LIVE/ARENA/THEATER/
LISTENING ROOM)
が切り替わります。



知識

- 各ソース画面の **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
④ Quick メニューの操作 (P.56)
(Quick メニューに「AV 設定」機能を設定しているとき)
- 音響効果の設定を解除するには、「モード」の ◀ または ▶ をタッチして、「OFF」にしてください。
- モードを「DSP」にしてサラウンドを設定しているとき、リアスピーカーは残響音などのサラウンド効果音が多くなるため、音量が小さくなります。
- 「サラウンド」の種類
 - STADIUM：スタジアムのような音場を体感できます。
 - CHURCH：残響音の多い教会のような音場を体感できます。
 - LIVE：中規模のライブハウスのステージを体感できます。
 - ARENA：大会場でのライブの臨場感を再現して車内を大きな空間に変えます。
 - THEATER：シアタールームのような音場を体感できます。
 - LISTENING ROOM：リスニングルームのような音場を体感できます。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **AV 設定** → **その他設定** をタッチする

2 <設定項目> をタッチする



知識

- 各ソース画面の **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できます。
 ➡ **Quick メニューの操作 (P.56)**
 (Quick メニューに「AV 設定」機能を設定しているとき)
- 設定画面の **詳細** をタッチすると設定項目の説明が表示されます。



< 設定項目 > (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
ラウドネス	OFF*/LOW/HIGH	小音量時に不足する低音と高音を補います。録音レベルが大きい曲の場合は LOW、小さい曲の場合は HIGH が適しています。
バスブースト	OFF/ LEVEL 1*/ LEVEL 2/ LEVEL 3	低音を増強するレベルを設定します。
サウンドライザー	OFF*/LOW/MIDDLE/HIGH	実際のスピーカーの位置よりも高い位置から音が聞こえるような音響効果を作り出します。ここでは仮想スピーカーの位置 (高さ) を設定します。
リアライザー	OFF/ LEVEL 1*/ LEVEL 2/ LEVEL 3	ぼやけた音をはっきりさせて、よりリアリティ感のある音にします。ここではそのレベルを設定します。圧縮された音楽に効果的です。

オーディオ・テレビの基本操作 その他のサウンド設定をする

項目	設定	説明
K2テクノロジー	OFF/ON*	圧縮・劣化したデジタル音源に拡張処理を施し、CD や圧縮音源もオリジナルマスタークオリティに復元します。 ➡ 「K2 テクノロジー」を使う (P.177)
ソースレベル		各ソースの音量をそろえます。➡ ソースの音量レベルを設定する (P.178)
スピーカー出力レベル設定		スピーカーの出力レベルを設定します。➡ スピーカーの出力レベルを設定する (P.179)
スピーカーディレイ設定		スピーカーディレイを設定します。➡ スピーカーディレイを設定する (P.180)
Gracenote 設定		Gracenote のデータベースを更新します。➡ Gracenote データベースを更新する (P.282)

「K2テクノロジー」を使う

「K2テクノロジー」をONにすると、録音時に失われた信号成分を補完し、より自然な音声再生にします。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **AV設定** をタッチする

2 **その他設定** → **K2テクノロジー** をタッチする

3 **ON** または **OFF** をタッチする



知識

- 各ソース画面の **AV設定** をタッチしてもAV設定画面を表示できます。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV設定** をタッチしてもAV設定画面を表示できます。
➡ Quickメニューの操作 (P.56)
(Quickメニューに「AV設定」機能を設定しているとき)
- より高音質にお楽しみいただけるよう、本機ではアナログソースを含む全てのソースで「K2テクノロジー」がご利用いただけます。高解像度なデジタル処理で本来の音に復元することが可能となります。
- 「K2テクノロジー」は、株式会社 JVC ケンウッドと株式会社 JVC ケンウッド・ピクチャーエンターテインメントが共同開発した、音源のデジタル化における高音質化情報処理技術です。時間軸上で変化する波形情報の解析技術などのオリジナルテクノロジーで、音楽制作のプロフェッショナルであるビクタースタジオのエンジニア達の音質評価をクリアし、限りなくオリジナルマスター音源の忠実な再生を目指した技術です。

ソースの音量レベルを設定する

各ソースの音量をそろえます。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **AV設定** をタッチする

2 **その他設定** → **ソースレベル** をタッチする

3 各ソースの **+** または **-** をタッチして、**音量を調整する**
初期値に戻す をタッチし、**確認画面** で **はい** をタッチすると、**ソースの音量レベルが初期値に戻ります。**



🚗 アドバイス

- 音量レベルを最小に設定したAVソースから、他のAVソースに切り替えたときは、突然大きな音で出ることがありますのでご注意ください。

📖 知識

- 各ソース画面の **AV設定** をタッチしてもAV設定画面を表示できません。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV設定** をタッチしてもAV設定画面を表示できません。
👉 **Quickメニューの操作 (P.56)**
(Quickメニューに「AV設定」機能を設定しているとき)
- iPodをUSB接続せずにBluetoothで接続している場合、iPodソースとBluetooth Audioソースは共通の設定となり、「Bluetooth Audio/iPod」項目で調整します。

MJ320D-WM

- USB、SD、REC Audioソースは共通の設定となり、「USB/SD REC Audio」項目で調整します。

MJ320D-WM

- 各機器の接続状況によって項目が2ページにわたる場合があります。**次ページへ**/**前ページへ** をタッチしてページを切り替えます。

スピーカーの出力レベルを設定する

最も小さく聞こえるスピーカーの音量に合わせて、他のスピーカーの音量を調整します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **AV 設定** をタッチする

2 **その他設定** → **スピーカー出力レベル設定** をタッチする

3 **◀** または **▶** をタッチして、
各スピーカーの出力レベルを調整する



知識

- 各ソース画面の **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できません。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV 設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できません。
➡ **Quick メニューの操作 (P.56)**
(Quick メニューに「AV 設定」機能を設定しているとき)
- 2 スピーカーの場合でも「リア L」、「リア R」の **◀** / **▶** をタッチできますが、設定は無効です。

スピーカーディレイを設定する

視聴位置から最も距離の離れたスピーカーに合わせて、他のスピーカーの出力タイミングを遅らせることで、各スピーカーからの音が同時に聞こえてくるように調整します。

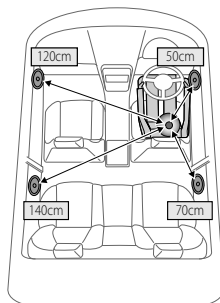
1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **AV設定** をタッチする

2 **その他設定** → **スピーカーディレイ設定** をタッチする

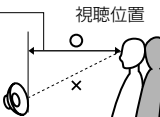
3 **◀** または **▶** をタッチして、
視聴位置からスピーカーまでの距離を
設定する



設定例



知識

- 各ソース画面の **AV設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できません。
- 現在地図画面の **Quick** → **AV設定** をタッチしても AV 設定画面を表示できません。
👉 **Quickメニューの操作 (P.56)**
(Quickメニューに「AV設定」機能を設定しているとき)
- 視聴位置からスピーカーまでの距離は水平距離を測って設定してください。
この距離を  視聴位置測定してください
- 2スピーカーの場合でも「リアL」、「リアR」の **◀** / **▶** をタッチできますが、設定は無効です。

目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウンを設定する

目的地および自宅の約 700m 手前から、目的地および自宅に近づくにつれ音量を徐々に下げていきます。音量は「5」になるまで下がります。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** → **音量** をタッチする

2 **目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウン** を
タッチする
タッチするたびに ON/OFF が
切り替わります。



知識

- 残り距離が 700m で音量が「10」以下のときはこの機能は動きません。
- 目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウンが働いているときに音量を調整すると、この機能は解除されます。
- お買い上げ時は、目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウンは OFF に設定されています。
- ルート案内しないで自宅に帰る場合、自宅周辺（100m 以内）で本機の電源をオフしてオンすると、自宅に到着したと判断され、目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウンが働く前の音量に戻します。
- ルート案内しないで自宅に帰る場合、残り距離 700m 以内で本機の電源をオフしてオンすると、この機能は解除されます。
- 目的地が自宅以外のルート案内中は、自宅に近づいてもこの機能は動きません。

交通情報（1620kHz または 1629kHz）を受信します。交通情報に切り替えると、受信状態が良いほうが自動的に受信されます。

1

メニュー を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2

交通情報 をタッチする
交通情報が受信されます。



3

交通情報を切り替える場合は、**1620kHz** または **1629kHz** をタッチする



知識

- 交通情報の受信中に音量を調整すると、その音量は保存され、次に交通情報を受信したときも同じ音量になります。
- **終了** をタッチすると、交通情報を選択する前の AV ソースに戻ります。
- **AV 設定** をタッチすると AV 設定画面が表示されます。
 ⚙️ **AV の設定をする (P.168)**
- 交通情報の受信中に電源をオフにすると、次に電源をオンにしたときには、交通情報の前に選択していた AV ソースが選択されます。
- FM/AM 放送受信画面からも **交通情報** をタッチして交通情報に切り替えることができます。

FM/AM 放送を受信する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **FM/AM** をタッチする

2 **FM/AM** をタッチして、FM 放送または AM 放送を選ぶ



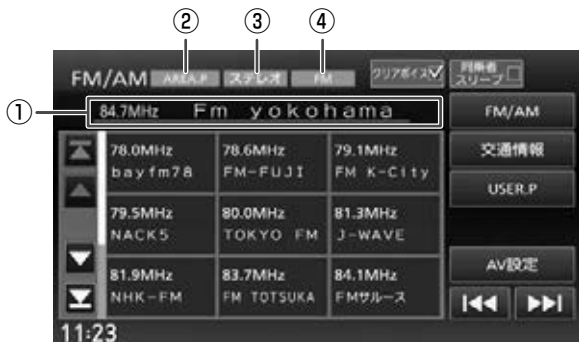
3 受信する放送局をタッチする
タッチした放送局が受信されます。



知識

- 本機はワイドFM (FM 補完放送) に対応しています。ワイドFMとは、AM放送局の放送区域において、災害や電波障害に強いFMの周波数帯を使いAMラジオの番組を放送することです。AM放送が聴き取りにくい地域でもFM放送でAMラジオの番組を聴くことができます。ワイドFMの対応、周波数などについては、各地域放送局のWebサイトをご確認ください。
- ワイドFMの場合は、周波数の右側に「ワイドFM」が表示されます。
- 選局操作は、**◀◀** / **▶▶** または **◀▶▶** でも行えます。
 - 手動選局：タッチ（またはロータリースイッチを回す）たびに、1ステップずつ周波数を変えて選局します。
 - 自動選局：「サーチ中…」が表示されるまでタッチし（またはロータリースイッチを回し）続けると、受信可能な放送局を自動的に受信します。もう一度タッチすると、オート選局を中止します。受信電波の弱い地域では、自動選局できないこともあります。
- **AV設定** をタッチするとAV設定画面が表示されます。
 - ➡ **AVの設定をする** (P.168)
- **交通情報** をタッチすると交通情報ソースに切り替わります。➡ **ラジオで交通情報を聞く** (P.182)

画面表示の見かた



- ① 受信中の周波数、放送局名
現在受信中の周波数、放送局名が表示されます。
- ② プリセットモード
現在のプリセットモードが表示されています。
➡ プリセットモードを切り替える (P.185)
- ③ ステレオ受信表示
放送がステレオ受信されている場合に表示されます。
- ④ 受信中のバンド
現在受信中のバンドが表示されます。

知識

- 放送局名は本機のデータに基づいて表示されます。
- データのない放送局名は表示されません。

プリセットモードを切り替える

放送局のプリセットモードには、「エリアプリセット」と「ユーザープリセット」があります。

● エリアプリセット (AREA.P)

放送局データと現在地エリアの位置関係から、受信可能な放送局が表示されます。エリアモードのプリセットボタンには、現在地エリアで受信できる可能性の高い放送局が周波数の低い順に自動的に登録されます。

● ユーザープリセット (USER.P)

手動でお好みの放送局をユーザープリセットに6局まで登録できます。

👉 ユーザープリセットに放送局を登録する (P.186)

■ エリアプリセットの放送局をリストから選局する

エリアプリセットモード時のプリセット放送局リストから、受信する放送局を選択します。

- 1** **AREA.P** をタッチして、
エリアプリセットモードに切り替える
 タッチするたびに、エリアプリセットと
 ユーザープリセットが切り替わり、
 画面上部に現在のプリセットモードが
 表示されます。



- 2** **受信する放送局をタッチする**
 タッチした放送局が受信されます。



📖 知識

- 現在地の地形や受信環境により、エリアプリセットに受信できない局が表示されたり、受信可能な局が表示されないことがあります。このような場合は、自動選局、手動選局、またはユーザープリセットモードなどで受信を行ってください。

📖 知識

- エリアプリセットの放送局リストにはお客さま自身で放送局を登録することはできません。ユーザープリセットにご登録ください。エリアプリセットのボタンを2秒以上タッチしたときは、下の画面でお知らせします。



ユーザープリセットに放送局を登録する

ユーザープリセットモードのプリセットボタンに手動で放送局を6局まで登録します。

- 1** 登録する放送局を受信する
 ➡FM/AM 放送を受信する (P.183) を参照して、
 登録したい放送局を受信します。

- 2** **[USER.P]** をタッチして、
 ユーザープリセットモードに切り替える
 タッチするたびに、エリアプリセットと
 ユーザープリセットが切り替わります。
[AREA.P] 表示のときは
 ユーザープリセットモードです。



- 3** 登録先のプリセットボタンをピッと
 音がするまで2秒以上タッチし続ける
 受信中の放送局がプリセットボタンに
 登録されます。
- 登録した放送局は、ユーザープリセ
 ットモードで該当するプリセットボタ
 ンをタッチすると受信できます。



テレビを視聴する テレビを表示する

本機は、地上デジタル放送のコンテンツ保護専用の方式（コンテンツ権利保護専用方式）を採用しており、従来の B-CAS カードは必要ありません。コンテンツ保護専用の方式については一般社団法人地上放送 RMP 管理センターのサイトをご確認ください。<http://www.trmp.or.jp/>

テレビ画面を表示する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **TV** をタッチする



テレビを視聴する テレビを表示する

画面表示の見かた

画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。




- ① **受信チャンネル番号 / 番組名**
現在受信中のチャンネル番号と番組名が表示されます。
- ② **プリセットチャンネルボタン**
プリセット番号、サービス名、サービス表示が表示されます。
➡ 表示されるボタンとはたらき (P.190)
- ③ **音声の種類**
複数の音声 / 二重音声があるときに出力している音声の番号が表示されます。
- ④ **プリセットモード**
現在のプリセットモードが表示されています。
➡ プリセットモードを切り替える (P.193)
- ⑤ **字幕の種類**
字幕を選択しているときに表示されます。

知識

- 操作ボタンは一定の時間がすぎると非表示になります。画面右上の **非表示** でも非表示にできます。

⑥ 受信モード

12セグとワンセグの受信モードを表示します。

受信モードの切り替えについては、表示されるボタンとはたらき (P.191) の **受信モード切替** をご覧ください。

⑦ 映像の種類

複数の映像があるときに視聴中の映像の番号が表示されます。

⑧ データ放送の種類

データ放送があるか、番組と連動したデータ放送があるかが表示されます。

テレビを視聴する テレビを表示する

表示されるボタンとはたらき

次ページへ または 前ページへ をタッチして、右側の操作ボタンを切り替える



知識

- 操作ボタンは一定の時間がすぎると非表示になります。
- 12セグとワンセグの切り替え時に、放送によっては音量が変わったり、映像 / 音声のつながりが途切れる場合があります。
- 放送局によっては、12セグとワンセグで番組が異なる場合があります。
- 本機は5.1chサラウンドには対応しておりません。音声は2chで出力されます。

ボタン	説明
1 ~ 12 (プリセットチャンネルボタン)	プリセットされている放送局に切り替えます。視聴している放送局が複数のサービスを放送している場合は、ボタンの右上に■□が表示されます。視聴中のプリセットボタンをタッチするたびにサービスを切り替えます。
クリアボイス	クリアボイスの設定をオン / オフで切り替えます。➡ クリアボイス機能を使う (P.162)
同乗者スリープ	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
非表示	操作ボタンを非表示にします。
番組表	番組表を表示します。➡ 番組表を表示する (P.194)
d操作	データ放送を操作するボタンを表示します。➡ データ放送を表示する (P.201)
TVメニュー	テレビの設定画面を表示します。➡ 設定画面を表示する (P.204)
AV設定	AV設定画面を表示します。➡ AVの設定をする (P.168)
次ページへ / 前ページへ	右側の操作ボタンを切り替えます。

テレビを視聴する テレビを表示する

ボタン	説明
受信モード切替	受信モードを切り替えます。 固定：1Seg ワンセグ固定モードに切り替えます。 固定：12Seg 12セグ固定モードに切り替えます。 自動：自動受信モード（12セグまたはワンセグ）に切り替えます。 設定は「TVメニュー」の「1Seg/12Seg 自動切替設定」をご覧ください。➡ 設定画面を表示する (P.204)
プリセット切替	プリセットモード（エリア / ホーム / お出かけ）が切り替わります。 「エリア」は現在地周辺の地域のチャンネルが自動でプリセットされます。 ※「ホーム」または「お出かけ」を初めてご使用になる場合は初期スキャンを行ってください。 ➡ 設定画面を表示する (P.204)
音声切替	視聴番組に複数の音声 / 二重音声があるときに、音声を切り替えます。 なお、番組によって、切り替わる音声の種類は異なります。
字幕切替	番組に字幕があるときに、字幕表示を切り替えます。 なお、ボタンが表示されていても、番組によっては字幕が放送されていない場合があります。
映像切替	視聴番組に複数の映像があるときに、映像を切り替えます。

放送局を登録（プリセット）する

初めてご使用になる場合は、ホームまたはお出かけには放送局が登録されていないため、初期スキャンを行ってください。放送局をスキャンして、ホームまたはお出かけモードのプリセットボタンに放送局を登録します。

放送局を登録（プリセット）する

1

「次ページへ」 をタッチする

右側の操作ボタンを切り替えます。

※操作ボタンが表示されていないときは、画面をタッチすると表示されます。



2

「プリセット切替」 をタッチして、「ホーム」または「お出かけ」に切り替える



3

「前ページへ」 → **「TVメニュー」** → **「初期スキャン」** をタッチする

4

現在地の都道府県をタッチして

「はい」 をタッチする

受信できる放送局が検索され、プリセットに登録されます。現在地の都道府県が表示されていない場合は、上下にスクロールをしてください。



知識

- **「再スキャン」** は初期スキャンを行ったあとで、新たに受信できる放送局を空いているプリセットボタンに登録します。
- 再スキャンを行っても、すでにプリセットされている内容はそのまま残ります。
- プリセットには、「エリア」、「ホーム」、「お出かけ」の3つのモードがあります。
 - エリア：自車の移動先の地域のものに自動的に切り替わります。移動中に放送局を手早く選択するとき便利です。
 - ホーム / お出かけ：それぞれにプリセットが登録できます。自宅周辺ではホーム、ドライブ先ではお出かけと使い分けると便利です。
- プリセットしたあとに初期スキャンをするとプリセットされていた内容は全て消去され新たにプリセットします。

テレビを視聴する 放送局を登録（プリセット）する

プリセットモードを切り替える

1

次ページへ をタッチする

右側の操作ボタンが切り替わります。

※操作ボタンが表示されていないときは、画面をタッチすると表示されます。



2

プリセット切替 をタッチする

タッチするたびに、
エリア→ホーム→お出かけ→エリアの
順に切り替わります。



テレビを視聴する 番組表を見る

視聴しているチャンネルでは最大 8 日分の番組表を表示できます。
また、表示した番組表から放送局を選局することもできます。

番組表を表示する

1

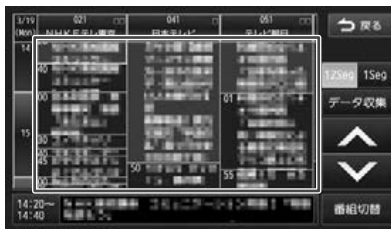
番組表 をタッチする
番組表が表示されます。

※操作ボタンが表示されていないときは、画面をタッチすると表示されます。



番組表の見かたと操作

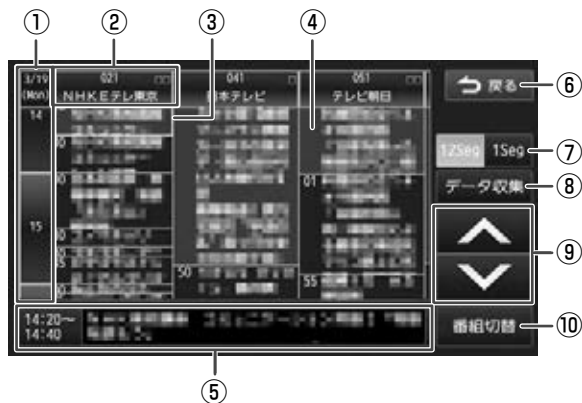
番組表はフリックまたはドラッグすることで、上下左右にスクロールできます。






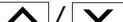


知識

- 放送が終了した番組は番組表に表示されません。
- 番組表データは、電源をオフにしてオンにすると消去されます。
- 視聴しているチャンネルでは、番組表データを自動で最大 8 日分を収集し表示します。
- 視聴していないチャンネルの番組表を表示したいときは **データ収集** をタッチし、確認画面で **はい** をタッチすると、24 時間分のデータを取得します。
- 番組表は取得したチャンネルごとに表示し、データ取得が完了するまでは **データ収集** をタッチできません。
- ワンセグ番組表では、最大 10 番組まで表示されます。
- 受信していないサービスの箇所は空欄になります。受信すると表示されます。
- 番組表が表示されるまで時間がかかる場合があります。

テレビを視聴する 番組表を見る



- ① **日時**
タッチすると、表示する番組表の日付を選択できます。
- ② **放送局**
タッチするとその放送局を受信します。
- ③ **フォーカス**
選択した番組が、綠色枠で表示されます。
- ④ **現在放送中の番組**
背景が青色で表示されます。
- ⑤ **番組詳細**
フォーカスされている番組の情報を表示します。タッチすると、番組の詳細情報が表示されます。➡ [番組内容画面の見かた \(P.197\)](#)

- ⑥  戻る
AV 画面に戻ります。
- ⑦ 
タッチすると 12 セグ番組表とワンセグ番組表を切り替えます。
- ⑧  データ収集
プリセットされている放送局の現在時刻から 24 時間先までの番組表データを収集します。ワンセグ番組表では、最大 10 番組まで表示されます。
- ⑨  / 
フォーカスを移動します。
- ⑩  番組切替
フォーカスされている番組がマルチ編成番組（1 つのチャンネルで 2 番組を同時に放送すること）の場合は、番組表内の番組情報が切り替わります。

■ 番組内容画面の見かた

番組表下部の番組詳細をタッチすると、番組内容画面が表示されます。



- ① **今すぐ見る** **視聴予約**
すでに放送が始まっている番組を選んだ場合は **今すぐ見る** が表示され、タッチするとTV画面に切り替わります。
まだ放送が始まっていない番組を選んだ場合は **視聴予約** が表示され、タッチすると視聴予約ができます。
- ② **閉じる**
番組内容画面が閉じ、番組表に戻ります。

視聴予約をする

- 1 TV 操作画面で「番組表」をタッチする
➡ 番組表を表示する (P.194)

- 2 番組表から視聴予約したい番組を選んでタッチする

- 3 「視聴予約」をタッチする



知識

- 視聴予約できる件数は、最大 20 件です。
- 予約開始時間が重なった場合は、視聴予約できません。
- 車両のエンジンスイッチ(電源ポジション)を OFF にしているとき、視聴予約は実行されません。
- 番組視聴中に予約した番組が始まると、その番組のチャンネルに切り替わります。
- 他のソース使用中に予約した番組が始まると、自動で TV ソース(予約番組)に切り替わります。
- 視聴予約した放送局が受信できない場合、予約した番組のチャンネルに切り替わったあと、自動で中継局や系列局のサーチを行います。
- 走行中でも視聴予約は実行されますが、TV 映像は表示されません。
- 放送時間が変更になっても、予約時間は自動では変更されません。
- 視聴予約をした番組が終了しても、予約した番組が始まる前に見ていたチャンネルには戻りません。

知識

- **受信モード切替**が「固定（12seg/1seg）」になっている場合、予約した番組が12セグ番組かワンセグ番組かにかかわらず、受信モード設定に従ったチャンネルに切り替わります。
- CD録音中は視聴予約を実行しません。CDの録音を中止してTV視聴予約を実行するかどうかの確認メッセージが表示されます。**はい**をタッチすると視聴予約が実行されます。

視聴予約を確認する / 取り消す

- 1 TV 操作画面で **TVメニュー** → **視聴予約確認/編集** をタッチする
➡ **設定画面を表示する (P.204)**
視聴予約している番組のリストが表示されます。

- 2 視聴予約を取り消したい番組をタッチし、**取り消し** をタッチする
全て選択：リスト内の全ての番組を選択します。
全て解除：リスト内の全ての番組の選択を解除します。



- 3 **はい** をタッチする
選択した番組が視聴予約リストから消去されます。

テレビを視聴する データ放送を見る

視聴中の番組にデータ放送がある場合、データ放送画面を表示します。

データ放送を表示する

1 d操作 をタッチする

※操作ボタンが表示されていないときは、画面をタッチすると表示されます。



2 d をタッチする

データ放送画面が表示されます。



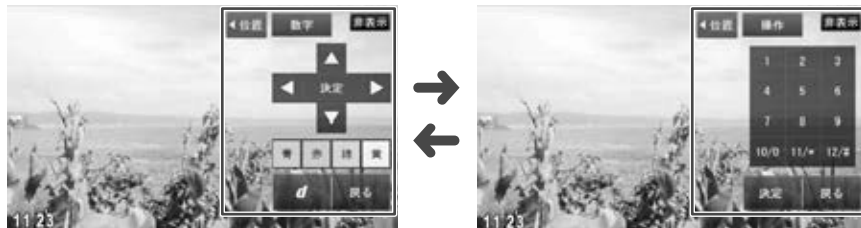
知識

- データ放送画面では、画面の項目に直接タッチして操作することができません。データ放送用操作ボタンを使用します。
- 地域を対象としたサービスを行っているときは、郵便番号設定の地域情報を表示します。➡ [設定画面を表示する \(P.204\)](#)
- ワンセグを受信中はデータ放送を見ることはできません。
- ワンセグのデータ放送には対応していません。

表示されるボタンとはたらき

通常の操作ボタンまたは数字用の操作ボタンに切り替えることができます。

数字 または **操作** をタッチして、操作ボタンの表示を切り替える



ボタン	説明
◀位置 / 位置▶	操作ボタンの表示位置を切り替えます。
数字 / 操作	数字用の操作ボタン / 通常の操作ボタンを切り替えます。
非表示	操作ボタンを非表示にします。
▲ / ▼ / ◀ / ▶	データ放送画面中のカーソルを移動します。
決定	項目を決定します。
青 / 赤 / 緑 / 黄	青ボタン / 赤ボタン / 緑ボタン / 黄ボタンとして使用します。
d	データ放送画面と放送画面を切り替えます。
戻る	1 つ前の操作に戻ります。
1 ~ 12/#	数字を入力します。

緊急警報放送について

緊急警報放送（EWS:Emergency Warning System）とは、大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、緊急警報放送を放送局より送信して、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

緊急警報放送を受信すると、自動的に緊急警報放送に切り替わります。

知識

- 緊急警報放送は、AVソースがTVのときのみ表示されます。

中継局 / 系列局をサーチする

受信レベルが低下して番組を視聴できなくなったとき、自動的に受信可能な中継局 / 系列局を探して切り替えることができます（中継局サーチ）。

中継局 / 系列局の自動切り替え条件は、**TVメニュー**の**中継局 / 系列局サーチ**で設定できます。**中継局 / 系列局サーチ**を“自動切替（中継局）”に設定している場合は、中継局のみがサーチされます。➡ **設定画面を表示する** (P.204)

知識

- 系列局に切り替わった場合、元のサービスと番組が異なる場合があります。
- 受信条件によっては、サーチに数分以上かかる場合があります。
- 系列局のない放送局の場合は、中継局のみがサーチされます。

テレビを視聴する テレビの設定をする

テレビの設定を変更します。

設定画面を表示する

1

TVメニュー をタッチする

<設定項目>が表示されます。

※操作ボタンが表示されていないときは、画面をタッチすると表示されます。



< 設定項目 > (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
視聴予約確認/編集		番組の視聴予約の確認と編集をします。➡ 視聴予約を確認する / 取り消す (P.200)
初期スキャン (ホームまたはお出かけプリセットのみ)		放送局をスキャンして、ホームまたはお出かけモードのプリセットボタンに放送局を登録します。 ➡ プリセットモードを切り替える (P.193)
再スキャン (ホームまたはお出かけプリセットのみ)		ホームまたはお出かけモードのプリセットボタンに放送局を登録しなおします。 確認画面の はい をタッチすると再スキャンを開始します。
1Seg / 12Seg 自動切替設定	推奨*/12Segを優先 / 切替頻度を低減	受信モード切替を「自動」に設定している場合に、優先させる内容を設定します。➡ 表示されるボタンとはたつき (P.191)
中継局/系列局サーチ	自動切替しない / 自動切替 (中継局) / 自動切替 (中継局+系列局) *	中継局サーチ時の切り替え方法を設定します。
文字スーパー	表示しない / 第一言語* / 第二言語	受信中の番組が文字スーパーを提供している場合、文字スーパーを表示するかと、表示する言語を設定します。
データ放送地域		データ放送で使用する地域を設定します。➡ データ放送地域を設定する (P.205)
郵便番号設定		データ放送で使用する地域を設定します。➡ 郵便番号を設定する (P.206)
デバイスID		メーカーIDなどの情報を表示します。

データ放送地域を設定する

データ放送で地域を対象としたサービスを行っているときに使用する地域を設定します。

1 TVメニュー → データ放送地域 をタッチする

2 地域をタッチする
設定したい地域が表示されていない場合は、上下にスクロールをしてください。



郵便番号を設定する

データ放送で地域を対象としたサービスを行っているときに使用する地域を設定します。

1 TVメニュー → 郵便番号設定 をタッチする

2 郵便番号をハイフン (-) なしで入力する



3 登録 をタッチする
郵便番号が設定されます。

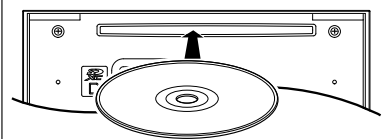
ディスクを入れる

1  (OPEN) を押す

2 **ディスクイジェクト** をタッチする



3 ディスクを挿入口に入れる
コントロールパネルが自動的に
閉じます。
ソースが「CD/DVD」^[1] または 「CD」^[2]
に切り替わります。



警告

- **コントロールパネルを開いたまま走行しない**
コントロールパネルを開いたまま走行すると、衝突時にけがをする原因となります。
安全のため、ディスクを出し入れしたあとは、コントロールパネルを閉じてください。

アドバイス

- 走行中にディスクの出し入れをしないでください。破損につながる可能性があります。

知識

- ディスクを挿入すると、コントロールパネルは自動的に設定されている角度に戻ります。
- すでにディスクが挿入されている場合は、「ディスクあり」と表示されます。



[1]… MJ320D-WM

[2]… MJ120D-WM

ディスクを取り出す

1 ▲ (OPEN) を押す

2 ディスクイジェクト をタッチする
コントロールパネルが開き、ディスクが排出されます。

3 ディスクを取り出す

4 ▲ (OPEN) を押す、または クローズ をタッチする
コントロールパネルが閉じます。

■ ディスクを取り出せないときは

1 メッセージが表示されるまで ▲ (OPEN) を押し続ける

2 はい をタッチする
コントロールパネルが開き、ディスクが排出されます。



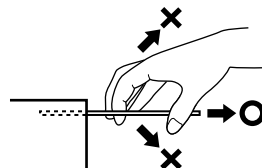
3 ディスクを取り出す

⚠ 警告

- コントロールパネルを開いたまま走行しない
コントロールパネルを開いたまま走行すると、衝突時にけがをする原因となります。
安全のため、ディスクを取り出したあとは、コントロールパネルを閉じてください。

📖 知識

- ディスクがイジェクトされたあと、ディスクを取り出さないと、約 15 秒後に自動的に引き込まれます。
- 本機からディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。下側や上側に強く押しながら引き出すとディスクに傷を付ける原因となります。



- ディスクを取り出すとき、ディスクが熱くなっている場合がありますので、お気を付けてください。

CD・オーディオファイルディスクを使う

CD・オーディオファイルディスクを再生する

音楽 CD またはオーディオファイルディスクを再生します。

曲を再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **CD/DVD** ^[1] / **CD** ^[2] をタッチする



知識

- 本機で再生できる音楽 CD またはオーディオファイルディスクについては、**▶**本機で再生できるディスクメディア (P.445)、**▶**本機で再生できるオーディオ/ビデオフォーマット (P.452) をご覧ください。

[1]… MJ320D-WM

[2]… MJ120D-WM

画面表示の見かた

■ MJ320D-WM

音楽 CD を再生すると、本機内蔵の Gracenote データベースから自動でタイトル情報（アルバム名、アーティスト名、トラック名、ジャンル名）を検索し、取得したタイトル情報を CD 再生画面に表示します。

本機内蔵の Gracenote データベースからタイトル情報を検索できない場合は、パソコンを使って本機の Gracenote データベースを更新することができます。

本機の Gracenote データベースの更新方法については、🔗[Gracenote データベースを更新する \(P.282\)](#) をご覧ください。

📖 知識

- タイトル情報が取得できない場合は、「Track XX」と表示されます。
- 本機の発売開始時期以降に発売された音楽 CD のタイトル情報は本機の Gracenote データベースから取得できません。また、それ以前の音楽 CD でも情報を取得できない場合があります。
- 複数の情報を表示する場合や異なった情報を表示する場合があります。
- タイトル情報を取得するまでに、時間がかかる場合があります。

CD・オーディオファイルディスクを使う

CD・オーディオファイルディスクを再生する

音楽 CD

タイトル情報あり



タイトル情報なし



① タイトル情報があるとき：

- 🎵 曲名
- 👤 アーティスト名
- 📀 アルバム名
- 🏷️ ジャンル

再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルが表示されます。

タイトル情報がないとき：

- 🎵 トラック番号

再生中のトラック番号が表示されます。

② トラック番号 / 総曲数

再生中のトラック番号と総曲数が表示されます。

③ シークバー

現在の再生位置が表示されます。

バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。

④ 演奏時間 / 総演奏時間

演奏時間と総演奏時間が表示されます。

⑤ ジャンル画像

Gracenote データベースのジャンル情報を基にジャンルに合った画像を表示します。

アルバムアートワークは表示されません。

知識

- 曲名、アーティスト名、アルバム名でそれぞれの情報が全て表示されないときは、◀◀◀をタッチするとスクロール表示します。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名、ジャンル名は表示されませんが、曲名は表示されますが、スクロールはできません。
- シークバーは走行中でも操作できます。

オーディオファイルディスク



- ① **曲名 (ファイル名)**
アーティスト名
アルバム名 (フォルダ名)
ジャンル

再生中の曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名 (フォルダ名)、ジャンルが表示されます。

- ② **ファイル番号**
再生中のファイル番号が表示されます。
- ③ **シークバー**
現在の再生位置が表示されます。
バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。
- ④ **演奏時間 / 総演奏時間**
演奏時間と総演奏時間が表示されます。
- ⑤ **アルバムアートワーク**
再生中のアルバムアートワークが表示されます。
- ⑥ **音声形式**
再生ファイルの音声形式が表示されます。

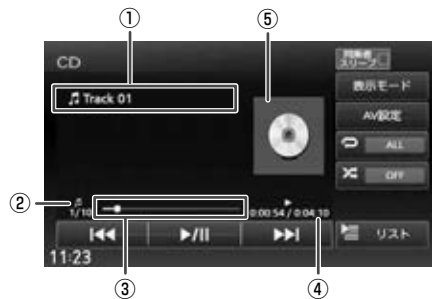
知識

- アルバムアートワークは、ディスクによっては表示されない場合があります。
- 曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名 (フォルダ名)、ジャンルでそれぞれの情報が全て表示されないときは、**◀◀**をタッチするとスクロール表示します。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名、ジャンル名は表示されません。
曲名は表示されますが、スクロールはできません。
- シークバーは走行中でも操作できます。

CD・オーディオファイルディスクを使う CD・オーディオファイルディスクを再生する

■ MJ120D-WM

音楽 CD



- ① **トラック番号**
再生中のトラック番号が表示されます。
- ② **トラック番号 / 総曲数**
再生中のトラック番号と総曲数が表示されます。
- ③ **シークバー**
現在の再生位置が表示されます。
バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。
- ④ **演奏時間 / 総演奏時間**
演奏時間と総演奏時間が表示されます。
- ⑤ **ソースアイコン画像**
ソースアイコンのみ表示します。アルバムアートワークは表示されません。

オーディオファイルディスク



- ① **曲名 (ファイル名)**
アーティスト名
アルバム名 (フォルダ名)
ジャンル

再生中の曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名 (フォルダ名)、ジャンルが表示されます。

- ② **ファイル番号**
 再生中のファイル番号が表示されます。
- ③ **シークバー**
 現在の再生位置が表示されます。
 バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。
- ④ **演奏時間 / 総演奏時間**
 演奏時間と総演奏時間が表示されます。
- ⑤ **アルバムアートワーク**
 再生中のアルバムアートワークが表示されます。
- ⑥ **音声形式**
 再生ファイルの音声形式が表示されます。

知識

- アルバムアートワークは、ディスクによっては表示されない場合があります。
- 曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名 (フォルダ名)、ジャンルでそれぞれの情報が全て表示されないときは、**◀◀**をタッチするとスクロール表示します。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名、ジャンル名は表示されません。曲名は表示されますが、スクロールはできません。
- シークバーは走行中でも操作できます。

CD・オーディオファイルディスクを使う

CD・オーディオファイルディスクを再生する

表示されるボタンとはたらき

MJ320D-WM

音楽 CD

次ページへ または 前ページへ をタッチして、右側の操作ボタンを切り替える



オーディオファイルディスク



ボタン	説明
同乗者スリープ	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ▶ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)

CD・オーディオファイルディスクを使う
CD・オーディオファイルディスクを再生する

ボタン	説明
	再生または一時停止（ポーズ）します。
	前または次の曲を再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りされます。
録音 （音楽 CD のみ）	再生中の音楽 CD を SD カードに録音します。➡ 録音する (P.270)
録音停止 （音楽 CD のみ）	音楽 CD の録音を停止します。録音中のみ表示されます。
録音モード終了 （音楽 CD のみ）	録音終了後表示されます。タッチすると確認メッセージが表示されます。 はい をタッチすると録音モードが終了し、ディスクの 1 曲目から再生されます。
（オーディオファイルディスクのみ）	前 / 次のフォルダの先頭ファイルから再生します。
録音設定 （音楽 CD のみ）	音楽 CD から録音するときの設定をします。 ➡ 録音設定をする (P.272)
表示モード	情報表示と再生リスト表示を切り替えます。 ➡ 再生中の曲順リストから選曲する (P.220)
AV 設定	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)
	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。 ALL：全ての曲を繰り返し再生します。 1：再生中の曲を繰り返し再生します。 フォルダ（オーディオファイルディスクのみ）： 再生中の曲が含まれるフォルダ内の全ての曲を繰り返し再生します。


知識

- をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに をタッチすると前の曲を再生します。

知識

- リピート再生モードを「ALL」以外に設定するとランダム再生モードは「OFF」になります。
- ランダム再生モードを設定するとリピート再生モードは「ALL」になります。

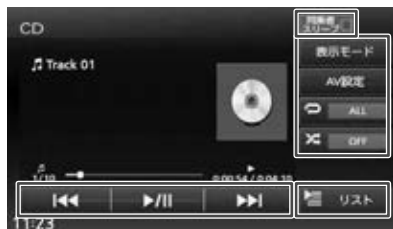
CD・オーディオファイルディスクを使う CD・オーディオファイルディスクを再生する

ボタン	説明
	タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。 ☒ OFF：ランダム再生モードを解除します。 ☒ ALL（音楽 CD のみ）：アルバム内の曲をランダム再生します。 ☒ フォルダ（オーディオファイルディスクのみ）： 再生中の曲が含まれるフォルダ内の全ての曲をランダム再生します。
次ページへ / 前ページへ	右側の操作ボタンを切り替えます。
タイトル検索 (音楽 CD のみ)	タイトル情報を取得します。 ➡ タイトル情報を編集する (P.222)
リスト	再生中の曲またはファイルの再生リストを表示します。 ➡ フォルダから選曲する (P.221)

CD・オーディオファイルディスクを使う
CD・オーディオファイルディスクを再生する

■ MJ120D-WM

音楽 CD



オーディオファイルディスク













ボタン	説明
同乗者スリープ	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
▶/ 	再生または一時停止 (ポーズ) します。
◀◀ / ▶▶	前または次の曲を再生します (スキップ)。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りされます。
📁 / 📁 (オーディオファイルディスクのみ)	前 / 次のフォルダの先頭ファイルから再生します。
表示モード	情報表示と再生リスト表示を切り替えます。 ➡ 再生中の曲順リストから選曲する (P.220)
AV設定	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)

知識

- **◀◀** をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに **◀◀** をタッチすると前の曲を再生します。

CD・オーディオファイルディスクを使う CD・オーディオファイルディスクを再生する

ボタン	説明
	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。  ALL：全ての曲を繰り返し再生します。  1：再生中の曲を繰り返し再生します。  フォルダ（オーディオファイルディスクのみ）： 再生中の曲が含まれるフォルダ内の全ての曲を繰り返し再生します。
	タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。  OFF：ランダム再生モードを解除します。  ALL（音楽 CD のみ）：アルバム内の曲をランダム再生します。  フォルダ（オーディオファイルディスクのみ）： 再生中の曲が含まれるフォルダ内の全ての曲をランダム再生します。
	再生中の曲またはファイルの再生リストを表示します。  フォルダから選曲する (P.221)

知識

- リピート再生モードを「ALL」以外に設定するとランダム再生モードは「OFF」になります。
- ランダム再生モードを設定するとリピート再生モードは「ALL」になります。

再生中の曲順リストから選曲する

1

- MJ320D-WM
次ページへ → 表示モード をタッチする
 - MJ120D-WM
表示モード をタッチする
- 再生中の曲順リストが表示されます。



2

- 曲名をタッチする
- タッチした曲が再生されます。



知識

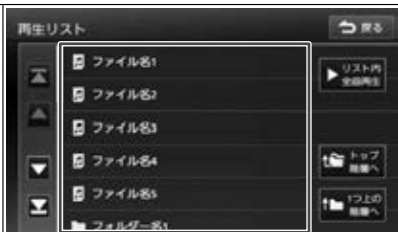
- オーディオファイルディスクの再生中は、再生しているフォルダ内の曲順リストが表示されます。

フォルダから選曲する

- 1** **リスト** をタッチする
再生リスト画面が表示されます。



- 2** **再生したいファイル名をタッチする**
選択したファイルから再生が開始され、元の画面に戻ります。
フォルダを選択した場合は、フォルダ内のファイルがリスト表示されます。
オーディオファイルディスクの場合は、以下のボタンも選択できます。
リスト内全曲再生：リストの最初の曲から再生します。
トップ階層へ：一番上の階層のフォルダに移動します。
1つ上の階層へ：1つ上の階層のフォルダに移動します。



タイトル情報を変更する

内容が異なるタイトルが表示されている場合に、別にタイトル情報の候補がないか確認することができます。別のタイトル情報がある場合は情報を取得することができます。

1

「次ページへ」→「タイトル検索」をタッチする
再生していた曲が含まれるアルバムの
全曲リストが表示されます。



2

「別候補タイトル」をタッチする
アルバムタイトルの候補リストが表示
されます。



3

使用するタイトル情報をタッチする
アルバム情報が変更されます。



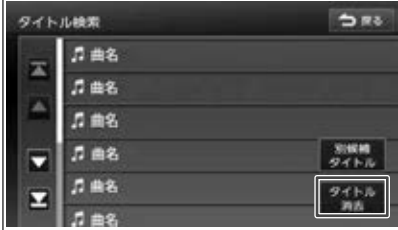
タイトルを消去する

再生中の音楽 CD のタイトル情報を消去することができます。

- 1** **次ページへ** → **タイトル検索** をタッチする
再生していた曲が含まれるアルバムの
全曲リストが表示されます。



- 2** **タイトル消去** をタッチする
確認メッセージが表示されます。
はい : 現在の曲を含むアルバム内全ての
タイトルを消去します。
いいえ : 消去しません。



知識

- 曲名は「TrackXX」に変更され、曲名以外のタイトル情報は消去されます。

DVD を再生します。
ディスクの出し入れについては、➡ [ディスクを入れる / 取り出す \(P.207\)](#) をご覧ください。

DVD を再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **CD/DVD** をタッチする



画面表示の見かた



画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。

- ① **音声形式**
再生ファイルの音声形式が表示されます。
- ② **タイトル番号、チャプター番号**
再生中のタイトル番号およびチャプター番号が表示されます。
- ③ **シークバー**
現在の再生位置が表示されます。
バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。
- ④ **再生時間 / 総再生時間**
再生時間と総再生時間が表示されます。

知識




- 操作ボタンは一定の時間がすぎると非表示になります。画面右上の「非表示」でも非表示にできません。
- シークバーは走行中でも操作できます。






表示されるボタンとはたらき

■ DVD ビデオ



次ページへ または 前ページへ をタッチして、右側の操作ボタンを切り替える



ボタン	説明
同乗者スリープ	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
非表示	操作ボタンを非表示にします。
カーソル	カーソルを表示します。➡ カーソルで操作する (P.230)
音声切替	音声を切り替えます。
字幕切替	字幕を切り替えます。
アングル	アングルを切り替えます。
ALL	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。  ALL : 全てのチャプターを繰り返し再生します。  チャプター : 再生中のチャプターを繰り返し再生します。  タイトル : 再生中のタイトルを繰り返し再生します。

ボタン	説明
次ページへ / 前ページへ	右側の操作ボタンを切り替えます。
AV 設定	AV 設定画面を表示します。➡AV の設定をする (P.168)
DVD 設定	DVD の設定画面を表示します。➡DVD の設定をする (P.232) このボタンにタッチすると、再生中のビデオは停止します。
 スロー戻り	スローモーションで再生します。タッチするたびに 3 段階で再生速度が切り替わります。
 スロー再生	スローモーションで逆再生します。タッチするたびに 3 段階で再生速度が切り替わります。
	再生または一時停止（ポーズ）します。
	再生を停止します。
	前または次のチャプターを再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りされます。
トップメニュー	ディスクのトップメニューを表示します。
メニュー	ディスクのメニューを表示します。

知識






-  をタッチするとチャプターの先頭に
戻り、さらに  をタッチすると前のチャ
プターを再生します。

■ DVD-VR



次ページへ または 前ページへ をタッチして、右側の操作ボタンを切り替える



ボタン	説明
同乗者スリープ	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
非表示	操作ボタンを非表示にします。
音声切替	音声を切り替えます。
字幕切替	字幕を切り替えます。
ALL	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。 ALL：全てのチャプターを繰り返し再生します。 チャプター：再生中のチャプターを繰り返し再生します。 プログラム：再生中のプログラムを繰り返し再生します。 プレイリスト：再生中のプレイリストを繰り返し再生します。
次ページへ / 前ページへ	右側の操作ボタンを切り替えます。
AV設定	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)

ボタン	説明
DVD 設定	DVD の設定画面を表示します。🔄 DVD の設定をする (P.232) このボタンにタッチすると、再生中のビデオは停止します。
	スローモーションで再生します。タッチするたびに 3 段階で再生速度が切り替わります。
	スローモーションで逆再生します。タッチするたびに 3 段階で再生速度が切り替わります。
	再生または一時停止（ポーズ）します。
	再生を停止します。
	前または次のチャプターを再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りされます。
プログラムリスト	プログラムリストを表示します。
プレイリスト	プレイリストを表示します。

知識

-  をタッチするとチャプターの先頭に戻り、さらに  をタッチすると前のチャプターを再生します。

DVD ビデオに収録されているメニュー（ディスクメニュー）を操作します。

カーソルで操作する

1 ディスクメニュー表示中に画面をタッチする

2 **表示** をタッチする



3 **< >** をタッチする



4 各ボタンをタッチして操作する



ボタン	説明
非表示	操作ボタンを非表示にします。
◀/▶/▼/▲	タッチした方向にメニューのカーソルを移動します。
リターン	ディスクメニューの 1 階層上の項目を表示します。
決定	選択中の項目を実行します。

知識

- 表示されるディスクメニューおよび操作できる項目は、DVD によって異なります。

■ ディスクメニューを直接操作する

ディスクメニューを表示しているときは、ディスクメニューの項目に直接タッチして操作できます。



DVD の設定を変更します。

1

DVD 設定 をタッチする

<設定項目>が表示されます。

※操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチして **次ページへ** をタッチすると表示されます。

2

<設定項目>をタッチする



知識

- 設定した優先言語が再生する DVD に収録されていない場合は、収録されている言語になります。
- ディスクによっては、設定した優先言語に変わらない場合があります。

<設定項目> (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
メニュー言語	DVD ビデオのメニュー / トップメニューの表示優先言語を設定します。👉 言語コード表 (P.233)	
音声言語	DVD ビデオの音声出力の優先言語を設定します。👉 言語コード表 (P.233)	
字幕言語	DVD ビデオの字幕表示の優先言語を設定します。👉 言語コード表 (P.233)	
ダイナミックレンジコントロール	ワイド / ノーマル / ダイアログ *	DVD 音声のダイナミックレンジ (最小音と最大音の音量差) を設定します。ワイド→ノーマル→ダイアログの順にダイナミックレンジは狭くなりますが、映画のセリフなどは明確に聞き取れるようになります。

■ 言語コード表

言語	
日本語	
英語	
韓国語	
中国語	
スペイン語	
フランス語	
ドイツ語	
イタリア語	
オランダ語	
スウェーデン語	
デンマーク語	
ロシア語	
ポルトガル語	
AA	アフガル語
AB	アブハジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語

言語	
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語


言語	
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	Inupiak 語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JL	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カナダ語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語

言語	
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マレー語
MT	マルタ語
MY	ミャンマ語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NO	ノルウェー語
OC	プロバンス語
OM	(アフアン) オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語

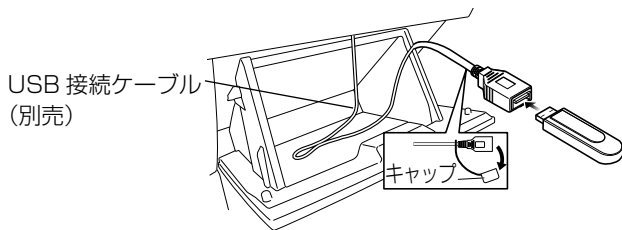
言語	
PS	バシュトー語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ＝ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語

言語	
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラビュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZU	ズール語

USB メモリーを接続する

本機で再生できる USB メモリーは  本機で使用できる USB メモリー (P.450) をご覧ください。「USB メモリー使用上のご注意」もお読みください。

1 USB 接続ケーブルに USB メモリーを接続する



USB メモリーを取り外す

1 **メニュー** を押し、画面左側の  をタッチし、AV メニューを表示する

2 ソースを USB 以外に切り替える

3 USB メモリーを取り外す

知識

- 接続には別売の USB 接続ケーブルが必要で、三菱自動車販売会社へご相談ください。
- USB 接続ケーブルはグローブボックスなどに配線されています。
- USB 接続ケーブル位置は車種により異なる場合があります。三菱自動車販売会社にお問い合わせください。
- USB ソースのまま取り外すと、USB メモリー内のデータが破損する場合があります。
- 無理な接続や取り外しをすると、USB メモリー本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- USB メモリーの接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となりますので接続、挿入しないでください。

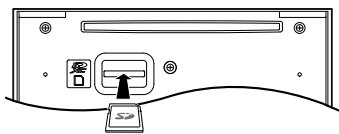
SD カードを入れる

1 ▲ (OPEN) を押す

2 **オープン** をタッチする
コントロールパネルが開きます。



3 SD カードを挿入口に入れる
SD カードは、カチッと音がするまで
押し込んで離してください。



4 ▲ (OPEN) を押す、または **クローズ** をタッチする
コントロールパネルが閉じます。


警告

- **コントロールパネルを開いたまま走行しない**
コントロールパネルを開いたまま走行すると、衝突時にけがをする原因となります。
安全のため、SD カードを出し入れしたあとは、コントロールパネルを閉じてください。

アドバイス

- miniSD カード / microSD カードを使用する場合は、必ず専用のカードアダプターに装着してご使用ください。ただし、アダプターをご使用の際は、正常に動作しない場合があります。
- SD カードを挿入するときに、強い力で押し込みすぎないようにしてください。SD カードの損傷や本機の故障の原因となるおそれがあります。

📖 知識

- フルオープン状態で SD カードを挿入しても、コントロールパネルは自動的に閉じません。
- 本機で再生できる SD カードは  [本機で再生できる SD カード \(P.449\)](#) をご覧ください。「SD カード使用上のご注意」もお読みください。

SD カードを取り出す

- 1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する
- 2 ソースを SD 以外に切り替える
- 3 **▲** (OPEN) を押す
- 4 **オープン** をタッチする
コントロールパネルが開きます。
- 5 SD カードを取り出す
カチッと音がするまで押し込んで離し、まっすぐ引き抜いてください。
- 6 **▲** (OPEN) を押す、または **クローズ** をタッチする
コントロールパネルが閉じます。

警告

- **コントロールパネルを開いたまま走行しない**
コントロールパネルを開いたまま走行すると、衝突時にけがをする原因となります。
安全のため、SD カードを出し入れしたあとは、コントロールパネルを閉じてください。

知識

- SD ソースのまま取り外すと、SD カード内のデータが破損する場合があります。
- 長時間使用すると、SD カードが熱くなっている場合がありますが、故障ではありません。

オーディオファイルまたはビデオファイルを再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **USB** または **SD** をタッチする



知識

- 本機で再生できる USB メモリーまたは SD については、**▶** [本機で使用できる USB メモリー \(P.450\)](#)、**▶** [本機で再生できる SD カード \(P.449\)](#)、**▶** [本機で再生できるオーディオ / ビデオフォーマット \(P.452\)](#) をご覧ください。

USB メモリー / SD カードのファイルを使う オーディオファイルを再生する

USB メモリーまたは SD カードに保存されているオーディオファイルを再生します。

画面表示の見かた

USB



SD



- ① **曲名 (ファイル名)**
- アーティスト名**
- アルバム名 (フォルダ名)**
- ジャンル**

再生中の曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名 (フォルダ名)、ジャンルが表示されます。

- ② **アルバムアートワーク**
再生中のアルバムアートワークが表示されます。
- ③ **音声形式**
再生ファイルの音声形式が表示されます。
- ④ **再生リスト名**
選曲方法の再生リスト名が表示されます。➡ [再生リストについて \(P.248\)](#)
- ⑤ **ファイル番号**
再生中のファイル番号が表示されます。
- ⑥ **シークバー**

現在の再生位置が表示されます。
バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。

240 オーディオファイルを再生する

知識

- アルバムアートワークは、情報があるときに表示されます。
- 曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名 (フォルダ名)、ジャンルでそれぞれの情報が全て表示されないときは、◀◀ をタッチするとスクロール表示します。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名、ジャンル名は表示されません。曲名は表示されますが、スクロールはできません。
- シークバーは走行中でも操作できます。

USB メモリー / SD カードのファイルを使う オーディオファイルを再生する

⑦ 演奏時間 / 総演奏時間

演奏時間と総演奏時間が表示されます。

表示されるボタンとはたらき

USB



SD











ボタン	説明
	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
	再生または一時停止 (ポーズ) します。
	前または次のファイルを再生します (スキップ)。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りします。
	前 / 次フォルダの先頭ファイルから再生します。
	情報表示と再生リスト表示を切り替えます。 ➡ 再生中の曲順リストから選曲する (P.243)
	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)

(* カテゴリーモード再生時には表示されません)

知識

- をタッチするとファイルの先頭に戻り、さらに をタッチすると前のファイルを再生します。

USB メモリー / SD カードのファイルを使う オーディオファイルを再生する

ボタン	説明
	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。  ALL：全てのファイルを繰り返し再生します。  1：再生中のファイルを繰り返し再生します。  フォルダ（フォルダモード再生のみ）：再生中のファイルが含まれるフォルダ内の全てのファイルを繰り返し再生します。
	タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。  OFF：ランダム再生モードを解除します。USB メモリーまたは SD カードの先頭ファイルから再生をはじめます。  フォルダ（フォルダモード再生のみ）：再生中のファイルが含まれるフォルダ内の全てのファイルをランダム再生します。  曲（カテゴリーモード再生のみ）：再生中のリスト内のファイルをランダム再生します。
カテゴリーDB更新	再生中の USB メモリーまたは SD カードの、カテゴリーデータベースの作成または更新をします。 ➡ カテゴリーデータベースを作成、更新する (P.250)
リスト	再生リストを表示します。➡ 再生リストについて (P.248)

知識

- リピート再生モードを設定するとランダム再生モードは「OFF」になります。
- ランダム再生モードを設定するとリピート再生モードは「ALL」になります。

再生中の曲順リストから選曲する

- 1** **表示モード** をタッチする
再生中の曲順リストが表示されます。



- 2** **曲名** をタッチする
タッチした曲が再生されます。



USBメモリー / SDカードのファイルを使う ビデオファイルを再生する

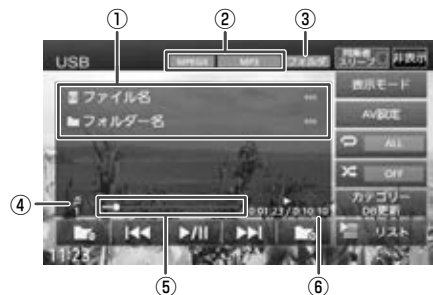
USBメモリーまたはSDカードに保存されているビデオファイルを再生します。

画面表示の見かた

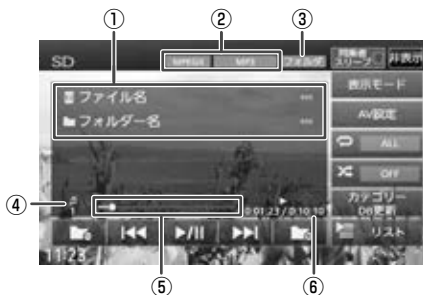
画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。



USB



SD



- ① **ファイル名**
フォルダ名
再生中のファイル名、フォルダ名が表示されます。
- ② **映像形式、音声形式**
再生ファイルの映像形式、音声形式が表示されます。
- ③ **再生リスト名**
選曲方法の再生リスト名が表示されます。➡再生リストについて (P.248)
- ④ **ファイル番号**
再生中のファイル番号が表示されます。

244 ビデオファイルを再生する

知識

- 操作ボタンは一定の時間がすぎると非表示になります。画面右上の「非表示」でも非表示にできません。
- ファイル名、フォルダ名でそれぞれの情報が全て表示されないときは、◀◀をタッチするとスクロール表示します。
- シークバーは走行中でも操作できます。

USB メモリー / SD カードのファイルを使う ビデオファイルを再生する

- ⑤ シークバー
現在の再生位置が表示されます。
バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。
- ⑥ 再生時間 / 総再生時間
再生時間と総再生時間が表示されます。

表示されるボタンとはたらき

USB



SD











ボタン	説明
▶	再生または一時停止（ポーズ）します。
◀◀ / ▶▶	前または次のファイルを再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りします。
📁 / 📁	前 / 次フォルダの先頭ファイルから再生します。
非表示	操作ボタンを非表示にします。
表示モード	情報表示と再生リスト表示を切り替えます。 ➡再生中のファイルリストから再生する (P.247)
AV設定	AV 設定画面を表示します。➡AV の設定をする (P.168)

知識

- ◀◀ をタッチするとファイルの先頭に戻り、さらに ◀◀ をタッチすると前のファイルを再生します。

USB メモリー / SD カードのファイルを使う ビデオファイルを再生する

ボタン	説明
	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。  ALL：全てのファイルを繰り返し再生します。  1：再生中のファイルを繰り返し再生します。  フォルダ（フォルダモード再生のみ）： 再生中のファイルが含まれるフォルダ内の全てのファイルを繰り返し再生します。
	タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。  OFF：ランダム再生モードを解除します。  フォルダ（フォルダモード再生のみ）：再生中のファイルが含まれるフォルダ内の全てのファイルをランダム再生します。  曲（カテゴリーモード再生のみ）：全てのファイルをランダム再生します。
カテゴリーDB更新	再生中の USB メモリーまたは SD カードの、カテゴリーデータベースの作成または更新をします。 ➡ カテゴリーデータベースを作成、更新する (P.250)
リスト	再生リストを表示します。➡ 再生リストについて (P.248)

知識

- リピート再生モードを設定するとランダム再生モードは「OFF」になります。
- ランダム再生モードを設定するとリピート再生モードは「ALL」になります。

再生中のファイルリストから再生する

- 1** 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。

- 2** **表示モード** をタッチする
再生中のファイルリストが表示されます。



- 3** ファイル名をタッチする
タッチしたファイルが再生されます。



USB メモリー / SD カードのファイルを使う 再生リストについて

USB ソースおよび SD ソースの選曲方法はフォルダリストまたはカテゴリーリストから選択できます。

再生リストを選ぶ

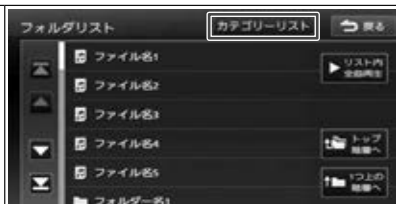
1

リスト をタッチする
再生リスト画面が表示されます。



2

選曲したい再生リストを選ぶ
カテゴリーリスト / **フォルダリスト** をタッチすると再生リストが切り替わります。
フォルダリスト：パソコンで保存したファイルをそのままの状態再生します。**トップ階層へ**、**1つ上の階層へ** をタッチするとフォルダが表示されます。
カテゴリーリスト：本機でカテゴリーデータベースを作成したUSBメモリーまたはSDカードをカテゴリーから選んで再生します。**トップ階層へ**、**1つ上の階層へ** をタッチするとアーティスト、アルバムなどのカテゴリーが表示されます。



知識

- カテゴリーリストからの選曲にはデータベースを作成する必要があります。カテゴリーデータベースがないときは確認画面が表示されます。

フォルダから再生する

1

リスト をタッチする

再生リスト画面が表示されます。
カテゴリーリストが表示されている場合はフォルダリストに切り替えます。

👉 **再生リストを選ぶ** (P.248)



2

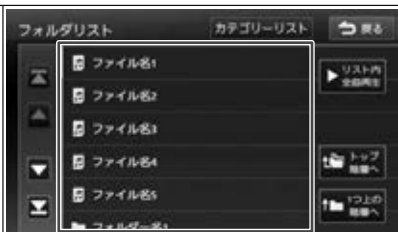
再生したいファイル名をタッチする

選択したファイルから再生が開始され、元の画面に戻ります。
フォルダを選択した場合は、フォルダ内のファイルがリスト表示されます。

リスト内全曲再生：リストの最初のファイルから再生します。

トップ階層へ：一番上の階層のフォルダに移動します。

1つ上の階層へ：1 つ上の階層のフォルダに移動します。



カテゴリーデータベースを作成、更新する

はじめてカテゴリーモードで再生するときは、カテゴリーデータベースを作成します。アーティスト、アルバムなどのカテゴリーから再生する曲を選択できるようになります。

1

「カテゴリーDB更新」をタッチする



2

「はい」をタッチする

カテゴリーデータベースが作成または更新されます。



知識

- カテゴリーモードで再生するには、カテゴリーデータベースを作成する必要があります。
- オーディオ / ビデオファイルの追加、消去を行ったときには、カテゴリーデータベースを更新してください。
- USB メモリーまたは SD カード内のオーディオ / ビデオファイルを追加、消去した場合には、カテゴリーデータベースを更新します。
- カテゴリーデータベースは、VOIPUT（音声入力アプリ）での楽曲の音声検索にも利用します。
- カテゴリーデータベースの作成、更新は、USB メモリーまたは SD カードに入っているファイルの数によっては時間がかかる場合があります。
- カテゴリーデータベース作成、更新中は他の操作ができません。
- カテゴリーデータベースを作成すると、USB メモリーまたは SD カードに「_ContentsDB」フォルダが作成されます。「_ContentsDB」フォルダ内にあるデータをパソコンなどで変更しないでください。正しくファイルが再生できなくなります。

カテゴリリストから再生する

1 リスト をタッチする

再生リスト画面が表示されます。
フォルダリストが表示されている場合は
カテゴリリストに切り替えます。
🔍 再生リストを選ぶ (P.248)



2 再生したいカテゴリ、または ファイル名をタッチする

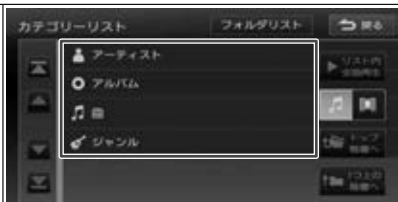
選択したファイルから再生が開始され、
元の画面に戻ります。
カテゴリを選択した場合は、
カテゴリ内のファイルが
リスト表示されます。

リスト内全曲再生：リストの最初の
ファイルから再生します。

🔍：オーディオファイルのリストと
ビデオファイルのリストを切り替えます。

📁：一番上の階層のフォルダに
移動します。

📁：1 つ上の階層のフォルダ
に移動します。



📖 知識

- SD カード / USB メモリーに収録されているファイル数が多くなるほど各リストが表示されるまでに時間がかかります。
- カテゴリモードでビデオファイルを選択している場合、ビデオファイルのリストが同じ階層に全て表示されます。



本機の iPod ソースで iPod を再生するときの接続方法は USB 接続と Bluetooth 接続から選択することができます。

- **USB 接続ケーブルで接続する場合**

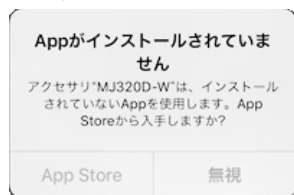
iPod/iPhone に付属の Lightning-USB ケーブルと USB 接続ケーブル（別売）で接続します。➡ [iPod を接続する（USB 接続）（P.253）](#)

- **Bluetooth で接続する場合**

あらかじめ本機に iPod/iPhone を Bluetooth 機器として登録（ペアリング）が必要です。➡ [Bluetooth 機器を登録する（P.45）](#)

アドバイス

- iPhone を初めて本機に接続すると、iPhone 側にアプリのインストールを促すメッセージが表示されることがあります。（iOS のバージョンにより表示が変わることがあります。）



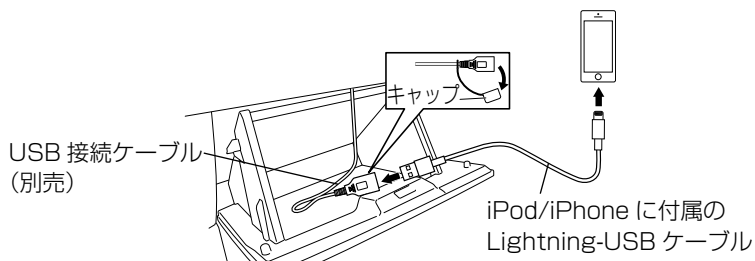
音声入力による検索機能を利用する場合は「VOIPUT」アプリをインストールしてください。➡ [音声認識でルート探索 / 楽曲検索する（P.373）](#)

知識

- 本書では iPod および iPhone をまとめて「iPod」と表記する場合があります。
- 音楽再生のみ対応しています。
- 本機で再生できる iPod/iPhone :
iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPhone 8 Plus、iPhone 8、iPhone 7 Plus、iPhone 7、iPhone SE、iPhone 6s Plus、iPhone 6s、iPod touch 7th generation

iPod を接続する (USB 接続)

- 1 USB 接続ケーブルに iPod/iPhone に付属の Lightning-USB ケーブルを接続し、iPod を接続する



iPod を取り外す

- 1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する
- 2 ソースを iPod 以外に切り替える
- 3 iPod を取り外す

🚗 アドバイス

- 無理な接続や取り外しをすると、接続した iPod 本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- iPod の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。

📖 知識

- 接続には別売の USB 接続ケーブルが必要です。三菱自動車販売会社へご相談ください。
- USB 接続ケーブルはグローブボックスなどに配線されています。
- USB 接続ケーブル位置は車種により異なる場合があります。三菱自動車販売会社にお問い合わせください。
- iPod は、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- iPhone または iPod touch を接続して使用する際は、iPhone または iPod touch 側のアプリケーションを終了させてから使用してください。音飛びや誤動作の原因になる場合があります。

知識

- iPhone または iPod touch を USB 接続した場合、ロック解除をうながすメッセージが iPhone または iPod touch に表示されることがあります。その際は、iPhone または iPod touch のロックを解除してご利用ください。
- 本機への接続前と取り外し後で、iPod のリピートやシャッフルなどの設定が変わる場合があります。
- iPod の早戻し、早送り動作中に、演奏時間、シークバーの表示が更新されない場合があります。
- iPod が正しく動作しないときは、本機から iPod を取り外して iPod をリセットし、再度接続してください。iPod のリセット方法は、iPod の取扱説明書をご覧ください。
- iPod に楽曲を追加する操作を行う場合は、iPod を本機から取り外してください。
- iPod の動作や、バージョンアップされる iPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続して iPod を使用中に、iPod のデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- 接続中は、iPod を操作しないでください。
- iPod の説明書もよくお読みください。
- iPod のリモコンやヘッドフォンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- iPod の取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- iPod およびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- iPod を車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- 車のエンジンスイッチを「OFF」にしたあとは、必ず iPod を取り外してください。iPod の電源が切れず、iPod のバッテリーを消耗することがあります。
- iPod を USB 接続ケーブルで接続している場合は、USB メモリーは使用できません。
- iPod を USB 接続ケーブルで接続している場合は、本機が起動中に接続すると、iPod が充電されます。
iPod の動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- iPod ソースのときに、iPod の取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクタは確実に差し込んでください。

iPod を使う iPod を再生する

iPod の曲を再生します。

曲を再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **iPod** をタッチする



アドバイス

- iPod 本体のイコライザー設定は解除してください。音質が悪くなる場合があります。

画面表示の見かた



- ① **曲名**
アーティスト名
アルバム名
ジャンル
再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルが表示されます。
- ② **ファイル番号**
再生中のファイル番号が表示されます。
- ③ **接続方法**
iPod の接続方法が表示されます。
- ④ **アルバムアートワーク**
再生中のアルバムアートワークが表示されます。
- ⑤ **演奏時間 / 総演奏時間**
演奏時間と総演奏時間が表示されます。
- ⑥ **シークバー**
現在の再生位置が表示されます。
バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。

知識

- 曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルでそれぞれの情報が全て表示されないときは、◀◀◀をタッチするとスクロール表示します。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名、ジャンル名は表示されません。曲名は表示されますが、スクロールはできません。
- シークバーは走行中でも操作できます。
- iPod が USB と Bluetooth の両方で接続されている場合、接続方法は USB 接続と表示されます。





表示されるボタンとはたらき



ボタン	説明
	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
	再生または一時停止（ポーズ）します。
	前 / 次の曲を再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りします。
	情報表示と再生リスト表示を切り替えます。 ➡ 再生中の曲順リストから選曲する (P.259)
	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)
	タッチするたびにリPEAT再生モードが切り替わります。 OFF：リPEAT再生モードを解除します。 ALL：リスト内の全ての曲を繰り返し再生します。 1：再生中の曲を繰り返し再生します。

知識

- をタッチすると曲の先頭に戻り、さらに をタッチすると前の曲を再生します。

ボタン	説明
	タッチするたびにシャッフル再生モードが切り替わります。  OFF：シャッフル再生モードを解除します。  曲：リスト内の曲をシャッフル再生します。
	再生リストを表示します。➡ リストから曲を選択する (P.260)

再生中の曲順リストから選曲する

- 1** **表示モード** をタッチする
再生中の曲順リストが表示されます。



- 2** **曲名** をタッチする
タッチした曲が再生されます。



知識

- カテゴリーリストを選択していないときは、**表示モード** が無効表示になります。
➡ リストから曲を選択する (P.260) を参照して、曲を選択します。
- iPodの機種やバージョン、選択したカテゴリーによっては、曲順リストを表示できない場合があります。

リストから曲を選択する

iPod 本体での操作と同様に、再生する曲を本機から選択できます。

1 <リスト表示アイコン>をタッチする



2 再生するカテゴリー、または曲をタッチする

リスト内全曲再生：リストの最初の曲から再生します。

トップ階層へ：一番上の階層のフォルダに移動します。

1つ上の階層へ：1つ上の階層のフォルダに移動します。



<リスト表示アイコン>

	アーティストからの選択リスト画面になります。		アルバムからの選択リスト画面になります。
	ジャンルからの選択リスト画面になります。		再生中のカテゴリーリスト画面になります。

本機に登録（ペアリング）した Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを本機で再生することができます。

準備する

Bluetooth オーディオ機器を使用するには、本機に Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを Bluetooth 機器として登録（ペアリング）が必要です。

➡ Bluetooth 機器を登録する (P.45)

曲を再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **Bluetooth Audio** をタッチする



知識

- Bluetooth 対応オーディオプレーヤーの機種や使用しているアプリケーションによっては、操作ボタンや楽曲情報、リストを表示できない場合があります。また、再生方法（スキップ操作やランダム再生モード切替など）や表示モードを操作できない場合があります。
- Bluetooth 機器が Bluetooth 接続できない状況（Bluetooth 機器の電源が入っていない、機器側で Bluetooth 接続をオフにしているなど）の場合は Bluetooth 接続できません。

📖 知識

- Bluetooth 機器や本機との接続状況によっては、Bluetooth Audio を使用する際に、機器側の音声出力先を本機に設定する必要がある場合があります。
(例：iPod とケーブル接続している場合)
- Bluetooth 機器や使用する音楽プレーヤーによっては、本機から操作できない場合があります。その場合は、機器側で操作してください。
- Bluetooth 機器で動画再生中の音声を Bluetooth Audio として本機から出力する場合、機器側の映像よりも音声が遅れて出力される場合があります。
- 接続するスマートフォンで複数のアプリを起動している場合、本機から操作できなかつたり、音声出力と画面表示される楽曲が異なったりする場合があります。その場合は、Bluetooth Audio に切り替える前に全てのアプリを終了して、Bluetooth Audio を接続し直してください。
- 登録（ペアリング）している機器が存在しない状態で [Bluetooth Audio] をタッチした場合、[設定] が表示されます。[設定] をタッチすると、Bluetooth 機器を登録できます。
操作方法は [Bluetooth 機器を登録する \(P.45\)](#) の手順 2 からご覧ください。



画面表示の見かた



- ① **曲名**
アーティスト名
アルバム名
再生中の曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されます。
- ② **ファイル番号**
再生中のファイル番号が表示されます。
- ③ **デバイス名**
Bluetooth オーディオ機器のデバイス名が表示されます。
- ④ **ソースアイコン画像**
ソースアイコンのみ表示します。アルバムアートワークは表示されません。
- ⑤ **演奏時間 / 総演奏時間**
演奏時間と総演奏時間が表示されます。

知識

- 曲名、アーティスト名、アルバム名でそれぞれの情報が全て表示されないときは、◀◀をタッチするとスクロール表示します。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名は表示されません。曲名は表示されますが、スクロールはできません。
- Bluetooth 機器によっては自動で再生しない場合があります。そのときは▶をタッチしてください。
- Bluetooth 機器によっては、音声出力や画面表示するのに時間がかかる場合があります。
- Bluetooth 機器によっては、機器側の音楽プレイヤーを起動する必要があります。また、音楽プレイヤー再生中でないと正しく操作できない場合があります。

表示されるボタンとはたらき






ボタン	説明
	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
	再生します。
	一時停止 (ポーズ) します。
	前または次のファイルを再生します (スキップ)。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りします。
	情報表示と再生リスト表示を切り替えます。 ➡ 再生中の曲順リストから選曲する (P.266)
	機器選択画面を表示します。 ➡ 登録した機器を接続 / 解除する (P.341)
	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。 OFF : リピート再生モードを解除します。 1 : 再生中のファイルを繰り返し再生します。 ALL : リスト内の全てのファイルを繰り返し再生します。

知識

- をタッチするとファイルの先頭に戻り、さらに をタッチすると前のファイルを再生します。
- 接続機器によっては、通常再生の場合、再生リストの全ファイルの再生が終わったら再生を停止する場合があります。繰り返し聴きたい場合は、リピート再生モードを ALL に切り替えてください。

Bluetooth オーディオ機器を使う Bluetooth オーディオ機器を再生する

ボタン	説明
	タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。  OFF：ランダム再生モードを解除します。  ALL：全てのファイルをランダム再生します。
AV設定	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)
リスト	再生リストを表示します。➡ フォルダから選曲する (P.267)

再生中の曲順リストから選曲する

1

表示モード をタッチする

再生中の曲順リストが表示されます。



2

曲名 をタッチする

タッチした曲が再生されます。

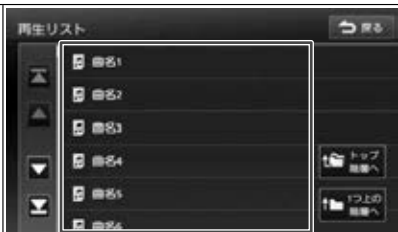


フォルダから選曲する

- 1** **リスト** をタッチする
再生リスト画面が表示されます。



- 2** **再生したいファイル名をタッチする**
選択したファイルから再生が開始され、元の画面に戻ります。
フォルダを選択した場合は、フォルダ内のファイルがリスト表示されます。
トップ階層へ：一番上の階層のフォルダに移動します。
1つ上の階層へ：1つ上の階層のフォルダに移動します。



知識

- Bluetooth 対応オーディオプレーヤーの機種や使用しているアプリケーションによっては、再生リストを表示できない場合があります。

音楽 CD を本機に挿入されている SD カードに録音することができます。
録音された曲は、「REC Audio」ソースで再生することができます。

録音について

- 音楽 CD を録音するときは、お買い上げ時に本機に挿入されている専用 SD カードを使用してください。
 - 録音中に他の AV ソースに切り替えても、録音は継続されます。再度 CD ソースに切り替えた場合は、他の AV ソースに切り替えた時点の再生位置からは再生されません。そのとき録音している部分から再生されます。また、録音が完了した場合は 1 曲目から再生されます。
 - 録音中は、REC Audio ソース、TV ソース、SD ソースは選択することができません。
 - 録音中に地図などの別の画面に切り替えても、録音は継続されます。
 - 録音中は本機の操作に時間がかかることがあります。
 - 録音中は、現在地図画面左下に「REC」アイコンが表示されます。
- ➡ 情報バーの表示について (P.53)
- 録音中に本機の電源をオフにしたり、録音を中断しても、その時点で録音を完了しているデータは保存されますが、録音中にエンジンを切ったり、スタートしないでください。ファイルが消えてしまったり、SD カードが破損するおそれがあります。
 - 本機は SCMS (シリアルコピーマネージメントシステム) に対応しており、デジタル録音された複製ディスク内の曲を録音することはできません。
 - SD カードの容量がいっぱいで録音できない場合は、メッセージが表示されます。不要なデータを消去してから録音してください。➡ 録音した曲を消去する (P.280)

- 録音する音楽 CD のアルバム情報がない場合は、次のように名前が付けられます。
 - 曲名：_ “Track” +Track 番号_ 年（西暦）_ 月日_ 時刻（24 時間制）
 - アーティスト名：_ “Artist”_ 年（西暦）_ 月日_ 時刻（24 時間制）
 - アルバム名：_ “Album”_ 年（西暦）_ 月日_ 時刻（24 時間制）なお、年、月日、時刻は、その音楽 CD が初めて録音されたときの開始時のものです。
- 楽曲情報は本機で編集することができます。
 - ➡ 録音した曲のタイトル情報を修正する (P.290)
- 録音中は、録音設定の変更はできません。

■ 録音可能曲数について

録音可能曲数は、録音品質によって異なります。

- 付属の SD カード（8GB）：
 - 96kbps…約 2900 曲
 - 128kbps…約 2100 曲
 - 192kbps…約 1450 曲
 - 256kbps…約 1050 曲
 - 320kbps…約 850 曲
- 録音可能アルバム数は最大 999 枚です。

録音する

音楽 CD を再生しながら SD カードに最大 4 倍速で録音します。
録音の速度は、本機の動作状況により異なります。
録音速度の変更はできません。また、録音中は録音されたファイルが再生されます。

1

録音したい音楽 CD を本機に挿入する

➡ ディスクを入れる / 取り出す (P.207)

「自動録音」に設定している場合は録音が始まります。手順 2 から 4 の操作は必要ありません。

2

録音 をタッチする

3

録音する曲を選択する

🚫 : 録音していない曲

✅ : 録音済みの曲

表示されているリストでは、
全ての曲が選択されています。
録音しない曲をタッチすると、
選択が解除されます。

全て選択 : 全ての曲を選択します。

全て解除 : 全ての曲の選択を解除します。



知識

- CD 再生画面を表示するには音楽 CD 挿入中に、AV メニューから **CD/DVD** をタッチします。
- 電源をオフしたいときは、録音を停止してください。録音を中断しても、その時点で録音を完了しているデータは保存されます。
- 本機に SD カードが挿入されていないと録音できません。
- 手順 3 で、すでに録音されている曲を選択すると、メッセージが表示され、録音データが上書きされます。
- SD カードに録音できない場合は、SD カードの初期化を行ってください。ただし、データは全て消去されます。
➡ **その他設定 (P.393)**
- 録音中は、録音中アイコンと録音済み / 録音予定の曲数が表示されます。また、プログレスバーで録音の状況を確認できます。

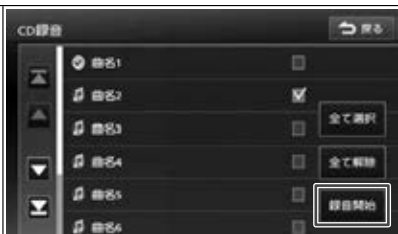


- 録音中に電源をオフにすると、次回電源オン時に引き続き録音が再開されます。
- 録音中はシークバーを操作できません。

4

録音開始 をタッチし、確認画面で **はい** をタッチする

録音が始まります。
全ての録音が終了すると、**録音モード終了** が表示されます。



5

録音モード終了 をタッチする

確認メッセージが表示されます。
はい をタッチすると、
ディスクの 1 曲目から再生されます。



知識

- 録音中に **リスト** をタッチすると、録音状況が次のアイコンで表示されます。
 - ☑ : 録音済みの曲
 - (赤) : 録音中の曲 (赤)
 - (白) : 録音予定の曲 (白)
 - (グレー) : 録音予定がない曲 (グレー)
 - ✕ : エラーが発生して録音されなかった曲
- 録音中に **録音停止** をタッチすると、録音を停止してディスクの 1 曲目から再生します。
- 録音を停止しても、録音が終わっているトラックは SD カードに保存されます。

音楽 CD から録音するときの設定をします。また、SD カードに録音できる残り時間も表示されます。

1 CD 再生画面で **録音設定** をタッチする



2 <設定項目>をタッチする



知識

- CD 再生画面を表示するには音楽 CD 挿入中に AV メニューから **CD/DVD** をタッチします。

< 設定項目 > (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
録音管理	自動録音 */ 手動録音	自動録音は挿入した音楽 CD に含まれる曲を全て録音します。音楽 CD を挿入すると録音を開始します。ただしすでに（一曲でも）録音したことのある音楽 CD を挿入した場合は、録音を開始しません。手動録音は、全曲または録音したい曲を選択して録音することができます。🔊 録音する (P.270)
録音音質	96kbps/128kbps/ 192kbps/256kbps*/ 320kbps	録音音質（ビットレート）を設定します。

📖 知識

- 「残り録音可能時間」には、SD カードに録音できる時間が表示されます。

録音したファイルを再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **REC Audio** をタッチする



知識

- 録音された曲は、本機の REC Audio ソースでのみ再生できます。SD ソースでは再生できません。

画面表示の見かた



- ① **曲名 (ファイル名)**
- アーティスト名**
- アルバム名**
- ジャンル**

再生中の曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名、ジャンルが表示されます。

- ② **アルバムアートワーク**
再生中のアルバムアートワークが表示されます。
- ③ **ファイル番号**
再生中のファイル番号が表示されます。
- ④ **シークバー**

現在の再生位置が表示されます。
バーをドラッグ、またはタッチして再生位置を変更できます。

- ⑤ **演奏時間 / 総演奏時間**
演奏時間と総演奏時間が表示されます。

知識

- アルバムアートワークは、情報があるときに表示されます。アルバムアートワークの情報がなく、ジャンル情報があるときはジャンルの画像を表示します。どちらも情報がない場合は、左の画面と同じになります。
- 曲名 (ファイル名)、アーティスト名、アルバム名、ジャンルでそれぞれの情報が全て表示されないときは、◀◀◀ をタッチするとスクロール表示します。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名、ジャンル名は表示されません。曲名は表示されますが、スクロールはできません。
- シークバーは走行中でも操作できます。

表示されるボタンとはたらき




次ページへ または 前ページへ をタッチして、右側の操作ボタンを切り替える



ボタン	説明
	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
	再生または一時停止（ポーズ）します。
	前または次のファイルを再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻しまたは早送りします。
表示モード	情報表示と再生リスト表示を切り替えます。 ➡ 再生中の曲順リストから選曲する (P.278)
AV設定	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)
	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。 ALL：再生中のリスト内のファイルを繰り返し再生します。 1：再生中のファイルを繰り返し再生します。

知識

- をタッチするとファイルの先頭に戻り、さらに をタッチすると前のファイルを再生します。
- リピート再生モードを設定するとランダム再生モードは「OFF」になります。

ボタン	説明
	<p>タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。</p> <p> OFF：ランダム再生モードを解除します。</p> <p> 曲：再生中のリスト内のファイルをランダム再生します。</p>
次ページへ / 前ページへ	右側の操作ボタンを切り替えます。
タイトル編集	<p>録音したファイルのタイトルを編集します。</p> <p>➡ タイトル情報を編集する (P.290)</p>
録音データ削除	<p>本機で録音した音楽ファイルを消去します。</p> <p>➡ 全ての曲を消去する (録音データ初期化) (P.280)</p> <p>➡ 曲を選んで消去する (P.281)</p>
リスト	再生リストを表示します。➡ リストから選曲する (P.279)

知識

- ランダム再生モードを設定するとリピート再生モードは「ALL」になります。

再生中の曲順リストから選曲する

1

表示モード をタッチする
再生中の曲順リストが表示されます。



2

曲名 をタッチする
タッチした曲が再生されます。

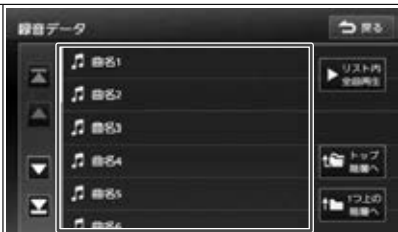


リストから選曲する

- 1 **リスト** をタッチする
再生リスト画面が表示されます。



- 2 **再生するカテゴリ、または曲をタッチする**
選択したファイルから再生が開始され、元の画面に戻ります。
リスト内全曲再生：リストの最初の曲から再生します。
トップ階層へ：一番上の階層のフォルダに移動します。
1つ上の階層へ：1つ上の階層のフォルダに移動します。



SD カードに録音したデータを消去します。

全ての曲を消去する（録音データ初期化）

SD カードに録音した全てのデータを消去します。

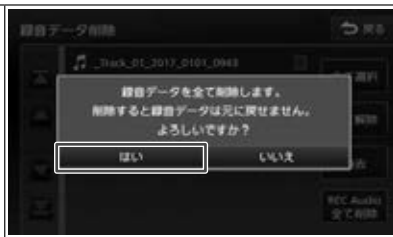
1 **録音データ削除** をタッチする



2 **REC Audio 全て削除** をタッチする
メッセージが表示されます。



3 **はい** をタッチする
ファイルが全て消去されます。

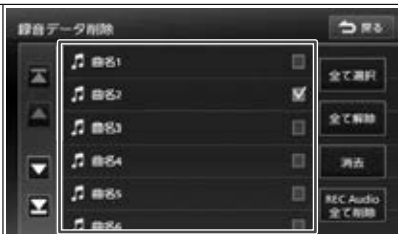


曲を選んで消去する

1 **録音データ削除** をタッチする



2 消去するファイルを選んでタッチする
全て選択 : 全ての曲を選択します。
全て解除 : 全ての曲の選択を解除します。



3 **消去** をタッチする
メッセージが表示されます。

4 **はい** をタッチする
ファイルが消去されます。



本機の Gracernote データベースを更新します。
パソコンで指定のホームページからデータベース更新ファイルを取得して、本機の Gracernote データベースを更新します。
Gracernote データベースの更新方法は、「ローカルアップデート」と「カスタムアップデート」があります。

■ ローカルアップデート

ローカルアップデート（定期更新）では、複数のタイトル情報をまとめてデータベースを更新します。

■ カスタムアップデート

アルバムを個別に取得し、データベースを更新します。

■ 準備する

データベースの更新（ローカルアップデート / カスタムアップデート）をするには、パソコン、インターネット接続環境、SD カードなどの動作環境が必要です。必要な動作環境については、指定のホームページをご覧ください。また、専用のアプリケーションが必要です。専用アプリケーションも指定のホームページから入手できます。操作方法についても指定のホームページをご覧ください。

■ 指定のホームページ


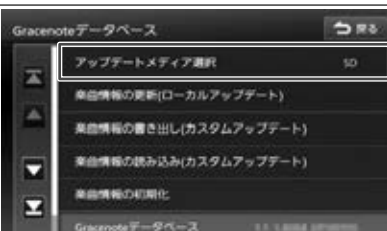

<https://cddb.media-click.net/JVCKM/JVCKM20/>

※ Web サイトのアドレスやメニューは都合により変更させていただく場合があります。

知識

- ローカルアップデートのデータベース更新は 2028 年 12 月をもって終了させていただきます。ご了承ください。

■ アップデートするメディアを選ぶ

1	メニュー を押し、情報・設定 ▼ → AV 設定 → その他設定 をタッチする	
2	Gracenote 設定 をタッチする	
3	アップデートメディア選択 をタッチする	
4	USB または SD をタッチする	

ローカルアップデートで更新する

1 指定のホームページの手順に従って、
 Ⓜ アップデートするメディアを選ぶ (P.283) で設定したメディアに
 タイトル情報を保存する

2 本機にタイトル情報を保存したメディアを認識させる

3 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **AV 設定** → **その他設定** をタッチする

4 **Gracenote 設定** をタッチする



5 **楽曲情報の更新 (ローカルアップデート)** を
 タッチする
 メッセージが表示されます。



6

はい をタッチする



カスタムアップデートで更新する

1 アップデートするメディアを選ぶ (P.283) で設定したメディアを本機に認識させる

2 メニュー を押し、情報・設定 ▼ → AV 設定 → その他設定 をタッチする

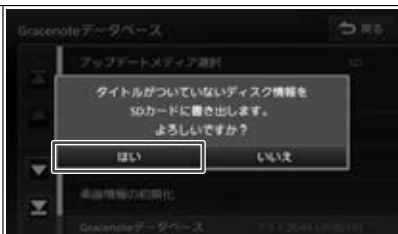
3 Gracenote 設定 をタッチする



4 楽曲情報の書き出し(カスタムアップデート) をタッチする
メッセージが表示されます。



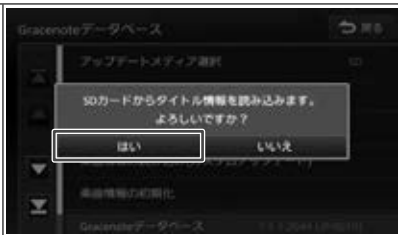
5 はい をタッチする



6 指定のホームページの手順に従って、タイトル情報を保存したメディアを本機に認識させる

7 手順 4 の画面を表示して 楽曲情報の読み込み (カスタムアップデート) をタッチする
メッセージが表示されます。

8 はい をタッチする



Gracernote データベースを初期化する

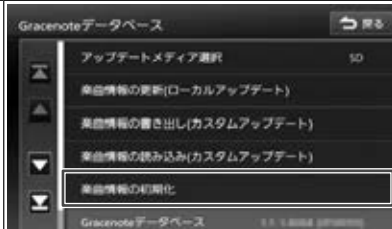
Gracernote データベースをお買い上げ時に戻します。お買い上げ時以降にカスタムアップデートしたデータと、オンライン検索したデータは消去されます。ローカルアップデートしたデータと、手動で設定した楽曲情報は消去されません。➡ [ローカルアップデートで更新する \(P.284\)](#)

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **AV 設定** → **その他設定** をタッチする

2 **Gracernote 設定** をタッチする



3 **楽曲情報の初期化** をタッチする
メッセージが表示されます。



4

はい をタッチする



録音時にタイトル情報が取得できなかった場合や、録音時に取得したタイトル情報（曲名、アルバム名、アーティスト名、ジャンル、アルバムアートワーク）を変更したい場合は、本機で編集することができます。

タイトル情報を編集する

1

「タイトル編集」をタッチする

タイトル編集をする場合は、再生を一時的に停止します。タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。



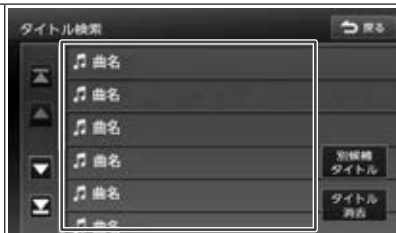
2

「はい」をタッチする

再生していた曲が含まれるアルバムの全曲リストが表示されます。

3

編集したい曲をタッチする



4

<編集項目>をタッチする



知識

- タイトル編集操作を行う前に一時停止していた場合は、編集画面から AV 画面に戻っても一時停止のままで、自動では再生しません。

< 編集項目 >

曲名	曲名を編集します。文字入力画面が表示されます。
アルバム名	アルバム名を編集します。文字入力画面が表示されます。 変更したアルバム名は、同一アルバム内の全ての曲に反映されます。
アーティスト名	アーティスト名を編集します。文字入力画面が表示されます。 編集すると確認メッセージが表示されます。 はい：編集したアーティスト名を、アルバム内全ての曲に反映します。 いいえ：編集している曲のみに反映されます。
ジャンル	ジャンルを選択します。 選択すると確認メッセージが表示されます。 はい：選択したジャンルを、アルバム内全ての曲に反映します。 いいえ：編集している曲のみに反映されます。
アルバムアートワーク	録音ファイルにお好みの画像をアートワークとして表示させることができます。 ➡ アルバムアートワークを登録する (P.293)

知識

- 編集後に AV 画面に戻ると、自動で再生を再開します。
- 文字入力については ➡ 文字入力のしかた (P.35) をご覧ください。

■ タイトルを消去する

アルバム内全てのタイトル（曲名、アルバム名、アーティスト名、ジャンル）を消去することができます。

1

「タイトル編集」をタッチする

タイトル編集をする場合は、再生を一時的に停止します。タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。



2

「はい」をタッチする

再生していた曲が含まれるアルバムの消去予定の全曲リストが表示されます。

3

「タイトル消去」をタッチする

確認メッセージが表示されます。
はい：現在の曲を含むアルバム内全てのタイトルを消去します。
いいえ：消去しません。



知識

- 編集後に AV 画面に戻ると、自動で再生を再開します。

アルバムア트워크を登録する

録音データを再生するときにアルバム単位で、SD カードまたは USB メモリーに保存したお好みの画像ファイル（JPEG または PNG、データサイズ 650KB 以下）をア트워크として表示させることができます。

1 ア트워크を表示させたいアルバムを選択し、**タイトル編集** をタッチする

タイトル編集をする場合は、再生を一時的に停止します。タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。

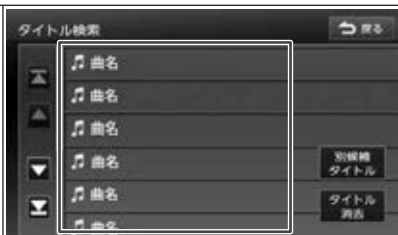


2 **はい** をタッチする

再生していた曲が含まれるアルバムの全曲リストが表示されます。

3 曲をタッチする

どの曲をタッチしても、同一アルバム内の全曲にア트워크が設定されます。



知識

- ア트워크編集操作を行う前に一時停止していた場合は、編集画面から AV 画面に戻っても一時停止のままで、自動では再生しません。

前のページから

4 アルバムア트워크 をタッチする



5 ア트워크にしたい画像を選ぶ
デバイス切替: 画像保存をしているSDカードまたはUSBメモリーを選びます。
トップ階層へ: ルートフォルダまたは一番上の層のファイルを表示します。
1つ上の階層へ: ひとつ上の層のフォルダまたはファイルを表示します。



録音データの再生画面でアルバムア트워크が表示されるようになります。

知識

- 編集後にAV画面に戻ると、自動で再生を再開します。

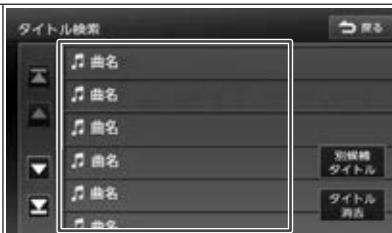
ア트워크を消去する

- 1** ア트워크を消去したいアルバムを選択し、**タイトル編集** をタッチする
タイトル編集をする場合は、再生を一時的に停止します。
タイトル編集をするかどうかの確認メッセージが表示されます。



- 2** **はい** をタッチする
再生していた曲が含まれるアルバムの全曲リストが表示されます。

- 3** 曲をタッチする
どの曲をタッチしても、同一アルバム内の全曲のア트워크が消去されます。



- 4** **画像削除** をタッチし、
確認画面で **はい** をタッチする
ア트워크が消去されます。



知識

- 編集後に AV 画面に戻ると、自動で再生を再開します。

本機に接続した外部ビデオ機器の映像や外部オーディオ機器の音楽を視聴します。

外部機器を再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **VTR** * または **AUX** をタッチする



🚗 アドバイス

- 外部機器の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。
- 接続する前に、外部機器と本機の電源を切ってください。(本機の電源を入れたまま AV 機器やポータブルオーディオ機器などを接続したり、外したりするとノイズが出る場合があります。)
- 電源を切るときは、接続した機器の電源を切ってから本機の電源を切ってください。

📖 知識

- 外部ビデオ機器の接続には別売の AV ケーブルが必要です。三菱自動車販売会社へご相談ください。
- AV ケーブルの場所は、車種によって異なります。詳しくは三菱自動車販売会社にご確認ください。
- 操作のしかたはそれぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。
- ドライブレコーダー装着車は、**VTR** が **ドライブレコーダー** になり、**VTR** を選択することはできません。

★ オプションの装着により選択できない場合があります。

📖 知識

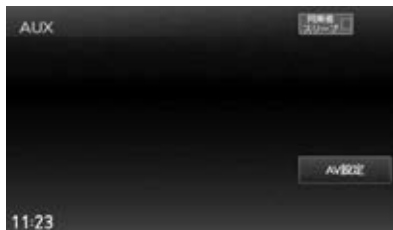
- 別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー / ドライブレコーダーを本機に接続している場合、AVケーブルの接続はできません。
- 接続した機器によっては映像や音声が出ない場合があります。
- 接続した機器に音量調整機能がある場合は、本機の音声とバランスをとるよう調整してください。
- 外部オーディオ機器の接続には市販品のステレオミニプラグ(φ 3.5mm)のオーディオケーブルが必要です。

■ 画面の表示例

VTR★



AUX



ボタン	説明
同乗者スリープ	同乗者スリープの設定をオン / オフで切り替えます。 ➡ 同乗者スリープ機能を使う (P.161)
AV設定	AV 設定画面を表示します。➡ AV の設定をする (P.168)

📖 知識

VTRの表示について

- 別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー / ドライブレコーダーを本機に接続している場合は選択できません。
- 画面をタッチするとソース名が表示されます。
- ソース名は一定の時間がすぎると非表示になります。画面右上の「非表示」でも非表示にできます。

★ オプションの装着により選択できない場合があります。

カメラシステム

リビューカメラシステムについてのご注意	300
レビューカメラの見かた	301
レビューカメラの目安線を調整する	305

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動 ドライブレコーダー

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動 ドライブレコーダーの映像を見る	306
録画 / 記録したファイルを再生する	310
ファイルを保護 / 解除する	316
ファイルを消去する	318
三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動 ドライブレコーダーの設定をする	322
三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動 ドライブレコーダーの microSD カードを 初期化 (フォーマット) する	327

ドライブレコーダー

ドライブレコーダーの映像を見る	328
-----------------	-----

ETC

ETC の利用について	329
ETC / ETC2.0 の設定をする	332
ETC 情報を見る	335
ETC2.0 の情報を見る	336

リヤビューカメラシステムについてのご注意

本機にディーラーオプションのリヤビューカメラを接続すると、画面に車両後方の映像を表示できます。カメラの映像で後方確認をしてから車を後退させることができます。

使用上のお願い

■ カメラには強い衝撃を与えない

カメラ部は精密機器のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。破損して火災・感電の原因となることがあります。

■ カメラを汚さない

- カメラ部に泥・雨滴・雪などが付着すると、リヤビューカメラの映りが悪くなりますので、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- カメラ部に泥・雪などが付着して、泥が固まったり、氷がついてしまっているときは、棒などでたたいて泥や氷を落とさずに、ぬるま湯をかけて洗い流してください。破損して火災・感電の原因となることがあります。

■ タバコなどの火気を近づけない

カメラやコード類にタバコなどの火気を近づけないでください。破損や発火の原因となることがあります。

■ 安全な保守・点検を行うために

● カメラレンズ部は傷を付けない

ボディ洗車する場合やカメラレンズ部の汚れを拭き取る際は傷を付けないよう注意してください。カメラレンズ部への洗車ブラシ等のご使用はしないでください。リヤビューカメラ映像への影響がでることがあります。

● ボディワックスはカメラレンズ部に付けない

ボディワックスをかける場合は、ワックスがカメラレンズ部に付かないよう注意してください。カメラレンズ部のコーティング性能を劣化させる原因となることがあります。

■ カメラの映像について

部分的に明るい光を映したとき、画面が白くぼやけて見えにくくなることがありますが、故障ではありません。

■ 無線機のアンテナを近くに取り付けない

無線機の電波がケーブルに飛び込むと、リヤビューカメラ映像に斜めの縞模様が出る場合があります。

⚠ 注意

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、すぐに止まれる速度（徐行）でご使用ください。

🚗 アドバイス

- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- リヤビューカメラシステムは、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質を調整するときは、必ず安全なところに停車してから操作してください。

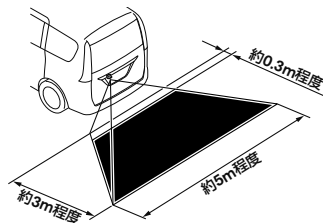
リヤビューカメラの映像を表示する

- 1** シフトレバーを“R”（リバース）にする
リヤビューカメラの映像が表示されます。



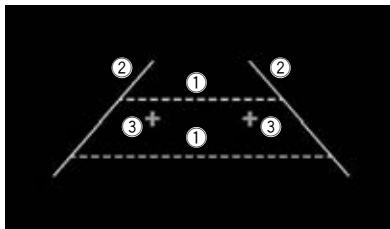
<映し出す範囲のイメージ図>

※車種によりリヤビューカメラの映し出す範囲が異なります。



<目安線について>

- ① 距離目安線（緑色：車両後端約 2 m、赤色：車両後端約 0.5 m）
車両後方の距離の目安を表示
- ② 車幅目安線（黄色）
後退したときの車幅の目安を表示
- ③ バックドア開閉目安点（青色）
バックドアの開閉に必要なスペースの目安を表示



📖知識

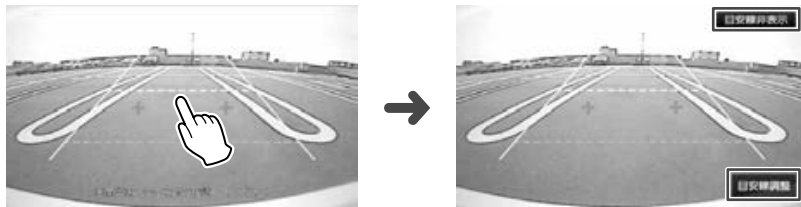
- カメラのレンズ部が汚れていると、映りが悪くなりますので清掃してください。
- 次のような場合は、リヤビューカメラの映像が見つらなくなることがありますが、故障ではありません。
 - 暗いところ（夜間など）や極端に暑いとき（寒いとき）は、映りが悪くなることがあります。
 - 直接カメラに強い光が入ると、映像に影響が出ることがあります。
 - 蛍光灯等の照明の下では、画面がちらつくことがあります。
 - バンパーなどからの強い反射光が入ると、映像に影響が出ることがあります。
- 夜間や暗い場所、照明の下などではモニターの映像と実際の色味が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、リヤビューカメラの映像が一部映らなくなることがあります。

■ リヤビューカメラ操作ボタンを使う

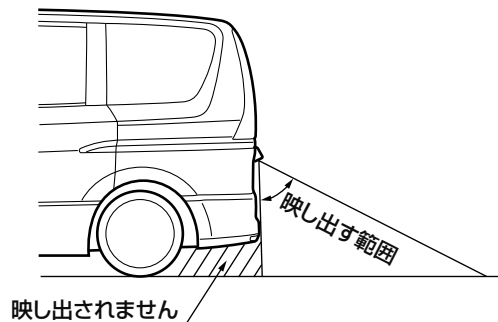
1

リヤビューカメラ映像をタッチする

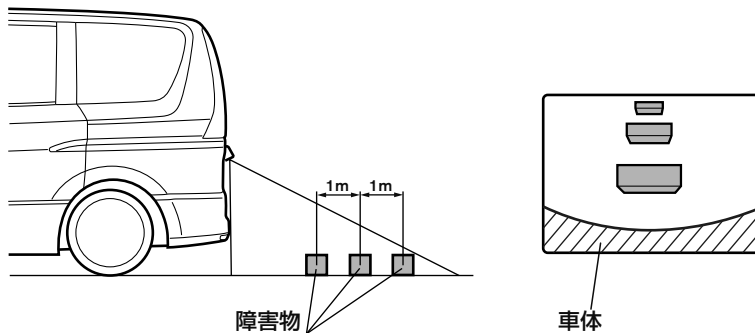
リヤビューカメラ操作ボタンが表示されます。

**目安線表示** / **目安線非表示** : 目安線を表示、または目安線を非表示にします。**目安線調整** : 目安線を調整します。

リヤビューカメラ使用時のご注意



<リヤビューカメラ映像画面>



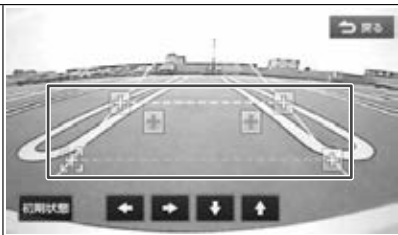
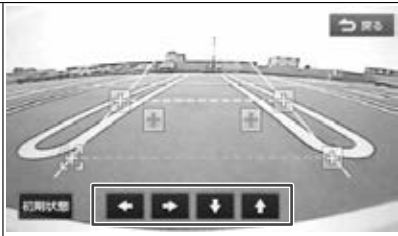
⚠ 警告

- リヤビューカメラが映し出す範囲には限界があります。後退するときは、直接目で後方および周囲の安全を確認しながら後退を開始してください。
- リヤビューカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リヤビューカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行わないでください。

⚠ 注意

- リヤビューカメラの映像は広角レンズを使用しておりますので、実際の距離と感覚が異なります。ゆっくり後退してください。
- リヤビューカメラの映像はバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた鏡像です。

1 リヤビューカメラ映像をタッチする

2 **目安線調整** をタッチする
リヤビューカメラ操作ボタンが
表示されます。3 調整するカーソル (⊕) をタッチする
カーソルに緑枠 (⊗) が追加されます。4 **← / → / ↓ / ↑** をタッチして、
ガイド線を調整する
初期状態：ガイド線の位置を初期状態に
戻します。

🚗 アドバイス

- リヤビューカメラ画面上の“+”はバックドアの開閉に必要なスペースの目安点です。これ以上車両を後退させるとバックドアを開いたとき障害物とぶつかる危険性があります。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの映像を見る

別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーを接続している場合、本機の画面で三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの映像を見ることができます。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの映像を表示する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が表示されます。



🚗 アドバイス

- 三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの注意事項および詳しい操作方法については、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

📖 知識

- 別売の AV ケーブルを本機に接続している場合、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーは接続できません。
- 三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーは、パソコンとビューアソフトを使って、ファイルの再生やバックアップなどを行うことができます。詳しくは三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

画面表示の見かた



① 時計表示

現在の時刻を表示します。

※設定により非表示にできます。

➡ [その他設定 \(P.393\)](#)

② 録画終了までの残り秒数

手動録画中 / イベント記録中の録画終了までの残り秒数を表示します。

③ 録画マーク




● REC : 常時録画中

● 📷 : 手動録画中

● ! : イベント記録中

● 🛑 : 録画停止中



④ エラーマーク

-  : 手動録画不可
-  : イベント記録不可
-  : 駐車録画不可





⑤ 静止画撮影マーク

静止画を撮影したときに表示します。

⑥ 音声記録マーク

-  : 音声記録オン
-  : 音声記録オフ

⑦ 録画画質マーク

-  : 最高画質
-  : 高画質
-  : 標準画質
-  : 長時間画質

表示されるボタンとはたらき



ボタン	説明
ボタン消	操作ボタンを非表示にします。
メニュー	三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーのメニュー画面を表示します。
音声	常時録画の音声記録のオン（音声記録する）、オフ（音声記録しない）を切り替えます。
静止画	静止画を撮影します。
手動録画	手動録画を行います。

知識

- お買い上げ時の設定については、ドライブレコーダーの取扱説明書をご確認ください。
- 操作ボタンは一定の時間がすぎると非表示になります。画面の「ボタン消」でも非表示にできません。
- 操作ボタンは、映像画面をタッチすると表示されます。
- 「メニュー」をタッチすると、録画が停止します。録画停止中は、手動録画やイベント記録の録画も行いません。
- 地図画面やトップメニュー画面に切り替えたり、AVソースの切り替えなどをして三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー画面を終了すると録画が再開されます。
- 「音声」では手動録画とイベント記録の音声記録オン/オフの切り替えはできません。
- 手動録画中に「手動録画」をタッチすると手動録画を延長できます。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー 録画 / 記録したファイルを再生する

別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーで録画 / 記録したファイルを本機で再生できます。

録画 / 記録したファイルを選んで再生する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が表示されます。



3 画面をタッチし、**メニュー** → **ファイル再生** をタッチする



📌!知識

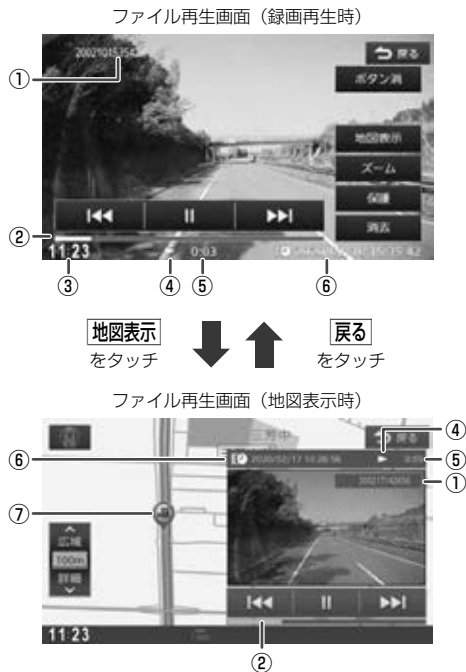
- 走行中は録画 / 記録したファイルを再生することはできません。
- 手順 3 で **メニュー** をタッチすると、録画が停止します。録画停止中は、手動録画やイベント記録の録画も行いません。

4 フォルダを選んでタッチする



5 再生したいファイルを選んでタッチする

画面表示の見かた



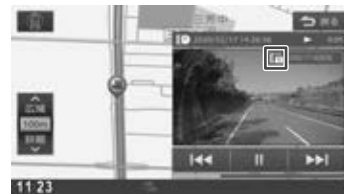
- ① ファイル名
- ② プログレスバー
再生の進捗を表示します。

!!知識

- **地図表示** をタッチして表示された地図画面では、地図のスクロールができません。
 - 再生中のファイルが保護されていると、保護マークが表示されます。
- ファイル再生画面（録画再生時）



ファイル再生画面（地図表示時）



③ 時計表示

現在の時刻を表示します。

※設定により非表示にできます。

➡ その他設定 (P.393)

④ 動作状態

▶ : 通常再生 ▶▶ : 早送り ◀◀ : 早戻し || : 一時停止

▶▶▶ : スロー送り ◀◀◀ : スロー戻し 📷 : 静止画ファイル再生

⑤ 再生時間

⑥ 再生ファイルの日時

⑦ 撮影地点マーク

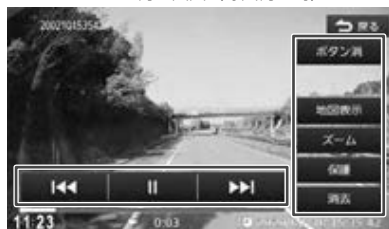
撮影した場所を 📍 (静止画の場合は 📷) で示します。

📖 知識

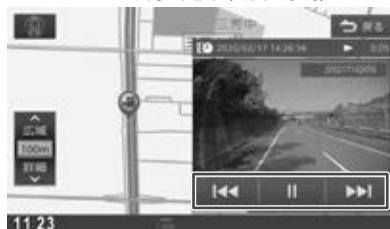
- 本機の電源を入れてから三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーと接続できるまでの間など、録画中に位置情報を記録できない場合があります。この場合、撮影地点マークは表示されません。

表示されるボタンとはたらき

ファイル再生画面（録画再生時）



ファイル再生画面（地図表示時）



知識

- 操作ボタンは一定の時間がすぎると非表示になります。画面の **ボタン消** でも非表示にできます。
- 操作ボタンは、映像画面をタッチすると表示されます。

ボタン	説明
ボタン消	操作ボタンを非表示にします。
地図表示	画面を2つに分け、地図画面と再生画面を表示します。
ズーム	映像を拡大 / 縮小します。 👉 映像を拡大 / 縮小する (P.315)
保護 / 保護解除	再生中のファイルの保護 / 保護解除が切り替わります。 ※常時録画ファイルは保護できません。
消去	再生中のファイルを消去します。 ※保護されているファイルは消去されません。
⏪	前のファイルに戻します。 録画ファイルの再生中にタッチしたままにすると、早戻しします。 録画ファイルの一時停止中にタッチしたままにすると、スロー戻しします。
⏸ / ▶	一時停止 / 再生します。
⏩	次のファイルに進めます。 録画ファイルの再生中にタッチしたままにすると、早送りします。 録画ファイルの一時停止中にタッチしたままにすると、スロー送りします。

映像を拡大 / 縮小する

ファイル再生画面で **ズーム** をタッチすると、<ズーム操作ボタン>を表示します。



<ズーム操作ボタン>

ボタン消 / ボタン表示	ズーム操作ボタンの非表示 / 表示が切り替わります。
拡大	映像を拡大します。
縮小	映像を縮小します。

知識

- 選べる倍率は、等倍、2倍、4倍です。
- 倍率を2倍または4倍にした画面では、画面をタッチするとタッチしたところが中心になるよう画面が動きます。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー ファイルを保護 / 解除する

別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーで録画 / 記録したファイルを保護したり、保護を解除したりすることができます。

ファイルを選んで保護 / 解除する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が表示されます。




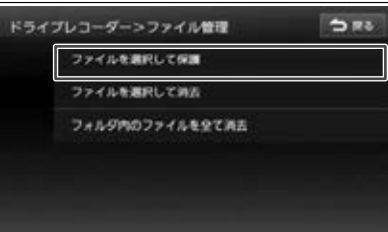

3 画面をタッチし、**メニュー** → **ファイル再生** をタッチする



!知識

- 手順 3 で **メニュー** をタッチすると、録画が停止します。録画停止中は、手動録画やイベント記録の録画も行いません。
- 常時録画ファイルは保護できません。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー ファイルを保護 / 解除する

4	フォルダを選んでタッチする	
5	ファイル管理 → ファイルを選択して保護 をタッチする	
6	リストから保護したいファイルを選 んでタッチする タッチするたびに保護マーク (🔒) の 表示 / 非表示が切り替わります。 🔒 表示 : 保護します。 マーク非表示 : 保護しません。 (保護を解除します。)	
7	決定 をタッチし、確認画面で はい をタッチする	

📖 知識

- 常時録画ファイルは保護できません。
- **全て選択** をタッチすると全てのファイルに保護マーク (🔒) を付けます。
- **全て解除** をタッチすると全てのファイルの保護マーク (🔒) を消します。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー ファイルを消去する

別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーで録画 / 記録したファイルを消去できます。

ファイルを選んで消去する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が
表示されます。



3 画面をタッチし、
メニュー → **ファイル再生** をタッチする



📖!知識

- 保護されたファイルは消去されません。
- 手順3で**メニュー**をタッチすると、録画が停止します。録画停止中は、手動録画やイベント記録の録画も行いません。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー ファイルを消去する

4	フォルダを選んでタッチする	
5	ファイル管理 → ファイルを選択して消去をタッチする	
6	リストから消去したいファイルを選んでタッチし、 <input checked="" type="checkbox"/> (チェックマーク) を付ける タッチするたびに <input checked="" type="checkbox"/> (チェックマーク) の表示 / 非表示が切り替わります。	
7	<input checked="" type="checkbox"/> をタッチし、確認画面で <input checked="" type="checkbox"/> をタッチする <input checked="" type="checkbox"/> (チェックマーク) を付けたファイルが消去されます。	

知識

- 保護されたファイルは消去されません。
- **全て選択** をタッチすると全てのファイルに (チェックマーク) を付けます。(保護されたファイルは (チェックマーク) が付きません。)
- **全て解除** をタッチすると全てのファイルの (チェックマーク) を消します。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー ファイルを消去する

フォルダ内のファイルを全て消去する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が
表示されます。



3 画面をタッチし、
メニュー → **ファイル再生** をタッチする



📖!知識

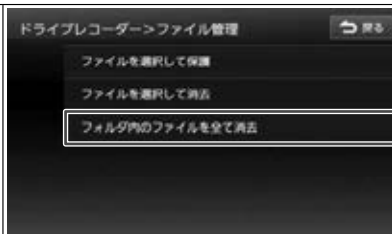
- 保護されたファイルは消去されません。
- 手順3で**メニュー**をタッチすると、録画が停止します。録画停止中は、手動録画やイベント記録の録画も行いません。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー ファイルを消去する

4 フォルダを選んでタッチする



5 **ファイル管理** →
フォルダ内のファイルを全て消去 を
タッチし、確認画面で **はい** をタッチする



知識

- 保護されたファイルは消去されません。

三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの設定をする

別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーを接続している場合、本機で三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの設定を行うことができます。

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が表示されます。



3 画面をタッチし、**メニュー** をタッチする

4 **<設定項目>** をタッチする



知識

- 手順3で**メニュー**をタッチすると、録画が停止します。録画停止中は、手動録画やイベント記録の録画も行いません。

<設定項目>

(お買い上げ時の設定については、ドライブレコーダーの取扱説明書をご確認ください。)

項目	設定	説明	
駐車録画設定	録画時間	録画しない / 15 秒間 / 30 秒間 / 1 分間	駐車録画の録画時間を設定します。「録画しない」に設定すると、駐車録画を行いません。
	録画待機開始時間	降車時から / 降車 30 秒後から / 降車 1 分後から / 降車 3 分後から	車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を OFF にした直後から一定時間、駐車録画を無効にします。無効にする時間を設定してください。「降車時から」に設定すると、車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を OFF にした直後から駐車録画が有効になります。
	録画待機終了時間	乗車時まで / 乗車 30 秒前まで / 乗車 1 分前まで / 乗車 3 分前まで	車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を ACC または ON にする直前の一定時間、駐車録画を無効にします。無効にする時間を設定してください。「乗車時まで」に設定すると、車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を ACC または ON にする直前の駐車録画を無効にしません。
	上書き保存	ON/OFF	駐車録画のファイル数がいっぱいになると、古い駐車録画ファイルから順に上書き「ON」（上書きする）、「OFF」（上書きしない）を設定します。

知識



録画時間の目安について

microSD カード容量 8 GB で常時録画の場合

最高画質 : 最大 70 分
 高画質 : 最大 100 分
 標準画質 : 最大 150 分
 長時間画質 : 最大 240 分

項目		設定	説明
駐車録画設定	感度設定	1 (低) / 2 / 3 (中) / 4 / 5 (高)	駐車録画を開始する検出の感度を 5 段階で設定します。 高い値に設定するほどに、小さな衝撃で検知します。 ※お買い上げ時の設定は車種により異なります。ただし、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの設定を初期化すると、車種にかかわらず 3 (中) になります。
動画記録設定	動画画質	最高画質 (UXP) / 高画質 (XP) / 標準画質 (SP) / 長時間画質 (LP)	録画する映像の画質を設定します。
	音声記録	しない / する (常時録画のみ) / する (手動・イベント・駐車録画) / する (すべての録画)	録画時に音声を記録するかどうかを設定します。
	上書き保存 (手動)	ON/OFF	手動録画のファイル数がいっぱいになると、古い手動録画ファイルから順に上書き「ON」(上書きする)、「OFF」(上書きしない) を設定します。

項目		設定	説明
動画記録設定	上書き保存(イベント)	ON/OFF	イベント記録のファイル数がいっぱいになると、古いイベント記録ファイルから順に上書き「ON」(上書きする)、「OFF」(上書きしない)を設定します。
	感度設定(イベント)	1(低) / 2 / 3(中) / 4 / 5(高)	イベント記録を開始する検出の感度を5段階で設定します。 高い値に設定するほどに、小さな衝撃で検知します。 ※お買い上げ時の設定は車種により異なります。ただし、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの設定を初期化すると、車種にかかわらず3(中)になります。

項目	設定	説明
システム設定	通知音量	0～5  /  をタッチして、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの報知音の音量を設定します。
	再生音量	0～5  /  をタッチして、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーのファイル再生音量を設定します。
	出荷時設定に初期化	— 確認画面で はい → はい をタッチして、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	システムバージョン	— 三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーのシステムバージョンを表示します。
SDカード初期化	— 三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーのmicroSDカードを初期化（フォーマット）します。	
システム更新	— 確認画面で はい をタッチして、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーのシステムを更新します。 ※システム更新については三菱自動車販売会社にお問い合わせください。	

📖!知識

- 三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの報知音やファイル再生音声は、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー本体のスピーカーから出力されません。

別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの microSD カードを初期化 (フォーマット) します。
※本操作では本機の SD カードは初期化されません。

microSD カードを初期化 (フォーマット) する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が表示されます。



3 画面をタッチし、**メニュー** をタッチする

4 **SDカード初期化** をタッチし、確認画面で **はい** → **はい** をタッチする



アドバイス

- microSD カードを初期化 (フォーマット) すると、保護したファイルを含め全てのデータが消去されます。必要なデータがある場合は、必ずパソコンなどにバックアップしてから初期化 (フォーマット) してください。

知識

- 手順 3 で **メニュー** をタッチすると、録画が停止します。録画停止中は、手動録画やイベント記録の録画も行いません。

別売のドライブレコーダーを接続している場合、本機の画面でドライブレコーダーの映像を見ることができます。

ドライブレコーダーの映像を表示する

1 **メニュー** を押し、画面左側の **▶** をタッチし、AV メニューを表示する

2 **ドライブレコーダー** をタッチする
ドライブレコーダーの映像が表示されます。



■ 画面の表示例



📖!知識

- 画面をタッチするとソース名が表示されます。
- ソース名は一定の時間がすぎると非表示になります。
- 画面右上の **非表示** でも非表示にできます。
- 本機からはドライブレコーダーを操作できません。操作方法については、ドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 別売の AV ケーブルを本機に接続している場合、別売のドライブレコーダーは接続できません。

本機は ETC 車載器（別売品）または ETC2.0 車載器（別売品）を接続することができます。ETC 車載器または ETC2.0 車載器について詳しくは、それぞれの取扱説明書をご覧ください。接続可能な ETC 車載器または ETC2.0 車載器の詳細は、三菱自動車販売会社へご相談ください。

ETC 情報について

ETC (Electronic Toll Collection System) は、高速道路など有料道路の料金所を通過するときに、料金の支払いを自動化し、料金所を通過する際に発生する渋滞を緩和するためのシステムです。

📖 知識

- ETC 車載器と ETC2.0 車載器は本機に同時に接続しないでください。
- 本機はサービスエリアや道の駅での ITS スポットによるインターネットサービス（情報配信サービス）には対応していません。
- 本機は決済サービスには対応していません。
- 車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を ON にしたときに、ETC2.0 車載器からエラーメッセージが音声でお知らせされた場合は、ETC2.0 車載器の故障が原因と考えられます。再度車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を ON にしても異常が発生する場合は、ETC2.0 車載器のアンテナにある確認ランプが点灯していることを確認してください。確認ランプが消灯しているときは ETC を利用できません。詳しくは別売の ETC2.0 車載器の取扱説明書をご覧ください。

ETC 情報について

- ETC 機能についての音声案内（料金案内、カード挿入 / 排出、カード有効期限、エラーコード）は、本機から出力されます。
- 有効期限は、期限から 1 か月以内になったときに出力されます。

ETC2.0 情報について

ETC2.0 車載器（別売品）を接続すると、ETC 機能と ITS スポットから送られてくる VICS 情報の提供を受けることができます。

■ ITS スポットとは

高速道路を中心に設置された路側無線装置で、ETC2.0 車載器との 5.8GHz 帯を利用した双方向通信により、前方状況、合流支援、前方障害物情報などをリアルタイムにお知らせする安全運転支援情報を提供します。利用エリアについては、下記ホームページでご確認ください。

- 国土交通省 国土技術政策総合研究所
http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/index.html
- 道路管理者からのお知らせとお願い（プローブ情報の利用および取り扱いについて）
http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/oshirase.html

■ ETC 予告アンテナについて

ETC 料金所の手前や SA・PA からの合流後に ETC 予告アンテナが設定されている場所を通過するときに、ETC カードの挿し忘れや挿し込み不良、ETC カードの有効期限切れなどの場合に、音声案内と表示で「ETC がご利用できません」または「ETC カードを確認してください」と通知されます。その場合は「一般」または「ETC / 一般」と表示されたレーンをご使用ください。

- 運転中に ETC カードの挿入操作は危険ですとおやめください。

📖!知識

- ITS スポットの案内内容は、変更される場合があります。

■アップリンクとは

アップリンクとはプローブ情報（走行位置の履歴などの情報）をITS スポットに送信する機能です。

送信したデータはより精度の高い道路交通情報の生成に活用されます。

走行開始、終了地点など、個人情報に関わる情報は送信しません。

アップリンクしないように設定することができます。➡[ETC2.0 の設定をする \(P.334\)](#)

アップリンクについては ETC2.0 車載器の取扱説明書もご覧ください。

■VICS 機能を利用する

ITS スポットから VICS 情報を受信することにより、次の機能を利用できます。

- 地図画面上に、VICS 情報が表示されます。➡[VICS 情報を見る \(P.146\)](#)
- 案内情報を受信すると、割り込み表示されます。
音声情報がある場合は、音声案内が出力されます。
対応している情報の種類は、次のとおりです。
 - 優先情報
 - 安全運転支援情報、緊急メッセージ情報、注意警戒情報
 - 一般情報
 - 電子標識情報、多目的情報、長文読み上げ情報
- 規制を考慮したルートが探索されます。➡[規制考慮探索 \(P.120\)](#)
- 渋滞のある箇所近づいたら、渋滞情報をもとに最適時間を考慮したルートが探索されます。➡[渋滞考慮探索 \(P.120\)](#)

📖知識

- 渋滞考慮探索は、ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを表示するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。

ETC の設定をする

別売の ETC 車載器または ETC2.0 車載器を接続している場合は、本機で ETC の設定を行うことができます。

ETC の案内出力を設定する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **ナビ設定** → **ETC** をタッチする

2 **<設定項目>** をタッチする



<設定項目> (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
ETC 音声の出力	ON*/OFF	本機での ETC 利用料金などの音声案内の ON (案内する)、OFF (しない) を設定します。 ※利用料金などの音声案内は、画面の表示と異なる場合があります。
カード入れ忘れ案内	ON*/OFF	本機を起動したときに ETC カードが挿入されていない場合の、音声とメッセージ画面でのお知らせの ON (お知らせする)、OFF (お知らせしない) を設定します。
カード抜き忘れ案内	ON*/OFF	本機の電源を切ったときに ETC カードが挿入されたままの場合の、音声でのお知らせの ON (お知らせする)、OFF (お知らせしない) を設定します。

項目	設定	説明
カード有効期限切れ案内	ON*/OFF	ETC カードの有効期限が当月の場合、または有効期限が切れている場合の、音声とメッセージ画面でのお知らせの ON（お知らせする）、OFF（お知らせしない）を設定します。 ※本機起動中に ETC カードを挿入したとき、もしくは挿入したままで本機を起動したときにお知らせします。

■ ETC の料金表示を設定する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **案内** をタッチする

2 **ETC 料金の表示** をタッチする
ON : ETC 料金を表示します。
OFF : ETC 料金を表示しません。



ETC2.0 の設定をする

別売の ETC2.0 車載器を接続している場合は、ETC2.0 の交通情報サービスの利用や、ETC2.0 の設定ができます。

1

メニュー を押し、**情報・設定** ▼ → **ナビ設定** → **渋滞情報** → **ETC2.0 設定** をタッチする

2

<設定項目> をタッチする



<設定項目> (* お買い上げ時の設定です。)

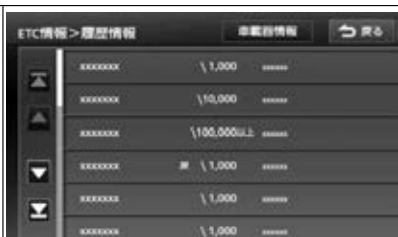
項目	設定	説明
ETC2.0 受信音	ON*/OFF	ETC2.0 情報の受信音の ON (鳴らす)、OFF (鳴らさない) を設定します。
ETC2.0 割り込み	ON*/OFF	ETC2.0 車載器で自動割り込み表示する情報を受信したときの割り込み表示の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。
ETC2.0 自動音声再生	ON*/OFF	ETC2.0 車載器で音声情報を受信した場合の、音声の自動再生の ON (自動再生する)、OFF (自動再生しない) を設定します。
ETC2.0 アップリンク	ON*/OFF	本機および ETC2.0 車載器で収集した情報について、路側機 (情報を配信するため道路に設置された無線基地局:ITS スポット) への自動的な送信の ON (自動送信する)、OFF (自動送信しない) を設定します。
割り込み表示の時間	5 秒間 / 10 秒間 / 15 秒間 *	ETC2.0 車載器で受信した情報の割り込み表示の時間を設定します。

別売の ETC 車載器または ETC2.0 車載器を接続している場合は、本機で使用した ETC の利用履歴や登録情報を確認できます。

ETC 履歴情報を見る

1

メニュー を押し、**情報・設定** ▼ → **情報** →
ETC 情報 をタッチする
 ETC の履歴情報が表示されます。



知識

- **車載器情報** をタッチすると、車載器の情報を表示します。



- ETC の利用履歴は、100 件まで表示されます。
- 履歴情報は、ETC カードの挿入時のみ表示されます。
- ETC 履歴表示中は ETC カードを抜かないでください。

別売の ETC2.0 車載器を接続している場合は、道路本線上や料金所に設置された路側機（ITS スポット）から提供される情報を受信できます。

ETC 画面について

本機に対応の ETC2.0 車載器を接続している場合、ITS スポットからデータを受信したとき、または指定された地点で地図画面に情報が割り込み表示されます。（優先情報は地図以外でも割り込み表示されます。）音声情報が含まれる場合は、自動的に再生します。対応している割り込み情報の種類は、次のとおりです。

- 優先情報
 - 安全運転支援情報、緊急メッセージ情報、注意警戒情報
- 一般情報
 - 電子標識情報、多目的情報、長文読み上げ情報



- ① ▲/▼
一つ前 / 次の情報に切り替えます。
- ② 再生 / 停止
音声情報を再生または停止します。（音声がある場合のみ）

知識

- ETC2.0 優先情報、一般情報が割り込み表示しないように設定できます。
➡ ETC2.0 の設定をする (P.334)
- 割り込み表示の時間を設定することができます。➡ ETC2.0 の設定をする (P.334)
- 特に優先度の高い情報については、**[ETC2.0 割り込み]** を OFF に設定しても割り込み表示する場合があります。
- 音声情報を再生中は、設定した割り込み表示の時間を過ぎて也表示し続けます。
- **[戻る]** をタッチすると、音声情報の再生を停止して、割り込みが発生したときの画面に戻ります。
- ETC2.0 一般情報は交差点案内図、高速分岐イラストを表示していると割り込み表示しません。

手動表示の情報画面を見る

1

メニュー を押し、**情報・設定** ▼ → **情報** → **渋滞情報** →

ETC2.0 割り込み情報 をタッチする

ETC2.0 の割り込み情報が表示されます。

MEMO



カメラシステム・ドライブレコーダー・ETC

Bluetooth 機器の設定

Bluetooth 機器の登録について	340
登録した機器を接続 / 解除する	341
登録した機器を消去する	343
Bluetooth の設定をする	344
パスキーを変更する	346
本機のデバイス名を変更する	347
携帯電話未接続案内を設定する	348

ハンズフリーフォンを使う

ハンズフリーフォンの基本操作	349
電話をかける電話機を選ぶ	354
ワンタッチダイヤルを使う	355
履歴から電話をかける	359
電話帳を登録する	360
電話帳から電話をかける	361
電話帳を消去する	362
ダイヤルして電話をかける	363

本機は、Bluetooth 対応機器（スマートフォン、携帯電話、オーディオプレーヤーなど）を登録して、ハンズフリー通話や Bluetooth オーディオの再生ができます。

- Bluetooth 機器は 10 台まで登録できます。
- Bluetooth の対応プロファイルについては、
➡ [Bluetooth 対応プロファイル \(P.457\)](#) をご覧ください。
- 本機の電源を入れたときに、ハンズフリーで使用する携帯電話と接続できない場合は、
携帯電話未接続案内をします。➡ [携帯電話未接続案内を設定する \(P.348\)](#)

知識

- Bluetooth 機器の操作方法は、機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth 機器を登録する

本機で Bluetooth 機器を利用するには登録（ペアリング）が必要です。
登録操作は ➡ [Bluetooth 機器を登録する \(P.45\)](#) をご覧ください。

Bluetooth 機器を接続する

1 **メニュー** を押し、**電話** → **Bluetooth 設定** → **機器選択** をタッチする

2 接続する Bluetooth 機器をタッチする

1 **2** : ハンズフリー接続

Bluetooth Audio / アプリケーション
連携接続



3 接続する種別をタッチして、

閉じる をタッチする

電話 1 : 「電話 1」として使用します。

電話 2 : 「電話 2」として使用します。

Bluetooth Audio / アプリケーション連携 :

Bluetooth オーディオ再生と本機対応
のスマートフォン連携アプリケーション
を Bluetooth 接続で使用します。



知識

- Bluetooth Audio / アプリケーション連携接続は 1 台のみ設定できます。
- Bluetooth 機器を複数登録しているときに接続する機器を切り替えたい場合は、接続したい機器の種別を選びなおしてください。

Bluetooth 機器の接続を解除する

1 **メニュー** を押し、**電話** → **Bluetooth 設定** → **機器選択** をタッチする

2 解除したい Bluetooth 機器を
タッチする



3 解除する種別をタッチして、**閉じる** をタッチする
接続を全て解除するには、
 (チェックマーク) を全て外します。
電話 1 / **電話 2** : (チェックマーク)
を外すと、ハンズフリーフォンとしての
接続を解除します。
Bluetooth Audio / アプリケーション連携 :
 (チェックマーク) を外すと、
Bluetooth オーディオ再生と本機対応
のスマートフォン連携アプリケーション
を使用するための接続を解除します。



Bluetooth 機器の設定 登録した機器を消去する

本機に登録した Bluetooth 機器を消去します。

1 **メニュー** を押し、**電話** → **Bluetooth 設定** → **機器選択** をタッチする

2 **消去** をタッチする



3 消去する Bluetooth 機器を選んで
タッチし、**消去** をタッチする
選択した機器は (チェックマーク)
が付きます。
複数選択することもできます。
全て選択 : リスト内の全ての機器を
選択します。
全て解除 : リスト内の全ての機器の
選択を解除します。



4 **はい** をタッチする
選択した機器が消去されます。

Bluetooth 機器の設定

Bluetooth の設定をする

1 **メニュー** を押し、**電話** → **Bluetooth 設定** をタッチする

2 <設定項目>をタッチする



< 設定項目 > (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
Bluetooth	ON*/OFF	Bluetooth 接続の ON (接続する)、OFF (接続しない) を設定します。
機器登録	—	本機に Bluetooth 機器を登録します。➡ Bluetooth 機器を登録する (P.45)
機器選択	—	Bluetooth 機器の使用する種別を選択します。➡ 登録した機器を接続 / 解除する (P.341)
デバイス名	—	現在の本機のデバイス名 (「MJ320D*」 ^[1] または 「MJ120D*」 ^[2]) が表示されます。また、本機のデバイス名を変更します。 ➡ 本機のデバイス名を変更する (P.347)
デバイスアドレス	—	本機のデバイスアドレスが表示されます。
パスキー	0000*	現在の本機のパスキーが表示されます。また、本機のパスキーを変更します。 ➡ パスキーを変更する (P.346)

[1]… MJ320D-WM

[2]… MJ120D-WM

Bluetooth 機器の設定 Bluetooth の設定をする

項目	設定	説明
携帯電話未接続案内	ON*/OFF	本機の電源を入れたときに、「電話 1」または「電話 2」に接続されている Bluetooth 電話機と接続できなかった場合にメッセージと音声で案内する接続確認の ON（案内する）、OFF（案内しない）を設定します。 ➡ 携帯電話未接続案内を設定する (P.348)
着信の自動応答	ON/OFF*	ON に設定すると着信時に、自動的に通話可能になります。

Bluetooth 機器の設定 パスキーを変更する

Bluetooth オーディオ機器など、パスキーが固定されている場合、接続する Bluetooth 機器に合わせて、本機のパスキーを変更します。

1 **メニュー** を押し、**電話** → **Bluetooth 設定** → **パスキー** をタッチする

2 **修正** をタッチして、
カーソルの前にある
パスキーを消去する



3 パスキーを入力して、
決定 をタッチする
パスキーが変更されます。



知識

- パスキーは、Bluetooth 機器を登録する際に使用する暗証番号です。
- 設定できるパスキーの桁数は、4～8 桁です。
- **修正** をタッチし続けると、入力した文字列が全て消去されます。

Bluetooth 機器の設定

本機のデバイス名を変更する

本機に Bluetooth 機器を登録（ペアリング）するときに選択するデバイス名を変更することができます。

1 **メニュー** を押し、**電話** → **Bluetooth 設定** → **デバイス名** をタッチする

2 **修正** をタッチして、
カーソルの前にある
デバイス名を消去する



3 デバイス名を入力して、
決定 をタッチする
デバイス名が変更されます。



知識

- デバイス名は 20 文字まで入力できます。入力できる文字はアルファベット(大文字、小文字)、数字とスペースのみです。
- **小文字** をタッチすると、アルファベットの小文字を入力できます。
- **◀** または **▶** をタッチして消去したい文字の後ろにカーソルを移動して、**修正** をタッチすると文字を消すことができます。
- **修正** をタッチし続けると、入力した文字列が全て消去されます。

本機の電源を入れたときに、「電話 1」または「電話 2」に登録されているスマートフォンと接続できなかった場合に、メッセージと音声で案内します。

1

メニュー を押し、電話 → Bluetooth 設定 をタッチする

2

携帯電話未接続案内 をタッチする

ON：接続確認の案内をします。

OFF：接続確認の案内をしません。



知識

- Bluetooth Audio / アプリケーション連携にのみ接続設定されている機器については接続確認の案内は行いません。
- お買い上げ時は、「携帯電話未接続案内」は ON に設定されています。
- 「電話 1」と「電話 2」に登録している場合は、「電話 1」と「電話 2」の両方と接続できなかったときに、接続確認が案内されます。

■ 携帯電話と Bluetooth 接続ができなかったときに表示される携帯電話未接続案内

起動時に音声と画面で案内します。



ハンズフリーフォンを使う

ハンズフリーフォンの基本操作

本機に登録（ペアリング）した Bluetooth 対応携帯電話またはスマートフォンでハンズフリー通話を行うことができます。電話を着信すると、着信画面が表示され電話を受けたり、切ることができます。

準備する

ハンズフリーフォンを使用するには、本機に Bluetooth 対応携帯電話、またはスマートフォンを Bluetooth 機器として登録（ペアリング）が必要です。

➡ Bluetooth 機器を登録する (P.45)

電話画面を表示する

1

メニュー を押し、**電話** をタッチする
電話メニューが表示されます。



知識

- Bluetooth 電話機のバッテリー残量と電波の受信状態は、実際の Bluetooth 電話機の表示と一致しない場合や表示できない場合があります。
- Bluetooth 対応携帯電話を 2 台ペアリングしている場合、「電波受信状態」および「バッテリー残量」は、①デバイス名に表示されている携帯電話の情報です。

< インジケーター >

- ① **デバイス名**
発信に使用する Bluetooth 電話機のデバイス名が表示されます。
- ② **電波受信状態**
接続した Bluetooth 電話機の電波受信状態が表示されます。
- ③ **バッテリー残量**
接続した Bluetooth 電話機のバッテリー残量が表示されます。



ハンズフリーフォンを使う

ハンズフリーフォンの基本操作


<メニューリスト>

履歴	発信、着信、不在着信履歴を表示します。	➡ 履歴から電話をかける (P.359)
電話帳	電話帳を表示します。	➡ 電話帳から電話をかける (P.361)
ダイヤル	電話番号を入力します。	➡ ダイヤルして電話をかける (P.363)
販売会社	購入した三菱自動車販売会社に発信します。	—
ワンタッチダイヤル	ワンタッチダイヤルに登録された番号に発信します。	➡ ワンタッチダイヤルから電話をかける (P.357)
リダイヤル	直前にかけた番号に発信します。	—
Bluetooth 設定	Bluetooth 機器を設定します。	➡ Bluetooth の設定をする (P.344)
電話 1 / 電話 2	発信に使用する電話機を選択します。	➡ 電話をかける電話機を選ぶ (P.354)

ハンズフリーで電話を受ける / 切る



- 1**  をタッチする
 をタッチすると、着信を拒否します。



- 2** 通話が終わったら、 をタッチする



知識

- 電話機を2台接続しているときに通話すると、通話していない電話機とのBluetooth接続が切れます。通話が終わると再度Bluetoothが接続されます。
-  をタッチするとボタンの表示を最小化します。もう一度表示するには  をタッチします。
- ハンズフリー通話中は、**音量** ロータリースイッチで受話音量を調整できます。
- ハンズフリーフォンの着信音量と受話音量は、AVの音量とは別に調整できます。
➔ [音量 \(P.392\)](#)
- 着信したときに自動で電話を受けるように設定できます。
➔ [Bluetoothの設定をする \(P.344\)](#)
- 車種によってステアリングスイッチでも電話を受けたり、切ることができます。
➔ [ステアリングスイッチ \(オーディオ\) \(P.21\)](#)

通話中画面の見かた



- ① **ミュート / 通話**
タッチするたびに **ミュート** と **通話** に切り替わります。
ミュート をタッチすると、送話音声が相手に聞こえなくなります。
通話 をタッチすると、送話音声が相手に聞こえるようになります。
- ② **送話音量**
通話中のエコーキャンセル、ノイズリダクションの値、および送話音量を調整します。
- ③ **ダイヤル**
ダイヤルをするための 10 キーが表示されます。
- ④ **ハンズフリー**
ハンズフリーでの通話と、携帯電話機での通話を切り替えます。
- ⑤ **電話**
電話を切ります。
- ⑥ **最小化**
タッチするとボタンの表示を最小化します。もう一度表示するには **操作画面に戻る** をタッチします。

🚗 アドバイス

- 走行中に携帯電話での通話に切り替えて、運転者が通話することはおやめください。

📖 知識

- 通話中の本機の通話時間表示と携帯電話の通話時間表示は同じにはなりません。(通話時間は目安です。)
- 接続する携帯電話によっては、通話終了時に本機画面がしばらく切り替わらない場合があります。

⑦ 通話情報

通話相手の名前、通話時間、現在接続中の Bluetooth 電話機の電波受信状態とバッテリー残量が表示されます。

ハンズフリーフォンを使う 電話をかける電話機を選ぶ

携帯電話またはスマートフォンを2台接続している場合に、発信に使用する電話機を選択します。

1 **メニュー** を押し、**電話** をタッチする

2 **電話1** または **電話2** をタッチする
ボタンが選択状態になり、デバイス名
が左上に表示されます。



ハンズフリーフォンを使う ワンタッチダイヤルを使う

よく使用する電話番号をワンタッチダイヤルに登録すると、簡単に発信できます。
あらかじめワンタッチダイヤルに電話番号を登録しておく必要があります。

ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する

1 **メニュー** を押し、**電話** → **ワンタッチダイヤル** をタッチする

2 **編集** をタッチする



3 登録する位置をタッチする



知識

- ワンタッチダイヤルは 8 件まで登録できます。

前のページから

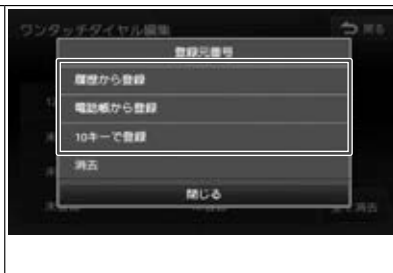
4

登録方法をタッチし、電話番号を登録する

履歴から登録：登録する電話番号を発信、着信、不在着信履歴から選んでタッチします。

電話帳から登録：登録する電話番号を電話帳から選んでタッチします。

10キーで登録：電話番号を入力し、**登録**をタッチします。



ワンタッチダイヤルから電話をかける

1 **メニュー** を押し、**電話** → **ワンタッチダイヤル** をタッチする

2 **発信するダイヤルをタッチする**
選択した電話番号に発信されます。



知識

- 接続中の携帯電話によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。
例) 本機は発信中で相手はまだ電話に出ていないが、本機の画面では通話中となります。

ワンタッチダイヤルの登録を消去する

1 **メニュー** を押し、**電話** → **ワンタッチダイヤル** をタッチする

2 **編集** をタッチする



■ 全て消去する場合

1

全て消去 をタッチし、**はい** をタッチする
全てのワンタッチダイヤルが
消去されます。



■ 選んで消去する場合

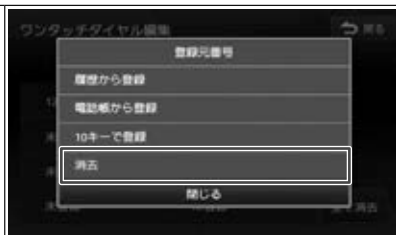
1

消去したいワンタッチダイヤルを
タッチする





2

消去 をタッチし、**はい** をタッチする
選択したワンタッチダイヤルが
消去されます。



携帯電話が Bluetooth プロファイルの PBAP に対応している場合は不在着信、着信、発信履歴から発信することができます。Bluetooth プロファイルの PBAP に対応していない携帯電話は使用できません。

<h3>1</h3>	<p>メニュー を押し、電話 → 履歴 をタッチする</p>
<h3>2</h3>	<p>発信 / 着信 / 不在着信 のいずれかをタッチする</p> 
<h3>3</h3>	<p>発信する履歴をタッチして、はい をタッチする 選択した電話番号に発信されます。</p> 

知識

- 電話機によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。電話機でアクセス許可の操作を行うと履歴データの取得がはじまります。
- Bluetooth の対応プロファイルについては、[Bluetooth 対応プロファイル \(P.457\)](#) をご覧ください。
- 携帯電話が PBAP に対応しているかは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 非通知または公衆電話からかかってきた着信は非通知表示されます。また、非通知の場合、履歴から電話をかけ直すことはできません。
- 接続中の携帯電話によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。
 例) 本機は発信中で相手はまだ電話に出ていないが、本機の画面では通話中となります。

ハンズフリーフォンを使う 電話帳を登録する

携帯電話が Bluetooth プロファイルの PBAP に対応している場合に電話帳を登録することができます。
電話帳は最大 1000 件分（1 件あたり最大 5 番号まで）の電話番号を本機に登録できます。

1

メニュー を押し、電話 → 電話帳 をタッチする

2

登録 をタッチする

Bluetooth プロファイルの PBAP 対応携帯電話の場合は電話帳の登録がはじまります。

携帯電話によっては、電話帳および履歴情報へアクセスを許可する操作が必要な場合があります。アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録がはじまります。





知識

- Bluetooth プロファイルの PBAP に対応していない携帯電話は使用できません。
- 電話帳登録中に下記の操作や状態になると電話帳登録を中断します。中断した場合は、電話帳を登録しなおしてください。
 - 画面を地図画面やトップメニュー画面に切り替える
 - ソースを切り替える
 - 電話に着信がある
- 電話番号情報のないデータは本機に登録できません。

ハンズフリーフォンを使う 電話帳から電話をかける

電話帳から電話番号を選んで発信します。

1	メニュー を押し、電話 → 電話帳 をタッチする
2	発信する相手をタッチする 
3	発信する電話番号をタッチして、はい をタッチする 選択した電話番号に発信されます。 

知識

- 電話帳を利用するには、はじめに電話帳の登録が必要です。
➡ 電話帳を登録する (P.360)
- 接続中の携帯電話によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。
例) 本機は発信中で相手はまだ電話に出ていないが、本機の画面では通話中となります。

ハンズフリーフォンを使う

電話帳を消去する

1 **メニュー** を押し、**電話** → **電話帳** をタッチする

2 **消去** をタッチする



3 消去する登録名をタッチして、**消去** をタッチする

複数選択することもできます。

全て選択：リスト内の全てを選択します。

全て解除：リスト内の全ての選択を解除します。



4 **はい** をタッチする
選択した登録が消去されます。

知識

- 本機に登録した情報のみを消去します。電話機側の電話帳は消去されません。

ハンズフリーフォンを使う ダイヤルして電話をかける

1 **メニュー** を押し、**電話** → **ダイヤル** をタッチする

2 電話番号を入力して、**電話** をタッチする



3 **はい** をタッチする
入力した電話番号に発信されます。

知識

- 走行中は電話番号を入力できません。
- 接続中の携帯電話によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。
例) 本機は発信中で相手はまだ電話に出ていないが、本機の画面では通話中となります。

MEMO

NaviCon を使う

NaviCon を準備する	366
NaviCon の操作	368
NaviCon 友達マップ機能を使う	369

音声認識でルート探索 / 楽曲検索する

VOIPUT（音声入力アプリ）を使う	373
--------------------	-----

NaviCon を使う NaviCon を準備する

「NaviCon」は、地点や店舗を検索して登録しておくことができるスマートフォン専用アプリです。登録した地点を「NaviCon」から本機に送信することができます。

NaviCon について

NaviCon には次の機能があります。

- NaviCon は、他のスマートフォンアプリと連携することができ、他のアプリで検索した地点情報や店舗情報を NaviCon に取り込むことができます。連携できるアプリの種類や詳細については下記の URL をご覧ください。
<https://navicon.com/user/support/>
- スマートフォンの連絡先等に登録されている住所情報を「NaviCon」に取り込み、地点情報を NaviCon で目的地に設定できます。
- 他の NaviCon ユーザーに、地点情報をメールまたは SMS で送信することができます。
- 他の NaviCon ユーザーからの地点情報を受信することができます。
- 友達マップ機能に対応しています。

準備する

1 App Store または Google Play から「NaviCon」をスマートフォンにダウンロードする

2 本機にスマートフォンを接続する
本機に接続するスマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。
対応スマートフォンについては、下記の URL をご覧ください。
<https://navicon.com/user/support/>

■ Android 搭載スマートフォンを接続する場合

Android 端末と本機を Bluetooth 接続します。➡Bluetooth 機器を登録する (P.45)

知識

- 「NaviCon」アプリのバージョンによっては一部機能が動作しない（友達マップが表示できないなど）場合があります。「NaviCon」アプリは最新のバージョンでご使用ください。

■ iPod/iPhone を接続する場合

接続方法は USB 接続と Bluetooth 接続から選択することができます。

- **USB 接続ケーブルで接続する場合**  iPod を接続する (USB 接続) (P.253)
iPod/iPhone に付属の Lightning-USB ケーブルと USB 接続ケーブル (別売) で接続します。
- **Bluetooth で接続する場合**
あらかじめ本機に iPod/iPhone を Bluetooth 機器として登録 (ペアリング) が必要です。  Bluetooth 機器を登録する (P.45)

知識

- 対応の iPod/iPhone :
iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPhone 8 Plus、iPhone 8、iPhone 7 Plus、iPhone 7、iPhone SE、iPhone 6s Plus、iPhone 6s、iPod touch 7th generation
- iPhone または iPod touch を USB 接続した場合、ロック解除をうながすメッセージが iPhone または iPod touch に表示されることがあります。その際は、iPhone または iPod touch のロックを解除してご利用ください。

NaviCon から本機の地図表示を操作する

NaviCon の画面に表示している場所と同じ場所の地図を本機に表示することができます。また、NaviCon 側で地図をスクロールすると本機の地図もスクロールされ、スクロールした地点の地図を表示します。さらに、地図を拡大 / 縮小すると、本機の地図も拡大 / 縮小されます。

なお、本機から NaviCon の地図表示を変えることはできません。

NaviCon を使って目的地を設定する

NaviCon で検索した地点の情報を本機に転送して、行き先として設定することができます。

1 スマートフォン側で「NaviCon」を起動する

- 2 アプリで目的地を設定し、「NaviCon」から本機に地点情報を転送する
転送された場所が本機に表示されます。
転送方法については、下記の URL をご覧ください。
<https://navicon.com/user/support/>

- 3 **目的地** をタッチする
ルートの探索がはじまります。
👉 ルートの探索条件を選択して案内を開始する (P.105)



友達マップ機能を使うと、本機の地図画面に友達の位置が表示されます。友達の位置を目的地に設定することもできます。

本機の友達マップ機能を ON にする

1 本機にスマートフォンを接続する

2 スマートフォン側で「NaviCon」を起動して、友達マップ機能をオンにする

3 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** をタッチする

4 **スマートフォン連携** をタッチする

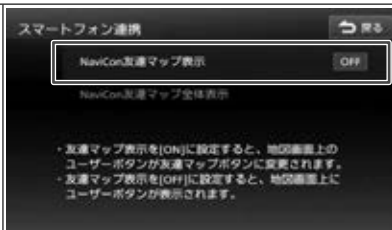


5 **NaviCon 友達マップ表示** をタッチして ON にする

現在地図画面を表示すると
友達アイコンが表示されます。

➡ 友達マップ機能のアイコンについて
(P.370)

OFF にすると、友達マップ機能を
オフにします。



知識

- 友達マップは、NaviCon で事前にお友達を招待する必要があります。操作方法については、下記の URL をご覧ください。
<https://navicon.com/user/support/>
- 本機の友達マップ機能を ON に設定しても他のスマートフォンを接続したときは、**NaviCon 友達マップ表示** 機能が OFF になります。設定を ON にしたときと違うスマートフォンを使用する場合は、設定を ON にしておいてください。

■ 友達マップ機能のアイコンについて

友達マップ機能のアイコンが本機の画面に表示されます。



本機との接続状態表示アイコン

- 緑色：友達マップ機能は ON になっている
- 黄色：友達マップ機能は ON になっているが通信エラーが発生している
- 灰色：友達マップ機能が OFF になっている、または NaviCon と通信できない状態

友達アイコン

- 緑色：友達の NaviCon が通信できる状態
- 灰色：友達の NaviCon が通信できない状態

知識

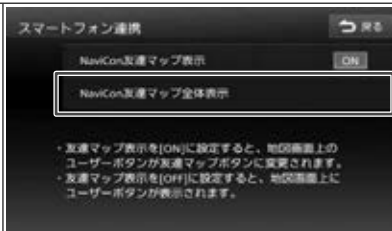
- 友達アイコンは NaviCon に登録しているニックネームを全角 3 文字まで表示します。
- NaviCon と通信できない状態が 10 分続くと友達マップ機能が OFF になります。

友達の位置を全体表示する

友達の位置が自車位置から遠い場合や複数の友達と接続している場合など、地図画面に友達の位置が表示できないときに全体画面で位置を表示させることができます。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** → **スマートフォン連携** をタッチする

2 **NaviCon 友達マップ全体表示** をタッチする
全体表示画面が表示されます。



3 **友達を選択する**
友達の位置を目的地に設定することができます。👉 **友達の位置を目的地に設定する** (P.372)



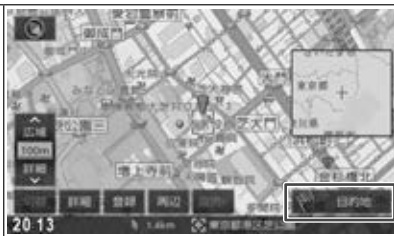
友達の位置を目的地に設定する

1 地図画面に友達の位置を表示させる ➡ 友達の位置を全体表示する (P.371)

2 ◀、▶ をタッチして友達を選び、
この友達を選択 をタッチする
リスト：友達をリスト表示します。
目的地に設定する友達の名前をタッチ
します。



3 目的地 をタッチする
ルートの探索がはじまります。
➡ ルートの探索条件を選択して案内を
開始する (P.105)



知識

- 画面に表示される友達アイコンをタッチしても選択できません。

音声認識でルート探索 / 楽曲検索する VOIPUT (音声入力アプリ) を使う

「VOIPUT」を使うと、音声入力によるフリーワード施設検索、住所検索、楽曲検索が可能になります。「VOIPUT」の使いかた、接続方法、対応スマートフォンについては、下記の URL をご覧ください。
<https://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/mj/voiput/>

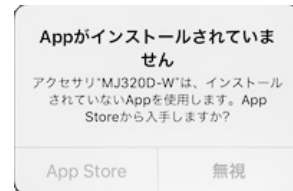
音声入力による検索機能を有効に利用していただくために

■ 注意事項

- 音声入力による検索機能を利用するためには、スマートフォンで「VOIPUT」アプリを起動している必要があります。
- 「VOIPUT」を使用する際は、お使いのスマートフォンの音楽再生は停止してください。
- iPhone でハンズフリー接続中に電話着信し、iPhone 側で応答、または本機で応答後に携帯電話切り替えボタンを押して、iPhone 側で通話を行って終話した場合、「VOIPUT」を開始することができません。
その場合は、iPhone で Bluetooth をオフにしたあと、Bluetooth を再度オンに設定してから、本機との接続確認をし、iPhone にて「VOIPUT」アプリが起動していることを確認してご利用ください。
- Android スマートフォンで Bluetooth Audio 機能を利用しているときは、スマートフォン側の音声認識機能を利用する場合でも、車のスピーカーから音声が出力される場合があります。
その場合は、本機の Audio をオフまたは Bluetooth Audio 以外のモードに切り替えてから、スマートフォン側の音声認識機能を利用してください。
- Android スマートフォンにおいて、別途画面ロックアプリをインストールしていると、「VOIPUT」アプリが終了することがあります。
- 「VOIPUT」の各種サービスは予告なく変更、終了する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 音声入力支援機能は、本モデルでは対応しておりません。
- 「VOIPUT」の楽曲検索機能を使用した場合は、検索結果のリストから選択した曲の AV ソースに切り替わり、再生を開始します。(検索結果のリストの並び順での再生は行いません。)
- 「VOIPUT」使用中は、AV ソースの音声が一時的に消音されます。
「VOIPUT」を終了すると、音声が聞こえるようになります。

アドバイス

- iPhone を初めて本機に接続すると、iPhone 側にアプリのインストールを促すメッセージが表示されることがあります。(iOS のバージョンにより表示が変わることがあります。)



音声入力による検索機能を利用する場合は、「VOIPUT」アプリをインストールしてください。あとからインストールすることもできます。

準備する

1 App Store または Google Play から「VOIPUT」アプリをダウンロードする

2 本機にスマートフォンを接続する

- iPhone をお使いの場合
iPhone と本機を Bluetooth 接続します。
➡ Bluetooth 機器を登録する (P.45)
※ iPhone を、iPhone に付属の Lightning-USB ケーブルで本機の USB ケーブルに接続して使用する場合も Bluetooth 接続が必要です。
➡ iPod を接続する (USB 接続) (P.253)
- Android スマートフォンをお使いの場合
Android スマートフォンと本機を Bluetooth 接続します。
➡ Bluetooth 機器を登録する (P.45)

3 ダウンロードした「VOIPUT」を起動する
利用規約の画面が表示されます。画面に従って進んでください。



知識

- 「VOIPUT」をインストールした iPhone または Android スマートフォンが、ハンズフリーと Bluetooth Audio / アプリケーション連携の両方に (チェックマーク) を付けていることを確認してください。
➡ Bluetooth 機器を接続する (P.341)

施設を音声で検索する

1

メニュー を押し続ける、
または **メニュー** を押し、**VOIPUT** を
タッチする



知識

- 音声認識画面を表示するには、あらかじめVOIPUT (音声入力アプリ) を起動しておいてください。アプリが起動していない場合は、確認のメッセージが表示されます。

前のページから

2

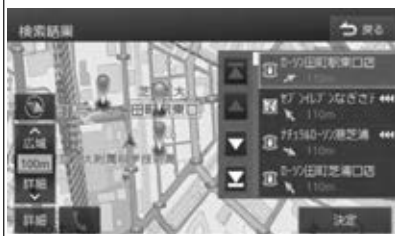
“探したい施設や楽曲の名称をお話ください。”と表示されたら本機のマイクに向かってキーワードを話す

例：横浜で、ラーメンが食べたいときは、“横浜で「ラーメン」が食べたい”と話します。

「VOIPUT」では、キーワードとは別にマジックワードを付けることにより、周辺検索または広域検索の切り替えが可能です。

例：三菱自動車のディーラーを探したいときは、“近くの「三菱ディーラー」”と話します。
この場合「近くの」がマジックワードになります。

音声で認識されると検索が開始され検索結果が表示されます。



知識

- 音声で正しく認識されなかった場合は、「やり直す」をタッチしてもう一度お話をください。
- 周辺検索のマジックワードが付いていると、現在地周辺の半径 20km 以内でフリーワード検索をします。検索後、「周辺検索結果」が表示されます。この場合は、「一致順」、「距離順」ボタンが表示されません。
- ファミリーレストラン名やコンビニエンスストア名など、特定のキーワードが含まれている場合は、周辺検索のマジックワードが付いていなくても自動的に周辺検索します。全国規模の広域で検索したい場合は、「広域で」を付けて発話してください。
- マジックワードについては、[マジックワード一覧 \(P.380\)](#) をご覧ください。

住所を音声で検索する

1

メニュー を押し続ける、
または **メニュー** を押し、**VOIPUT** を
タッチする



知識

- 音声 が正しく認識されなかった場合は、**やり直す** をタッチしてもう一度お話しください。
- 住所名は省略せずに（都道府県名、群名を含める）発話してください。
- 「丁目」「番地」「-」は「の」と発話してください
例：1丁目1番地1号 → 「いちのいちのいち」
3-12 → 「さんのじゅうに」

前のページから

2

“探したい施設や楽曲の名称をお話ください。”と表示されたら本機のマイクに向かってキーワードを話す

「VOIPUT」では、キーワードとは別にマジックワードを付けて発話してください。

例：東京都八王子市石川町XXXX(番地)を探するとき

“住所検索 東京都八王子市石川町XXXX(番地)”と話します。

この場合「住所検索」がマジックワードになります。

音声認識されると検索が開始され検索結果が表示されます。



知識

- 住所名を途中まで発話した場合は、認識できた住所の画面になります。
例：番地を発話しなかった場合
番地の前までで「VOIPUT」で認識し番地入力画面を表示します。
番地は画面をタッチして入力してください。



- マジックワードについては、
➡ [マジックワード一覧 \(P.380\)](#) をご覧ください。

楽曲を音声で検索する

1

メニュー を押し続ける、
または **メニュー** を押し、**VOIPUT** を
タッチする



2

“探したい施設や楽曲の名称をお話ください。”と表示されたら本機のマイクに向かってキーワードを話す
「VOIPUT」では、キーワードとは別にマジックワードを付けて発話してください。

例：AAAAAA というタイトルの曲を探すとき

“AAAAAA を聴きたい” と話します。この場合「を聴きたい」がマジックワードになります。

音声認識されると検索が開始され検索結果が表示されます。



知識

- 音声が入り正しく認識されなかった場合は、**やり直す** をタッチしてもう一度お話しください。
- 検索するソースは USB、SD、または REC Audio^[1] です。
- 楽曲を検索するにはカテゴリーデータベースの作成または更新が必要です。
- 楽曲検索の場合はアーティスト名、アルバム名、曲名を発話してください。
- マジックワードについては、[マジックワード一覧 \(P.380\)](#) をご覧ください。

[1]… MJ320D-WM のみ

マジックワード一覧

施設検索したいとき		楽曲検索したいとき	
フリーワード検索マジックワード		住所検索マジックワード	楽曲検索マジックワード
周辺の施設検索	広域の施設検索		
近くの～	全国の～	住所検索 “～県～市～”	～で楽曲検索
近所の～	～で全国検索	“～県～市～” で住所検索	～を楽曲検索
近場の～	全国検索で～	“～県～市～” を住所検索	～で音楽検索
近隣の～	広域で～		～を音楽検索
周辺の～	広域検索で～		楽曲検索で～
～で周辺検索	～で広域検索		音楽検索で～
周辺検索で～			～を聴（聞）きたい
			～が聴（聞）きたい

📖 知識

- マジックワードの詳細については、下記の URL をご覧ください。
<https://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/mj/voiput/>

情報表示や設定について

情報・設定メニューについて	382
---------------	-----

エコ運転診断

エコ運転診断を確認する	384
エコ運転診断を保存 / リセットする	387

ユーザーの設定

ユーザーを切り替える	388
ユーザー名を編集する	389

システム設定

システムの設定をする	390
個人情報を初期化する	396
セキュリティコードの設定	397
オプションスイッチをカスタマイズする	400

車両のメンテナンス情報設定

車両のメンテナンス情報を設定する	401
------------------	-----

情報を見る

システム情報を見る	403
接続状態を確認する	405

情報表示や設定について 情報・設定メニューについて

情報・設定メニューでは、VICS 情報などの表示や、ナビゲーション、サウンドなどに関する設定のカスタマイズができます。

1 メニュー を押し、情報・設定▼ をタッチする

2 <メニュー項目>をタッチする



<メニュー項目>

情報	渋滞情報	FM VICS、ETC2.0 ^[1] の情報を表示します。	➡ VICS 図形 / 文字情報を見る (P.151) ➡ 手動表示の情報画面を見る (P.337)
	システム情報	本機のソフトウェアのバージョン、ナビゲーション ID、地図データに関する情報を表示します。	➡ システム情報を見る (P.403)
	ETC 情報 ^[1]	ETC の利用履歴や登録情報を表示します。	➡ ETC 履歴情報を見る (P.335)

[1]… MJ320D-WM のみ

ナビ設定	表示	地点のアイコンなど、地図に表示させるものに関する設定を行います。	➡ 地図の表示を設定する (P.74)
	案内	ルート案内画面や案内音声など、ルートの案内に関する設定を行います。	➡ ルート案内の設定 (P.124)
	探索	各種探索条件やルート学習結果を利用した探索など、ルートの探索に関する設定を行います。	➡ ルート探索の設定 (P.108)
	渋滞情報	VICS 情報表示の設定を行います。 ETC2.0車載器接続車はETC2.0の設定を行います。 ^[1]	➡ VICS 情報の表示設定をする (P.155) ➡ ETC2.0 の設定をする (P.334)
	イージーセットアップ	イージーセットアップを行います。	➡ イージーセットアップを行う (P.39)
	ETC ^[1]	ETC の設定を行います。	➡ ETC の設定をする (P.332)
	登録地編集	自宅や特別メモリ地点、グループに登録した地点に関する設定を行います。	➡ 登録地を編集する (P.140)
AV設定	バランスや音質など AV サウンドの設定をします。	➡ AV の設定をする (P.168)	
システム設定	セキュリティや音量などシステムに関する設定をします。	➡ システムの設定をする (P.390)	
画面消し	画面表示をオフにします。	➡ 画面表示をオフにする (P.28)	

[1]… MJ320D-WM のみ

現在地図画面でエコ運転診断情報を見ることができます。

エコ運転診断情報を見る

エコ運転診断は運転状況をもとに総合評価し、100点満点で表示されます。加速状況、減速状況、巡航状況を判定して表示します。



簡易エコスコア

知識

- エコ運転診断機能を表示するか設定できます。👉 地図の表示を設定する (P.75)

エコスコアを見る

走行状態やアイドリング時間などの運転履歴に基づいて、エコ度判定や総合評価グラフが表示されます。

1

エコスコア をタッチする

エコスコアが表示されます。



知識

- エコ運転診断情報で表示される内容は、あくまで目安です。
- エコ運転診断を参考にして運転する場合は、地図画面を注視せず、安全に十分注意して運転してください。
- 急な坂道など走行環境によりエコスコアが低く計算される場合があります。
- エコ運転診断情報の各スコアはリセットされるまでの蓄積情報で計算をしていますので、リセット間隔が長いほどスコアが変動しにくくなります。

■ 画面表示の見かた



< 評価グラフの各項目 >

発進	発進の加速状態の評価です。ふんわりアクセルでやさしい発進を心がけましょう。急加速の回数が少ないと、高評価となります。
巡航	走行中の加減速の評価です。車両間隔に余裕をもって、速度にムラがないと高評価となります。
減速	減速状態の評価です。早めにアクセルから足を離して、エンジンブレーキを利用して減速しましょう。急減速の回数が少ないと、高評価となります。

< 操作ボタン >

<input type="checkbox"/> エコ運転度	エコ運転度を表示します。➡ エコ運転度について (P.386)
<input type="checkbox"/> 履歴	燃費度合グラフを表示します。➡ 履歴表示について (P.386)
<input type="checkbox"/> 保存	エコスコアとエコ運転度のデータを履歴に保存し、エコ運転診断をリセットします。 ➡ エコ運転診断を保存 / リセットする (P.387)
<input checked="" type="checkbox"/> 閉じる	エコスコア画面を閉じます。

エコ運転度について

エコスコア画面で **エコ運転度** をタッチすると、エコ運転度が表示されます。
エコ運転度画面で **エコスコア** をタッチすると、エコスコア画面に戻ります。

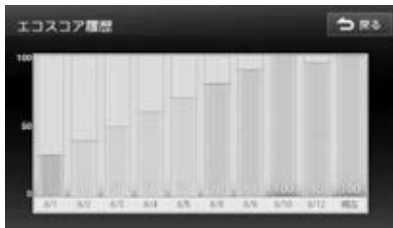


< 評価グラフの各項目 >

瞬間	車の速度・加速度などから現在の運転を評価します。
平均	リセットしてから次にリセットするまでの平均を表します。

履歴表示について

エコスコア画面、またはエコ運転度画面で **履歴** をタッチすると、それぞれの履歴がグラフで表示されます。



エコ運転診断の記録を履歴に保存し、エコ運転診断をリセットします。

1

保存 をタッチする

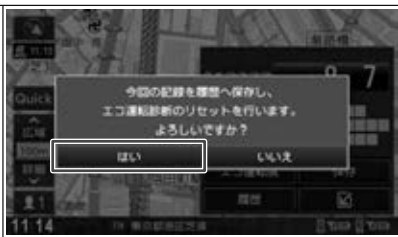
メッセージが表示されます。



2


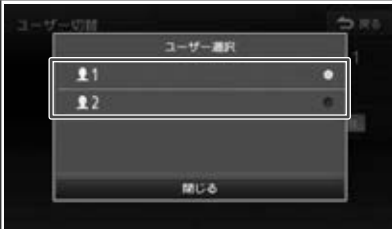
はい をタッチする

エコ運転診断履歴の保存とリセットを行います。



ユーザーの設定 ユーザーを切り替える

本機は2ユーザー分の設定を保持し、切り替えることができます。
またユーザー名を編集したり、現在地図画面にユーザーカスタマイズボタン表示の設定ができます。

1	メニュー を押し、情報・設定 ▼ → システム設定 → ユーザー切替 をタッチする
2	ユーザー選択 をタッチする 
3	ユーザーを選択する 設定が切り替わります。 

知識

- 保持できる項目
 - トップメニュー画面のカスタマイズ設定
 - オプションスイッチ設定
 - 音量設定（音声案内、着信、受話、送話）
 - 地図表示の設定（分割、コンパス、縮尺、ランドマーク）
 - ユーザー登録地点
 - 目的地検索履歴
- 地図上にボタンを表示 を ON に設定しても、友達マップ機能をオンに設定すると、現在地の地図画面にユーザーカスタマイズボタンは表示されません。
 - 👉 友達マップ機能のアイコンについて (P.370)

ユーザーの設定 ユーザー名を編集する

表示するユーザー名を編集します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **システム設定** → **ユーザー切替** → **ユーザー名編集** をタッチする

2 ユーザー名を入力し、**決定** をタッチする
ユーザー名が編集されます。
文字の入力方法は
④ [文字入力のしかた \(P.35\)](#) をご覧ください。



知識

- 入力した文字を **修正** で全て消去すると編集する前の「**1**」または「**2**」になります。
- 4文字まで入力できます。

システム設定 システムの設定をする

本機のシステムに関する項目を設定します。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** → **システム設定** をタッチする




2 <システム設定メニュー>を
タッチする



<システム設定メニュー>

Bluetooth	Bluetooth 接続や登録などを設定します。	➡ Bluetooth の設定をする (P.344)
セキュリティ	セキュリティの設定、盗難多発地点の音声案内や表示案内などを設定します。	➡ セキュリティ (P.391)
オプションスイッチ	オプションスイッチに割り当てる機能を設定します。	➡ オプションスイッチをカスタマイズする (P.400)
音量	案内音声や着信 / 受話 / 送話音量などを設定します。	➡ 音量 (P.391)
ユーザー切替	ユーザーの切り替えやユーザー名などを設定します。	➡ ユーザー切替 (P.392)
スマートフォン連携	NaviCon 友達マップの機能を使用します。	➡ NaviCon 友達マップ機能を使う (P.369)
言語	表示言語と音声言語を設定します。	➡ 言語 (P.393)
その他設定	車両のメンテナンス情報の設定や GPS アンテナなどの接続確認、個人情報情報の初期化などを行います。	➡ その他設定 (P.393)

■ セキュリティ

項目	設定	説明
セキュリティ設定	—	本機の起動のためのセキュリティコードを設定します。セキュリティコードが設定されている場合は表示されません。➡ セキュリティコードを設定する (P.397)
セキュリティ解除	—	設定したセキュリティコードを解除します。セキュリティコードが設定されていない場合は表示されません。➡ セキュリティコードを解除する (P.399)
セキュリティ変更	—	設定したセキュリティコードを変更します。➡ セキュリティコードを変更する (P.398)
セキュリティインジケータ	ON/OFF*	本機の電源をオフにしたときのセキュリティインジケータの ON (点滅する)、OFF (点滅しない) を設定します。 (➡ MJ320D-WM MJ120D-WM (P.18)) ※はじめに「セキュリティ設定」をする必要があります。
盗難多発地点 音声案内	ON*/OFF	盗難多発地点の音声案内の ON (音声案内する)、OFF (音声案内しない) を設定します。
盗難多発地点 表示案内	ON*/OFF	盗難多発地点の表示案内の ON (表示案内する)、OFF (表示案内しない) を設定します。縮尺が 100 m 以下の地図表示のとき、盗難が多発している場所を赤色  、橙色  、黄色  で区分し表示します。(お買い上げ時、市街地図では表示しません) ※盗難の危険が高い順に赤色→橙色→黄色で表示します。(地域により基準は異なります)
市街地図での盗難多発地点表示案内	ON/OFF*	上記の「盗難多発地点 表示案内」を「ON」に設定しているときに、盗難多発地点の市街地図での表示案内の ON (表示案内する)、OFF (表示案内しない) を設定します。

■ 音量

項目	設定	説明
案内音声の音量	1 ~ 15* ~ 40	案内音声の音量を設定します。 ※ ETC/ETC2.0 車載器からの音声の音量も変わります。[1]

[1]… [MJ320D-WM](#) のみ

システム設定 システムの設定をする

(* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
案内音声出力時の AV 音量	そのまま / 下げる * / 消音	音声案内時の AV ソースの音量を設定します。
リバース時の AV 音量ダウン	ON*/OFF	バックするとき AV ソースの音量の ON (下げる)、OFF (下げない) を設定します。
目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウン	ON/OFF*	目的地 / 自宅接近時の AV 音量の ON (下げる)、OFF (下げない) を設定します。➡ 目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウンを設定する (P.181)
着信音量	0 ~ 15* ~ 40	着信音量を設定します。
受話音量	0 ~ 23* ~ 40	相手の声の音量 (受話音量) を設定します。 ※接続した携帯電話によっては、携帯電話側で設定した受話音量になる場合があります。
送話音量	1 ~ 11* ~ 20	相手に伝わる自分の声の音量 (送話音量) を設定します。
音量スイッチでの案内 / 通話音量調整	ON*/OFF	案内音声の音量とハンズフリー通話中の受話音量は、それぞれ 音量 ロータリースイッチで調整することができます。OFF に設定すると案内音声の音量とハンズフリー通話中の受話音量の調整ができなくなります。

■ ユーザー切替

項目	設定	説明
ユーザー選択	1*/2	本機は 2 ユーザー分の設定を保持し、切り替えることができます。ユーザーを選択します。 ➡ ユーザーを切り替える (P.388)
ユーザー名編集	—	ユーザー名を編集します。➡ ユーザー名を編集する (P.389)
地図上にボタンを表示	ON*/OFF	現在地図画面に表示されるユーザーカスタマイズボタンの ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。

システム設定 システムの設定をする

(* お買い上げ時の設定です。)

■ 言語

項目	設定	説明
表示言語	日本語 */English/ 한국어 / 繁體中文	ナビゲーションに表示する言語を設定します。 日本語、英語、韓国語、中国語から選択します。
音声言語	日本語 */English/ 한국어 / 繁體中文	ナビゲーションの音声案内に使用する言語を設定します。 日本語、英語、韓国語、中国語から選択します。

■ その他設定

項目	設定	説明
販売会社専用メニュー	—	三菱自動車販売会社専用のメニューとなります。 いいえ をタッチします。三菱自動車販売会社以外での設定変更は行わないでください。
車両メンテナンス	—	車両のメンテナンス情報を設定すると交換時期をお知らせします。 👉 車両のメンテナンス情報を設定する (P.401)
接続確認	—	GPS など各接続状態を確認します。👉 接続状態を確認する (P.405)
個人情報の初期化	—	ユーザーが登録したデータ (登録地点、検索履歴など) を消去し、ユーザーが変更した設定をお買い上げ時の設定状態に戻します。 👉 個人情報を初期化する (P.396)
操作音の出力	ON*/OFF	操作音の ON (出力する)、OFF (出力しない) を設定します。
Quick メニュー設定	—	Quick1 ~ Quick6 に機能を割り当てることができます。 👉 Quick メニューのボタンの設定を変更する (P.57)
時計表示	ON*/OFF	時計の ON (表示する)、OFF (表示しない) を設定します。
オープンソースライセンス	—	ライセンスを表示します。
SDカード初期化	—	SDカードの初期化を行います。SDカード内のデータは、全て消去されます。

システム設定 システムの設定をする

項目	設定	説明
名称検索入力候補の初期化	—	目的地メニューの「名称」検索でを使用した入力履歴を初期化します。
センサー学習結果の初期化	—	センサー学習結果を初期化します。➡ センサーの学習について (P.395)

注意

- 初期化中は AV ソースを切り替える、車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を切り替えるなど他の操作をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

知識

- SD カードに誤消去防止スイッチ（LOCK）が付いている場合、「LOCK」にしていると初期化できません。「LOCK」を解除してください。

■ センサーの学習について

本機は、GPS の情報と内蔵センサーの情報を元に、自転車位置精度を高めるためにセンサー学習を行っています。

一度学習したあとも、常に変化に応じて再学習をしています。タイヤを交換したあと、自転車位置のずれが大きいようであれば、センサー学習結果の初期化を行ってください。

🔗 その他設定 (P.393)

センサー学習結果を初期化した場合、しばらく走行すると新しくセンサー学習します。学習が完了すると、自転車マークの位置が正しく表示されます。

■ 正しくセンサー学習するには



- GPS 情報の受信が良好な場所で、安定した速度で直進走行してください。
- 障害物（建物、街路樹など）が少ない場所を走行してください。

📖 知識

- センサー学習中は、自転車位置がずれる場合があります。
- GPS アンテナの接続状態や、GPS 情報の受信状態は、本機の画面で確認することができます。
- センサー学習結果の初期化は、タイヤを交換したときなどに使用してください。

システム設定 個人情報を初期化する

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1	メニュー を押し、情報・設定 ▼ → システム設定 をタッチする
2	その他設定 をタッチする 
3	個人情報の初期化 をタッチして、はい をタッチする 全ての設定がお買い上げ時の状態に戻り、本機が再起動します。 

⚠ 注意

- 初期化中は AV ソースを切り替える、車両のエンジンスイッチ（電源ポジション）を切り替えるなど他の操作をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

📖 知識

- セキュリティコードは、個人情報の初期化をしても消去されません。👉 [セキュリティコードを解除する \(P.399\)](#) で解除してください。
- 別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー★が接続されている場合は、ドライブレコーダーの設定は初期化されません。👉 [三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの設定をする \(P.322\)](#) で消去してください。

盗難防止対策のためのセキュリティコードを設定します。

セキュリティコードを設定する

セキュリティコードを設定すると、本機を取り外した場合、または車のバッテリーを交換した場合(バッテリーに接続している+端子を外した場合)に、ここで設定したセキュリティコードの入力が必要になります。

正しいセキュリティコードが入力されないと、本機は起動しません。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** → **セキュリティ** → **セキュリティ設定** をタッチする

2 設定する 4 ~ 8 桁のセキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする



3 もう一度、同じセキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする

🚗 アドバイス

- お客さまが設定したセキュリティコードは、お客さまご自身で管理をお願いします。
- セキュリティコードを忘れた場合は、お買い上げの三菱自動車販売会社へご相談ください。
- セキュリティコード記入欄

--	--	--	--	--	--	--	--

セキュリティコードを変更する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** → **セキュリティ** をタッチする

2 **セキュリティ変更** をタッチする



3 現在設定されているセキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする

4 新しく設定する 4～8 桁の
セキュリティコードを入力し、
決定 をタッチする



5 もう一度、同じセキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする

セキュリティコードを解除する

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** → **セキュリティ** をタッチする


2 **セキュリティ解除** をタッチする



3 現在設定されている
セキュリティコードを入力し、
決定 をタッチする
現在のセキュリティコードが
解除されます。



オプションスイッチをカスタマイズする

コントロールパネルの  (オプションスイッチ) に割り当てる機能を設定します。

1

メニュー を押し、情報・設定 ▼ → システム設定 → オプションスイッチ をタッチする

2

<割り当てる機能> をタッチする



<割り当てる機能> (* お買い上げ時の設定です。)


消音 *	AV ソースの音を一時的に消します。 もう一度押すと元の音量に戻ります。
AVソース切替	押すたびに AV ソースが順番に切り替わります。
電話リダイヤル発信	直前にかけた番号に発信します。
自宅	現在地から自宅に帰るルートを探索して、ルート案内を開始します。

車両のメンテナンス情報を設定する


車両のオイル交換など、メンテナンス情報を登録すると交換時期にお知らせします。

1 **メニュー** を押し、**情報・設定** ▼ → **システム設定** → **その他設定** → **車両メンテナンス** をタッチする

2 設定する情報をタッチする



3 <設定項目>をタッチする



< 設定項目 > (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
お知らせ設定	ON/ OFF*	お知らせの ON (お知らせする)、OFF (お知らせしない) を設定します。
通知年月日	年月日 / 未設定 *	交換日などを設定します。
通知開始設定	なし*/ 3 日前から / 7 日前から	通知年月日 を設定すると表示されます。お知らせを開始する日を設定します。
通知開始距離	*** km/ 未設定 *	お知らせを通知する距離を設定します。

車両のメンテナンス情報設定 車両のメンテナンス情報を設定する

項目	設定	説明
通知まであと	—	お知らせを通知するまでの残りの距離を表示します。
メンテナンス名称	—	お好み 1、お好み 2 でお知らせする名称を設定します。 文字入力については 🔄 文字入力のしかた (P.35) をご覧ください。
設定消去	—	タッチすると確認メッセージが表示されます。 はい をタッチすると設定内容を消去します。

📖 知識

- **通知開始距離** は「バッテリー交換」、「お好み 1」、「お好み 2」では設定できません。
- **メンテナンス名称** は「お好み 1」、「お好み 2」のみ設定できます。
- 通知開始設定の日になった / 設定日当日になった / 設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、本機を起動したときにそれぞれの下の画面でお知らせします。



※ **今後表示しない** をタッチすると次回起動時からはお知らせしません。（“お知らせ設定” OFF になります）

- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げの三菱自動車販売会社へご相談ください。
- お知らせするメンテナンス時期と実際のメンテナンス時期は車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離は異なる場合があります。
- 新たにメンテナンス情報を設定したい場合は、必ず **設定消去** をタッチしてください。
- メンテナンス情報は、GPS からの日付情報と車速信号を使用します。

情報を見る システム情報を見る

地図やソフトウェアなど、本機に収録されているデータの情報を確認します。



1	メニュー を押し、情報・設定 ▼ → 情報 をタッチする	
2	システム情報 をタッチする	
3	<表示項目>を確認する	

< 表示項目 >

利用開始日	利用開始日を表示します。
地図データバージョン	地図データバージョンを表示します。
無料地図更新（1回目）	無料地図更新（1回目）の有効期間を表示します。
無料地図更新（2回目）	無料地図更新（2回目）の有効期間を表示します。
無料地図更新（3回目）	無料地図更新（3回目）の有効期間を表示します。
地図データクーポン	地図データクーポンの有効期間を表示します。
ナビゲーションバージョン	ナビゲーションバージョンを表示します。
ナビゲーション ID	ナビゲーション ID を表示します。
地図更新 ID	地図更新 ID を表示します。

情報を見る 接続状態を確認する

本機に接続している各種機器の接続状態を確認します。

1	メニュー を押し、情報・設定 ▼ → システム設定 → その他設定 をタッチする
2	接続確認 をタッチする 
3	<表示項目>を確認する 

< 表示項目 >

GPS アンテナ	GPS アンテナの接続状態を表示します。 正しく接続されている場合は、測位状態を表示します。
パーキングブレーキ	パーキングブレーキの状態を表示します。 パーキングブレーキがかかっている場合は「ON」、パーキングブレーキが解除されている場合は「OFF」と表示します。
車速	車速パルスの値を表示します。
リバース	シフトレバーのリバース状態を表示します。 リバースにしている場合は「ON」、リバース以外は「OFF」と表示します。
ナビ連動ドライブレコーダー	別売の三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーが接続されている場合は「ON」と表示します。連動しないドライブレコーダーが接続されている、またはドライブレコーダーを接続していない場合は「OFF」と表示します。
ETC/ETC2.0 車載器 ^[1]	ETC 車載器 /ETC2.0 車載器の接続状況を表示します。 ETC2.0 車載器と ETC 車載器がどちらも未接続の場合は「未接続」、ETC 車載器が接続されている (ETC2.0 車載器は未接続) 場合は「ETC 接続中」、ETC2.0 車載器が接続されている場合は「ETC2.0 接続中」と表示します。

[1]… MJ320D-WM のみ

困ったとき

故障かなと思ったら	408
こんなメッセージが表示されたら	423

知っておいていただきたいこと

自転車位置の測位精度について	427
地図データベースについて	431
ソフトウェア使用許諾契約書	434
VICS について	440
Gracenote データベースについて	445
メディアおよびファイルについて	446
Bluetooth について	458
iPod について	460
後席専用モニターについて	461
商標など	462
主な仕様	468
保証とアフターサービス	471
索引	472

困ったとき 故障かなと思ったら

次の一覧から該当する症状を見つけて対処してください。解決方法が見つからない場合は、お買い上げの三菱自動車販売会社へご相談ください。

共通

症状	考えられる原因	対処方法
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素があるが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがある。	液晶パネル特有の現象です。 故障ではありませんので、そのままご使用ください。
画面が暗い。	モニターの温度が低い。	液晶パネルの特性上、モニターの温度が下がっているときは、電源をオンにしたときに、通常より暗い場合があります。電源をオンにして温度が上がるまでしばらくお待ちください。通常の明るさに戻ります。
	画質設定の明るさが低い。	画質設定の明るさを調整してください。 ➡ <u>画面の明るさおよび黒レベルを調整する (P.27)</u>
画面が見にくい。	コントロールパネルの角度や明るさ、コントラストが合っていない。	コントロールパネルの角度や画面の明るさ、コントラストを調整してください。➡ <u>コントロールパネルの角度、画面の明るさおよび黒レベルを調整する、画面表示を消す (P.26)、➡ AVの画質を調整する (P.163)</u>
映像の色調がおかしい。	—	画質を調整してください。➡ <u>AVの画質を調整する (P.163)</u>
車を後退させたときにAVの音量が下がる。	リバース時のAV音量ダウンが“ON”に設定されている。	リバース時のAV音量ダウンを“OFF”に設定してください。 ➡ <u>その他設定 (P.392)</u>

ナビゲーション機能

症状	考えられる原因	対処方法
市街地図を表示できない。	表示中の地域に市街地図がない。	—
ランドマークが表示されない。	地図のスケールが不適切。	ランドマーク情報が表示されるのは 500m 以下のスケールです。
地点登録できない。	すでに 300 か所登録されている。	不要な登録地点を消去してください。 ➡ 登録地を消去する (P.144)
経由地を設定できない。	すでに 5 か所が設定されている。	不要な経由地を消去してください。 ➡ 目的地・経由地を消去する (P.133)
	目的地が設定されていない。	目的地を先に設定してください。 ➡ 行き先を探す (P.85)
目的地が書き替えられた。	すでに目的地が設定されているときに、さらに目的地を設定した。	目的地を設定しなおしてください。 ➡ 行き先を探す (P.85)
探索条件を変えてもルートが同じになる。	出発地と目的地の位置関係による。	出発地と目的地の位置関係によっては、同じになる場合があります。
住所検索で番地を指定できない。	地域によっては番地を指定できない場合がある。	付近を検索して、地図上で探してください。
地点検索した場所が履歴に保存されていない。	ルート探索していない。	ルート探索していない場所は保存されません。
	履歴に保存されたのが最近の 100 か所よりも古い。	履歴として保存されるのは、1 ユーザーにつき 100 か所までです。 不要な履歴を消去してください。 ➡ 履歴を消去する (P.97)

困ったとき 故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
デモ走行で目的地まで到達しない。	—	ルートの距離が長い場合は、目的地に到達せずにデモ走行のスタート地点に戻ることがあります。
自車マークが走行中の道路と異なる道路上にある。	Y字路を通過したときに、実際と異なる道路にマップマッチングされた。	しばらく走行すると、正しい位置に表示されます。
	タイヤを交換した。	タイヤ交換を行ったときは、センサー学習結果の初期化をしてください。➡ <u>その他設定 (P.393)</u> 初期化してしばらくは自車位置がずれることがありますが、しばらく走行すると、正しい位置に表示されます。
自車マークが道路外や反対車線に表示される。	市街地図を表示している。	市街地図のまま走行すると、道路外に表示されてしまう場合があります。
VICS の地図表示情報 (レベル3) が表示されない。	地図のスケールが不適切。	VICS の地図表示情報 (レベル3) を表示できるのは、10m ~ 1km (一般道路は 10m ~ 500m、一般道路の駐車場情報は 10m ~ 200m) のスケールです。
	—	VICS の受信状態が悪い場合は、表示できません。
	VICS からの電波を受信できていない。	自動選局に切り替えてください。 ➡ <u>FM 多重放送の選局をする (VICS 受信) (P.153)</u>
夜の地図色が表示されない。	地図昼夜切替が“昼色に固定”に設定されている。	“時刻連動”などに設定してください。 ➡ <u>地図の表示を設定する (P.74)</u>
音声案内されない。	ルート案内音声の出力が“OFF”に設定されている。	ルート案内音声の出力を“ON”に設定してください。 ➡ <u>ルート案内の設定 (P.124)</u>

症状	考えられる原因	対処方法
ナビゲーションの画面が表示されない。	ナビゲーション以外の画面になっている。	現在地 を押して現在地図画面に切り替えてください。 ➡ <u>現在地図画面の見かた (P.51)</u>
	画面がオフになっている。	現在地 を押すか、画面をタッチしてください。 ➡ <u>画面表示をオンにする (P.28)</u>
表示中の地図画面が回転する。	地図の向きがヘディングアップに設定されている。	ヘディングアップに設定すると、地図を回転して、進行方向を常に上方向に表示します。 ➡ <u>地図の向きと 2D/3D 表示を切り替える (P.65)</u>
実際の道路と案内が違う。 ランドマークの表示が実際と違う。	—	地図データ作成時期により、実際の道路状況と異なる場合があります。 また、目印となるランドマークを省略して表示する場合があります。
遠回りなルートを探索する。	細い道や整備されていない道路の近くにいる。	大きな道路や整備されている道路を優先して探索をするため、遠回りなルートを案内する場合があります。
検索結果が実際の場所と違う。	—	地図データの収録状態により、実際の場所と住所表示が異なる場合があります。
案内音声小さい。	—	案内音声の音量を大きくしてください。➡ <u>音量 (P.391)</u>
ルートメニューが表示できない。	ルートが探索されていない。	ルート探索が行われている場合に表示できます。 ➡ <u>目的地に設定してルートを探索する (P.103)</u>
地図画面が赤色または黄色で表示された。	VICS 情報の気象・災害情報エリアが表示されている。	画面の異常ではありませんので、そのままご使用ください。 ➡ <u>地図に表示される VICS 情報 (P.147)</u>

AV 機能

症状	考えられる原因	対処方法
音が出ない。	バランス、フェーダーが片方に寄っている。	バランスやフェーダーを正しく調整してください。 ➡ <u>バランス / フェーダーを設定する (P.173)</u>
	音量が小さすぎる。	音量を適正に調整してください。 ➡ <u>MJ320D-WM MJ120D-WM (P.18)</u>
TV や DVD、USB メモリー、SD カードなどの動画が映らない。	走行中は映像を見ることはできません。	車を安全な場所に停車してから、操作してください。
AV の設定ができない。	同乗者スリープ機能がオンになっている。	同乗者スリープ機能をオフにしてから、操作してください。 ➡ <u>同乗者スリープ機能を使う (P.161)</u>
	ハンズフリー通話中、または発信、着信中。	電話を切ってから、操作してください。
	AV ソースがオフになっている。	AV ソースをオンにしてから、操作してください。
	ドライブレコーダーが選択されている。	ドライブレコーダー以外に切り替えてから、操作してください。
イコライザーカーブの調整ができない。	クリアボイス機能がオンになっている。	クリアボイス機能をオフにしてから、操作してください。 ➡ <u>クリアボイス機能を使う (P.162)</u>

■ ディスク再生

症状	考えられる原因	対処方法
ディスクを再生できない。	ディスクが裏返しになっている。	レーベル面を上にして入れなおしてください。
	ディスクに傷や汚れがある。	ディスクを取り出し、ディスクをクリーニングしてください。 ➡ ディスクを取り出す (P.208)
	本機内部が結露している。	ディスクを取り出し、しばらく放置 (約 1 時間) してから使用してください。➡ ディスクを取り出す (P.208)
ファイルを再生中に音飛びする。	ディスクに傷や汚れがある。	ディスクを取り出し、ディスクをクリーニングしてください。 ➡ ディスクを取り出す (P.208)
ディスクがイジェクトできない。	ディスクがイジェクト途中で止まっている。	強制イジェクトを行ってください。 ➡ ディスクを取り出せないときは (P.208)
ファイルの再生がはじまるまで時間がかかる。	ディスクに記録されているフォルダ / ファイル / 階層が多い。	最初にディスク内の全てのファイルをチェックするため、多くのファイルが記録されているメディアを使用すると、再生されるまで長時間かかる場合があります。
CD-R、CD-RW が再生できない。	ファイナライズ処理を行っていない。	CD レコーダーでファイナライズ処理を行ってください。 ファイナライズ処理については、お使いの CD-R/CD-RW ライティングソフトや CD-R/CD-RW レコーダーのマニュアルをご覧ください。
トラックなどの名称が正しく表示されない。	本機で表示できない文字が名称に含まれている。	本機では、半角英数字と日本語が表示できます。 これ以外の特殊な文字は、表示できない場合があります。
DVD の禁止マーク “⊗” が画面に表示されて、操作ができない。 ^[1]	ディスクが禁止している操作や、無効な操作を行っている。	ディスクが禁止している操作や、無効な操作をしたときは、禁止マークが表示されます。 禁止マークの表示中は操作はできません。

[1]… [MJ320D-WM](#) のみ

ファイル再生

症状	考えられる原因	対処方法
ファイルを再生できない。	ファイルフォーマットが、本機で再生できないファイルフォーマットで記録されている。	再生できるフォーマットを確認してください。 ➡ <u>本機で再生できるオーディオ/ビデオフォーマット (P.452)</u>
	ファイルに拡張子が付いてない。	正しい拡張子を付けてください。 ➡ <u>本機で再生できるオーディオ/ビデオフォーマット (P.452)</u>
	ビデオファイルの作成ソフトによっては再生できない場合がある。	—
	ビデオファイルのサイズが大きい。	本機ではファイルサイズが 4GB 以下のビデオファイルが再生できます。

TV

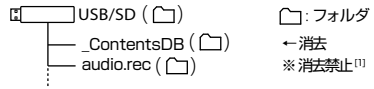
症状	考えられる原因	対処方法
何も受信できない。	スキャンされていない。	チャンネルスキャンをしておいてください。 ➡ 放送局を登録 (プリセット) する (P.192)
字幕が表示されない。	字幕が放送されていない。	—
地上デジタル放送が受信できない。	車の場所が、地上デジタルテレビ放送の放送エリアではない。 受信障害がある環境では、放送エリア内でも受信できない場合がある。	—
	送信チャンネル変更 (リパック) が行われた。	初期スキャンをしてプリセットを登録しておいてください。 ➡ 放送局を登録 (プリセット) する (P.192)
	「ホーム」または「おでかけ」に登録されている放送局が現在地周辺の放送局と合っていない。	再度、チャンネルをスキャンしてください。 ➡ 放送局を登録 (プリセット) する (P.192)
映像が乱れる。 映像が止まる。 音声が途切れる。	障害物や放送局からの距離等によって、受信状態が悪くなっている。	見通しのいい場所に移動してください。 ワンセグに切り替えてください。 受信モードの切り替えについては、 ➡ 表示されるボタンとはたらき (P.191) の 受信モード切替 をご覧ください。
	ワンセグ / 12 セグを切り替えた。	受信モードの切り替え時に映像等の乱れが発生する場合がありますが、故障ではありません。

iPod

症状	考えられる原因	対処方法
iPod が認識されない。	iPod 接続ケーブルが正しく接続されていないか、iPod が正しく動作していない。	iPod 接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。それでも iPod が認識されない場合は、iPod をリセットしてください。リセット方法は iPod の取扱説明書をご覧ください。
iPod をコントロールできない。	iPod にヘッドホンなどが接続されたまま、本体に接続した。	iPod を本機から取り外し、iPod から全ての機器を取り外してから接続しなおしてください。
	iPod が異常状態になっている。	iPod メニューに表示されるリセットではなく、iPod 本体のリセットを行ってください。リセット方法は iPod の取扱説明書をご覧ください。iPod を本機から取り外し、iPod の電源を入れなおしてください。
iPod の曲を再生できない。	コネクタが正しく接続されていない。	コネクタを奥までしっかりと接続してください。
音がひずむ。	iPod の EQ 機能（イコライザー機能）がオンになっている。	iPod の EQ 機能（イコライザー機能）をオフにしてください。
充電完了までに時間がかかる。	—	充電を目的とする場合は、iPod の再生を停止することをお勧めします。充電は本機の電源がオンのときにできます。
iPod の充電ができない。	本機の電源が入っていない。	本機の電源を入れてください。
iPhone または iPod touch を接続しているときに、充電が開始されない。	iPhone または iPod touch の画面がロックされている。	iPhone または iPod touch のロックを解除してください。
iPhone または iPod touch を接続しているときに、iPod ソースが選択できない。		

USB/SD

症状	考えられる原因	対処方法
USB メモリーを認識しない。	USB コネクタが正しく接続されていない。	USB メモリーや USB ケーブルのコネクタを確実に接続してください。
	USB 延長ケーブルを使用している。	USB 延長ケーブルを使用しない接続をしてください。
USB メモリーや SD カード内のオーディオ / ビデオファイルが再生できない。	オーディオ / ビデオファイルが本機で再生できるフォーマットで記録されていない。	再生できるフォーマットを確認してください。 ➡ <u>本機で再生できるオーディオ / ビデオフォーマット (P.452)</u>
	ファイル名に使用できない文字が使われている。	次の文字はファイル名には使用できません。 ¥、\、/、:、*、?、”、<、>、 ファイル名を変更してください。
	フォルダ名またはファイル名が 81 文字以上になっている。	本機ではファイル名またはフォルダ名に文字数制限があります。 フォルダ名：全角 80 文字 ファイル名：全角 80 文字（拡張子は除く） 全角 80 文字以内に変更してください。
カテゴリーデータベースが作成できない。	SD カードの誤消去防止スイッチをロックにしている。	SD カードのロックを解除してください。
	USB メモリーが書き込みロックされている。	USB メモリーの書き込みロックを解除してください。
	USB メモリーや SD カードに登録できるファイル数の上限に達している。	使用状況を確認し、不要なファイルを削除してください。
	USB メモリーや SD カードの容量が不足している。	

症状	考えられる原因	対処方法
カテゴリーモードの再生ができない。	カテゴリーリストが壊れている。	<p>パソコンで USB メモリーまたは SD カードのルートフォルダにある「_ContentsDB」フォルダを消去してください。そのあと、カテゴリーリストを作成します。</p> <p>➡ <u>カテゴリーデータベースを作成、更新する (P.250)</u></p> 
カテゴリーモードの再生で表示された曲が再生できない、またはあるはずの曲が出てこない。	USB メモリーや SD カード内のオーディオファイルとリストの情報があてはまらない。	<p>USB メモリーや SD カード内のオーディオファイルを追加、消去した場合はカテゴリーリストの更新が必要です。</p> <p>➡ <u>カテゴリーデータベースを作成、更新する (P.250)</u></p>

Bluetooth オーディオ / ハンズフリー

症状	考えられる原因	対処方法
Bluetooth 機器が登録できない。	認証コードが合っていない。	<p>Bluetooth 機器側の登録を消去して、もう一度 Bluetooth 機器の登録を行ってください。</p> <p>➡ <u>Bluetooth 機器を登録する (P.45)</u></p>
	パスキーが合っていない。	<p>本機に設定したパスキーを確認してください。</p> <p>➡ <u>パスキーを変更する (P.346)</u> 初期設定は“0000”です。</p>
	Wi-Fi 機器と電波が干渉している。	<p>周辺機器の Wi-Fi 機能をオフにするか、Wi-Fi 機器を離して操作してください。</p>

[1]… MJ320D-WM のみ

困ったとき 故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
Bluetooth オーディオプレーヤーの音が途切れる。	本機とBluetooth対応オーディオプレーヤーの距離が遠い。	Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを本機に近づけてください。
	他の Bluetooth 機器が通信を妨げている。	他の Bluetooth 機器の電源をオフにしてください。または、他の Bluetooth 機器を遠ざけてください。
	他の Bluetooth 機器と通信中、または、他のプロファイルで通信中。	たとえば、電話帳の登録中などには、音声が入切れる場合があります。
	ハンズフリーフォン、データ通信などを行っている。	故障ではありません。通信量が増加するため一時的に症状が発生することがあります。
ハンズフリー通話の受話音量が小さい。	受話音量が小さい。	通話中に  ロータリースイッチで調整してください。通話中以外でもシステム設定の「受話音量」で設定できます。 ➡ 音量 (P.392)

REC Audio

MJ320D-WM のみ

症状	考えられる原因	対処方法
録音した SD カードが再生できない。	録音データ (audio.rec フォルダのデータ) を編集または変更した。	録音データ (audio.rec フォルダのデータ) を編集または変更すると、本機では再生できなくなります。編集や変更はしないでください。
	SD ソースが選択されている。	REC Audio ソースを選択してください。
音楽 CD を SD カードに録音できない。	SCMS によるコピー制限がかかっている音楽 CD を録音しようとした。	コピー制限がかかっていない音楽 CD を使用してください。
CD を再生しても自動で録音されない。	録音管理が手動録音に設定されている。	録音管理を自動録音に設定してください。
	録音しようとしている音楽 CD の曲を一曲以上録音したことがある。	一曲でも録音したことがある音楽 CD の場合は、自動録音されません。録音したい場合は ➡ 音楽 CD を録音する (P.268) をご覧ください。

リヤビューカメラ*

症状	考えられる原因	対処方法
映像が表示されない。	シフトレバーが“R”（リバース）の位置になっていない。	シフトレバーが“R”（リバース）の位置になっているか確認してください。
映像の映りが悪い。	カメラのレンズが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
	太陽光や後続車のヘッドライトの光が直接カメラレンズ面に当たっている。	レンズ面に当たっている光が消えれば元に戻ります。
映像が暗い。	画面の明るさなどが正しく調整されていない。	画面の明るさ等の調整を行ってください。 ➡画面の明るさおよび黒レベルを調整する (P.27)

■ ドライブレコーダー★

症状	考えられる原因	対処方法
映像が表示されない。	ドライブレコーダーが起動していない。	ドライブレコーダーの取扱説明書に従って起動してください。
ドライブレコーダーの設定ができない。	三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダー以外のドライブレコーダーを接続している。	本機でドライブレコーダーの設定ができるのは、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーを接続している場合のみです。 ※三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーに関しては、三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

■ 後席専用モニター

[MJ320D-WM] のみ

症状	考えられる原因	対処方法
映像が出ない。	TV や DVD などの AV ソースを選んではない。	地図画面、ラジオ (FM/AM)、CD などは後席専用モニター側では黒画面が表示されます。映像表示が可能な AV ソースを選んでください。 ➡ 後席専用モニターに表示できる映像について (P.460)
	ディスクを読み込んでいる。	ディスクを読み込んでいる間は、黒画面が表示されます。故障ではありませんので映像が表示されるまでしばらくお待ちください。
	AV ソースを切り替えた。	AV ソースを切り替えた直後は、数秒間黒画面が表示される場合があります。故障ではありませんので映像が表示されるまでしばらくお待ちください。

★ オプションの装着が必要です。

次のメッセージが表示された場合は、一覧に従って対処してください。

■ 共通

メッセージ	対処
セキュリティコードが違います。 もう一度入力してください。	正しいセキュリティコードを入力してください。セキュリティコードを思い出せない場合は、三菱自動車販売会社へご相談ください。
システムの起動ができませんでした。 お買い上げの販売会社にお問い合わせください。	
スピーカー配線に異常があります。 接続を確認してください。	
スピーカー配線に異常があります。 接続を確認してください。 問題が解消されない場合は販売会社にお問い合わせください。	
地デジアンテナに異常があります。 接続を確認してください。	
GPS アンテナに異常があります。 接続を確認してください。	
車速パルスに異常があります。 接続を確認してください。 問題が解消されない場合は販売会社にお問い合わせください。	
SD カードのフォーマットができませんでした。	SD カードが正しく入っているかを確認してください。他の SD カードを使用しても問題が解決されない場合は、三菱自動車販売会社へご相談ください。

ナビゲーション

メッセージ	対処
ルートを探索できませんでした。	<p>ルート案内できない地点を「目的地」「経由地」にしています。 他の場所に「目的地」「経由地」を設定して、再度ルート探索を行ってください。</p> <p>➡ 目的地に設定してルートを探索する (P.103)</p>

VICS

メッセージ	対処
電波が弱いか周波数が違うため、VICS 情報を受信できません。	受信周波数を切り替えてください。または VICS 放送が受信できるところに移動し、受信するまでしばらくお待ちください。

VOIPUT

メッセージ	対処
該当する住所が見つかりませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地図データベースに該当する施設がない場合は検索ができません。 ● カテゴリデータベースに該当する楽曲がない場合は検索ができません。 ● マジックワードを付けて発話しなかった場合は検索したい目的のマジックワードを付けて発話してください。➡ マジックワード一覧 (P.380)
該当する施設が見つかりませんでした。	
該当する楽曲が見つかりませんでした。	
サーバーに接続できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ● VOIPUT (音声入力アプリ) の起動を確認してください。 ● iPhone の場合、バックグラウンド動作 (スマートフォンの画面に表示されていない状態) に対応していません。必ずフォアグラウンドでご利用ください。 ● お使いのスマートフォンの Bluetooth 設定を一度 OFF して、再度 ON してください。それでも問題が発生する場合は、本機の Bluetooth 設定を一度 OFF して、再度 ON してください。➡ Bluetooth の設定をする (P.344)
アプリケーションと通信できませんでした。	
認識できませんでした。	
解析に失敗しました。	

AV (共通)

メッセージ	対処
再生可能なファイルがありません。	再生対応しているオーディオ / ビデオファイルかどうかを確認してください。 ➡ 本機で再生できるオーディオ / ビデオフォーマット (P.452)
走行中は音声のみお楽しみください。	走行中は映像を見ることができません。
音声は再生できません。	音声は再生できない動画ファイルです。
ファイルが再生できません。	再生できないファイルです。再生可能な次のファイルへスキップします。

AV(Disc)

メッセージ	対処
ディスクが読めません。	読み込み不可のディスクを再生しようとしています。再生可能なディスクを挿入してください。 ➡ 使用できないディスク (P.446)
ディスクがローディングできません。 / ディスクがイジェクトできません。	強制イジェクトを実行してください。➡ ディスクを取り出せないときは (P.208) それでもディスクが取り出せない場合は、三菱自動車販売会社にお問い合わせください。
再生できないリージョンコードの ディスクです。 ^[1]	ディスクのリージョンコードを確認してください。リージョンコード「2」（または2を含むもの）と「ALL」のディスクが再生できます。
録音可能なアルバム数の上限を超えています。 ^[1]	録音できるアルバムは最大 999 枚までです。 不要なアルバムを消去してから録音してください。 ➡ 録音した曲を消去する (P.280)
録音を続行できないため、録音を中断 しました。 ^[1]	再度録音しなおしてください。
空き容量不足のため、これ以上録音で きません。 ^[1]	不要な楽曲を消去してから録音してください。➡ 録音した曲を消去する (P.280) 空き容量や残り録音可能時間は、録音設定画面で確認できます。➡ 録音設定をする (P.272)

[1]… [MJ320D-WM](#) のみ

■ ドライブレコーダー★

メッセージ	対処
ドライブレコーダーと接続できません。 (ID:D01)	三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーと通信エラー、コネクタ部の接触不良、ワイヤーの断線、コネクタの抜けが発生しています。 本機、または三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの電源を入れなおしてください。三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの操作については三菱自動車純正用品オリジナルナビゲーション連動ドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。電源を入れなおしても改善されない場合はお買い上げの三菱自動車販売会社へご相談ください。

■ ETC★ / ETC2.0★

MJ320D-WM のみ

メッセージ	対処
ETC カードの挿入不良です。カードの差込状況を確認してください。(ID:01)	原因と処置については別売の ETC ユニットの取扱説明書をご覧ください。
ETC カードのデータが読み出せませんでした。(ID:02)	
挿入されたカードが ETC カードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。(ID:03)、(ID:05)	
ETC 車載器が故障しています。(ID:04)	
料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。(ID:06)、(ID:07)	

★ オプションの装着が必要です。

■ マップマッチング機能について

マップマッチングとは、道路から外れた自転車の位置を、論理的に地図画面の道路に合わせる機能のことです。

GPS や自律航法による測位には誤差が生じることがあり、現在地を道路以外の場所（川や海の上など）に表示してしまうことがあります。このような場合に、「車が海や川の上を走るはずがない」という論理的判断に基づき、現在地近くの道路上に自動修正します。

本機は、GPS と自律航法を併用して精度の高い測位を行った上でマップマッチング機能が動作するため、より正確な現在地を表示することができます。



マップマッチング
していない場合



マップマッチング
している場合

■ 内蔵センサーによる測位とは

車速パルスと内蔵のジャイロセンサーを使って測位します。走った距離を車速パルスで、曲がった方向をジャイロセンサーで検出して現在地を割り出します。

■ 3D センサーについて

内蔵の3D センサーによって、道路傾斜や自転車の高さの変化を測定しています。これにより、ランプ等で道路が上下に分離したときに、地図データの高さ情報をもとに、どちらにいるかを判定します。

高さ情報があるのは、高速道路・有料道路 / 国道 / 県道などの全国主要道です。高さ情報がないところでは、判定されません。高さ情報があるところでも、道路形状や走行状況によっては、正しく判定できないことがあります。

誤差について

本機は、GPS と自律航法を併用した精度の高い測位に加えて、さらにマップマッチング機能を動作させて誤差を最小限にしております。しかし、さまざまな条件や状況によって、これらの機能が正しく動作せず、誤差が大きくなることもあります。

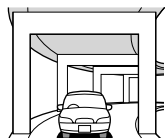
■ GPS 測位不能によって生じる誤差について

- 1) 次のような場所にいるときは、GPS 衛星の電波が遮断されて電波を受信できないため、GPS による測位ができないことがあります。

トンネルの中や
ビル内の駐車場



2 層構造の高速
道路の下



高層ビルなどの間



密集した樹木の間



- 2) GPS アンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている場合、電波障害の影響で一時的に GPS 衛星からの電波を受信できなくなるため、GPS による測位ができないことがあります。
- 3) 3 基以下の GPS 衛星の電波しか受信できない場合は、GPS による測位はできません。

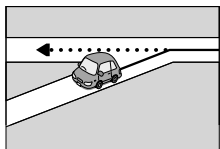
■ GPS 衛星自体の原因により生じる誤差について

- 1) 電波を受信している GPS 衛星の配置が悪いとき（衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき）には、十分な精度が得られないことがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 2) GPS 衛星による測位では、高さ方向の精度は、水平方向と比べると誤差がやや大きくなります。自車の高さよりも上にある衛星の電波は受信できますが、下（地球の裏側）に位置している衛星の電波は物理的に受信できないため、高さに関して十分な比較ができません。

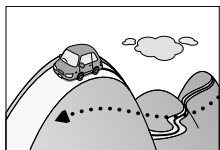
その他の誤差について

以下に示す状況の場合も、測位の誤差が大きくなります。

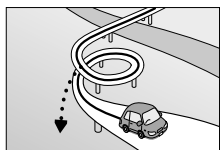
角度の小さいY字路を走行した場合



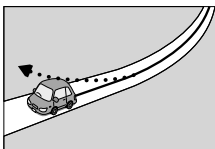
勾配の急な山道や、高低差のある道路を走行した場合



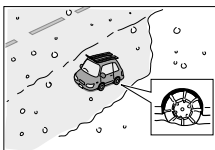
ループ橋などを走行した場合



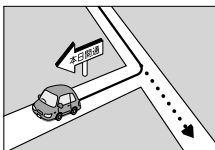
直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐあと



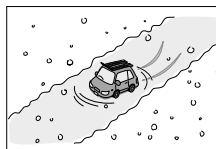
チェーンを装着したときや、タイヤを交換した場合



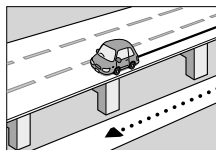
地図データにはない、新設道路を走行した場合



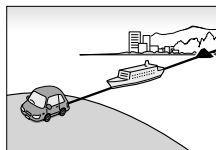
砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合



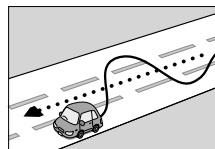
高速道路と側道などが隣接している場合



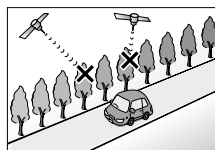
フェリーや車両運搬車などで移動した場合



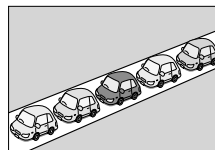
蛇行運転をした場合



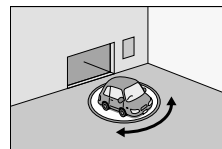
GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合



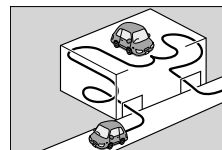
渋滞などで、低速で発進や停車を繰り返した場合



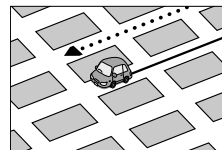
駐車場などのターンテーブルで旋回した場合



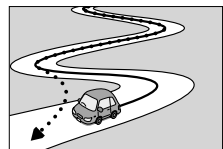
立体駐車場などで、旋回や切り返しを繰り返した場合



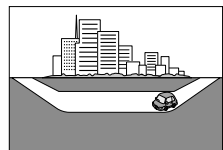
碁盤の目状の道路を走行した場合



ヘアピンカーブが続いた場合



地下駐車場やトンネルなど、GPS衛星による測位が長時間できない場合



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合
- エンジンをかけてすぐに走行しはじめた場合
- 地図と実際の道路形状が異なる場合

■ 地図の道路データについて

地図画面に道路が表示されていても、その道路をルート探索できない場合があります。そのような道路にはマップマッチングもできない場合があります。

■ 準天頂衛星について

従来の GPS 衛星からの信号に加え、準天頂衛星からの信号を受信することで、山間部やビル街でも測位精度を向上することができます。

- この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。©2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会（測量法第 44 条に基づく成果使用承認）**2019年3月発行データ使用**
- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1 - No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。（承認番号 国地企調第 180 号 平成 22 年 9 月 28 日）
- このデータは、国土地理院の技術資料 C1- No.445「小笠原諸島西之島周辺の正射画像（平成 26 年 12 月 10 日撮影）」を利用して作成したものである。
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分 1 国土基本図を使用した。（承認番号 平 30 情使、第 256 号 -46 号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 令元情使、第 320 号 -46 号）
- 上記以外の本地図データの権利関係については、下記ページをご確認ください。
URL : http://www.incrementp.co.jp/aboutmap/2020_1.pdf

■ 交通規制データについて

本製品に使用している交通規制データは、2019年9月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。

■ 放送局リストのデータについて

- 放送局リストのデータは2019年8月現在のものです。
- 放送局の開局、廃局、名称変更、周波数（チャンネル）変更が行われた場合は、実際の内容と表示が異なる場合や、受信できない場合があります。

■ 施設情報および個人情報（電話番号）について

- 電話番号検索は、タウンページのデータを使用しています。
- これらの情報は本ソフト作成後、変更されている場合があります。
- 本ソフトに格納されるあらゆるデータ、個人情報については、購入者の責任において使用するものとし、当社は何らの責を負いません。また、これらの情報に誤りがあった場合でも、当社は何らの責を負いません。

■ 道路地図データについて

本製品の道路地図データは、2019年3月に一般財団法人日本デジタル道路地図協会から発行された全国デジタル道路地図データベースを使用しています。

■ EV充電スポット情報について

EV充電スポット情報は2019年9月現在のものです。

■ その他

- タウンページデータは、NTT タウンページ株式会社が提供する 2019 年 9 月号のデータを収録しています。
- もとのデータそのものが、実際の位置と異なる場合があります。
- 一部のデータでは、ピンポイント検索できない場合があります。その場合、その地区の代表地点が表示されます。
- 駐車場データは、2020 年 4 月 1 日まで対応する。但し、2019 年 11 月時点のデータです。
- タイムズデータについては、パーク 24（株）提供リストに準拠し、2019 年 11 月時点のデータです。
- 高速道路（有料道路を含む）料金データは、2019 年 9 月調査で 2020 年 4 月 1 日時点の軽自動車・中型自動車・普通自動車のデータです。

■ 注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。
- 収録するデータはその正確性を保証するものではありません。データ内容の誤りに対して、取替え、代金の返却はいたしかねます。
- 本データを使用したことによって生じたお客様および第三者のいかなる損害についても、弊社は一切その責任を負いかねます。

©2017（一般財団法人）日本デジタル道路地図協会
©2020 INCREMENT P CORPORATION

■ 本製品をご使用前に必ずお読みください

このナビゲーション製品本体（以下、「本システム」）および同梱品（併せて、以下、「本製品」）には、株式会社 JVC ケンウッド（以下、「ライセンサー」）のソフトウェア、および / または複数のソフトウェアライセンサー（以下、「ソフトウェア供給者」）から当社に対して許諾されたソフトウェア（併せて、以下、「許諾ソフトウェア」）が含まれています。許諾ソフトウェアは、ソフトウェアに関連する書類、マニュアルその他の印刷物を含みます。書類および印刷物は、オンラインまたは電子媒体で供給するものを含みます。

お客様（以下、「使用者」）は本件使用許諾契約書の内容にご同意のうえ、本製品をご使用いただくものと致します。

使用者が本製品をご使用された時点で本契約が成立したものと見なされます。

なお、許諾ソフトウェアにはライセンサーが第三者より直接的にまたは間接的に使用の許諾を受けたソフトウェアが含まれている場合があります。その場合には一部の第三者は本ソフトウェア使用許諾契約書とは別にお客様に対して使用条件を定めております。かかるソフトウェアについては本契約書は適用されませんので別途提示させていただきます「ソフトウェアに関する重要なお知らせ」を必ずご覧ください。

■ 使用許諾契約書

第 1 条（総則）

ライセンサーは、許諾ソフトウェアの国内における非独占的かつ第 3 条第 1 項に定める例外を除き譲渡不能な使用权を使用者に許諾します。

第 2 条（使用权）

1. 本契約によって生ずる使用权とは、許諾ソフトウェアの本製品を使用する権利をいいます。

2. 使用者は、許諾ソフトウェアの一部もしくは全部を複製、複写もしくは修正、追加等の改変をすることができません。
3. 許諾ソフトウェアの使用は私的範囲に限定されるものとし、許諾ソフトウェアは営利目的を含めたとに関わらず、いかなる目的でも頒布することができません。
4. 使用者は、許諾ソフトウェアを取扱説明書またはヘルプファイルに記載の使用方法に沿って使用するものとし、許諾ソフトウェアの全部または一部を用いて著作権法等の法規に違反するデータの使用、複製を行ってはならないものとします。また、指定 PC へのネットワーク接続を用いて、使用者以外の第三者にこれを使用させることは許されていません。

第 3 条 (許諾条件)

1. 使用者は、本製品を譲渡する場合、内在する許諾ソフトウェア（その関連資料、アップデート版、アップグレード版を含む）の使用権については、自らの手元にオリジナル及び一切の複製物、関連資料を残さない事、又譲受人を本ソフトウェア使用許諾契約に従わせる事を条件に、移転できるものとします。
2. 使用者は許諾ソフトウェアに関し、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業を行ってはならないものとします。

第 4 条 (許諾ソフトウェアの権利)

許諾ソフトウェア及びその関連書類に関する著作権等一切の権利は、ライセンサーまたはライセンサーに許諾ソフトウェアの使用、再許諾を許諾した原権利者（以下、原権利者）に帰属するものとし、使用者は許諾ソフトウェア及びその関連書類に関して本契約に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとします。

第 5 条 (ライセンサーの免責)

1. ライセンサー及び原権利者は、使用者が本契約に基づき許諾された使用権を行使することにより生じた使用者もしくは第三者の損害に関していかなる責任も負わないものとします。但し、これを制限する別途法律の定めがある場合はこの限りではありません。

2. ライセンサーは「許諾ソフトウェア」について商品性、互換性及び特定目的に合致していることを保証致しません。

第 6 条（第三者に対する責任）

使用者が許諾ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産権の侵害を理由として紛争が生じたときは、使用者自身が自らの費用で解決するものとし、ライセンサー及び原権利者に一切の迷惑をかけないものとしします。

第 7 条（秘密保持）

使用者は、本契約により提供される許諾ソフトウェア、その関連書類等の情報及び本契約の内容のうち公然と知られていないものについて秘密を保持するものとし、ライセンサーの承諾を得ることなく第三者に開示または漏洩しないものとしします。

第 8 条（契約の解除）

ライセンサーは、使用者において次の各号の一に該当する事由があるときは、直ちに本契約を解除し、またはそれによって蒙った損害の賠償を使用者に対し請求できるものとしします。

- (1) 本契約に定める条項に違反したとき
- (2) 差押、仮差押、仮処分その他強制執行の申立を受けたとき

第 9 条（許諾ソフトウェアの廃棄）

前条の規定により本契約が終了した場合、使用者は契約の終了した日から 2 週間以内に許諾ソフトウェア、関連書類及びその複製物を廃棄するものとしします。

第 10 条（著作権保護）

1. 許諾ソフトウェアに関する著作権及びその他一切の知的財産権は、ライセンサー及び現権利者に帰属するものでありいかなる権利も使用者が有するものではありません。

2. 使用者は許諾ソフトウェアの使用に際し、著作権法及びその関連の法律に従うものとします。

第11条（輸出規制）

1. 許諾ソフトウェアを日本国外に輸出すること（インターネット等を利用した国外送信を含みます）はできないものといたします。
2. 使用者は、許諾ソフトウェアが日本国およびアメリカ合衆国の輸出に関する規制の対象となることを了承するものとします。
3. 使用者は、許諾ソフトウェアに適用される一切の国際法および国内法（アメリカ合衆国の輸出管理規則、アメリカ合衆国、日本国及びその他の政府機関が定めるエンドユーザー、エンドユーザーによる使用及び輸出対象国に関する規制を含みます）に従うことに同意するものとします。

第12条（その他）

1. 本契約の一部が法律によって無効となった場合でも、当該条項以外は有効に存続するものとします。
2. 本契約に定めなき条項もしくは本契約の解釈に疑義を生じた場合には、ライセンサー、使用者は誠意をもって協議し、解決するものとします。
3. ライセンサー及び使用者は、本契約が日本国の法律に準拠し、本契約から生ずる権利義務に関する紛争については、東京地方裁判所をもって第一審の専属管轄裁判所とする事に合意するものとします。
4. 本契約書の各条項は、代替りの契約書が提供されない限り、許諾ソフトウェアのバージョンアップ後のソフトウェアにも適用されるものとします。

以上

■ ソフトウェアに関する重要なお知らせ

本製品のソフトウェアライセンスについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに株式会社 JVC ケンウッドまたは第三者の著作権が存在します。

本製品は、株式会社 JVC ケンウッド及び第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメント（以下、「EULA」といいます）に基づくソフトウェアコンポーネントを使用しております。

「EULA」の中には、フリーソフトウェアに該当するものがあり、GNU General Public License または Lesser General Public License（以下、「GPL/LGPL」といいます）のライセンスに基づき実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするように求めています。

当該「GPL/LGPL」の対象となるソフトウェアコンポーネントに関しては、以下のホームページをご覧くださいようお願い致します。

ホームページアドレス

<http://www.kenwood.com/gpl/j.html>

なお、ソースコードの内容等についてのご質問はお答えしかねますので、あらかじめ御了承ください。

「GPL/LGPL」の適用を受けない「EULA」に基づくソフトウェアコンポーネント及び株式会社 JVC ケンウッド自身が開発もしくは作成したソフトウェアコンポーネントは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

知っておいていただきたいこと ソフトウェア使用許諾契約書

「GPL/LGPL」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は、明示かつ黙示であるかを問わず一切ありません。

適用法令の定め、又は書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、又は使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。当該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「GPL/LGPL」をお読みください。

本製品に組み込まれた「GPL/LGPL」の対象となるソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用頂く場合は、対応するライセンスをよく読んでから、ご利用くださるようお願い致します。なお各ライセンスは株式会社 JVC ケンウッド以外の第三者による規定のため、原文（英文）を本製品に掲載します。

掲載場所は [情報・設定](#) ▾ — [システム設定](#) — [その他設定](#) — [オープンソースライセンス](#) です。

VICIS サービスの問い合わせ

VICIS サービスに関するお問い合わせについては、内容によって次の問い合わせ先にご連絡ください。

- VICIS 関連商品、VICIS 情報の受信エリアや内容の概略、地図表示の内容に関することはお買い上げの三菱自動車販売会社にお問い合わせください。
- VICIS の概念、計画、または表示された情報内容に関することは VICIS センターにお問い合わせください。(ただし、地図表示の表示内容は除く)

<問い合わせ先>

VICIS センター

電話番号：0570-00-8831

※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※ PHS、IP 電話等からはご利用できません。

電話受付時間：9:30 ~ 17:45 (但し土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く)

FAX 番号 (全国)：03-3562-1719

FAX 受付時間：24 時間

- VICIS の最新情報について

VICIS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などは、下記ホームページをご覧ください。インターネット URL <http://www.vics.or.jp/>

VICIS リンクの更新について

VICIS センターでは、レベル 3 の情報の収集と提供に、VICIS リンク (主要交差点ごとに道路を区切った単位) というデータ方式を採用しています。道路の新設や改築、信号機の設置等により道路交通状況が変化する場合、VICIS リンクの追加や変更を行って、適切な情報を提供できるようにしています。

この結果、新しい VICIS リンクによる情報の提供が行われると、変更前の VICIS リンクでは情報が提供されなくなります。ただしユーザーに対する情報提供サービスを維持するため、変更前の VICIS リンクに対しても変更後 3 年間は、従来どおり情報を提供する仕組みになっています。

知識

- VICIS リンクの更新は、地図データの更新が必要です。地図更新についてはお買い上げの三菱自動車販売会社へご相談ください。

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第 1 章 総則

(約款の適用)

第 1 条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第 147 条の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第 2 条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第 3 条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICS サービス契約

当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターと VICS サービス契約を締結した者

(4) VICS デスクランブラー

F M 多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第 2 章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第 4 条 VICS サービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第 5 条 当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第 3 章 契約

(契約の単位)

第 6 条 当センターは、VICS デスクランブラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第 7 条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ね NHK-FM 放送を受信することができる範囲内）とします。
ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第 8 条 VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第 9 条 加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第 4 条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第 10 条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第 11 条 当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第 12 条 1. 当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。
また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。

2. 第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第 4 章 料金

(料金の支払い義務)

第 13 条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第 5 章 保守

(当センターの保守管理責任)

第 14 条 当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第 15 条 1. 当センターは、放送設備の保守上又は工世上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2. 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第 6 章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第 16 条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

- 第 17 条
1. 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは当該変更においても変更後 3 年間、当該変更に対応していない日デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
 2. VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 300 円 (税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

- 本機器で提供している道路交通情報データは、公益財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。また、データ作成には一般財団法人交通情報通信システムセンター (VICS センター) の技術が用いられています。

CD を REC Audio に録音した場合、本機に収録されている Gracenote データベースの中から、アルバム名やアーティスト名、トラック名を検索し、各名称がデータベースに収録されていると、録音したデータに自動で付与します。本機に収録されているデータベース情報は、Gracenote データベース情報を使用しています。

● Gracenote データベースについて

音楽認識技術と関連情報は Gracenote[®] 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote[®] 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ：copyright © 2000-present Gracenote.

Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所有する 1 つまたは複数の特許が適用されます。

適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote のホームページをご覧ください。

Gracenote、CDDb、MusicID、Media VOCS、Gracenote のロゴとロゴタイプ、および “Powered by Gracenote” ロゴは、米国および／またはその他の国における Gracenote, Inc. の登録商標または商標です。

知識

- 「Gracenote 音楽認識サービス」によって提供されたデータについては内容を 100%保証するものではありません。



ご使用上の注意事項

- USB メモリーや SD カードは、車内に放置しないでください。直射日光や高温で、変形や故障の原因になります。
- 本機で再生するオーディオ / ビデオファイルは、必ずバックアップを作成しておいてください。予期せぬ状態で、ファイルが破壊される場合があります。

本機で再生できるディスクメディア

■ ディスク再生対応一覧表

分類	規格	対応	説明
DVD ^[1]	DVD ビデオ	○	—
	DVD オーディオ	×	—
	DVD-R	○	VR モード対応 (DVD-R/RW のみ) CPRM 対応
	DVD-RW	○	
	DVD+R	○	
	DVD+RW	○	
	DVD+R DL (2層)	○	
	DVD-R DL (2層)	○	
	DVD-RAM	×	

○：再生できます △：一部のみ再生できます ×：再生できません

[1]… MJ320D-WM のみ

分類	規格	対応	説明
CD	音楽 CD	○	8cm ディスク非対応
	CD-ROM	○	—
	CD-R	○	パケットライト非対応
	CD-RW	○	
	DTS-CD	×	—
	ビデオ CD、スーパービデオ CD	×	—
	フォト CD	×	—
	HDCD	△	通常の音楽 CD の音質
	CCCD	×	—
その他	デュアルディスク	×	—
	スーパーオーディオ CD	△	CD 層のみ再生可能

○：再生できます △：一部のみ再生できます ×：再生できません

■再生できるディスクフォーマット

ISO 9660 Level 1/ISO 9660 Level 2/Joliet/UDF 1.02/1.50/2.00/2.01/2.50

■使用できないディスク

- 以下のディスクは使用しないでください。



- 記録面（レーベル面の反対側）に着色や汚れがあるディスク。引き込まれない、取り出せないなどの誤動作の原因になります。記録面には触れないようにお取り扱いください。

- ファイナライズ処理を行っていないDVD-R/RW および CD-R/RW は再生できません(ファイナライズ処理については、お使いのライティングソフトやレコーダーのマニュアルをご覧ください)。そのほかにも、記録状態によっては再生できない場合があります。
- 汚れ、傷、ゴミのついたディスク、反りのあるディスク。音飛びなどの誤動作や音質劣化の原因になることがあります。
- 表面に紙テープなどが貼られたディスク、ラベルのノリがはみ出したディスク。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障することがあります。
- レーベル面に印刷ができるディスクを使用するときは、ディスクの説明書や注意書きを確認してください。ディスクによっては取り出せなくなったり、本機が故障することがあります。

■ ディスクのご使用上の注意





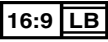
- ディスクが汚れたときは、従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽く拭き取ってください。
- 新しいディスクを使うときは、ディスクのセンターホールおよび外周部に“バリ”がないことを確認してください。“バリ”がついたまま使用すると、ディスクが挿入できなかったり音飛びの原因になります。“バリ”があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。
- 音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリ（スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど）は使用しないでください。故障の原因となります。
- 8cmCD、アダプターは使用できません。ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。

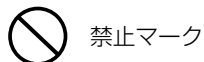
■ DVD のリージョン番号

本機で再生できる DVD リージョン番号（国ごとに割り当てられた番号）は「2」（または2を含むもの）と「ALL」です。

DVD ディスクに表示されているリージョン番号が本機と一致しないと、本機では再生できません。

■ DVD ディスクのマーク

記号	内容
	リージョン番号を表します。このマークが付いているディスクはどのDVDプレーヤーでも再生できます。
	収録されている音声の言語数を表します。1本の映画の中に最大8つの言語を収録できます。お好みの音声で聴くことができます。
	収録されている字幕スーパーの言語数を表します。32カ国語まで収録できます。
	複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、お好みのアングル(角度)で見ることができます。
	映像の画面タイプを表します。左のマークでは標準のテレビ(4:3)で見た場合、ワイド映像(16:9)は上下に黒帯の入る(レターボックス)映像となります。



DVD は、再生箇所により本機での再生操作等規制される場合があります。このようなときは上記のマークが映像上に表示されます。内容についてはディスクのマニュアルをご覧ください。

■ 本機で再生できる SD カード

規格	SD/SDHC/SDXC*1
最大容量	2GB (SD) /32GB (SDHC) /2TB (SDXC)
ファイルシステム	FAT16/FAT32/NTFS/exFAT*2

*1：MMC (MultimediaCard) には対応していません。

*2：このほかのファイルシステムには対応していません。

- SD スピードクラスは Class10 まで対応しています。

■ SD カード使用上のご注意

- miniSD カード、microSD カードは SD カードアダプターを使用することで使用可能ですが全てのカードの動作保証はしていません。
- ご使用の際には、必ず SD カードに付属している取扱説明書も合わせてご確認ください。
- 本機で使用できない場合は、ファイルシステムが FAT16 または FAT32 であることを確認してください。ファイルシステムが異なる場合は、**SDカードの初期化** で再フォーマットしてから使用してください。➡ [その他設定 \(P.393\)](#)
- 本機は SD-Audio には対応していません。
- 全ての SD カードに対して、動作を保証するものではありません。
- SD カードの種類や、記録状態によっては、正常に再生できない場合があります。
- SD カード内のデータは必ずバックアップをしてください。SD カードの使用状況によっては、保存内容が失われる場合があります。保存データが失われたことによる損害については、当社はその補償を一切いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 本機で使用できる USB メモリー

規格	USB 1.1/USB 2.0*1
デバイスクラス	マスタストレージクラス (MSC device) *2
ファイルシステム	FAT16/FAT32/NTFS/exFAT*3

*1：USB3.0には対応していません。

*2：使用するUSBメモリーがUSBマスタストレージクラスに対応しているかは、USBメモリーの販売メーカーにお問い合わせください。

*3：このほかのファイルシステムには対応していません。

- パソコンと接続時、リムーバブルディスクとして認識されるもの
- USBメモリー本体にセキュリティがかかっていないもの

■ USBメモリー使用上のご注意

- 接続したUSBメモリーは運転の支障とならないように設置してください。全てのUSBメモリーに対して、動作や電源供給を保証するものではありません。
- USBハブを介してUSBメモリーを接続しないでください。
- マルチカードリーダーは使用できませんので接続しないでください。
- セキュリティ機能付きのUSBメモリーは使用できません。
- USB規格外のケーブルは動作保証できません。また、延長ケーブルの使用により正常に再生できない場合があります。
- USBメモリーの種類や、記録状態によっては、正常に再生できない場合があります。
- 全てのUSBメモリーに対して、動作や電源供給を保証するものではありません。
- USBメモリーのデータは必ずバックアップをしてください。USBメモリーの使用状況によっては、保存内容が失われる場合があります。保存データが失われたことによる損害については、当社はその補償を一切いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

📖 知識

- 本機で再生できるフォーマットについては、👉 [本機で再生できるオーディオ/ビデオフォーマット \(P.452\)](#) をご覧ください。

- 下記の USB メモリーには対応していません
 - パーティションが複数あるもの
 - パソコンに接続した際、ドライバーを要求されるもの
 - セキュリティ機能など特殊な機能が付いているもの
 - 全ての USB メモリーの動作を保証するものではありません。

■ 本機で再生できるオーディオ / ビデオフォーマット

コーデック		メディア			
		DVD ^[1]	CD	USB	SD
オーディオファイル	MP3	○	○	○	○
	WMA	○	○	○	○
	AAC	○	○	○	○
	WAV	○	○	○	○
	FLAC	○	○	○	○
	Vorbis	○	○	○	○
ビデオファイル	MPEG-4 Video	×	×	○	○
	H.264/MPEG-4 AVC	×	×	○	○

○：再生できます ×：再生できません

[1]… MJ320D-WM のみ

■ 著作権保護されたファイルについて

本機では、コピープロテクトや著作権管理が設定されているオーディオファイルは、再生できません。個人的に楽しむなどの場合を除き、音楽や映像などの著作物を著作権者の許諾を得ずに複製（録音）、配布、配信することは著作権法で禁止されています。

■ オーディオファイル

	MP3	WMA	AAC	FLAC	Vorbis	WAV
対応形式	MPEG 1/2 Audio Layer 3	Windows Media Audio Standard L3 profile (Version 7,8,9)	MPEG2/4 AAC LC、 HE-AAC (V1,V2)	flac	vorbis	RIFF waveform Audio Format (Linear PCMのみ)
拡張子	.mp3	.wma	.m4a	.flac, .fla	.ogg	.wav
量子化ビット 数	16bit	16bit	16bit	16bit/24bit	16bit	16bit/24bit
ビットレート	8 ~ 320kbps, VBR	8 ~ 320kbps	8 ~ 320kbps, VBR	-	-	-
サンプリング 周波数	16k ~ 48kHz	16k ~ 48kHz	16k ~ 48kHz	16k ~ 192kHz *1	16k ~ 48kHz	16k ~ 192kHz *1
タグ	ID3 タグ ver 1.0 / 1.1 / 2.2 / 2.3 / 2.4 (ID3v2 の非同 期化は非対応)	WMA タグ	iTunes m4a メタ データ	Vorbis Comment タグ	Vorbis Comment タグ	RIFF LIST タグ
その他	ジョイント ステレオ対応	DRM/ Professional/ Lossless/ Voice は非対応	iTunes で作成した AAC ファイルのみ再 生可能 DRM/ マルチチャン ネルは非対応	圧縮レベル： 0 ~ 8	-	-

※オーディオファイルの作成方法によっては、本機で再生 / 表示できない場合があります。

※本機で表示できるアルバムアートワーク画像は、画像データのサイズが 650KB 以下のファイルです。

*1：オーディオファイルディスクは 48kHz まで対応しています。

■ ビデオファイル

	MPEG-4 Video			H.264/MPEG-4 AVC			
対応形式	ISO MPEG4			H.264/MPEG-4 AVC			
ファイルコンテナ	AVI	MP4	M4V	AVI	MP4	FLV	M4V
拡張子	.avi	.mp4	.m4v	.avi	.mp4	.flv, .f4v	.m4v
プロファイル	アドバンスドシンブルプロファイル			ベースラインプロファイル、メインプロファイル			
対応音声コーデック	MP3, AAC			MP3, AAC			
最大ピクチャサイズ	1920 × 1080			1920 × 1080			
最大フレームレート	30fps			30fps			
最大ビットレート	8Mbps			8Mbps			

※ビデオファイルの作成方法によっては、本機で再生 / 表示できない場合があります。

※ビデオファイルのビットレートが高い場合は、部分的に再生が停止したり、音飛び / 音切れをする可能性があります。

※本機ではファイルサイズが 4GB 以下のビデオファイルが再生できます。

■ ファイル名とフォルダ名

- 本機で表示できる文字：半角英数字、半角カタカナ、全角文字
- 文字数制限：ファイル名 全角 80 文字 *1（拡張子は除く）

フォルダ名 全角 80 文字 *1

ファイル名またはフォルダ名が文字数制限を超えているファイルは再生できません。

ディスクの場合は使用するライティングソフトやディスクフォーマットによって、文字数が制限される場合があります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

*1：文字数は 3 バイト換算です。

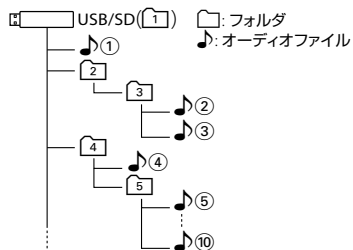
- 使用できない文字：¥、\、/、:、*、?、”、<、>、|
ファイルには正しく拡張子を付けてください。
ディスクの場合は使用するライティングソフトやディスクフォーマットによって、表示できる文字が制限される場合があります。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。

■ ファイル数とフォルダ数の制限

- ディスク
 - 1 フォルダ内の最大ファイル数：999
 - ディスク内の最大フォルダ数：500
 - ディスク内の最大ファイル数：5000
 - フォルダ階層数は、ルートを含めて最大 8 階層となります。
- USB メモリーおよび SD カード
 - 1 フォルダ内の最大ファイル数：9999
 - 1 フォルダ内の最大フォルダ数：9999
 - フォルダ階層数は、ルートを含めて最大 8 階層となります。ただし、フォルダ名 / ファイル名が最大文字数を超える場合は認識できません。
 - デバイス内の最大フォルダ数と最大ファイル数に制限はありませんが、デバイスの容量やファイルシステムによって制限を受ける場合があります。

■ 再生する順番について

- ディスク
ライティングソフトで書き込まれた順
ファイル名の頭に“01”～“99”など再生する順番を入力してから CD-R などに書き込むことで再生する順番を設定できることがあります。
- USB メモリーおよび SD カード
ファイル名の昇順
下図の例では、①から⑩の順で再生されます。



■ ご使用上の注意事項

ディスクを挿入すると、最初にディスク内の全てのファイルをチェックします。再生するディスクに多くのフォルダ、オーディオファイル、ビデオファイル以外のファイルを書き込むと、再生するまで時間がかかることがあります。また、ファイルサーチやフォルダサーチがスムーズに行えない場合があります。

Bluetooth 対応プロファイル

本機は、以下のプロファイルに対応しています。

- HFP (ver.1.6) (ハンズフリープロファイル)
ハンズフリー通話するためのプロファイルです。
- PBAP (ver.1.2) (フォンブックアクセスプロファイル)
電話帳のデータを vCard 形式で伝送するプロファイルです。
- A2DP (ver.1.3)* (高度オーディオ配信プロファイル)
オーディオプレーヤーの音楽を伝送するためのプロファイルです。
- AVRCP (ver.1.5) (オーディオ / ビデオリモート制御プロファイル)
オーディオプレーヤーの再生や選曲などをコントロールするためのプロファイルです。
- SPP (ver.1.2) (シリアルポートプロファイル)
Bluetooth 機器を仮想シリアルポート化するプロファイルです。

Bluetooth 標準規格 Ver.4.1 準拠

*SCMS-T 対応

(SCMS-T とは A2DP に対応したオーディオプレーヤーなどでセキュリティがかかったコンテンツを聴くことができる機能です。)

■ 対応コーデック

SBC/AAC

ハンズフリーフォンについて

- ハンズフリーフォンを使用するときの通話料は、お客さまのご負担になります。
- 安全な場所へ停車してから通話を行ってください。
- ハンズフリーフォンは本機のマイクを使用して通話します。
安全に運転できる姿勢で大きな声ではっきりとお話してください。(マイクに近づいたり、マイクを注視して前方不注意になったりしないようにしてください。)

知識

- Bluetooth 機能搭載機器は、Bluetooth SIG が定めている方法で Bluetooth 標準規格に適合していることの認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては通信できない場合があります。

知っておいていただきたいこと Bluetooth について

- 通話時は通話する相手と交互にお話してください。通話する相手と同時に話した場合、こちらの音声相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなる場合があります。（故障ではありません。）
- 運転席以外からハンズフリーフォンで通話を行った場合、通話の品質が低下することがあります。
- 通話中に本機から離れる（無線通信が不可能な状態になる）と通信は終了（切断）されます。
- 本機は、通話アプリケーションに対応していません。スマートフォンなどにおいて、ハンズフリーフォンの発信ができない場合、既定の発信アプリケーションが通常の電話になっているかご確認ください。その他のアプリケーションが既定設定になっていた場合、正常に発信ができないことがあります。
- 携帯電話と接続した場合は、本機との間に障害物のない場所に携帯電話を置いてください。
- Bluetooth 通信用の車両側アンテナは本機に内蔵されています。携帯電話を金属に覆われた場所や本機から離れた場所に置くと、音が悪くなったり接続できなくなったりする場合があります。
- ハンズフリーフォンの状態で、携帯電話側での操作はしないでください。誤動作をする場合があります。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」「セルフモード」「FAX モード」などの機能を解除してから Bluetooth 接続してください。
- ご使用の携帯電話によっては、携帯電話が省電力モードになっている場合に、Bluetooth の接続性が低下する場合（発信ができないなど）があります。その場合には、携帯電話の省電力モードを解除し、待ち受け画面が表示されている状態にてハンズフリーフォンの操作を行ってください。
- 携帯電話を車内に放置しないでください。炎天下など、車内が高温となり、故障の原因となります。

■ 本機でコントロールできる iPod について

本機からコントロールできる iPod は以下のとおりです。

Made for

iPhone 11 Pro Max	iPhone XR	iPhone 7
iPhone 11 Pro	iPhone X	iPhone SE
iPhone 11	iPhone 8 Plus	iPhone 6s Plus
iPhone XS Max	iPhone 8	iPhone 6s
iPhone XS	iPhone 7 Plus	iPod touch (7th generation)

※音楽再生のみに対応

- 本書では上記 iPod および iPhone をまとめて「iPod」と表記する場合があります。
- 本機に表示できる文字の種類は、半角英数字、半角カタカナ、および全角文字です。ただし、正しく表示できない文字もあります。
- iOS および iPod OS のバージョンにより対応状況が変わる場合があります。

■ iPod の接続について

本機に iPod を接続するときは、iPod/iPhone に付属の Lightning-USB ケーブルと USB 接続ケーブル（別売）が必要です。

別売の後席専用モニターを接続することにより、後席で AV ソースの映像を楽しむことができます。前席（本機）でナビゲーションを表示しながら、後席（後席専用モニター）で AV ソース映像を表示することもできます。

後席専用モニターに表示できる映像について

表示できる映像	TV、DVD、SD（動画のみ）、USB（動画のみ）、VTR、 ドライブレコーダー
表示できない映像	上記以外の映像

- 後席専用モニターによっては、後席専用モニターのリモコンを使って本機の一部の操作が可能です。詳しくは後席専用モニターの取扱説明書をご覧ください。
- 後席専用モニターでは走行中 / 停車中にかかわらず映像が表示されます。
- コピーガードがかかっている番組や DVD は録画機器を経由してモニターで視聴すると正常に受像できません。コピーガードがかかっている番組や DVD を視聴する場合は、録画機器を経由しないで本機とモニターを直接接続してください。
- 車種によっては取り付けできない場合があります。後席専用モニターの詳細は三菱自動車販売会社へご相談ください。
- 本機から後席専用モニターへ出力される信号はアナログ出力となります。TV を受信している場合、放送によってはアナログ出力を禁止している場合があるため後席専用モニターへ出力できないときもあります。
- AV を OFF にすると後席専用モニター側の表示も消えます。
- 後席専用モニターでは、AV 映像（TV、ビデオなどの動画）のみ表示します。
- DVD を再生するとき、ディスク読み込み中は映像が表示されません。ディスクによっては読み込みに時間がかかる場合がありますので、映像が表示されるまでしばらくお待ちください。



「タウンページ」は、NTT 東日本および NTT 西日本の登録商標です。

Windows Media is a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft.

Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.

Manufactured under license from Dolby Laboratories.

Dolby Audio and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

 is a trademark of DVD format/Logo Licensing Corporation registered in the U. S. Japan and other countries.

Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple product(s) identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.

Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.

Apple, iPhone, iPod, iPod touch, iTunes, and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

This item incorporates copy protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights of Rovi. Reverse engineering and disassembly are prohibited.

This software is based in part on the work of the independent JPEG Group.

本機搭載のソフトウェアは、independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

SDHC ロゴ、SDXC ロゴは SD-3C LLC の商標です。

Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の登録商標で、株式会社 JVC ケンウッドはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。

VICS、VICS WIDE は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。

「NaviCon」は株式会社デンソーの登録商標です。

「Android™」および「Android ロゴ™」、「Google Play™」は Google LLC の商標または登録商標です。

「ETC」、「ETC2.0」は一般財団法人 ITS サービス高度化機構の登録商標です。

ITS スポットは国土交通省の登録商標です。

本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。

 FontAvenue

本ソフトウェアは、株式会社日立製作所の音声合成技術を使用しています。「Ruby Talk」は株式会社日立超 LSI システムズの登録商標です。

Ruby Talk[®]

with
 Hitachi
Speech
Synthesizer

本製品には、株式会社コビキタスが開発した高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot™」を搭載しております。

「Ubiquitous QuickBoot™」は、株式会社コビキタスの商標です。

Copyright© 2018 Ubiquitous Corp. All rights reserved.


Ubiquitous

本製品には株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。
ACCESS、NetFront は、株式会社 ACCESS の日本またはその他の国における商標または登録商標です。
Copyright (c) 2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

ACCESS[®]

NetFront[®] Browser DTV Profile

日本語変換は、オムロンソフトウェア（株）の compact Wnn を使用しています。
compact Wnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2012-2017 All Rights Reserved.
Gracenote 及び Gracenote ロゴとロゴタイプは、米国およびその他の国における Gracenote Inc. の登録商標または商標です。

libFLAC

Copyright (C) 2000-2009 Josh Coalson

Copyright (C) 2011-2013 Xiph.Org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i)ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii)DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com)

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODE MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com)

libogg

Copyright (c) 2002, Xiph.org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,

SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

libvorbis

Copyright (c) 2002-2008 Xiph.org Foundation

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

■ モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFT アクティブマトリクス
画面サイズ	7V 型ワイド*
使用光源（照明方式）	LED バックライト方式

* 画面サイズのV型（7V型など）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

■ ナビゲーション部

受信周波数	1575.42MHz (C/A コード)
受信方式	GPS (+MSAS) & QZSS

■ 地上デジタルチューナー部

受信チャンネル	UHF13～52ch
受信方式	地上デジタルテレビ放送方式（日本）（12セグ/ ワンセグ対応）

■ ディスク部

S/N 比	75dB
周波数特性	20Hz～20,000Hz
高調波歪み率	0.1%以下（1kHz）

■ ラジオ・チューナー部

回路方式	AM/FM/MPX ラジオ PLL 方式
受信周波数	FM 76.0MHz ~ 99.0MHz (0.1MHz) AM 522kHz ~ 1629kHz (9kHz)
実用感度	FM 10dBuVEMF AM 36dBuVEMF
S/N 比	FM 55dB (DIN AUDIO フィルター使用時) AM 50dB (DIN AUDIO フィルター使用時)
ステレオセパレーション	FM 20dB 以上 (DIN AUDIO フィルター使用時)
歪み率	FM/AM 0.5%

■ 入出力端子

電源入力端子	TH18 専用コネクタ
外部入力端子	TH08 専用コネクタ
外部出力端子 (MJ320D-WM のみ)	RCA コネクタ (後席専用モニター用) (同梱 32 ピンケーブルより出力)
GPS アンテナ入力端子	GT5 専用コネクタ
DTV アンテナ入力端子	GT13S 専用コネクタ
ラジオ入力端子	GT13SH 専用コネクタ
ETC/ETC2.0 端子 (MJ320D-WM のみ)	5 ピン専用コネクタ
フロント AUX 入力端子	Φ 3.5 ミニジャック

マイク入力端子	TH04 専用コネクタ
USB 端子	GT17 (A) 専用コネクタ
ETC2.0 端子 (MJ320D-WM のみ)	GT17 (C) 専用コネクタ

■ その他

電源電圧	13.2V (9V ~ 16V)
最大出力	49W × 4 (16V)
外形寸法	206mm x 106mm x 162mm (幅×高さ×奥行き) * 突起部は除く
質量	2.5kg (本体のみ)

* 本書に記載の寸法・質量はおよその数値です。

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

■ 保証について

保証期間は、お買い上げ日またはお取り付け日から3年です。
ただし、その期間内でも走行距離が60,000 kmまでといたします。
お買い上げの三菱自動車販売会社から発行される「保証書」に必要事項が記入されている
かお確かめのうえ、お客さまの「車検証入れ」などに入れて大切に保管してください。

■ アフターサービスについて

本機が正常に動作しないときは、この説明書を再度ご覧になってお調べください。
それでも本機が正常に動作しないときは、お買い上げの三菱自動車販売会社へご相談ください。

数字

10 キー（電話をかける）..... 355, 363
3D ビュー..... 65

A

AAC..... 453, 454, 455
AM 放送を聞く..... 183
AUX..... 296
AUX 端子..... 19
AV 画面表示中の案内割り込み..... 125
AV 画面を表示する..... 166
AV 設定..... 168
AV メニュー..... 159

B

Bluetooth オーディオ機器の再生..... 261
Bluetooth 機器の登録..... 45
Bluetooth 設定..... 344
Bluetooth 対応プロファイル..... 458

C

CD の再生..... 209

D

DVD
言語コード表..... 233
再生..... 224

E

ETC2.0 アップリンク..... 334
ETC2.0 自動音声再生..... 334
ETC2.0 受信音..... 334
ETC2.0 情報..... 330
ETC2.0 割り込み..... 334
ETC 音声案内..... 332
ETC 車載器 /ETC2.0 車載器の接続状況..... 406
ETC 情報..... 329
ETC 料金の表示設定..... 333
ETC レーンの表示設定..... 125

F

FLAC..... 453, 454
FM 多重放送..... 146, 153
FM 放送を聞く..... 183

G

GPS..... 427
GPS アンテナの接続状態..... 405
GPS 受信表示..... 51
Gracenote..... 445

H

H.264..... 453, 455

I

iPod/iPhone
（本機でコントロールできるモデル）..... 460
iPod 接続ケーブル..... 460
iPod を再生する..... 255
iPod を接続する（Bluetooth 接続）..... 45
iPod を接続する（USB 接続）..... 253

K

K2 テクノロジー..... 177

M

MP3..... 453, 454, 455
MPEG-4..... 453, 455

N

NaviCon 友達マップ..... 369

Q

Quick メニュー..... 56
Quick メニュー
設定の変更..... 57

R

REC Audio（再生）..... 274
REC Audio（録音）..... 268

S		あ		か	
SD カード.....	450	アスペクト (画面表示サイズ).....	164	カード入れ忘れ案内.....	332
SD カード初期化.....	393	案内音声出力時の AV 音量.....	391	カード抜き忘れ案内.....	332
SD カードの出し入れ.....	236	案内音声の音量.....	391	カード有効期限切れ案内.....	333
SD カードのファイル再生.....	239	案内開始.....	105	画質の調整.....	163
				画面消し.....	28
U		い		画面の明るさの調整.....	27
USB メモリー.....	451	イコライザー調整.....	171	画面の基本操作.....	25, 29
USB メモリーのファイル再生.....	239	イコライザープリセット.....	170	冠水注意ポイント表示.....	75
USB メモリーを接続する.....	235	一般道路でのルート案内.....	112		
		緯度・経度検索.....	100	き	
V		緯度・経度表示設定.....	76	季節規制を考慮した探索.....	111
VICS 情報.....	146	インターチェンジを変更する.....	135	休憩案内設定.....	125
VICS 情報提供時刻.....	51			緊急警報放送 (テレビ).....	203
VICS 情報の表示設定.....	155	え		緊急情報 (FM 多重).....	149
VICS 凶形 / 文字情報を見る.....	151	映像の画面表示サイズ変更.....	164		
VICS マーク.....	148	エコ運転診断情報.....	384	く	
VOIPUT.....	373			クリアボイス機能.....	162
Vorbis.....	453, 454	お			
VTR.....	296	オーディオファイルディスク再生.....	209	け	
		オートリルート.....	112, 114	携帯電話未接続案内.....	348
W		オープンスイッチ.....	18	経由地の順番変更.....	132
WAV.....	453, 454	オプションスイッチ.....	400	経由地の消去.....	133
WMA.....	453, 454	音楽 CD 再生.....	209	経由地の追加.....	129
		音響効果の設定.....	174	言語.....	393
		音声案内について.....	120	現在位置の修正.....	80
		音声入力アプリ.....	373	現在地図画面.....	51
				検索履歴の消去.....	97

こ			
交差点案内図の表示.....	117	車線（レーン）案内音声.....	124
高速道路での逆走報知について.....	123	車速.....	406
高速道路でのルート案内.....	114	車速パルス.....	427
交通情報（ラジオ）.....	182	シャッフル再生（iPod）.....	258
合流案内音声.....	124	ジャンル検索.....	90
個人情報の初期化.....	396	住所検索.....	95
コントロールパネル.....	18	渋滞情報.....	147
コントロールパネルの角度調整.....	26	渋滞情報を考慮した探索.....	110
コンパスボタン.....	51, 65	周辺施設検索.....	92
		受話音量.....	392
		消音.....	391
		情報設定.....	382
		情報・設定メニュー.....	382
		情報バー.....	53
さ		す	
細街路.....	51	ステアリングスイッチ（オーディオ）.....	21
再生できるディスク.....	446	スピーカー出力レベル設定.....	179
サウンドの設定.....	168	スピーカーディレイ設定.....	180
サウンドライザー.....	175	スマート IC を利用した探索.....	110
サンプリング周波数.....	454	スマートフォン連携.....	365
し		せ	
市街地図の表示設定.....	75	セキュリティインジケータ.....	20, 391
時間規制道路を考慮した探索.....	111	セキュリティコード.....	397
自転車マーク.....	52, 74	接続確認.....	405
システム情報.....	403	センサー学習.....	394, 395
システムの設定.....	390		
自宅へ帰る.....	86		
自宅を登録.....	42		
自宅を変更する.....	145		
視聴予約.....	198, 200		
		そ	
		走行軌跡の消去.....	79
		走行軌跡の表示.....	52, 75
		走行軌跡表示を設定.....	79
		操作音の出力設定.....	393
		送話音量.....	392
		ソース切替画面.....	159
		ソースレベル（音量）設定.....	178
		ソースをオフにする.....	167
		た	
		探索条件.....	108
		ち	
		地図 2 画面.....	72
		地図 & AV 画面.....	72
		地図記号.....	82
		地図更新について.....	156
		地図の縮尺.....	70
		地図表示型情報.....	147
		地図表示の設定.....	74
		地図をスクロール.....	66
		地点登録.....	138
		着信音量.....	392
		着信の自動応答.....	345
		駐車場情報.....	147

て			
ディスク挿入口.....	20	登録地の編集.....	140
ディスクの出し入れ.....	207	登録地表示設定.....	74
データ放送を見る (テレビ).....	201	特別メモリ地点の登録.....	138
デモ走行.....	137	特別メモリ地点の登録 (Quick メニュー).....	63
テレビの設定をする.....	204	特別メモリ地点の呼び出し (Quick メニュー).....	56
テレビを視聴する.....	187	時計.....	52
電源オン / オフ.....	24	時計表示の設定.....	393
電話 1 / 電話 2.....	46, 354	トップメニュー画面.....	31
電話帳の登録.....	360	ドライブレコーダーの映像を見る.....	328
電話の着信.....	351	ドライブレコーダーの接続状態.....	406
電話番号検索.....	98	な	
電話メニュー.....	349	ナビ設定.....	383
電話をかける		に	
ダイヤル.....	363	入力履歴の初期化.....	394
電話機を選ぶ.....	354	の	
電話帳.....	361	ノースアップ.....	65, 75
履歴.....	359	は	
ワンタッチ.....	357	パーキングブレーキ.....	406
と		ハイウェイモード画面.....	114
同乗者スリープ機能.....	161	ハイウェイモード画面の表示設定.....	116
到着予想時刻 / 距離.....	112	パスキー.....	46, 346
盗難多発地点.....	122, 391	パスブースト.....	175
登録機器の消去 (Bluetooth).....	343	バランス調整.....	173
登録地検索.....	94	番組表を見る (テレビ).....	194
登録地の編集		ハンズフリー通話.....	46, 349
グループの編集.....	142	販売会社 (電話をかける).....	350
登録地の消去.....	144	ふ	
		フェーダー調整.....	173
		フェリーを利用した探索.....	111
		踏切案内音声.....	124
		フライビューマップ表示.....	75
		分岐イラストの表示.....	118
		へ	
		ペアリング (Bluetooth).....	45
		平均走行速度の設定.....	108
		ヘディングアップ.....	65
		ほ	
		ポイントスクロール.....	66
		放送局の登録.....	192
		方面看板.....	53
		方面看板の表示設定.....	125
		ま	
		マジックワード一覧.....	380
		マップコード検索.....	99
		マップコード表示設定.....	76

み			
道幅を考慮した探索.....	110	目的地メニュー.....	85
三菱自動車純正用品オリジナル		文字入力.....	35
ナビゲーション連動ドライブレコーダー		文字入力 (キーボード形式).....	36
microSD カードの初期化.....	327	文字入力 (テンキー形式).....	37
映像を見る.....	306	ゆ	
設定.....	322	ユーザーカスタマイズ.....	52, 392
ファイルの再生.....	310	ユーザー切替.....	388
ファイルの消去.....	318	ユーザー名の編集.....	389
ファイルの保護 / 解除.....	316	郵便番号検索.....	101
む		ら	
無料地図更新.....	156	ラウドネス.....	175
め		ラジオを聞く.....	183
名称検索.....	87	ランダム再生	
メッセージ.....	423	Bluetooth オーディオ機器.....	265
メンテナンス情報の設定.....	401	CD・オーディオファイルディスク	
も		217, 219
目的地検索.....	85	REC Audio.....	277
目的地 / 自宅接近時の AV 音量ダウン.....	181	USB メモリー・SD カードの	
目的地設定.....	103	オーディオファイル.....	242, 277
目的地の順番変更.....	132	USB メモリー・SD カードの	
目的地の消去.....	133	ビデオファイル.....	239, 244
目的地表示.....	127	ランドマーク情報の表示.....	55
目的地付近の地図画面.....	127	り	
		リアライザー.....	175
		リダイヤル (電話をかける).....	350
		リバース.....	406
		リバース時の AV 音量.....	392
		リピート再生	
		Bluetooth オーディオ機器.....	264
		CD・オーディオファイルディスク	
		216, 219
		DVD-VR.....	228
		DVD ビデオ.....	226
		iPod.....	257
		REC Audio.....	276
		USB メモリー・SD カードの	
		オーディオファイル.....	242, 276
		USB メモリー・SD カードの	
		ビデオファイル.....	246
		リヤビューカメラ.....	300, 301
		履歴検索 (目的地).....	96
		る	
		ルート案内音声.....	124
		ルート案内の終了.....	126
		ルート学習.....	107
		ルート学習結果の初期化.....	111
		ルート消去.....	126
		ルート沿い.....	92
		ルートの全表示.....	137
		ルートの探索条件.....	105
		ルート編集画面.....	128
		ルートを再探索.....	126

れ

レーン（車線）情報..... 52

ろ

録音..... 268

録音設定..... 272

わ

割り込み表示の時間..... 334

ワンセグ..... 191

ワンタッチダイヤルから電話をかける..... 357

ワンタッチダイヤルの登録..... 355

ワンタッチダイヤルの登録を消去..... 357



お問い合わせ、ご相談は下記にお願いいたします。

三菱自動車

全国共通フリーダイヤル
(Toll Free)

お客様相談センター ☎0120-324-860

(Customer Relations)

お客様の個人情報は厳重に取り扱い、お問い合わせへの対応に使用いたします。
また、ご相談内容によっては適切な対応をさせていただくため、三菱自動車販売会社
等へ必要な範囲で情報を開示し、販売会社等からお客様にご連絡を取らせていただく
場合もございますので、予めご了承ください。

なお、当社における個人情報の取り扱いの詳細については三菱自動車ホームページ
(www.mitsubishi-motors.co.jp/privacy/)にて記載しております。



B5A-3441-00